

我が国が締結した EPA の効果と課題に関する 調査研究報告書

平成 21 年 3 月

財団法人 国際経済交流財団
委 託 先 株式会社野村総合研究所



この事業は、競輪の補助金を受けて実施したものです。
<http://ringring-keirin.jp/>



当該事業結果の要約

調査の背景と目的：

我が国は、2009年3月末時点で、東アジアを中心に10カ国1地域との間でFTA（自由貿易協定）/EPA（経済連携協定）に署名している。このうちシンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイとのFTA/EPAについては、発効後1年以上が経過した。シンガポールとのEPAは、昨年改訂議定書の署名が行われ、2009年にはメキシコとのEPA再協議が始められようとしている。一方、近年ASEAN+6（日中韓、印、豪、ニュージーランド）などの広域経済統合を提唱する動きや、日本企業の海外進出拠点間の取引を活性化するため、第三国間のFTAの重要性を唱える声も高まっている。このような中で、我が国としては、今後のFTA/EPA政策を戦略的に行っていく必要がある。本調査研究は、我が国が効果的なFTA/EPAを実現してゆくために、既存FTA/EPAの利用実績と効果、利用上の問題点を分析する。なお、本調査では、アンケート票を企業に送付した2008年11月時点で発効していた7つのEPA（日シンガポールEPA、日メキシコEPA、日マレーシアEPA、日チリEPA、日タイEPA、日インドネシアEPA、日ブルネイEPA）を対象としている。

調査の内容と結果：1）アンケート調査、2）統計調査

- ・ 日本企業のFTA/EPA認知・理解・利用度に関するアンケート調査を実施した
- ・ アンケートの対象は、貿易を行っている中堅企業を中心に、10,000社（回収率は12/25段階で19.1%に当たる1912通）。当該企業の貿易事務担当者に回答していただくよう、調査票で依頼。
- ・ アンケートの内容/項目（多肢選択式）
 - ① 回答企業の属性（業種、職種、職位）
 - ② 回答企業では、日本のFTA/EPA相手国との間で貿易をしているか
 - ③ 回答企業の海外取引体制
 - ④ 回答企業の取扱品目の輸入先（EPA相手国または日本）での関税率（一般税率、EPA税率）を把握しているか
 - ⑤ 回答企業の取扱品目の原産地規則を把握しているか
 - ⑥ 回答者の勤務先で、FTA/EPAが使われているか
 - ⑦ （⑥で使われていない場合）その理由
 - ⑧ 今後のFTA/EPAの利用展望（日本が現在交渉中のFTA/EPA、第三国間のFTA）
 - ⑨ 今後FTA/EPAを利用するに当たり、収集したい情報と、希望する情報提供元
- ・ アンケートの実施により、以下の結果を得た。
 - ① 海外取引を行っている企業（回答企業）の中で、EPA相手国1カ国以上との間に輸出取引があるのは約6割、輸入取引があるのは約3割である。
 - ② （有税品目を取り扱っていると答えた企業のうち、EPAを使っていると回答した企業の割合をEPAの「利用率」と定義した場合）各EPAの利用率は以下の通りとなり（下図参照）、全般的に日本からの輸出よりも日本への輸入での利用率の方が高い。（ただし、ほとんどの品目の一般税率が無税であるシンガポールとブルネイを経由して、その他の国に輸送されるケースもあるため、本調査の「利用率」には誤差があるこ

とに注意が必要。)

図表：EPA 利用国の割合

【「有税品目取扱いあり」と回答した方のみ】

EPAを利用していますか？（「有税品目取扱いあり」と回答した方のみ）

				一品目 以上で 利用	割合 N=有税品目 取り扱い企 業数
件数	問 7－4	タイ	輸出	116	28%
	問 8－4	インドネシア	輸出	69	30%
	問 9－4	マレーシア	輸出	55	24%
	問10－4	シンガポール	輸出	14	11%
	問11－4	メキシコ	輸出	59	50%
	問12－4	チリ	輸出	42	55%
	問13－4	ブルネイ	輸出	2	15%

【「有税品目取扱いあり」と回答した方のみ】

EPAを利用していますか？（「有税品目取扱いあり」と回答した方のみ）

				一品目 以上で 利用	割合 N=有税品目 取り扱い企 業数
件数	問 7－4	タイ	輸入	98	58%
	問 8－4	インドネシア	輸入	52	50%
	問 9－4	マレーシア	輸入	42	55%
	問10－4	シンガポール	輸入	12	28%
	問11－4	メキシコ	輸入	11	50%
	問12－4	チリ	輸入	18	75%
	問13－4	ブルネイ	輸入	0	-

注：ハイライトして
いるのは有税品目
の取扱いが多い上
位 1 (2) 国である。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

- ③ 利用率が高いのは、輸出ではメキシコ、チリとの EPA、輸入では、タイ、マレーシア、チリとの EPA である。
- ④ 取扱品目で見ると、輸出で EPA を利用している企業数が多い分野は、機械・電機・輸送機器（いずれも部品含む）、輸入では、食品・繊維製品である。
- ⑤ 現在 EPA を利用していない理由としては、いずれの国を貿易対象としているか、輸出か輸入かにかかわらず、「関税引き下げ対象品目の貿易量が少ない」、「利用コストに見合うメリットがない」、「原産地証明発給申請に際しての作業が煩雑」、「EPA の利用方法がよく分からない」というものが目立った。

- ⑥ 今後の FTA/EPA の利用に際して、具体的な情報として不足が感じられているのは関税率情報であり、準公的機関（JETRO など）、商工会議所、乙仲、中央官庁からの情報提供が望まれている。
 - ⑦ 上記 7 つ以外の日本の EPA で、2008 年 12 月以降に発効したもの、署名済みのもの、大筋合意に至ったもの、交渉中であるものの中では、ASEAN、韓国との EPA への利用希望が多い。
 - ⑧ 第三国間 FTA/EPA については、「使っている」、「検討中」と回答した企業よりも「第三国間の FTA/EPA には興味がない」とした企業、無回答であった企業の方が圧倒的に多いが、「使っている」、「検討中」と回答した企業は、大企業ほど多くなる傾向が強かった。
- ・ 上記に加えて、日本の輸出入統計を用いて、FTA/EPA の発効の結果、FTA/EPA 対象商材の貿易が活性化したか、どの程度貿易量が増えたかを調査した
 - ・ 発効後 2 年が経過し、また、EPA 締結後に一般税率を引き下げた品目が比較的少なく、効果が見えやすいと考えられるマレーシアとの貿易を検討対象とした。
 - ・ 統計を用いた分析により、以下の結果を得た。
 - ① 輸出においては、EPA 対象となったもののうち、鉄鋼（関連製品含む）、重機、非鉄金属（関連製品含む）の貿易増加額が特に大きかった。
 - ② 輸入においては、石油・油脂関連製品、プラスチック（関連製品含む）の貿易増加額が特に大きかった。

今後の FTA/EPA 利用促進に向けて

- ・ 現在、FTA/EPA の利用を阻害している要因ごとに、利用促進策を考える必要がある。
 - 1) 即時撤廃品目が限られていること
EPA で十分に関税が下がっていないため、利用が進んでいないと考えられる。したがって、EPA 見直しの政府間交渉で、関税引き下げスケジュールを見直す、EPA 対象品目を増やすなどして、できるだけ早期に、関税を十分に下げること努めるべきである。
 - 2) 対象品目の貿易量が少ない企業が多いこと
対象品目の貿易量が少なくても、EPA 利用のコストメリットが出るような、利用手続きを考えるべきである。たとえば、原産地証明手続きを簡略化し、手数料を下げるなど。最終的には、自己認証制度の採用まで見据えた、簡素化された原産地証明手続きが求められる。
 - 3) FTA/EPA 利用のメリットが、コストに見合わないこと
上記同様、原産地証明手続きの簡略化、手数料低減を考えてゆく。まずは、原産地証明の申請書への入力項目を減らす、過去に一度申請したものについて、サイド入力不要にする、など。
 - 4) 原産地証明取得の手続きが煩雑であること

上記同様、原産地証明手続きの簡略化が求められる。

5) FTA/EPA 利用方法が不明確であること

企業が EPA 利用方法にアクセスしやすい環境を、JETRO や商工会議所と共同して作ってゆくことが求められる。具体的には、企業から最も求められている関税率情報と EPA の利用方法を、企業がすぐに手に取れる形で提示してゆく。たとえば、本調査で行ったアンケートに同封したパンフレットの内容を、より分かりやすく、より多くの企業にとっての教本となるようなものとしたうえで、定期的に改訂し、企業に定期的を送付する。

目 次

第1章 本調査の検討の枠組み	1
1. 本調査の背景	1
2. 調査の目的	1
3. 調査内容と方法	2
1) アンケート調査	2
2) 統計を使った調査	3
第2章 アンケートから見るFTAの利用状況	4
1. アンケート実施の基本的な考え方	4
1) 検証する仮説	4
2) 仮説に沿ったアンケート内容の決定	5
3) 仮説に沿ったアンケート対象の抽出	6
2. アンケートから見るFTA/EPAの利用状況	8
1) 回答者のプロフィール	8
2) 輸出取引におけるFTA/EPAの利用状況	12
3) 輸入取引におけるFTA/EPAの利用状況	28
4) 取引相手国別にみるFTA/EPAの利用状況（主要なもののみ抜粋）	43
3. アンケートから見るFTA/EPAの今後の利用展望	93
1) 発効に向けて準備中の日本のFTA/EPAの利用展望	93
2) 第三国間のFTAの利用展望	94
3) 今後のFTA/EPA利用に向けた情報提供に関する要望	95
第3章 統計から見るFTA/EPAの効果—日・マレーシアEPAを題材として—	97
1. 統計調査の基本的な考え方	97
1) 検証する仮説	97
2) 統計調査の内容と手法	97
2. 統計から見る貿易額の進捗	99
1) 輸出取引におけるFTA/EPAの効果	99
2) 輸入取引におけるFTA/EPAの効果	103
第4章 FTA/EPAの今後のより一層の利用促進にむけて	107
1. 調査結果から見えた問題点	107
2. 現在FTA/EPAの利用が進んでいない理由に応じた利用促進策	107
1) 即時撤廃品目が限られていること	107
2) 対象品目の貿易量が少ない企業が多いこと	107
3) FTA/EPA利用のメリットが、コストに見合わないこと	108
4) 原産地証明取得の手続きが煩雑であること	108
5) FTA/EPA利用方法が不明確であること	108
6) 経営層までも含めた利用ガイダンスが十分でない	108
3. 利用促進策のまとめ	109

1) 国家間交渉における利用促進策	109
2) 日本国内制度としての利用促進策.....	109

参考資料

1. アンケート調査関連	113
1) アンケート調査票	113
2) アンケート集計結果.....	125
2. 統計調査関連	153
1) 輸出における日・マレーシアEPA効果.....	153
(1) 部ごとの比較（EPA対象品目）	153
(2) 部ごとの比較の補正一覧	172
(3) 類ごとの比較	173
2) 輸入における日・マレーシアEPA効果.....	175
(1) 部ごとの比較（EPA対象品目）	175
(2) 部ごとの比較の補正一覧	191
(3) 類ごとの比較	192

第1章 本調査の検討の枠組み

1. 本調査の背景

我が国は、2009年3月末時点で、東アジアを中心に10カ国1地域との間でFTA（自由貿易協定）/EPA（経済連携協定）に署名している。このうちシンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイとのFTA/EPAについては、発効後1年以上が経過した。シンガポールとのEPAは、昨年改訂議定書の署名が行われ、2009年にはメキシコとのEPA再協議が始められようとしている。一方、近年ASEAN+6（日中韓、印、豪、ニュージーランド）などの広域経済統合を提唱する動きや、日本企業の海外進出拠点間の取引を活性化するため、第三国間のFTAの重要性を唱える声も高まっている。このような中で、我が国としては、今後のFTA/EPA政策を戦略的に行っていく必要がある。本調査研究は、我が国が効果的なFTA/EPAを実現してゆくために、既存FTA/EPAの利用実績と効果、利用上の問題点を分析する。

なお、本調査では、アンケート票を企業に送付した2008年11月時点で発効していた7つのEPA（日シンガポールEPA、日メキシコEPA、日マレーシアEPA、日チリEPA、日タイEPA、日インドネシアEPA、日ブルネイEPA）を対象としている。

① （アンケート票を企業に送付した）2008年11月時点で発効している日本のEPAは7つに上っているが、**実際に日本企業が、輸出・輸入の両面において、これをどの程度、どのように活用しているかの実態は必ずしも明確でない。**

② FTA/EPAの「利用率」は、これまで様々な手法で調査されてきたが、会社数、原産地証明発給数、当該国との貿易の全体額のいずれで見ても、正確に把握することは難しい。今後、FTA/EPAの利用を広めるためにも、より**実態に沿った形で、FTA/EPAがどの程度、どのような企業に利用されているのかを知る必要がある。**

③ 利用実態を把握するとともに、今後の利用者を広げてゆくためには、現在**FTA/EPAを知らない企業と、知っているが利用していない企業の両方に、FTA/EPAを利用することによるメリットを周知する必要がある。**この中で、後者の未利用の理由は、既存の調査の中で明らかになりつつあるので、**前者により重点を置いて、その実態を明らかにすることが求められていると考えられる。**

2. 調査の目的

1. で記述した背景に鑑み、本調査は以下の目的を持って行われた。

① FTA/EPAの認知および利用を浸透させてゆくことを目的とし、**現在の認知および利用の度合いについて、企業の声と統計情報をもとに明らかにする。**

② すでに発効しているFTA/EPAに関して、その利用の度合いを明らかにすることにより、**統計上の数字から、日本の貿易に対するFTA/EPAの寄与度を分析する。**

上記①および②の結果を通じて、今後のFTA/EPA認知および利用を深化させてゆくための施策について検討する。とくに、「FTA/EPAの認知を深化させることによって、利用が今よりも広がる」という仮説に基づき、FTA/EPAを知らないが、今後使うとメリットを享受できるであろう企業のプロファイルを明らかにし、そこにFTA/EPAの基礎的な情報と利用の仕方につ

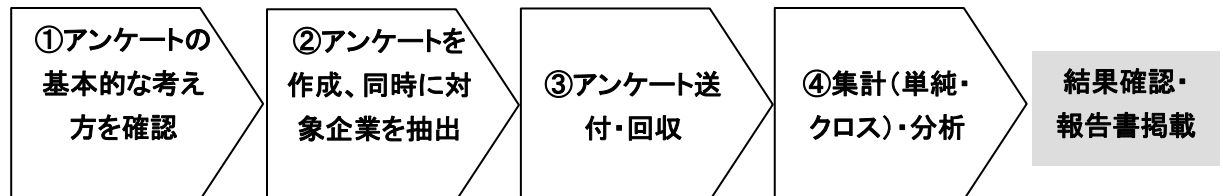
いて簡潔に訴えかける。

3. 調査内容と方法

1) アンケート調査

海外取引のある日本企業 1 万社を対象に、EPA の認知度と利用度、今後の利用展望についてのアンケートを実施した。

● アンケート実施のプロセス



① アンケートの基本的な考え方を確認

アンケート調査は、以下の考え方に基づいて行った。

- ✓ すでに発効している FTA/EPA に関して、その利用の度合いを明らかにすることにより、日本の貿易に対する FTA/EPA の寄与度を分析する
- ✓ FTA/EPA の利用を促進してゆくため、その利用に関するメリットと問題点を構造的に抽出する
- ✓ FTA/EPA をより積極的に使うことによって、より製品を安価に輸出入できるにもかかわらず、FTA/EPA を利用していない中小企業が多く存在するのではないかという仮説を検証する

② アンケート作成、同時に対象企業抽出

①の考え方に基づき、FTA/EPA の利用状況、今後の利用展望と、現在企業が感じている利用障害を明らかにするようなアンケートを作成した。

同時に対象企業を、①の考え方を検証できるよう、事業所統計と帝国データバンクの企業情報に基づいて抽出した。

③ アンケート送付・回収

②で抽出した企業にアンケートを送付、実査期間は 2008 年 11 月中旬から 12 月初旬までの 3 週間として、期限内に回収されたものを分析の対象とした。

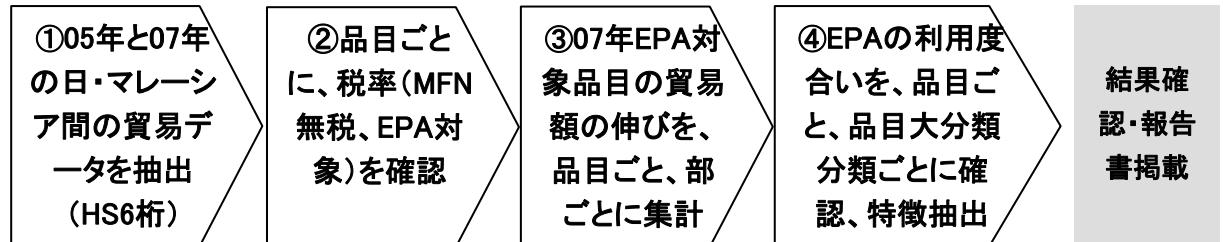
④ 集計・分析

集計は、単純集計のみならず、クロス集計も行った。基本的には、企業のプロフィールを明らかにする質問と、企業の EPA 利用状況、今後の利用展望を確認する質問のクロスを取った。

2) 統計を使った調査

日本とマレーシアとの貿易を例に取り、貿易統計に基づいて、2006 年に発効した EPA の効果を分析した。

● 統計を使った調査のプロセス



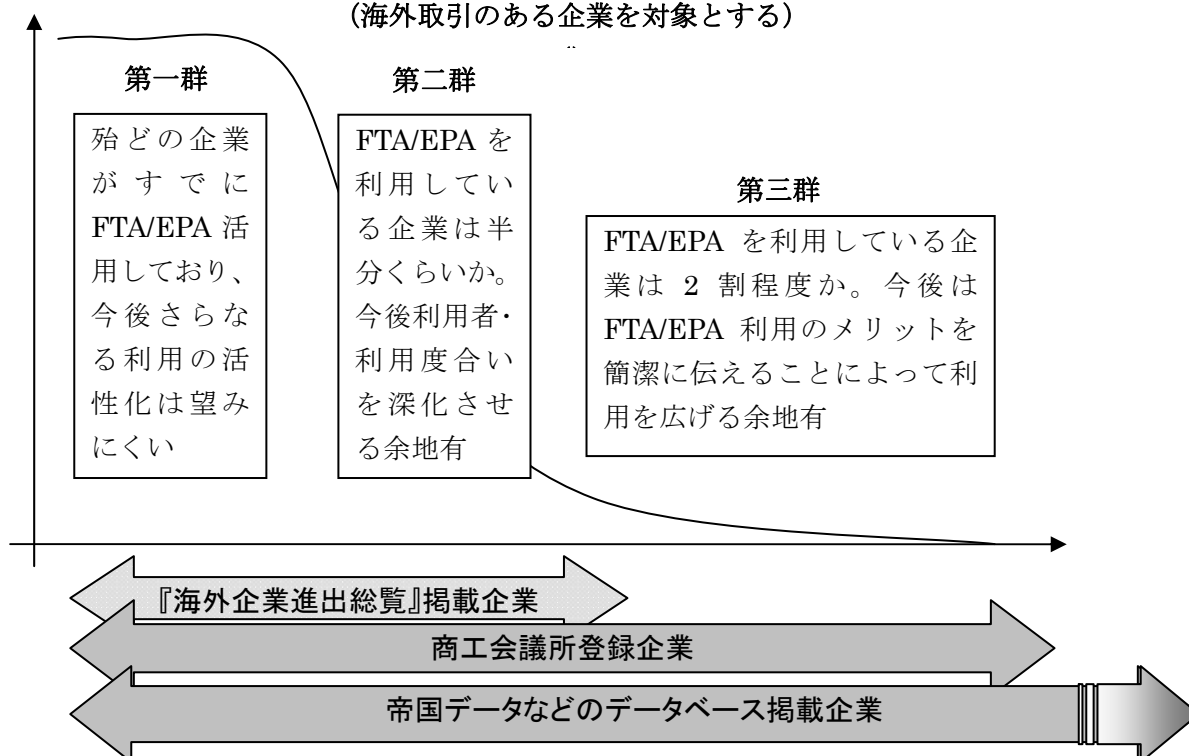
第2章 アンケートから見るFTAの利用状況

1. アンケート実施の基本的な考え方

1) 検証する仮説

企業を対象としたアンケートを行って、以下の概念図の検証を行った。

図表：売上高と FTA/EPA 利用の関連を示す概念図
(海外取引のある企業を対象とする)



EPA の利用度合いの視点で考えると、海外取引のある日本企業は大きく次の三つの区分に分類しうる。

- ✓ 「第一群」…日本の EPA 相手国に、すでに 1 カ国以上進出する大企業。ここに属する企業は、ほとんどが、すでに FTA/EPA を 1 品目以上、もしくは 1 カ国以上で利用していると考えられる。
- ✓ 「第二群」…FTA/EPA 相手国 1 カ国以上に進出しているか、複数国との間で貿易取引を行っている中堅企業。ここに属する企業で、FTA/EPA を 1 品目、もしくは 1 カ国以上で利用している企業は、半数前後と予測される。
- ✓ 「第三群」…その他中堅以下の企業。ここに属する企業には、まだ FTA/EPA の利用はあまり浸透していないと考えられる。

今後の FTA/EPA の利用を、会社数でどこまで広げられるかという視点で考えると、上記第一群の企業よりも、第二群以下、とくに、第三群の企業に訴えかけてゆくことが有効である

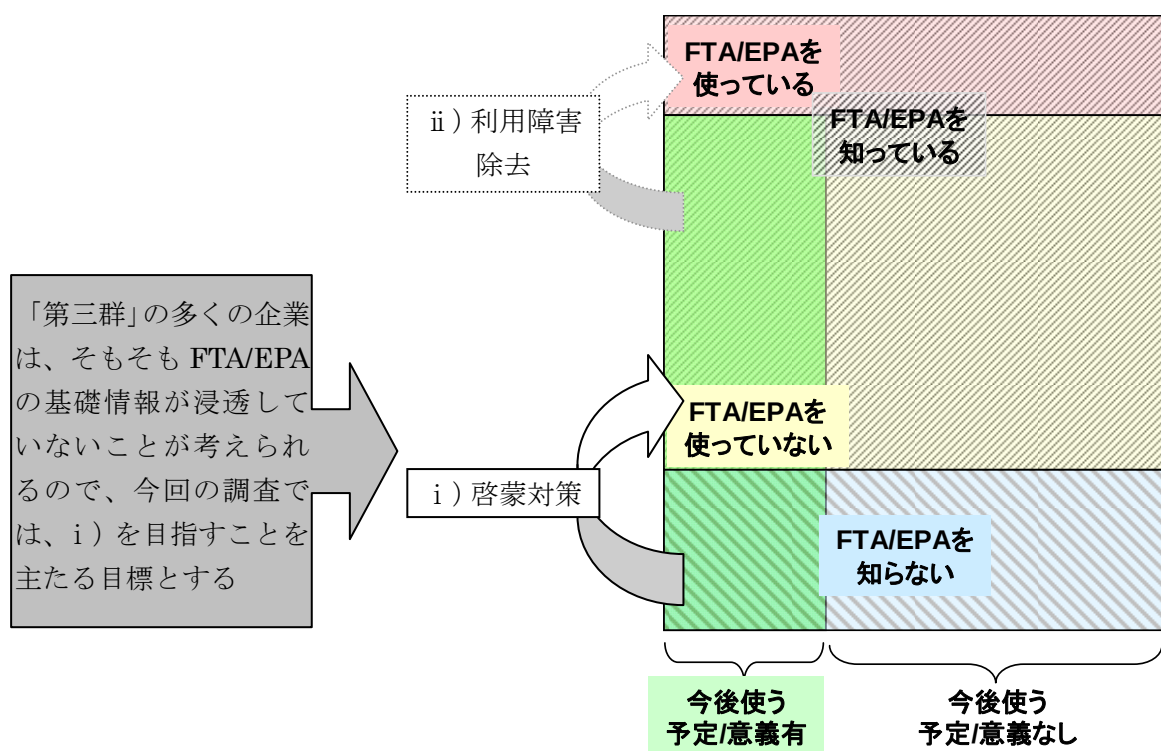
と考えら得る。そこで、本調査においては、まず、この「訴えかけ」のための基礎的な段階として、FTA/EPA の利用が不十分であると推測される企業（「第二群」および「第三群」に属する企業）について、そのプロフィールを抽出し、その社数・貿易量を推計するとともに、FTA/EPA の基礎情報と利用の仕方を訴えかけて、関心・利用を喚起することを目指した。

2) 仮説に沿ったアンケート内容の決定

1) の仮説を検証、ゴールを目指すため、アンケートの内容は以下の方針に則って定めた。

下図の各枠の大きさを企業数で推計できるようなものとする（下記の図は、貿易量を元にした推計図）。

図表：アンケート調査の基本的な考え方



海外取引のある企業における FTA/EPA の利用状況を全般的に把握することによって、上記概念図をより明確に描くことを目指す。

多くの企業にはあまりインパクトを持たないシンガポールおよびブルネイとの FTA/EPA も含め、アンケート票を企業に送付した 2008 年 11 月時点で発効していた 7 つの日本の FTA/EPA を対象とする。

「第二群」以下、特に「第三群」の多くの企業は、そもそも FTA/EPA の基礎情報が浸透していないことが考えられるので、主には、上図「i. 啓蒙対策」となるよう、FTA/EPA の**教本的な位置づけ**を持つアンケートとする。具体的には、アンケートの中で以下の項目を知らせつつ、企業が FTA/EPA の内容を知ることができるようにした。

- ① FTA/EPA とは何か
- ② 日本は、どこの国・地域との間に FTA/EPA を結んでいる/結びつつあるか
- ③ FTA/EPA を利用するには、関税率の確認、原産地規則の確認が必要であること

ただし、「第二群」と「第三群」の一部には、FTA/EPA の基礎情報は理解していながらも、何らかの理由で FTA/EPA を利用していない企業も一定程度存在すると考えられるため、アンケートの内容は、**最終的には上図「ii）利用障害除去」も見据えられるものとした**。具体的には、アンケートの中で、現在利用していない理由を明らかにし、それをもとに、今後の利用障害除去の方策を考えられるようにした。

3) 仮説に沿ったアンケート対象の抽出

アンケートの対象企業は、1) の仮説を検証するため、以下の方針に基づいて選定した。

- ① **業種**としては、FTA/EPA の利用に関わっていると考えられる、**製造業と卸売業**に絞り込んだ。
- ② 次に、FTA/EPA の利用に関して尋ねるため、上記業種の中でも、**海外取引がある企業**に絞り込むこととした。
- ③ FTA/EPA 利用を今後広げてゆくことを考え、「**FTA/EPA を使う余地があると考えられる規模の企業**」を重点的に対象とした。

具体的には、事業所統計と帝国データバンクの企業情報に基づき、以下のように抽出した。

図表：従業員規模別企業数（製造業、運輸業、卸売業）

（単位：社）

業種	コード番号	従業員規模 (人)	0～49	50～99	100～499	500～999	1000～	全体
製造業	F	全 体	244,231	13,017	—	—	760	269,311
	19～39	全 体	170,731	12,247	9,754	1,000	772	194,504
	19～39	海 外 取 引 有	5,083	1,874	2,691	497	526	10,671
卸売業	49～54	全 体	173,311	5,531	—	—	208	183,646
	40～42	全 体	221,012	7,506	5,502	487	252	234,759
	49	各 種 商 品 卸 売 業	739	19	—	—	12	810
	4011	各種商品卸売業(従業員が 常時100人以上のもの)※	14	10	86	19	18	147
	4019	その他の各種商品卸売業	2,044	77	23	1	0	2,145
	40-42	海 外 取 引 有	14,202	1,460	1,273	138	60	17,133

出所)事業所統計(平成16年度)、帝国データバンク企業情報

- ① 製造業と卸売業について、小手の卸売業は、FTA/EPA 利用を広げる余地が少ないと考え、両業種の割振は、製造業：卸売業＝10,671（製造業海外取引あり全数）：2,931（卸売業海外取引ありのうち、従業員50人以上）で、1万社を割り振り、製造業7,845社、卸売2,155社の合計1万社を対象とした。
- ② 製造業7,845社の中の内訳としては、従業員規模50人以上は全数(5,588社(1,874+2,691+497+526))を対象とし、残りの2,257社は、製造業50人以下の5,083社から無作為抽出した。
- ③ 卸売業2,155社は、従業員規模50人以上の2,931社から2,155社を無作為抽出した。

- ④ 上記の結果抽出された 10,000 社に、アンケートを送付した。

次項以下に、アンケートにより得られた、FTA/EPA の利用状況と、今後の利用展望を記す。

2. アンケートから見るFTA/EPAの利用状況

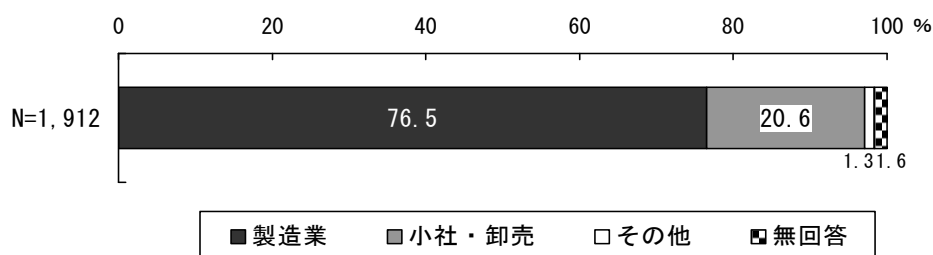
1) 回答者のプロフィール

貿易を行っている中堅以上の製造業・卸売業企業を中心に、10,000社を対象に送付したアンケートに対し、2008年12月25日段階で、1912通の有効回答を得た（回収率約19.1%）。

(1) 回答者の業種

回答者を、業種で分類すると、製造業が約四分之三、商社・卸が約五分之一を占めている。この結果は、アンケート対象者を抽出する際の方針と合致している。

図表：アンケート回答者の業種

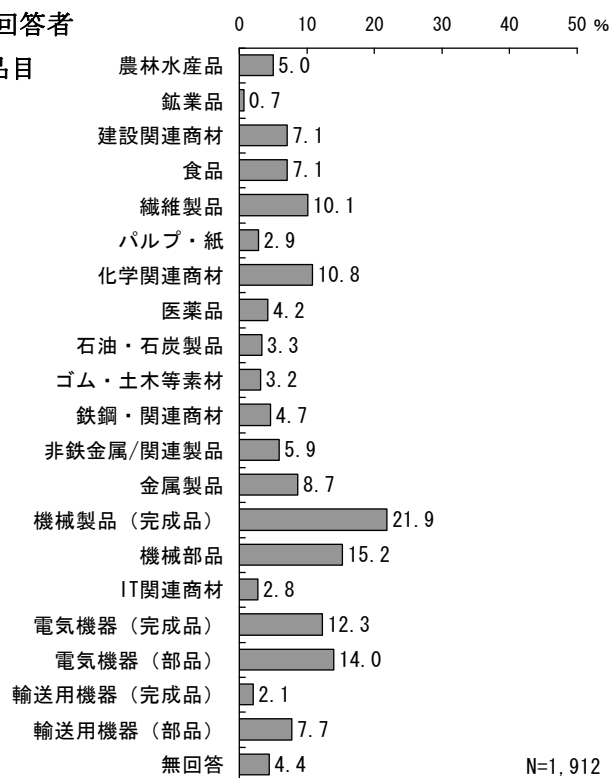


出所：EPA/FTAの利用に関するアンケート調査（2008年12月実施）

(2) 回答者の取扱品目

回答者を取扱品目（主なものを三つまで回答）で分類すると、機械製品・同部品、電気機器（完成品・部品）を取り扱う企業が多いことが分かる。一般的に、海外取引の多い業種が抽出されている。

図表：アンケート回答者が取り扱っている品目

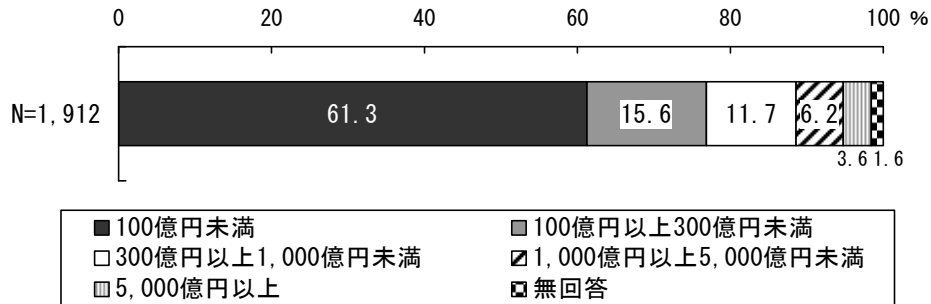


出所：EPA/FTAの利用に関するアンケート調査（2008年12月実施）

(3) 回答者の売上規模

回答者の四分の三以上が、売上高 300 億円未満の、比較的小規模な企業であった。回答者を連結売上高で分類すると、100 億円未満のものが約 6 割を占めており、続いて、100 以上 300 億円未満、300 億円以上 1,000 億円未満と続き、1,000 億円以上の売上のある企業は、約 10%となっている。

図表：回答者の売上規模

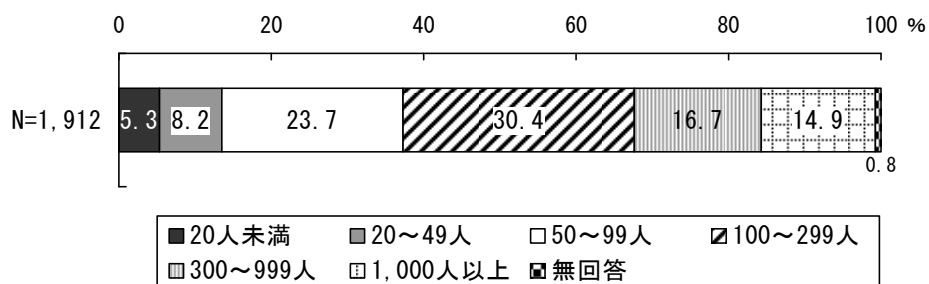


出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(4) 回答者の企業規模

回答者の約 7 割が、従業員 300 人未満の中小企業であった。中でも 100 人以上 300 人未満の企業が約 3 割と最も多くなっている。一方で、1,000 人以上の大企業も 14.8% (279 社) となっており、大企業の回答率が相対的に高いことが窺える。

図表：回答者の企業規模

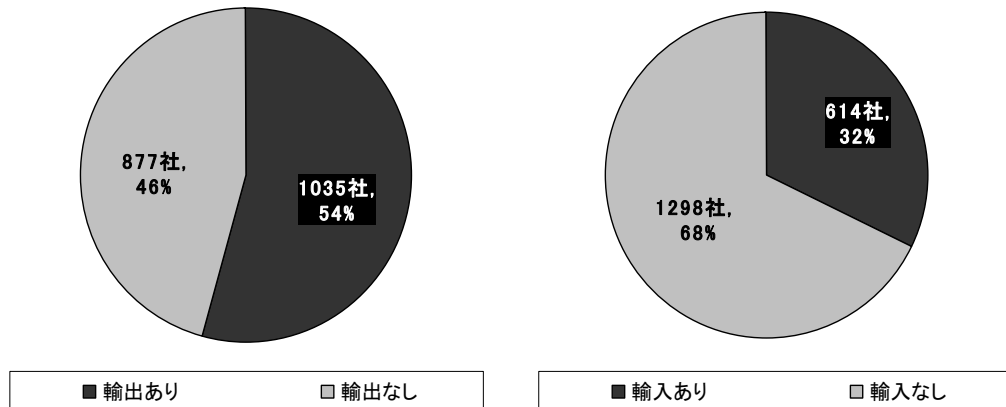


出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(5) 回答者の海外取引状況

回答者のうち、EPA 相手国 1 カ国以上との間に輸出取引があるのは、約 54%であったのに対し、EPA 相手国 1 カ国以上との間に輸入取引があるのは、約 34%であった。

図表：回答者の海外取引状況



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

国別に見ると、輸出ではタイと取引している企業が最も多く（42.1%）、続いて、シンガポール、マレーシア、インドネシアと続く。メキシコ、チリ、ブルネイについては、取引をしている企業は少ない（1 割前後または 1 割以下）。

輸入についてみると、全体的に海外取引を行っている企業数は、輸出よりも少ない状況になっている。国別に見ると、輸入ではタイと取引している企業が最も多く（約 2 割）、インドネシア、マレーシア、シンガポールと続く。

図表：回答者の国別・業種別海外取引状況

		全体	製造業	小社・卸売	その他	無回答
全 体		1,912	1,463	393	25	31
		100.0	76.5	20.6	1.3	1.6
問 5-1 輸出相手国	タイ	807	80.2	17.8	0.6	1.4
	インドネシア	568	81.9	16.4	0.9	0.9
	マレーシア	628	80.4	17.5	0.3	1.8
	シンガポール	669	79.5	18.4	0.6	1.5
	メキシコ	235	83.8	14.0	0.0	2.1
	チリ	128	85.9	12.5	0.8	0.8
	ブルネイ	38	78.9	13.2	2.6	5.3
	無回答	877	72.1	24.3	1.9	1.7
問 5-2 輸入相手国	タイ	367	68.4	27.5	1.6	2.5
	インドネシア	218	65.1	32.6	0.5	1.8
	マレーシア	210	68.6	28.6	1.4	1.4
	シンガポール	166	65.1	32.5	1.8	0.6
	メキシコ	49	63.3	32.7	0.0	4.1
	チリ	38	42.1	55.3	0.0	2.6
	ブルネイ	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	1,298	79.1	18.0	1.2	1.6

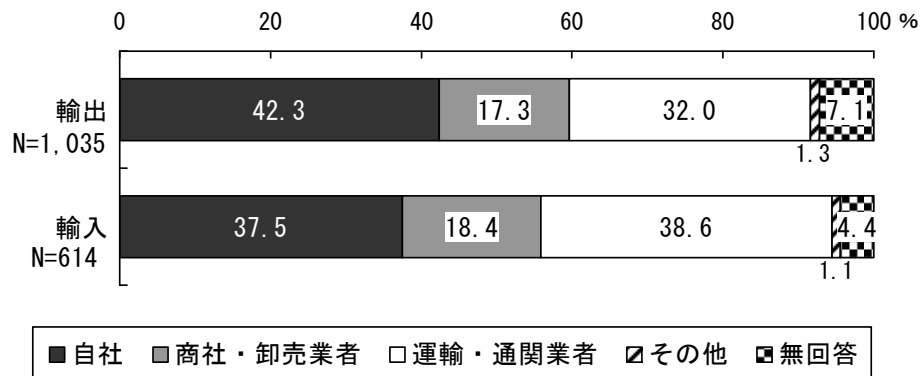
注) シンガポールについては、シンガポールを経由して他国へ、または他国からシンガポールを経由して日本へ輸送される場合が含まれている可能性があり、注意が必要である（以下、同様）。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(6) 回答企業における貿易手続き担当者

海外取引の手続きは、輸出においても、輸入においても、約半数のケースにおいて商社もしくは通関業者が行っている。手続きは自社で行っているという回答が最も多かったものの、他社（商社、通関業者）に委託しているケースが、自社で行うケースを上回った。とくに、その傾向は、輸入手続きにおいて顕著であった。

図表：回答企業における貿易手続き担当者



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

回答企業の業種別にみると、製造業は、輸出入のいずれにおいても自社または運輸・通関業者が手続きを行う場合が多く、商社・卸売は、自社または他の商社・卸売が手続きを行う場合が多いという傾向が見える。

図表：業種別にみる輸出入手続き担当者

問 6－1. 輸出手続きの担当者

		全体	自社	商社・卸売業者	運輸・通関業者	その他	無回答
全 体		1035	438	179	331	13	74
問 1 業種	製造業	831	399	77	279	12	64
	商社・卸売	180	31	99	45	1	4
	その他	8	4	0	4	0	0
	無回答	16	4	3	3	0	6

問 6－2. 輸入手続きの担当者

		全体	自社	商社・卸売業者	運輸・通関業者	その他	無回答
全 体		614	230	113	237	7	27
問 1 業種	製造業	436	184	31	195	7	19
	商社・卸売	159	34	81	39	0	5
	その他	9	6	0	2	0	1
	無回答	10	6	1	1	0	2

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

2) 輸出取引におけるFTA/EPAの利用状況

(1) 輸出取引状況

日本との間で利用可能となっている EPA 相手国との貿易の有無についてたずねたところ、一カ国とでも輸出取引があると答えた企業は 1,035 社であった。

① 相手国別に見た輸出取引

相手国別に見ると、輸出はタイ向けのものが盛んで、輸出者のほぼ 8 割（無回答は除く）がタイ向けの輸出を行っていた。これに、シンガポール、マレーシア、インドネシアと続く。一方で、チリ・ブルネイ向けに輸出している企業は少なく、とくにブルネイ向けの輸出はほとんど行われていないことが分かった。

図表：相手国別に見た輸出取引状況

問 5－1. 「輸出」の取引のある国（複数回答）

	件数	割合	割合 (除無回答)
		N=1,912	N=1,035
タイ	807	42.2	78.0
インドネシア	568	29.7	54.9
マレーシア	628	32.8	60.7
シンガポール	669	35.0	64.6
メキシコ	235	12.3	22.7
チリ	128	6.7	12.4
ブルネイ	38	2.0	3.7
無回答	877	45.9	—

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

相手国別に取扱品目を見ると、EPA 相手国に輸出を行っている企業の取扱品目で最も多いのは機械製品であった。

図表：相手国別に見た輸出取扱品目

問 5－1. 「輸出」の取引のある国（複数回答）

		全体	タイ	インド ネシア	マレー シア	シンガ ポール	メキシ コ	チリ	ブルネ イ	無回答
	全 体	1912	807	568	628	669	235	128	38	877
問 2 商材	農林水産品	96	17	15	14	12	4	4	1	71
	鉱業品	14	6	4	1	2	1	1	0	8
	建設関連商材	135	39	28	29	38	10	6	3	80
	食品	136	45	20	27	36	10	3	2	82
	繊維製品	194	51	33	24	32	11	6	0	129
	パルプ・紙	55	23	11	19	19	4	1	1	29
	化学関連商材	207	107	80	84	88	28	11	1	75
	医薬品	81	24	20	18	21	12	6	0	50
	石油・石炭製品	64	22	19	18	18	6	4	0	31
	ゴム・土木等素材	61	29	25	25	25	10	9	5	21
	鉄鋼・関連商材	89	49	40	35	41	18	4	4	29
	非鉄金属/関連製品	112	50	36	38	40	9	5	0	46
	金属製品	166	69	45	58	50	9	8	3	76
	機械製品（完成品）	418	238	186	202	197	79	40	9	133
	機械部品	291	178	124	142	140	51	17	1	72
	IT関連商材	53	19	14	21	22	7	2	0	26
	電気機器（完成品）	236	107	71	85	107	40	32	6	101
	電気機器（部品）	267	117	59	96	119	32	7	2	104
	輸送用機器（完成品）	40	17	18	18	20	10	12	6	13
	輸送用機器（部品）	148	86	65	60	58	35	17	5	37
	無回答	85	32	27	30	33	8	7	6	46

注：ハイライトしているのは、各国の全体の割合の1/4を超えるものである。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

② 企業規模別に見た輸出取引

EPA 相手国 1 カ国以上に輸出を行っている企業の割合は、大企業ほど高くなる傾向にある。

図表：企業規模別に見た輸出取引

		実数			割合	
		全体	輸出あり	輸出なし	輸出あり	輸出なし
問 4 従業員数	20人未満	102	16	86	16%	84%
	20～49人	157	49	108	31%	69%
	50～99人	453	198	255	44%	56%
	100～299人	581	305	276	52%	48%
	300～999人	319	222	97	70%	30%
	1,000人以上	285	237	48	83%	17%
	無回答	15	8	7	53%	47%

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(2) FTA/EPA を利用する可能性のある企業

① 有税品目取扱企業

利用可能 FTA 相手国との間に輸出取引がある企業のうち、有税品目取り扱い者の率が相対的に高いのは、タイ、メキシコ、チリとの貿易者である。

図表：国別に見る有税品目取扱企業の状況

【問 5 でそれぞれの国との貿易取引があると回答した方のみ】

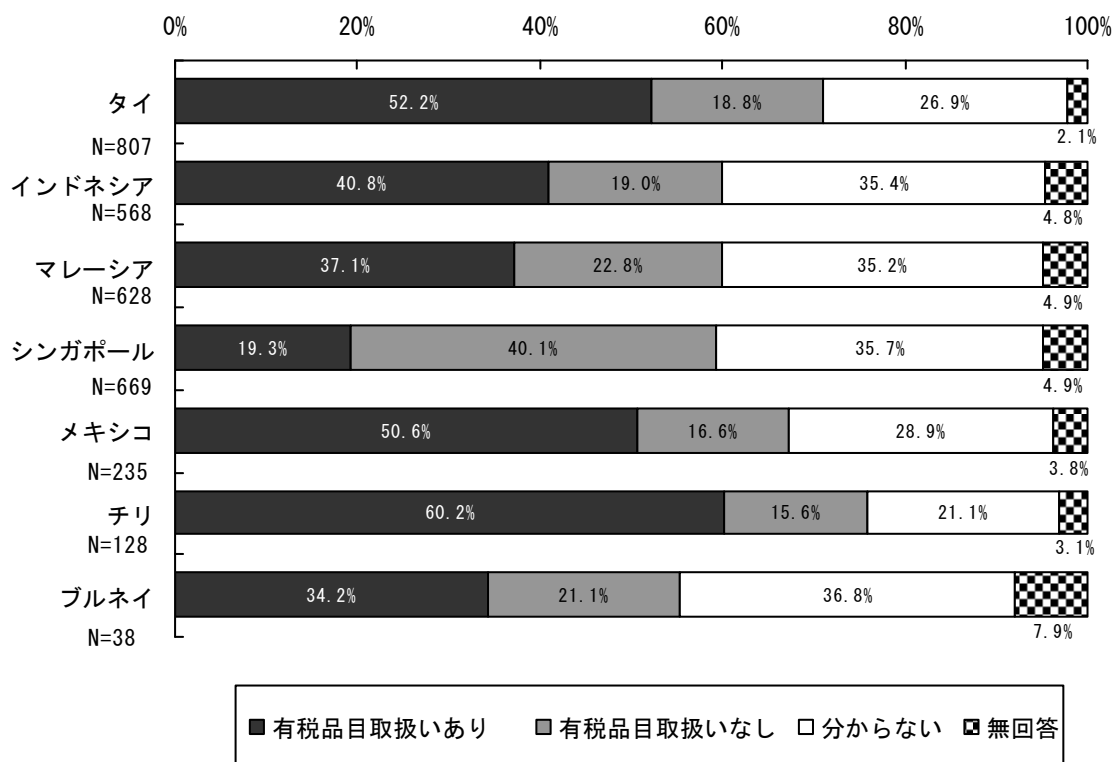
一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

		輸出あり (実数)	有税品目取 り扱いあり (割合)	有税品目取 り扱いなし (割合)	不明 (割 合)
問 7-1	タイ	790	53%	19%	27%
問 8-1	インドネシア	541	43%	20%	37%
問 9-1	マレーシア	597	39%	24%	37%
問10-1	シンガポール	636	20%	42%	38%
問11-1	メキシコ	226	53%	17%	30%
問12-1	チリ	124	62%	16%	22%
問13-1	ブルネイ	35	37%	23%	40%

注：ハイライトして
いるのは、有税品目
取り扱い者の率が
50%以上のもので
ある。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

図表：国別に見る有税品目取扱企業の状況



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

これを取扱品目別に分解すると、鉄鋼（関連商材含む）、機械製品（完成品、部品）、電気機器（完成品、部品）、輸送用機器（完成品、部品）の取り扱いが相対的に多く、これらの企業には、各 EPA を利用する可能性があるといえる。

図表：有税品目取り扱い企業が扱っている商材

				一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？					
				全体	有税品目取扱いあり	有税品目取扱いなし	分らない	輸出/輸入なし	無回答
問 7 タイ	輸 出	全 体		908	421	152	217	101	17
		問 2	農林水産品	32	6	5	6	15	0
		商材	鉱業品	7	4	1	1	1	0
			建設関連商材	48	21	7	10	9	1
			食品	63	28	4	13	18	0
			繊維製品	77	31	9	11	26	0
			パルプ・紙	28	14	6	3	5	0
			化学関連商材	114	67	17	23	7	0
			医薬品	26	9	4	10	2	1
			石油・石炭製品	26	16	4	2	4	0
			ゴム・土木等素材	29	18	6	5	0	0
			鉄鋼・関連商材	52	35	6	7	3	1
			非鉄金属/関連製品	53	30	6	12	3	2
			金属製品	72	32	9	26	3	2
			機械製品（完成品）	243	109	53	69	5	7
			機械部品	184	84	43	50	6	1
			IT関連商材	21	8	4	7	2	0
			電気機器（完成品）	115	49	23	29	8	6
			電気機器（部品）	123	56	24	35	6	2
			輸送用機器（完成品）	17	12	3	2	0	0
			輸送用機器（部品）	90	57	10	18	4	1
			無回答	44	14	6	10	12	2

				全体	有税品目取扱いあり	有税品目取扱いなし	分らない	輸出/輸入なし	無回答
問 8	輸	全 体		642	232	108	201	74	27
インドネシア	出	問 2 商材	農林水産品	33	5	4	5	18	1
			鉱業品	6	2	1	1	2	0
			建設関連商材	32	10	6	10	4	2
			食品	35	11	2	5	15	2
			繊維製品	57	15	5	12	24	1
			パルプ・紙	17	6	3	2	6	0
			化学関連商材	85	36	13	31	5	0
			医薬品	20	6	5	8	0	1
			石油・石炭製品	29	9	4	6	10	0
			ゴム・土木等素材	27	7	10	8	2	0
			鉄鋼・関連商材	41	23	4	8	1	5
			非鉄金属/関連製品	40	15	8	10	4	3
			金属製品	48	12	7	21	3	5
			機械製品（完成品）	188	61	39	78	2	8
			機械部品	124	41	28	49	0	6
			IT関連商材	17	4	3	6	3	1
			電気機器（完成品）	76	27	13	26	5	5
			電気機器（部品）	62	19	16	19	3	5
			輸送用機器（完成品）	18	12	1	4	0	1
			輸送用機器（部品）	66	42	6	15	1	2
			無回答	30	8	5	11	3	3

				全体	有税品目取扱いあり	有税品目取扱いなし	分らない	輸出/輸入なし	無回答
問 9	輸	全 体		685	233	143	221	57	31
マレーシア	出	問 2 商材	農林水産品	29	5	3	6	15	0
			鉱業品	1	1	0	0	0	0
			建設関連商材	33	11	8	10	4	0
			食品	40	13	0	14	13	0
			繊維製品	34	14	5	5	10	0
			パルプ・紙	24	7	5	4	5	3
			化学関連商材	93	40	19	24	9	1
			医薬品	20	2	5	9	2	2
			石油・石炭製品	27	6	6	5	9	1
			ゴム・土木等素材	25	9	6	9	0	1
			鉄鋼・関連商材	36	18	5	8	1	4
			非鉄金属/関連製品	42	16	7	13	4	2
			金属製品	59	19	10	25	1	4
			機械製品（完成品）	204	59	50	85	2	8
			機械部品	144	46	38	54	2	4
			IT関連商材	24	6	5	9	3	1
			電気機器（完成品）	90	27	17	34	5	7
			電気機器（部品）	100	27	29	36	4	4
			輸送用機器（完成品）	18	9	5	3	0	1
			輸送用機器（部品）	62	36	12	10	2	2
			無回答	33	8	5	12	3	5

				全体	有税品目取扱いあり	有税品目取扱いなし	分らない	輸出/輸入なし	無回答
問11	輸出	全 体		262	119	39	68	27	9
メキシコ	問2 商材	農林水産品		15	2	1	1	11	0
		鉱業品		1	1	0	0	0	0
		建設関連商材		10	7	1	1	0	1
		食品		22	6	0	4	12	0
		繊維製品		11	9	0	2	0	0
		パルプ・紙		5	3	0	1	1	0
		化学関連商材		30	13	6	9	2	0
		医薬品		14	5	3	4	2	0
		石油・石炭製品		6	6	0	0	0	0
		ゴム・土木等素材		10	7	1	2	0	0
		鉄鋼・関連商材		20	10	2	4	2	2
		非鉄金属/関連製品		9	5	1	3	0	0
		金属製品		11	4	2	3	2	0
		機械製品（完成品）		80	30	13	32	1	4
		機械部品		53	16	9	25	2	1
		IT関連商材		8	3	1	2	1	1
		電気機器（完成品）		40	20	7	12	0	1
		電気機器（部品）		34	11	9	11	2	1
		輸送用機器（完成品）		12	7	1	1	2	1
		輸送用機器（部品）		39	21	5	7	4	2
		無回答		9	5	0	1	1	2

				全体	有税品目取扱いあり	有税品目取扱いなし	分らない	輸出/輸入なし	無回答
問12	輸出	全 体		159	77	20	27	31	4
チリ	問2 商材	農林水産品		22	2	2	0	18	0
		鉱業品		1	1	0	0	0	0
		建設関連商材		6	4	1	1	0	0
		食品		22	0	2	1	19	0
		繊維製品		6	2	2	1	0	1
		パルプ・紙		3	1	0	0	2	0
		化学関連商材		13	4	2	5	2	0
		医薬品		6	4	1	1	0	0
		石油・石炭製品		5	3	0	1	1	0
		ゴム・土木等素材		9	6	2	1	0	0
		鉄鋼・関連商材		6	4	0	0	2	0
		非鉄金属/関連製品		6	2	0	3	1	0
		金属製品		8	5	2	0	0	1
		機械製品（完成品）		41	19	7	13	1	1
		機械部品		19	9	1	7	2	0
		IT関連商材		2	1	1	0	0	0
		電気機器（完成品）		32	19	5	7	0	1
		電気機器（部品）		9	6	0	1	2	0
		輸送用機器（完成品）		12	8	2	2	0	0
		輸送用機器（部品）		19	15	2	0	2	0
		無回答		8	3	2	1	1	1

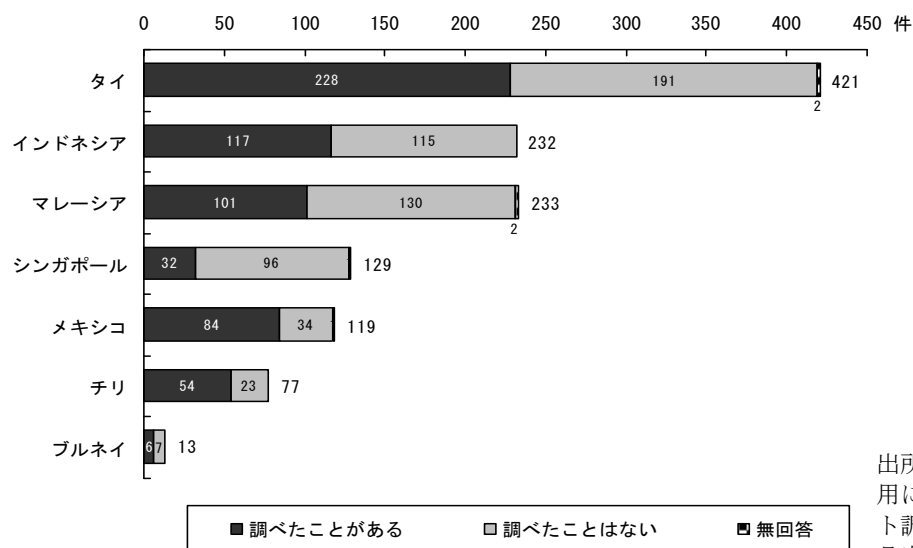
出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトをしているのは、有税品目取り扱い企業が扱う商材のうち、上位 3 項目である。

②EPA 税率を調べた経験の有無

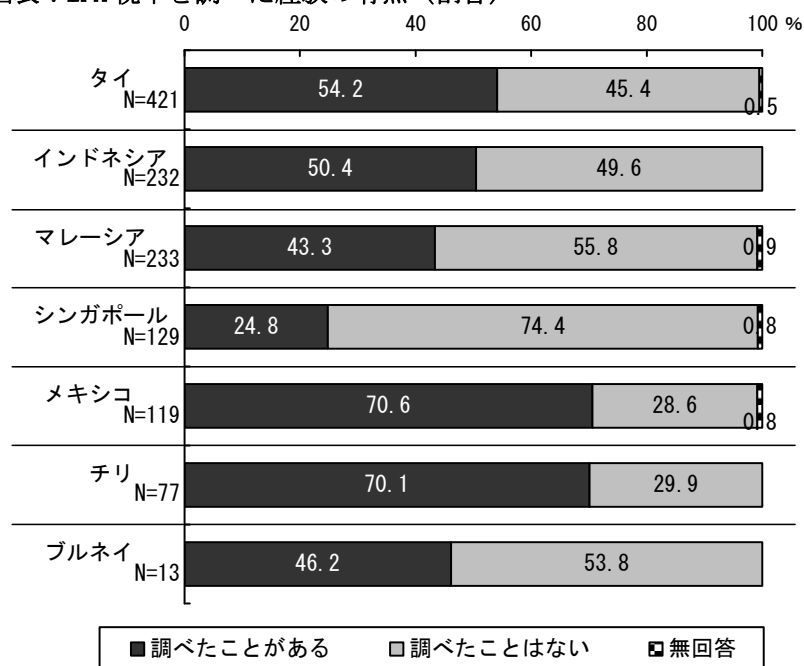
各国との間で輸出入取引がある企業の中で、有税品目の取扱いがあつて、かつその FTA/EPA 税率を調べたことがある貿易者数が最も多かったのは、タイへの輸出者であつた。続いて、インドネシア、マレーシア、メキシコ向けの輸出者が、FTA/EPA 税率を調べた経験が多かった。

図表：EPA 税率を調べた経験の有無（件数）



一方、これを税率を調べたことがある率でみると、相対的に高いのは、メキシコ、チリとの貿易者であった。他国への輸出者のうち、EPA 税率を調べた経験ありと答えた企業が 4～5 割（シンガポールはより低く約 1/4）にとどまっているのに対し、チリ、メキシコへの輸出企業の約 7 割が、EPA 税率を調べたことがあると答えている。

図表：EPA 税率を調べた経験の有無（割合）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

これらを取り扱い品目で分解すると、EPA 税率を調べた経験が多いのは、全般的に機械を中心とした工業製品が多く、アジアでは化学関連商材も多い。メキシコ・チリでは、機械・電機・輸送機器（部品含む）が多い。他国との貿易者より、メキシコ・チリとの貿易者は、関税品目の引き下げに機械・電機・輸送機器（部品含む）の関税が下がるという情報を認識しているため、利用者が多くなっていると思われる。

図表：EPA 税率を調べた経験の有無とその企業が取り扱っている商材

有税品目のEPA税率を調べたことがありますか？				全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問 7	輸	全 体		421	228	191	2
タイ	出	問 2	農林水産品	6	4	2	0
		商材	鉱業品	4	4	0	0
			建設関連商材	21	6	15	0
			食品	28	20	8	0
			繊維製品	31	18	12	1
			パルプ・紙	14	5	9	0
			化学関連商材	67	36	31	0
			医薬品	9	8	1	0
			石油・石炭製品	16	10	6	0
			ゴム・土木等素材	18	10	8	0
			鉄鋼・関連商材	35	22	13	0
			非鉄金属/関連製品	30	18	12	0
			金属製品	32	14	18	0
			機械製品（完成品）	109	49	59	1
			機械部品	84	38	46	0
			IT関連商材	8	2	6	0
			電気機器（完成品）	49	21	27	1
			電気機器（部品）	56	25	31	0
			輸送用機器（完成品）	12	9	3	0
			輸送用機器（部品）	57	41	16	0
			無回答	14	9	5	0

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問 8	輸	全 体	232	117	115	0
インドネシア	出	問 2				
		農林水産品	5	3	2	0
		商材				
		鉱業品	2	2	0	0
		建設関連商材	10	5	5	0
		食品	11	5	6	0
		繊維製品	15	12	3	0
		パルプ・紙	6	3	3	0
		化学関連商材	36	20	16	0
		医薬品	6	5	1	0
		石油・石炭製品	9	5	4	0
		ゴム・土木等素材	7	5	2	0
		鉄鋼・関連商材	23	16	7	0
		非鉄金属/関連製品	15	10	5	0
		金属製品	12	4	8	0
		機械製品（完成品）	61	15	46	0
		機械部品	41	12	29	0
		IT関連商材	4	3	1	0
		電気機器（完成品）	27	10	17	0
		電気機器（部品）	19	10	9	0
		輸送用機器（完成品）	12	11	1	0
		輸送用機器（部品）	42	31	11	0
		無回答	8	4	4	0

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問 9	輸	全 体	233	101	130	2
マレーシア	出	問 2				
		農林水産品	5	3	2	0
		商材				
		鉱業品	1	1	0	0
		建設関連商材	11	5	6	0
		食品	13	3	10	0
		繊維製品	14	9	5	0
		パルプ・紙	7	2	5	0
		化学関連商材	40	14	25	1
		医薬品	2	2	0	0
		石油・石炭製品	6	2	3	1
		ゴム・土木等素材	9	4	5	0
		鉄鋼・関連商材	18	11	7	0
		非鉄金属/関連製品	16	10	6	0
		金属製品	19	10	9	0
		機械製品（完成品）	59	15	44	0
		機械部品	46	13	32	1
		IT関連商材	6	4	2	0
		電気機器（完成品）	27	12	15	0
		電気機器（部品）	27	13	14	0
		輸送用機器（完成品）	9	6	3	0
		輸送用機器（部品）	36	20	16	0
		無回答	8	3	4	1

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問11	輸出	全 体	119	84	34	1
メキシコ	問 2 商材	農林水産品	2	0	2	0
		鉱業品	1	1	0	0
		建設関連商材	7	5	2	0
		食品	6	4	2	0
		繊維製品	9	8	1	0
		パルプ・紙	3	2	1	0
		化学関連商材	13	9	3	1
		医薬品	5	3	2	0
		石油・石炭製品	6	5	0	1
		ゴム・土木等素材	7	6	1	0
		鉄鋼・関連商材	10	8	2	0
		非鉄金属/関連製品	5	3	2	0
		金属製品	4	3	1	0
		機械製品（完成品）	30	17	13	0
		機械部品	16	12	4	0
		IT関連商材	3	2	1	0
		電気機器（完成品）	20	12	8	0
		電気機器（部品）	11	7	4	0
		輸送用機器（完成品）	7	7	0	0
		輸送用機器（部品）	21	18	3	0
		無回答	5	2	3	0

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問12	輸出	全 体	77	54	23	0
チリ	問 2 商材	農林水産品	2	1	1	0
		鉱業品	1	1	0	0
		建設関連商材	4	2	2	0
		食品	0	0	0	0
		繊維製品	2	1	1	0
		パルプ・紙	1	1	0	0
		化学関連商材	4	2	2	0
		医薬品	4	2	2	0
		石油・石炭製品	3	2	1	0
		ゴム・土木等素材	6	4	2	0
		鉄鋼・関連商材	4	4	0	0
		非鉄金属/関連製品	2	0	2	0
		金属製品	5	2	3	0
		機械製品（完成品）	19	15	4	0
		機械部品	9	8	1	0
		IT関連商材	1	1	0	0
		電気機器（完成品）	19	12	7	0
		電気機器（部品）	6	4	2	0
		輸送用機器（完成品）	8	7	1	0
		輸送用機器（部品）	15	13	2	0
		無回答	3	2	1	0

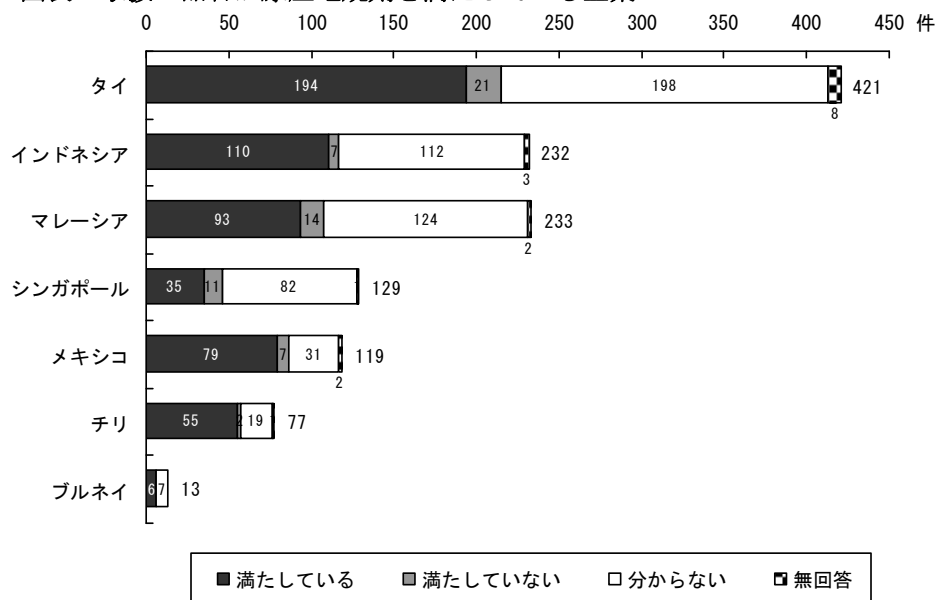
注：ハイライトをしているのは、EPA
税率を調べたことがある企業が扱う
商材のうち、上位3（4）項目である。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

③ 取扱い品目が原産地規則を満たしている企業

有税品目取扱企業において、取扱品目が、原産地規則を「満たしている」と答えた企業の割合、件数については、取り扱い品目の EPA 税率を「調べたことがある」と答えた企業の割合、件数とほぼ同様の傾向が見られた。

図表：取扱い品目が原産地規則を満たしている企業



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(3) FTA/EPA の利用状況

① 相手国別に見た利用状況

EPA の利用企業数で見ると、いずれも輸出で EPA を利用している企業の方が、輸入で利用している企業数を上回っているが、利用率で見ると、輸入の方が高い傾向にある。ここで「利用率」とは、「各国との間で有税品目を取り扱っていると回答した企業のうち EPA を利用していると回答した企業の割合」と定義している。

図表：相手国別に見た EPA 利用状況

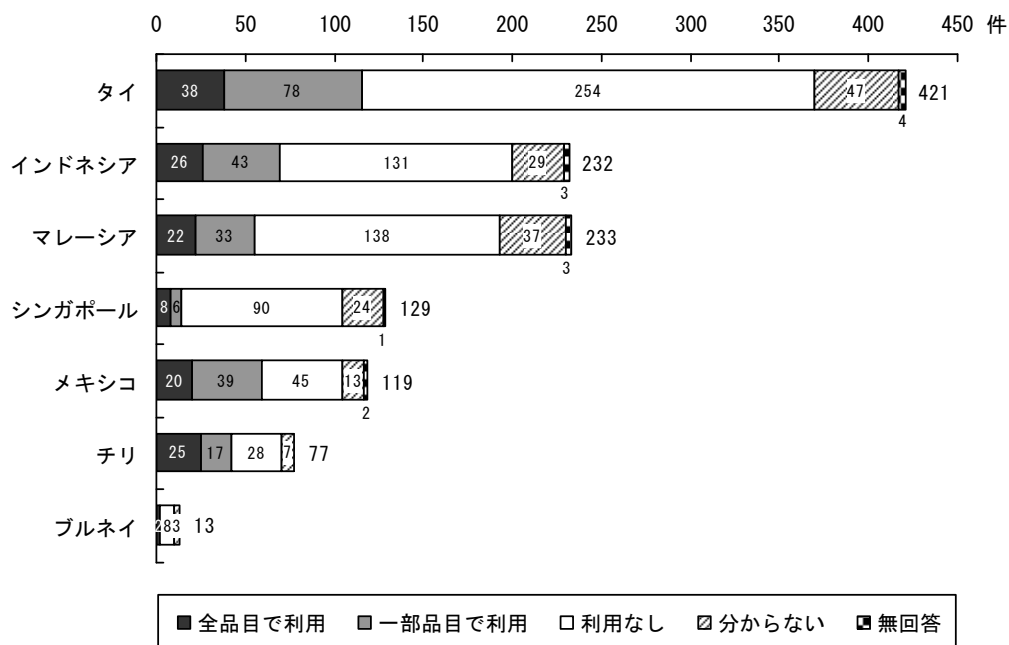
EPA を利用していますか？（「有税品目取扱いあり」と回答した方のみ）

				一品目以上で利用	割合 N=有税品目取扱い企業数
件数	問 7-4	タイ	輸出	116	28%
			輸入	98	58%
	問 8-4	インドネシア	輸出	69	30%
			輸入	52	50%
	問 9-4	マレーシア	輸出	55	24%
			輸入	42	55%
	問10-4	シンガポール	輸出	14	11%
			輸入	12	28%
	問11-4	メキシコ	輸出	59	50%
			輸入	11	50%
	問12-4	チリ	輸出	42	55%
			輸入	18	75%
	問13-4	ブルネイ	輸出	2	15%
			輸入	0	-

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

利用企業数でみると、輸出において EPA の利用が最も進んでいるのはタイへの輸出企業である。

図表：相手国別に見た EPA 利用状況



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

一方 EPA の利用率で見ると、輸出において利用率が高いのは、メキシコおよびチリとの EPA であった（ただしメキシコについては、PROSEC で税率低減のメリットを享受している企業が含まれている可能性もある）。

② EPA における利用品目

輸出における EPA の利用品目は、全般的には機械を中心とした工業製品が多い。その中でも利用率の高い EPA を取り扱い製品に着目すると、メキシコ・チリでは、石油・石炭関連製品、ゴム・土木など素材、機械関連製品となっており、両国との EPA で関税メリットの大きい品目での利用率が高いといえる。しかしながら、機械製品（完成品）、電機製品（完成品）については、いずれの EPA においても、いまだ未利用企業が約半数存在しており、利用率が高いとは言えない。アジア諸国では、機械関連製品（機械製品や輸送機械など）に加え、化学関連商材も多くなっている。

図表：EPA における利用品目

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない
全 体				421	38	78	254	47
問 7 タイ	輸 出	問 2 商材	農林水産品	6	1	1	3	1
			鉱業品	4	0	0	4	0
			建設関連商材	21	1	6	12	2
			食品	28	5	7	15	1
			繊維製品	31	5	11	15	0
			パルプ・紙	14	2	3	7	2
			化学関連商材	67	3	17	36	11
			医薬品	9	1	1	5	2
			石油・石炭製品	16	2	5	7	2
			ゴム・土木等素材	18	2	4	10	1
			鉄鋼・関連商材	35	4	14	13	4
			非鉄金属/関連製品	30	5	5	17	3
			金属製品	32	4	4	21	2
			機械製品（完成品）	109	8	11	74	16
			機械部品	84	3	12	56	13
			IT関連商材	8	1	2	3	2
			電気機器（完成品）	49	0	7	34	7
			電気機器（部品）	56	2	6	39	7
			輸送用機器（完成品）	12	4	1	7	0
			輸送用機器（部品）	57	8	6	38	5
			無回答	14	3	3	7	1

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない
全 体				232	26	43	131	29
問 8 インドネシア	輸 出	問 2 商材	農林水産品	5	0	1	3	1
			鉱業品	2	0	0	2	0
			建設関連商材	10	0	3	5	2
			食品	11	0	1	9	1
			繊維製品	15	3	6	6	0
			パルプ・紙	6	1	1	3	1
			化学関連商材	36	3	8	17	7
			医薬品	6	0	1	4	1
			石油・石炭製品	9	3	2	3	1
			ゴム・土木等素材	7	2	1	1	2
			鉄鋼・関連商材	23	5	8	8	2
			非鉄金属/関連製品	15	4	2	6	3
			金属製品	12	2	2	5	3
			機械製品（完成品）	61	6	3	39	12
			機械部品	41	5	3	25	7
			IT関連商材	4	0	1	3	0
			電気機器（完成品）	27	1	4	19	3
			電気機器（部品）	19	1	2	14	2
			輸送用機器（完成品）	12	4	4	4	0
			輸送用機器（部品）	42	9	9	20	3
			無回答	8	0	3	4	1

EPAを利用していますか？

			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分らない
問9	輸出	全 体	233	22	33	138	37
マレーシア	問2 商材	農林水産品	5	0	0	5	0
		鉱業品	1	0	0	1	0
		建設関連商材	11	1	1	7	1
		食品	13	0	1	11	1
		繊維製品	14	1	3	10	0
		パルプ・紙	7	0	1	5	1
		化学関連商材	40	2	4	25	9
		医薬品	2	0	0	2	0
		石油・石炭製品	6	1	1	1	3
		ゴム・土木等素材	9	3	1	4	1
		鉄鋼・関連商材	18	2	5	7	3
		非鉄金属/関連製品	16	3	3	7	3
		金属製品	19	5	4	8	2
		機械製品（完成品）	59	3	1	41	14
		機械部品	46	4	0	32	10
		IT関連商材	6	1	0	5	0
		電気機器（完成品）	27	2	5	15	4
		電気機器（部品）	27	2	3	19	3
		輸送用機器（完成品）	9	3	2	3	1
		輸送用機器（部品）	36	9	7	15	5
		無回答	8	1	3	3	1

EPAを利用していますか？

			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分らない
問11	輸出	全 体	119	20	39	45	13
メキシコ	問2 商材	農林水産品	2	0	0	2	0
		鉱業品	1	0	1	0	0
		建設関連商材	7	1	3	1	2
		食品	6	0	2	4	0
		繊維製品	9	1	4	4	0
		パルプ・紙	3	1	0	2	0
		化学関連商材	13	4	3	5	1
		医薬品	5	1	1	2	1
		石油・石炭製品	6	5	1	0	0
		ゴム・土木等素材	7	4	2	1	0
		鉄鋼・関連商材	10	2	5	2	1
		非鉄金属/関連製品	5	0	1	3	1
		金属製品	4	1	1	1	1
		機械製品（完成品）	30	3	8	13	5
		機械部品	16	1	8	4	2
		IT関連商材	3	1	1	1	0
		電気機器（完成品）	20	1	7	10	2
		電気機器（部品）	11	0	3	7	1
		輸送用機器（完成品）	7	2	4	1	0
		輸送用機器（部品）	21	4	8	6	3
		無回答	5	1	1	1	1

EPAを利用していますか？

			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分らない
問12	輸出	全 体	77	25	17	28	7
チリ		問 2					
		商材					
		農林水産品	2	0	0	1	1
		鉱業品	1	0	0	0	1
		建設関連商材	4	0	1	2	1
		食品	0	0	0	0	0
		繊維製品	2	0	0	2	0
		パルプ・紙	1	1	0	0	0
		化学関連商材	4	2	1	0	1
		医薬品	4	1	0	1	2
		石油・石炭製品	3	3	0	0	0
		ゴム・土木等素材	6	5	0	1	0
		鉄鋼・関連商材	4	2	2	0	0
		非鉄金属/関連製品	2	1	0	1	0
		金属製品	5	3	0	1	1
		機械製品（完成品）	19	5	4	8	2
		機械部品	9	2	4	2	1
		IT関連商材	1	0	0	1	0
		電気機器（完成品）	19	3	4	10	2
		電気機器（部品）	6	1	1	3	1
		輸送用機器（完成品）	8	3	3	1	1
		輸送用機器（部品）	15	5	7	2	1
		無回答	3	0	1	2	0

注：ハイライトしているのは、EPA を利用している企業が扱う商材のうち、上位 3 項目である。ただし、3 位が 2 項目以上ある場合は上位 2 位まで（タイ・インドネシア）、2 位が 3 項目ある場合は 4 位まで（メキシコ・チリ）となる。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

③ EPA が利用されていない理由

輸出で EPA を利用していない企業について、その理由を見てみると、全体では、対象物品の貿易量が少ないというものと、EPA の利用方法が分かりにくいというものが多く挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

EPAを利用していない品目がある理由（「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ、複数回答）

					関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請に当たり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）が煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他	無回答	全体
割合	問7-5	タイ	輸出	N=332	24.4	14.5	10.2	14.8	21.4	24.7	27.4	18.4	6.9	-
	問8-5	インドネシア	輸出	N=174	25.9	13.2	8.0	4.6	21.8	27.6	25.3	25.3	4.0	-
	問9-5	マレーシア	輸出	N=171	28.7	11.1	3.5	8.2	19.3	21.6	28.1	18.1	6.4	-
	問10-5	シンガポール	輸出	N=96	27.1	6.3	3.1	6.3	15.6	17.7	31.3	12.5	9.4	-
	問11-5	メキシコ	輸出	N=84	26.2	6.0	4.8	20.2	28.6	36.9	13.1	11.9	8.3	-
	問12-5	チリ	輸出	N=45	37.8	11.1	4.4	0.0	31.1	37.8	20.0	13.3	4.4	-
	問13-5	ブルネイ	輸出	N=8	12.5	0.0	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	-

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、各国の EPA を利用しない理由のうち、1/4 を超える割合のものである。

これらを国別に比較すると、利用率の高い EPA（メキシコ、チリ両 EPA）については、EPA の利用方法の分かりにくさよりも、利用コストの高さおよび原産地性の確認の煩雑さが多く挙げられた。

また、「利用にコストを要し、それに見合ったメリットがない」、「原産地証明の申請に当たり、原産性の確認作業が煩雑」の二つの理由を挙げる企業が多かった。

これは、メキシコ・チリの両 EPA は、日本からの輸出において、機械製品・部品に關税メリットがあるが、こうした製品は、他の製品に比べて数多くの部品で構成されている場合が多く、原産地証明の申請に当たって、人的・金銭的成本がかかり、原産性の確認作業が煩雑になることが背景にあると考えられる。

実際、アンケートに関連して行ったインタビューにおいても、機械製品・部品をメキシコ・チリに輸出している企業において、原産性の確認作業が煩雑で、關税をかけて輸出したほうがコストがかからないため、EPA は利用していないという声が聞かれた。

一方、利用率の低い EPA（マレーシア）については、EPA を利用していない理由として、対象品目の貿易量の少なさと、EPA の利用方法の分かりにくさが多く挙げられた。

これは、輸出で EPA が利用されていない理由の、相手国を問わない全体的な傾向と同様であった。

3) 輸入取引におけるFTA/EPAの利用状況

(1) 輸入取引状況

日本との間で利用可能となっている EPA 相手国との貿易の有無についてたずねたところ、一カ国とでも輸入取引があると答えた企業は、614 社であった。

① 相手国別に見た輸入取引

相手国別に見ると、輸入はタイからのものが最も盛んで、輸入者のほぼ 6 割（無回答を除く）がタイからの輸入を行っていた。これに続くのが、インドネシア、マレーシアからの輸入であった。一方で、メキシコ、チリからの輸入を行っている企業は少なく、さらにブルネイからの輸入を行っている企業はほとんどなかった。

図表：相手国別に見た輸入取引状況

問 5－2. 「輸入」の取引のある国（複数回答）

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=614
タイ	367	19.2	59.8
インドネシア	218	11.4	35.5
マレーシア	210	11.0	34.2
シンガポール	166	8.7	27.0
メキシコ	49	2.6	8.0
チリ	38	2.0	6.2
ブルネイ	2	0.1	0.3
無回答	1,298	67.9	—

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

相手国別に取扱品目を見ると、相手国によって傾向が異なる。

図表：相手国別に見た輸入取扱品目

問 5－2. 「輸入」の取引のある国（複数回答）

		全体	タイ	インド ネシア	マレー シア	シンガ ポール	メキシ コ	チリ	ブルネ イ	無回答
全 体		1912	367	218	210	166	49	38	2	1298
問 2 商材	農林水産品	96	26	27	24	6	12	20	0	48
	鉱業品	14	2	4	0	0	0	0	0	9
	建設関連商材	135	19	13	14	9	0	0	0	97
	食品	136	42	30	27	15	15	21	0	74
	繊維製品	194	56	41	16	11	1	0	0	121
	パルプ・紙	55	15	11	12	5	1	2	0	27
	化学関連商材	207	36	28	33	28	6	3	2	142
	医薬品	81	9	5	7	5	4	1	0	64
	石油・石炭製品	64	15	20	17	8	1	1	1	36
	ゴム・土木等素材	61	15	9	11	5	0	0	0	38
	鉄鋼・関連商材	89	19	10	6	10	3	3	0	59
	非鉄金属/関連製品	112	28	20	16	9	2	1	0	65
	金属製品	166	27	11	15	16	3	0	0	121
	機械製品（完成品）	418	51	16	35	40	4	2	1	324
	機械部品	291	59	20	30	30	3	2	0	197
	IT関連商材	53	8	8	10	10	2	0	0	35
	電気機器（完成品）	236	43	18	24	36	4	1	0	168
	電気機器（部品）	267	61	26	50	53	8	3	0	158
	輸送用機器（完成品）	40	7	6	6	4	5	1	1	26
	輸送用機器（部品）	148	53	27	17	15	9	2	0	75
	無回答	85	22	12	10	5	2	2	0	52

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、各国の全
体の割合の 1/4 を超えるものである。

タイからの輸入を行っている企業の取り扱い製品としては、繊維製品以外に、機械製品
の部品、輸送用機器部品が目立つ。

インドネシアからの輸入を行っている企業では、繊維製品取り扱いが最も多い。

マレーシア・シンガポールからの輸入を行っている企業では、電気機器部品、メキシ
コ・チリからの輸入者においては、農林水産品と食品の取り扱いが目立った。

② 企業規模別に見た輸入取引

EPA 相手国 1 カ国以上から物品輸入を行っている企業の割合は、大企業ほど高くなる傾向にある。

図表：企業規模別に見た輸入取引

		実数			割合	
		全体	輸入あり	輸入なし	輸入あり	輸入なし
問 4	20人未満	102	11	91	11%	89%
従業員数	20～49人	157	30	127	19%	81%
	50～99人	453	101	352	22%	78%
	100～299人	581	156	425	27%	73%
	300～999人	319	129	190	40%	60%
	1,000人以上	285	179	106	63%	37%
	無回答	15	8	7	53%	47%

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(2) FTA/EPA を利用する可能性のある企業

① 有税品目取り扱い企業

有税品目取扱者の率でみると、今後 EPA を輸入で利用する余地が最も多くあるのは、チリとの取引であり、利用する余地が最も少ないのはシンガポールとの取引であることが分かる。

チリからの輸入品目のうち、日本側で有税の品目の割合が比較的高いことが窺える。一方シンガポールとの取引においては、多くの品目がすでに無税となっているため、今後 EPA を用いて関税メリットを享受できる品目は少ない。

図表：国別で見る有税品目取扱企業の状況

【問 5 でそれぞれの国との貿易取引があると回答した方のみ】

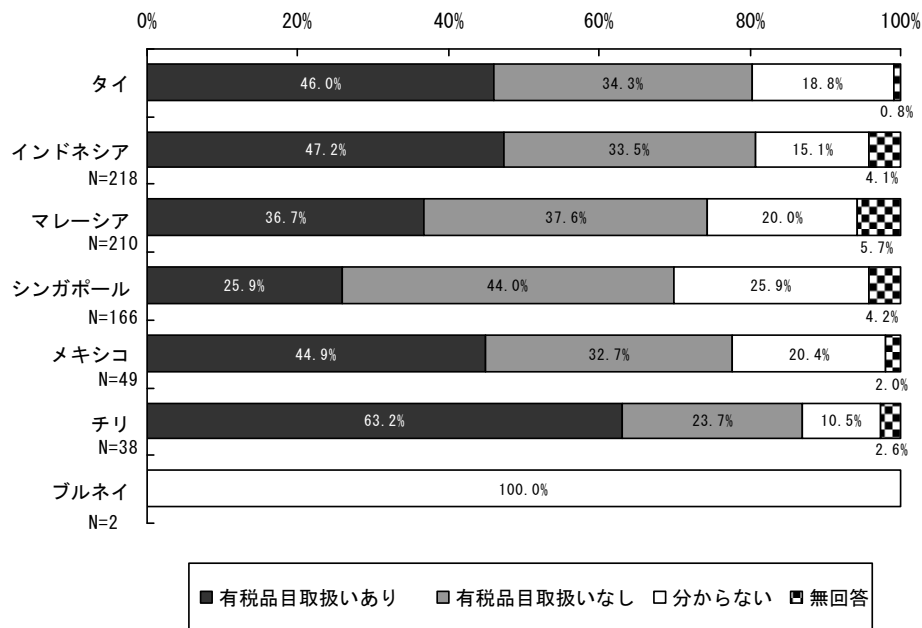
一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

			輸入あり (実数)	有税品目取 り扱いあり (割合)	有税品目取 り扱いなし (割合)	不明 (割 合)
問 7-1	タイ	輸入	364	46%	35%	19%
問 8-1	インドネシア	輸入	209	49%	35%	16%
問 9-1	マレーシア	輸入	198	39%	40%	21%
問 10-1	シンガポール	輸入	159	27%	46%	27%
問 11-1	メキシコ	輸入	48	46%	33%	21%
問 12-1	チリ	輸入	37	65%	24%	11%
問 13-1	ブルネイ	輸入	2	0%	0%	100%

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトしているのは、有税品目の取り扱いが一番多いチリと、0%のブルネイを除き一番少ないシンガポールである。

図表：国別で見る有税品目取扱企業の状況



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

これを取扱品目別に分解すると、農林水産品、食品、繊維製品の取扱いが相対的に多く、これらの企業には、各 EPA を利用する可能性があることになる。

図表：有税品目取り扱い企業が扱っている商材

			全体	有税品 目取扱 いあり	有税品 目取扱 いなし	分か らない	輸出/輸 入なし	無回答
問 7 タイ	全 体		908	169	126	69	541	3
	問 2 商材	農林水産品	32	19	5	2	6	0
		鉱業品	7	0	1	1	5	0
		建設関連商材	48	6	10	2	29	1
		食品	63	32	4	6	21	0
		繊維製品	77	37	11	8	21	0
		パルプ・紙	28	10	4	1	13	0
		化学関連商材	114	21	9	6	78	0
		医薬品	26	3	5	1	17	0
		石油・石炭製品	26	12	2	1	11	0
		ゴム・土木等素材	29	5	6	4	14	0
		鉄鋼・関連商材	52	8	8	2	33	1
		非鉄金属/関連製品	53	16	8	4	25	0
		金属製品	72	15	6	6	45	0
		機械製品（完成品）	243	15	21	15	192	0
		機械部品	184	14	25	19	125	1
		IT関連商材	21	0	4	4	13	0
		電気機器（完成品）	115	13	22	7	72	1
		電気機器（部品）	123	19	28	13	62	1
		輸送用機器（完成品）	17	2	3	2	10	0
		輸送用機器（部品）	90	20	21	12	37	0
		無回答	44	11	8	3	22	0

			全体	有税品 目取扱いあり	有税品 目取扱いなし	分らない	輸出/輸 入なし	無回答	
問 8 インドネシア	輸 入	全 体	642	103	73	33	424	9	
		問 2							
		商材	農林水産品	33	17	8	2	6	0
			鉱業品	6	0	3	0	2	1
			建設関連商材	32	4	7	2	19	0
			食品	35	22	5	3	5	0
			繊維製品	57	26	7	6	16	2
			パルプ・紙	17	6	2	2	6	1
			化学関連商材	85	12	8	7	57	1
			医薬品	20	3	1	1	15	0
			石油・石炭製品	29	14	5	1	9	0
			ゴム・土木等素材	27	2	6	0	18	1
			鉄鋼・関連商材	41	3	3	3	31	1
			非鉄金属/関連製品	40	5	9	4	20	2
			金属製品	48	4	4	1	37	2
			機械製品（完成品）	188	7	4	4	172	1
			機械部品	124	5	7	7	104	1
			IT関連商材	17	2	3	3	9	0
			電気機器（完成品）	76	5	9	4	58	0
			電気機器（部品）	62	9	12	5	36	0
			輸送用機器（完成品）	18	2	1	3	12	0
			輸送用機器（部品）	66	11	12	4	39	0
		無回答	30	7	4	0	18	1	
					全体	有税品 目取扱いあり	有税品 目取扱いなし	分らない	輸出/輸 入なし
問 9 マレーシア	輸 入	全 体	685	77	79	42	475	12	
		問 2							
		商材	農林水産品	29	19	3	1	5	1
			鉱業品	1	0	0	0	1	0
			建設関連商材	33	6	7	1	19	0
			食品	40	14	6	6	13	1
			繊維製品	34	8	4	4	18	0
			パルプ・紙	24	3	7	1	12	1
			化学関連商材	93	16	12	5	60	0
			医薬品	20	2	2	3	13	0
			石油・石炭製品	27	11	5	1	10	0
			ゴム・土木等素材	25	3	5	3	14	0
			鉄鋼・関連商材	36	3	0	1	30	2
			非鉄金属/関連製品	42	8	7	1	26	0
			金属製品	59	5	4	4	44	2
			機械製品（完成品）	204	11	12	12	169	0
			機械部品	144	7	12	10	114	1
			IT関連商材	24	1	4	4	14	1
			電気機器（完成品）	90	4	11	9	66	0
			電気機器（部品）	100	10	26	10	50	4
			輸送用機器（完成品）	18	1	3	1	12	1
			輸送用機器（部品）	62	5	10	1	45	1
		無回答	33	4	2	2	23	2	

			全体	有税品目 取扱いあり	有税品目 取扱いなし	分からない	輸出/輸入 なし	無回答
問11 メキシコ	輸 入	全 体	262	22	16	10	213	1
		問 2						
		商材						
		農林水産品	15	10	2	0	3	0
		鉱業品	1	0	0	0	1	0
		建設関連商材	10	0	0	0	10	0
		食品	22	11	2	1	7	1
		繊維製品	11	0	1	0	10	0
		パルプ・紙	5	1	0	0	4	0
		化学関連商材	30	3	1	2	24	0
		医薬品	14	0	1	2	10	1
		石油・石炭製品	6	1	0	0	5	0
		ゴム・土木等素材	10	0	0	0	10	0
		鉄鋼・関連商材	20	1	1	1	17	0
		非鉄金属/関連製品	9	2	0	0	7	0
		金属製品	11	0	2	1	8	0
		機械製品（完成品）	80	1	2	1	76	0
		機械部品	53	0	3	0	50	0
		IT関連商材	8	0	2	0	6	0
		電気機器（完成品）	40	0	2	2	36	0
		電気機器（部品）	34	1	4	3	26	0
		輸送用機器（完成品）	12	0	2	3	7	0
		輸送用機器（部品）	39	2	4	3	30	0
		無回答	9	2	0	0	7	0

			全体	有税品目 取扱いあり	有税品目 取扱いなし	分からない	輸出/輸入 なし	無回答
問12 チリ	輸 入	全 体	159	24	9	4	121	1
		問 2						
		商材						
		農林水産品	22	15	4	1	2	0
		鉱業品	1	0	0	0	1	0
		建設関連商材	6	0	0	0	6	0
		食品	22	16	2	2	1	1
		繊維製品	6	0	0	0	6	0
		パルプ・紙	3	0	2	0	1	0
		化学関連商材	13	1	1	1	10	0
		医薬品	6	0	0	1	5	0
		石油・石炭製品	5	1	0	0	4	0
		ゴム・土木等素材	9	0	0	0	9	0
		鉄鋼・関連商材	6	1	2	0	3	0
		非鉄金属/関連製品	6	1	0	0	5	0
		金属製品	8	0	0	0	8	0
		機械製品（完成品）	41	1	0	1	39	0
		機械部品	19	1	1	0	17	0
		IT関連商材	2	0	0	0	2	0
		電気機器（完成品）	32	1	0	0	31	0
		電気機器（部品）	9	2	1	0	6	0
		輸送用機器（完成品）	12	0	0	1	11	0
		輸送用機器（部品）	19	1	1	0	17	0
		無回答	8	2	0	0	6	0

			全体	有税品 目取扱いあり	有税品 目取扱いなし	分らない	輸出/輸 入なし	無回答
問10 シンガポール	輸 入	全 体	695	43	73	43	529	7
	問 2	農林水産品	15	1	3	2	9	0
	商材	鉱業品	2	0	0	0	2	0
		建設関連商材	39	2	4	3	30	0
		食品	42	4	7	4	27	0
		繊維製品	38	5	3	3	27	0
		パルプ・紙	22	2	3	0	17	0
		化学関連商材	91	10	11	6	63	1
		医薬品	22	2	1	2	17	0
		石油・石炭製品	19	6	1	1	11	0
		ゴム・土木等素材	26	0	3	2	21	0
		鉄鋼・関連商材	43	3	4	3	33	0
		非鉄金属/関連製品	40	7	1	1	31	0
		金属製品	52	7	2	6	36	1
		機械製品（完成品）	200	11	12	13	160	4
		機械部品	141	3	15	10	111	2
		IT関連商材	22	0	4	6	12	0
		電気機器（完成品）	114	3	24	9	78	0
		電気機器（部品）	121	6	28	18	68	1
		輸送用機器（完成品）	21	0	2	2	17	0
		輸送用機器（部品）	58	3	10	2	43	0
		無回答	34	3	1	0	29	1

			全体	有税品 目取扱いあり	有税品 目取扱いなし	分らない	輸出/輸 入なし	無回答
問13 ブルネイ	輸 入	全 体	39	0	0	2	37	0
	問 2	農林水産品	1	0	0	0	1	0
	商材	鉱業品	0	0	0	0	0	0
		建設関連商材	3	0	0	0	3	0
		食品	2	0	0	0	2	0
		繊維製品	0	0	0	0	0	0
		パルプ・紙	1	0	0	0	1	0
		化学関連商材	2	0	0	2	0	0
		医薬品	0	0	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	0	0	1	0	0
		ゴム・土木等素材	5	0	0	0	5	0
		鉄鋼・関連商材	4	0	0	0	4	0
		非鉄金属/関連製品	0	0	0	0	0	0
		金属製品	3	0	0	0	3	0
		機械製品（完成品）	9	0	0	1	8	0
		機械部品	1	0	0	0	1	0
		IT関連商材	0	0	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	6	0	0	0	6	0
		電気機器（部品）	2	0	0	0	2	0
		輸送用機器（完成品）	6	0	0	1	5	0
		輸送用機器（部品）	5	0	0	0	5	0
		無回答	6	0	0	0	6	0

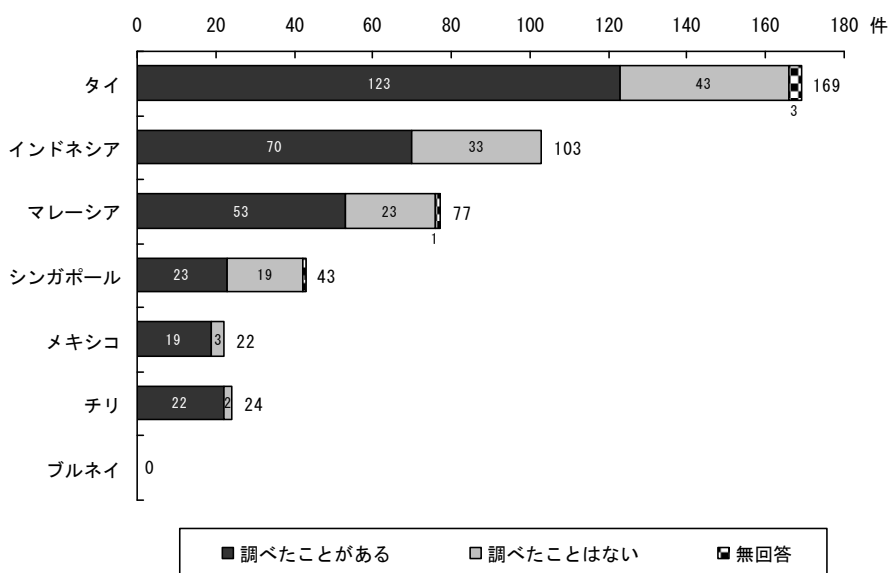
出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトをしているのは、
有税品目取り扱い企業が扱う商材
のうち、上位 2 項目である。

② EPA 税率を調べた経験の有無

各国との間で輸入取引がある企業の中で、有税品目の取り扱いがあつて、かつその FTA/EPA 税率を調べたことがある貿易者数が最も多かったのは、タイからの輸入者であつた。続いて、インドネシア、マレーシアからの輸入者が、FTA/EPA 税率を調べた経験が多かった。

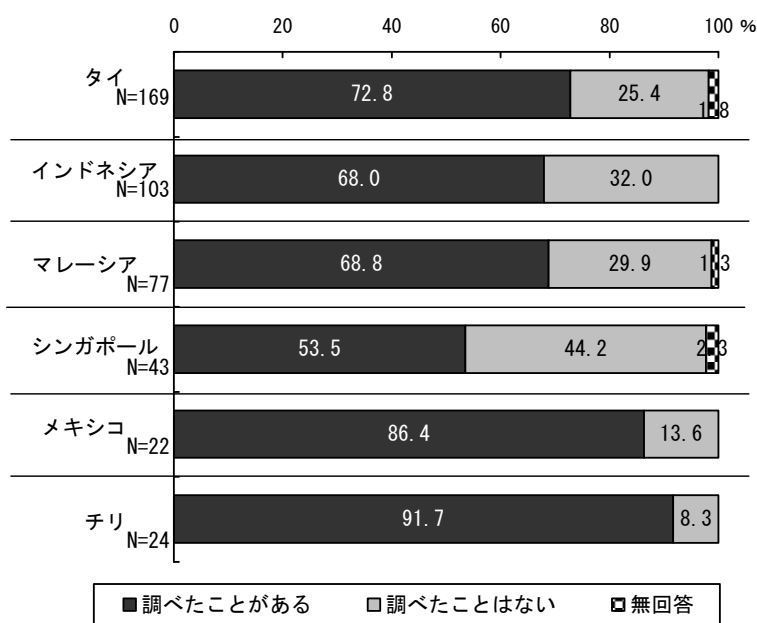
図表：EPA 税率を調べた経験の有無（件数）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

一方、これを税率を調べたことがある率でみると、相対的に高いのは、メキシコ、チリとの貿易者であつた。

図表：EPA 税率を調べた経験の有無（割合）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

これらを取扱品目で分類すると、タイからの輸入企業で、EPA 税率を調べた経験のある企業の取り扱い品目として目立つのは、食品と繊維製品である。また、メキシコ・チリともに、農林水産品と食品の取扱企業が、EPA 税率を調べた経験が多い。これら三カ国からの輸入において、EPA によって、農林水産品と食品、繊維製品の関税が下がるという情報が正しく伝わっており、タイから食品、繊維製品を輸入している企業、メキシコ、チリから農林水産品、食品を輸入している企業において、EPA を利用できる可能性が高いといえる。

図表：EPA 税率を調べた経験の有無とその企業が取り扱っている商材

			有税品目のEPA税率を調べたことがありますか？			
			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問 7 タイ	輸 入	全 体	169	123	43	3
		問 2 商材				
		農林水産品	19	16	3	0
		鉱業品	0	0	0	0
		建設関連商材	6	4	2	0
		食品	32	28	4	0
		繊維製品	37	31	6	0
		パルプ・紙	10	8	2	0
		化学関連商材	21	15	5	1
		医薬品	3	2	1	0
		石油・石炭製品	12	10	2	0
		ゴム・土木等素材	5	3	2	0
		鉄鋼・関連商材	8	5	3	0
		非鉄金属/関連製品	16	11	5	0
		金属製品	15	7	7	1
		機械製品（完成品）	15	8	6	1
		機械部品	14	9	5	0
		IT関連商材	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	13	7	5	1
		電気機器（部品）	19	11	8	0
		輸送用機器（完成品）	2	1	1	0
		輸送用機器（部品）	20	15	5	0
		無回答	11	9	2	0

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問11 メキシコ	輸 入	全 体	22	19	3	0
		問 2				
		農林水産品	10	9	1	0
		鉱業品	0	0	0	0
		建設関連商材	0	0	0	0
		食品	11	11	0	0
		繊維製品	0	0	0	0
		パルプ・紙	1	1	0	0
		化学関連商材	3	3	0	0
		医薬品	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	1	0	0
		ゴム・土木等素材	0	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	1	1	0	0
		非鉄金属/関連製品	2	2	0	0
		金属製品	0	0	0	0
		機械製品（完成品）	1	0	1	0
		機械部品	0	0	0	0
		IT関連商材	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	0	0	0	0
		電気機器（部品）	1	1	0	0
		輸送用機器（完成品）	0	0	0	0
		輸送用機器（部品）	2	2	0	0
		無回答	2	1	1	0

			全体	調べたことがある	調べたことはない	無回答
問12 チリ	輸 入	全 体	24	22	2	0
		問 2				
		農林水産品	15	13	2	0
		鉱業品	0	0	0	0
		建設関連商材	0	0	0	0
		食品	16	14	2	0
		繊維製品	0	0	0	0
		パルプ・紙	0	0	0	0
		化学関連商材	1	1	0	0
		医薬品	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	1	0	0
		ゴム・土木等素材	0	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	1	1	0	0
		非鉄金属/関連製品	1	1	0	0
		金属製品	0	0	0	0
		機械製品（完成品）	1	1	0	0
		機械部品	1	0	1	0
		IT関連商材	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	1	1	0	0
		電気機器（部品）	2	2	0	0
		輸送用機器（完成品）	0	0	0	0
		輸送用機器（部品）	1	1	0	0
		無回答	2	2	0	0

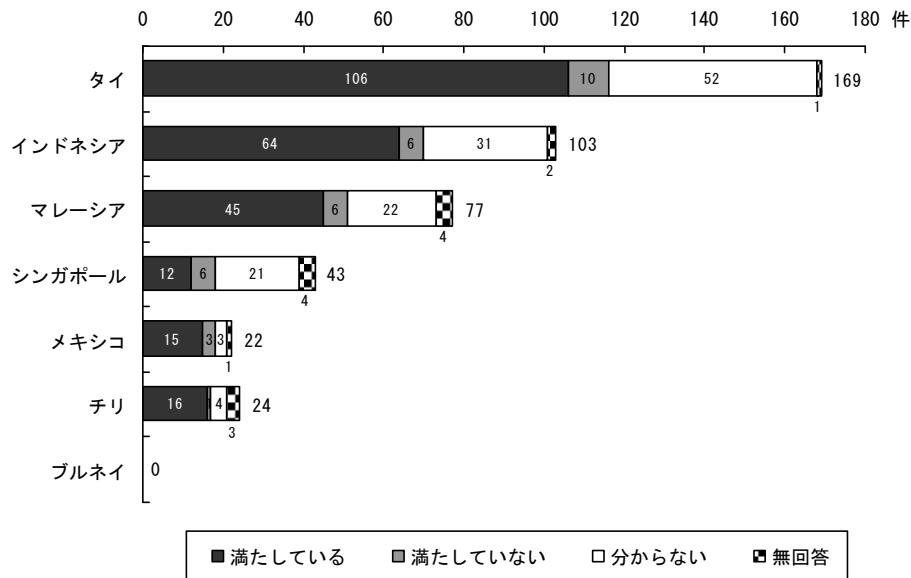
出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトをしているのは、
EPA 税率を調べたことがある企
業が扱う商材のうち、上位 2 項目
である。

③ 取扱い品目が原産地規則を満たしている企業

有税品目取扱企業において、取扱品目が、原産地規則を「満たしている」と答えた企業の割合、件数については、取扱品目の EPA 税率を「調べたことがある」と答えた企業の割合、件数とほぼ同様の傾向が見られた。

図表：取扱い品目が原産地規則を満たしている企業



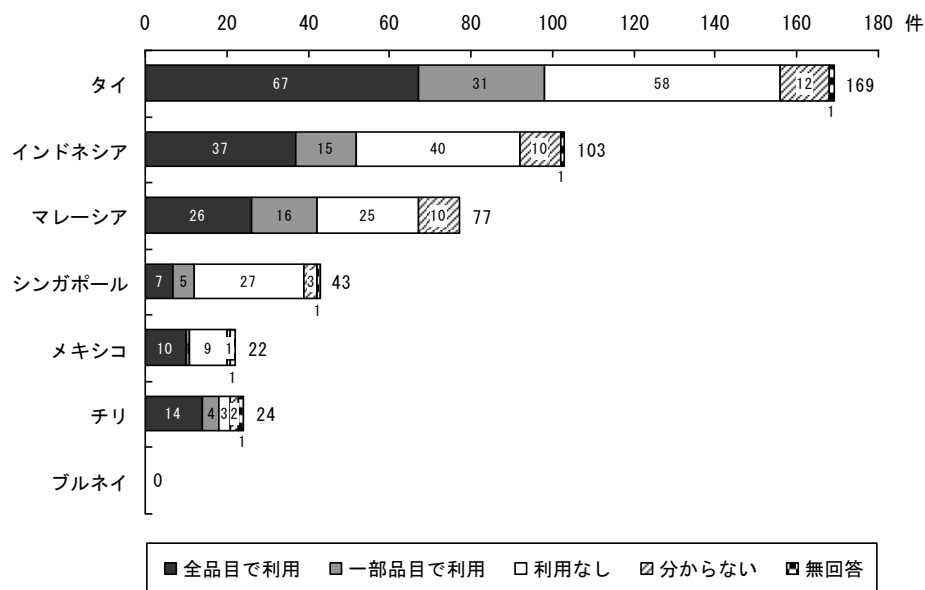
出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

(3) FTA/EPA の利用状況

① 相手国別に見た利用状況

EPA の利用企業数で見ると、輸入において EPA の利用が最も進んでいるのは、タイからの輸入である。

図表：相手国別に見た EPA 利用状況



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

一方、EPA の利用率で見ると、輸入において利用率が最も高いのは、チリとの EPA であった（約 3/4）（ただし、チリとの間で有税品目を輸入している企業が 18 社であるため、一概に利用率が高いとは言い切れない）。続いて利用率が高かったのが、タイ、マレーシア、インドネシア、メキシコとの EPA であり、いずれも 5～6 割の企業が利用していた（関連する表：p. 25 に掲載）。

② 利用率の高い EPA における利用品目

輸入において、相対的に利用率の高い EPA を取扱品目で見ると、タイ、インドネシアからの輸入で EPA を利用している企業の主な取扱製品は、食品、繊維、化学関連商材、マレーシアからの輸入で EPA を利用している企業の主な取扱製品は、農林水産品、繊維製品、化学関連商材、石油・石炭製品、メキシコからの輸入で利用している企業の主な取扱製品は、農林水産品、食品、化学関連商材、チリからの輸入で利用している企業の主な取扱品目は、農林水産品、食品となっており、いずれも EPA で関税率が下がる品目の情報が正しく認識されているといえる。

上記いずれの品目群も、取り扱い企業の 5～6 割が EPA を利用しており、一定の利用率は確保されているといえる。

図表：企業の取扱品目別にみた EPA 利用状況

				EPAを利用していますか？				
				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない
問 7	輸	全 体		169	67	31	58	12
タイ	入	問 2	農林水産品	19	10	4	3	2
		商材	鉱業品	0	0	0	0	0
			建設関連商材	6	2	1	3	0
			食品	32	19	5	5	3
			繊維製品	37	16	11	9	1
			パルプ・紙	10	4	2	3	1
			化学関連商材	21	5	6	10	0
			医薬品	3	1	1	0	1
			石油・石炭製品	12	5	2	4	1
			ゴム・土木等素材	5	3	0	1	0
			鉄鋼・関連商材	8	2	2	3	1
			非鉄金属/関連製品	16	8	2	5	1
			金属製品	15	5	3	7	0
			機械製品（完成品）	15	1	1	12	1
			機械部品	14	2	1	10	1
			IT関連商材	0	0	0	0	0
			電気機器（完成品）	13	2	3	8	0
			電気機器（部品）	19	2	7	10	0
			輸送用機器（完成品）	2	1	0	1	0
			輸送用機器（部品）	20	7	2	10	1
			無回答	11	7	1	1	2

注：「電気部品」については、回答企業の勘違いであると考えられる。

			全体	全品目 で利用	一部品 目で利用	利用な し	分から ない
問 8 インドネシア	輸 入	全 体	103	37	15	40	10
	問 2 商材	農林水産品	17	6	2	7	1
		鉱業品	0	0	0	0	0
		建設関連商材	4	1	1	0	2
		食品	22	7	4	8	2
		繊維製品	26	11	5	7	3
		パルプ・紙	6	5	0	0	1
		化学関連商材	12	4	4	3	1
		医薬品	3	1	1	1	0
		石油・石炭製品	14	9	1	3	1
		ゴム・土木等素材	2	2	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	3	0	2	1	0
		非鉄金属/関連製品	5	2	1	1	1
		金属製品	4	0	0	4	0
		機械製品（完成品）	7	0	2	5	0
		機械部品	5	1	0	3	1
		IT関連商材	2	0	0	2	0
		電気機器（完成品）	5	0	0	3	2
		電気機器（部品）	9	1	0	5	3
		輸送用機器（完成品）	2	1	0	1	0
		輸送用機器（部品）	11	3	0	7	1
		無回答	7	2	2	3	0

			全体	全品目 で利用	一部品 目で利用	利用な し	分から ない
問 9 マレーシア	輸 入	全 体	77	26	16	25	10
	問 2 商材	農林水産品	19	8	3	5	3
		鉱業品	0	0	0	0	0
		建設関連商材	6	2	2	1	1
		食品	14	3	2	8	1
		繊維製品	8	3	4	0	1
		パルプ・紙	3	2	0	0	1
		化学関連商材	16	8	5	3	0
		医薬品	2	0	2	0	0
		石油・石炭製品	11	8	1	2	0
		ゴム・土木等素材	3	1	0	2	0
		鉄鋼・関連商材	3	0	1	2	0
		非鉄金属/関連製品	8	1	2	3	2
		金属製品	5	1	0	3	1
		機械製品（完成品）	11	1	1	7	2
		機械部品	7	1	0	4	2
		IT関連商材	1	0	0	1	0
		電気機器（完成品）	4	0	2	1	1
		電気機器（部品）	10	2	3	3	2
		輸送用機器（完成品）	1	0	0	0	1
		輸送用機器（部品）	5	2	1	2	0
		無回答	4	1	1	2	0

			全体	全品目 で利用	一部品 目で利用	利用な し	分から ない
問11 メキシコ	輸 入	全 体	22	10	1	9	1
		問 2					
		農林水産品	10	4	0	5	1
		鉱業品	0	0	0	0	0
		建設関連商材	0	0	0	0	0
		食品	11	4	1	6	0
		繊維製品	0	0	0	0	0
		パルプ・紙	1	1	0	0	0
		化学関連商材	3	3	0	0	0
		医薬品	0	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	1	0	0	0
		ゴム・土木等素材	0	0	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	1	0	0	1	0
		非鉄金属/関連製品	2	1	0	1	0
		金属製品	0	0	0	0	0
		機械製品（完成品）	1	0	0	1	0
		機械部品	0	0	0	0	0
		IT関連商材	0	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	0	0	0	0	0
		電気機器（部品）	1	0	0	1	0
		輸送用機器（完成品）	0	0	0	0	0
		輸送用機器（部品）	2	0	0	2	0
		無回答	2	0	0	1	0

			全体	全品目 で利用	一部品 目で利用	利用な し	分から ない
問12 チリ	輸 入	全 体	24	14	4	3	2
		問 2					
		農林水産品	15	9	1	3	2
		鉱業品	0	0	0	0	0
		建設関連商材	0	0	0	0	0
		食品	16	10	2	3	1
		繊維製品	0	0	0	0	0
		パルプ・紙	0	0	0	0	0
		化学関連商材	1	1	0	0	0
		医薬品	0	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	1	0	0	0
		ゴム・土木等素材	0	0	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	1	0	1	0	0
		非鉄金属/関連製品	1	0	0	0	0
		金属製品	0	0	0	0	0
		機械製品（完成品）	1	1	0	0	0
		機械部品	1	0	0	0	1
		IT関連商材	0	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	1	0	1	0	0
		電気機器（部品）	2	0	1	0	0
		輸送用機器（完成品）	0	0	0	0	0
		輸送用機器（部品）	1	0	0	0	0
		無回答	2	1	1	0	0

注：ハイライトをしているのは、EPA を利用している企業が扱う商材のうち、上位 2、または 3 項目である。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

③ EPA が利用されていない理由

輸入で EPA が利用されていない企業について、その理由を見てみると、全体では、対象物品の貿易量が少ないというものと、EPA の利用方法が分かりにくいというものが多く挙げられた(ブルネイとの EPA 利用者はいないため、表のブルネイ関係部分は非掲載)。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由（「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ、複数回答）

					関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）が煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他	無回答
割合	問7-5	タイ	輸入	N=89	21.3	6.7	13.5	18.0	10.1	19.1	21.3	15.7	9.0
	問8-5	インドネシア	輸入	N=55	25.5	5.5	7.3	3.6	10.9	18.2	20.0	25.5	9.1
	問9-5	マレーシア	輸入	N=41	22.0	7.3	9.8	12.2	14.6	19.5	26.8	17.1	7.3
	問10-5	シンガポール	輸入	N=32	21.9	3.1	6.3	9.4	6.3	12.5	28.1	25.0	6.3
	問11-5	メキシコ	輸入	N=10	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0	0.0
	問12-5	チリ	輸入	N=7	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、各国の EPA を利用しない理由のうち、1/4 を超える割合のものである。

これら理由を国別に比較すると、マレーシア・シンガポールとの取引企業では、利用方法が不明、インドネシア、メキシコ、チリとの取引企業では、対象となる品目の貿易量の少なさが、理由として挙げられている

また、輸入での EPA 利用率の高いチリとの EPA については、非利用者からは、もともと一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないというものが挙げられている。

4) 取引相手国別にみるFTA/EPAの利用状況（主要なもののみ抜粋）

以下、タイ以下、シンガポールとブルネイ以外の5カ国とのEPAの利用状況、今後の展望について、国ごとに述べる。なお、シンガポールは、EPA対象となる品目が少ないため、ブルネイは、利用者がいないため、省略する。

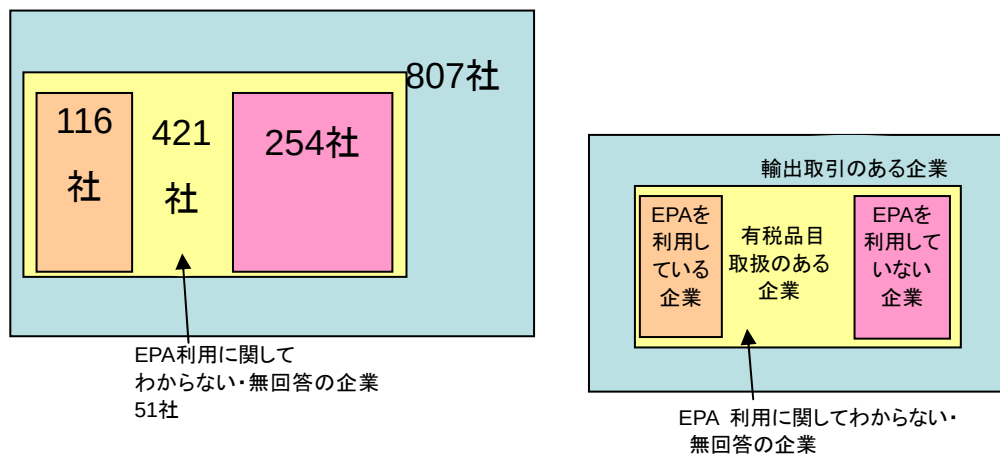
(1) タイ

【タイ：輸出】EPA利用率：約28%

● タイ向け輸出者における、EPAの利用率は、約28%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・タイ EPA の利用状況（輸出）



● タイ向け輸出者の割合：回答企業におけるタイ向けの輸出者の割合は、5割を下回る 回答企業 1912 社のうち、タイ向け輸出を行っているのは、約 43%に当たる 807 社である。

● タイ向け輸出者の取扱品目：機械製品（完成品）、同部品、電気機器部品が目立つ。

図表:タイ向け輸出者の取扱品目

全 体		807
問 2	農林水産品	17
商材	鉱業品	6
	建設関連商材	39
	食品	45
	繊維製品	51
	パルプ・紙	23
	化学関連商材	107
	医薬品	24
	石油・石炭製品	22
	ゴム・土木等素材	29
	鉄鋼・関連商材	49
	非鉄金属/関連製品	50
	金属製品	69
	機械製品（完成品）	238
	機械部品	178
	IT関連商材	19
	電気機器（完成品）	107
	電気機器（部品）	117
	輸送用機器（完成品）	17
	輸送用機器（部品）	86
	無回答	32

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトしているのは、タイ向け輸出者の取扱い品目のうち、上位 3 品目である。

- 有税品目取扱者の割合：タイ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 5 割である

タイ向け輸出を行っている 807 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 421 社（約 52%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- EPA 利用率と、利用品目：タイ向け輸出者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約 1/4 であり、取り扱い品目で見ると、化学関連商材、鉄鋼・関連商材、機械製品（完成品及び部品）、輸送機器部品が目立つ。

図表：有税品目の取り扱いがあるタイ向け輸出者が扱っている商材

EPAを利用していますか？								
			全体	全品目 で利用	一部品 目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 7 タイ	輸 出	全 体	421	38	78	254	47	4
		問 2						
		農林水産品	6	1	1	3	1	0
		鉱業品	4	0	0	4	0	0
		建設関連商材	21	1	6	12	2	0
		食品	28	5	7	15	1	0
		繊維製品	31	5	11	15	0	0
		パルプ・紙	14	2	3	7	2	0
		化学関連商材	67	3	17	36	11	0
		医薬品	9	1	1	5	2	0
		石油・石炭製品	16	2	5	7	2	0
		ゴム・土木等素材	18	2	4	10	1	1
		鉄鋼・関連商材	35	4	14	13	4	0
		非鉄金属/関連製品	30	5	5	17	3	0
		金属製品	32	4	4	21	2	1
		機械製品（完成品）	109	8	11	74	16	0
		機械部品	84	3	12	56	13	0
		IT関連商材	8	1	2	3	2	0
		電気機器（完成品）	49	0	7	34	7	1
		電気機器（部品）	56	2	6	39	7	2
		輸送用機器（完成品）	12	4	1	7	0	0
		輸送用機器（部品）	57	8	6	38	5	0
		無回答	14	3	3	7	1	0

注：ハイライトしているのは、タイ向け輸出で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3（2）品目に相当する部分である。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

- **EPA 利用企業の規模**：タイ向け輸出者で EPA を利用している企業のうち、全品目で利用している企業は従業員 50～99 人規模の小企業、一部品目で利用している企業の最も多くは 1,000 人以上の大企業であるという特徴がある。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？									
				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 7 タイ	輸 出	全 体		421	38	78	254	47	4
		問 4 従業員数	20人未満	3	0	0	3	0	0
			20～49人	10	0	1	7	1	1
			50～99人	64	11	4	41	8	0
			100～299人	116	9	20	71	15	1
			300～999人	95	7	15	58	13	2
			1,000人以上	131	11	37	73	10	0
			無回答	2	0	1	1	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、タイ向け輸出で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業**：有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約半数存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業も約半数存在した。
これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問7 タイ 輸出	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
		利用している	利用していない	分からない	無回答	合計
	EPA税率を調べたことがある	105	115	6	2	228
	EPA税率を調べたことはない	10	138	41	2	191
	無回答	1	1			2
	合計	116	254	47	4	421

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由**：タイ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、EPA 利用方法がよく分からないというものであった。

その他、対象品目の貿易量が少ない、原産性の確認が煩雑、というものもあった。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）が煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他	無回答
件数	問7-5	タイ	輸出	81	48	34	49	71	82	91	61	23
割合	問7-5	タイ	輸出 N=332	24.4	14.5	10.2	14.8	21.4	24.7	27.4	18.4	6.9
割合（除無回答）	問7-5	タイ	輸出 N=309	26.2	15.5	11.0	15.9	23.0	26.5	29.4	19.7	-

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

- **今後利用を訴えかけるべき対象**：タイ向け輸出者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約半数、続いて「運輸・通関業者」が約 1/4 であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身と、通関業者が主な対象となる。

図表：有税取り扱い品目がある企業の輸出手続き担当者

問7 タイ 輸出			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸出の手 続きを担 当してい るのは？	自社		46	125	21	192
	商社・卸売業者		36	40	10	86
	運輸・通関業者		22	68	17	107
	その他		3	3	0	6
	無回答		9	18	3	30
	総計		116	254	51	421

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

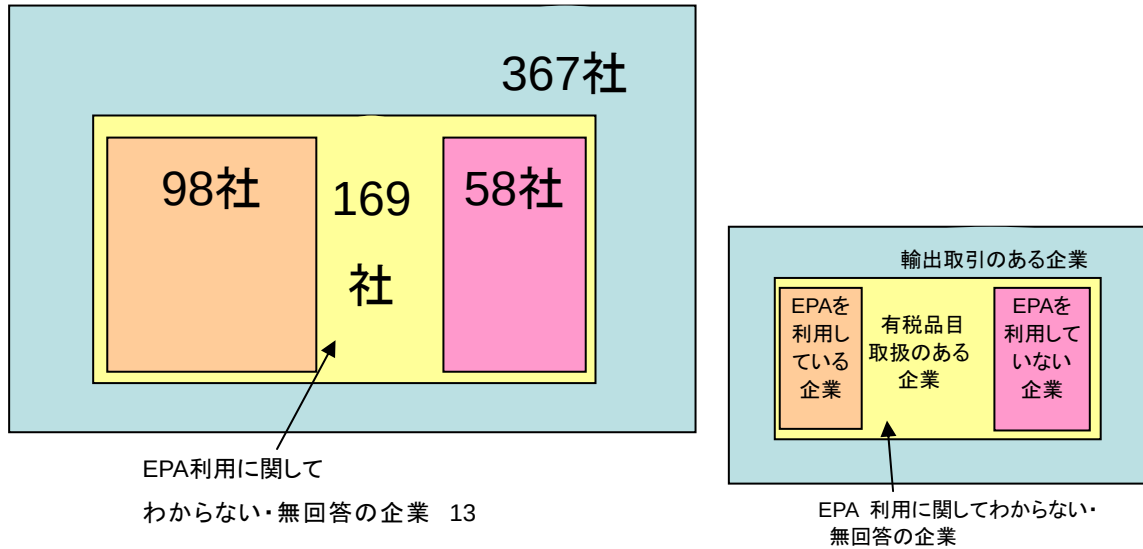
注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない企業の貿易手続き担当者のうち、上位 2 項目である。

【タイ：輸入】EPA利用率：約58%

- タイからの輸入者における、EPAの利用率は、約58%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・タイ EPA の利用状況（輸入）



- タイからの輸入者の割合：回答企業におけるタイからの輸入者の割合は、2割を下回る。
回答企業 1912 社のうち、タイからの輸入を行っているのは、約 19%に当たる 367 社である。
- タイからの輸入者の取扱品目：繊維製品、機械部品、電気機器（部品）が目立つ。

図表：タイからの輸入者の取扱品目

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

		タイ
全 体		367
問 2 商材	農林水産品	26
	鉱業品	2
	建設関連商材	19
	食品	42
	繊維製品	56
	パルプ・紙	15
	化学関連商材	36
	医薬品	9
	石油・石炭製品	15
	ゴム・土木等素材	15
	鉄鋼・関連商材	19
	非鉄金属/関連製品	28
	金属製品	27
	機械製品（完成品）	51
	機械部品	59
	IT関連商材	8
	電気機器（完成品）	43
	電気機器（部品）	61
	輸送用機器（完成品）	7
	輸送用機器（部品）	53
	無回答	22

注：ハイライトして
いるのは、タイから
の輸入者の取扱い
品目のうち、上位 3
品目である。

- 有税品目取扱者の割合： タイからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 5 割である

タイからの輸入を行っている 367 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 169 社（約 46%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- 取扱品目別に見る有税品目取扱者の規模： タイからの輸入者のうち、EPA 税率を調べたことがある企業の上位 3 商材を取り扱う会社は、大企業に偏っている。

商材	会社規模					
	20人未満	20～49人	50～99人	100～299人	300～999人	1,000人以上
食品	1	2	2	7	7	9
繊維製品		1	3	10	10	7

EPA 利用率と、利用品目：タイからの輸入者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約 6 割であり、取り扱い品目で見ると、農林水産品、食品、繊維製品、化学関連商材、電気機器（部品）が目立つ。

図表：取扱品目別に見るタイからの輸入者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 7	輸	全 体		169	67	31	58	12	1
タイ	入	問 2	農林水産品	19	10	4	3	2	0
		商材	鉱業品	0	0	0	0	0	0
			建設関連商材	6	2	1	3	0	0
			食品	32	19	5	5	3	0
			繊維製品	37	16	11	9	1	0
			パルプ・紙	10	4	2	3	1	0
			化学関連商材	21	5	6	10	0	0
			医薬品	3	1	1	0	1	0
			石油・石炭製品	12	5	2	4	1	0
			ゴム・土木等素材	5	3	0	1	0	1
			鉄鋼・関連商材	8	2	2	3	1	0
			非鉄金属/関連製品	16	8	2	5	1	0
			金属製品	15	5	3	7	0	0
			機械製品（完成品）	15	1	1	12	1	0
			機械部品	14	2	1	10	1	0
			IT関連商材	0	0	0	0	0	0
			電気機器（完成品）	13	2	3	8	0	0
			電気機器（部品）	19	2	7	10	0	0
			輸送用機器（完成品）	2	1	0	1	0	0
			輸送用機器（部品）	20	7	2	10	1	0
			無回答	11	7	1	1	2	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、タイからの輸入で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3 品目に相当する部分である。

- EPA 利用企業の規模：タイからの輸入者で EPA を利用している企業は、全品目で利用している企業は従業員 100～299 人規模の中堅企業、一部品目で利用している企業の最も多くは 1,000 人以上の大企業であるという特徴がある。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 7	輸	全 体		169	67	31	58	12	1
タイ	入	問 4	20人未満	1	1	0	0	0	0
		従業員数	20～49人	7	3	2	2	0	0
			50～99人	23	10	3	7	3	0
			100～299人	47	25	3	16	3	0
			300～999人	38	14	5	16	2	1
			1,000人以上	52	13	18	17	4	0
			無回答	1	1	0	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、タイからの輸入で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 2 割存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約半数存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問7 タイ 輸入	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
		利用している	利用していない	分らない	無回答	合計
	EPA税率を調べたことがある	92	28	3		123
	EPA税率を調べたことはない	5	28	9	1	43
	無回答	1	2			3
合計		98	58	12	1	267

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**タイからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、EPA の利用方法がよくわからないからというものであった。

その他、EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているからというものも挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）などが煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他
件数(件)	問7-5	タイ	輸入	19	6	12	16	9	17	19	14
割合(%)	問7-5	タイ	輸入 N=89	21.3	6.7	13.5	18.0	10.1	19.1	21.3	15.7
割合(%) (除無回答)	問7-5	タイ	輸入 N=81	23.5	7.4	14.8	19.8	11.1	21.0	23.5	17.3

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

- **今後利用を訴えかけるべき対象：**タイからの輸入者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 41%、続いて「運輸・通関業者」が約 39%であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身と、通関業者が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問7 タイ 輸入			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸入の手 続きを担 当してい るのは？	自社		46	24	5	75
	商社・卸売業者		22	10	5	37
	運輸・通関業者		24	23	2	49
	その他		1	1		2
	無回答		5		1	6
	総計		98	58	13	169

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担当
者のうち、上位 2 項目である。

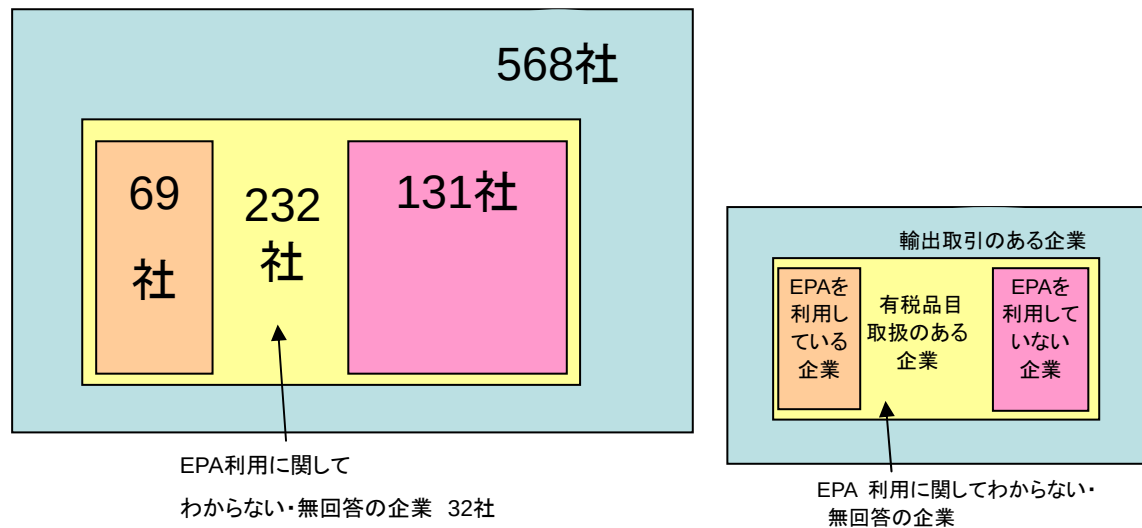
(2) インドネシア

【インドネシア：輸出】EPA利用率：約30%

- インドネシア向け輸出者における、EPAの利用率は、約30%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・インドネシア EPAの利用状況（輸出）



- インドネシア向け輸出者の割合：回答企業におけるインドネシア向けの輸出者の割合は、3割を下回る。

回答企業 1912 社のうち、インドネシア向け輸出を行っているのは、約 30%に当たる 568 社である。

- インドネシア向け輸出者の取扱い品目：化学関連商材、機械製品（完成品）、同部品が目立つ。

図表：インドネシア向け輸出者の取扱い品目

		インドネシア
全 体		568
問 2 商材	農林水産品	15
	鉱業品	4
	建設関連商材	28
	食品	20
	繊維製品	33
	パルプ・紙	11
	化学関連商材	80
	医薬品	20
	石油・石炭製品	19
	ゴム・土木等素材	25
	鉄鋼・関連商材	40
	非鉄金属/関連製品	36
	金属製品	45
	機械製品（完成品）	186
	機械部品	124
	IT関連商材	14
	電気機器（完成品）	71
	電気機器（部品）	59
	輸送用機器（完成品）	18
	輸送用機器（部品）	65
	無回答	27

注：ハイライトしているのは、インドネシア向け輸出者の取扱い品目のうち、上位3品目である。

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

- 有税品目取扱者の割合：インドネシア向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 4 割である

インドネシア向け輸出を行っている 568 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 232 社（約 41%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**インドネシア向け輸出者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約 3 割であり、取扱品目で見ると、化学関連商材、鉄鋼・関連商材、機械製品（完成品）、輸送用機器（部品）が目立つ。

図表：取扱品目別に見るインドネシアへの輸出者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？								
			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 8	輸	全 体	232	26	43	131	29	3
インドネシア	出	問 2						
		農林水産品	5	0	1	3	1	0
		商材						
		鉱業品	2	0	0	2	0	0
		建設関連商材	10	0	3	5	2	0
		食品	11	0	1	9	1	0
		繊維製品	15	3	6	6	0	0
		パルプ・紙	6	1	1	3	1	0
		化学関連商材	36	3	8	17	7	1
		医薬品	6	0	1	4	1	0
		石油・石炭製品	9	3	2	3	1	0
		ゴム・土木等素材	7	2	1	1	2	1
		鉄鋼・関連商材	23	5	8	8	2	0
		非鉄金属/関連製品	15	4	2	6	3	0
		金属製品	12	2	2	5	3	0
		機械製品（完成品）	61	6	3	39	12	1
		機械部品	41	5	3	25	7	1
		IT関連商材	4	0	1	3	0	0
		電気機器（完成品）	27	1	4	19	3	0
		電気機器（部品）	19	1	2	14	2	0
		輸送用機器（完成品）	12	4	4	4	0	0
		輸送用機器（部品）	42	9	9	20	3	1
		無回答	8	0	3	4	1	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、インドネシア向け輸出で EPA を利用している企業の取り扱い品目のうち、上位 3（2）品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**インドネシア向け輸出者で EPA を利用している企業は、全品目、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？								
			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 8	輸	全 体	232	26	43	131	29	3
インドネシア	出	問 4						
		従業員数						
		20人未満	4	1	0	2	1	0
		20～49人	4	0	1	2	1	0
		50～99人	26	2	1	16	6	1
		100～299人	48	7	2	33	5	1
		300～999人	60	4	12	35	9	0
		1,000人以上	88	12	25	43	7	1
		無回答	2	0	2	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、インドネシア向け輸出で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 4 割存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 1 / 3 存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問8 インドネシア 輸出	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
			利用している	利用していない	分からない	無回答
	EPA税率を調べたことがある		64	47	3	3
	EPA税率を調べたことはない		5	84	26	
	無回答		0			0
	合計		69	131	29	3
						301

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**インドネシア向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、原産性の確認が煩雑というものであった。

その他、対象品目の貿易量が少ない、EPA の利用方法がよくわからない、というものもあった。自由回答として「その他」も挙げられたが、いずれも選択項目に吸収され得る内容である。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	元々一 般税率 が低 く、EPA 利用の メリッ トを感 じない から	EPA以外 の優遇 税率制 度の適 用を受 けている から	利用にコ スト（人 件費、取 引先への 確認の手 間など） を要し、 それに見 合ったメ リットが ないから	原産地証 明の発給 申請にあ たり、原 産性の確 認作業 （典拠資 料の収集 など）な どが煩雑 だから	EPAの利 用方法 がよく 分から ないか ら	その他
件数(件)	問8-5	インドネシア	輸出	45	23	14	8	38	48	44	44
割合(%)	問8-5	インドネシア	輸出 N=174	25.9	13.2	8.0	4.6	21.8	27.6	25.3	25.3
割合(%) (除無回答)	問8-5	インドネシア	輸出 N=167	26.9	13.8	8.4	4.8	22.8	28.7	26.3	26.3

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 4 項目である。

- **今後利用を訴えかけるべき対象：**インドネシア向け輸出者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約半数、続いて「運輸・通関業者」が約 3 割であった。現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身と、通関業者が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問8 インドネシア 輸出			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸出の手 続きを担 当してい るのは？	自社		24	63	12	99
	商社・卸売業者		24	19	6	49
	運輸・通関業者		14	40	9	63
	その他		3		1	4
	無回答		4	9	4	17
	総計		69	131	32	232

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

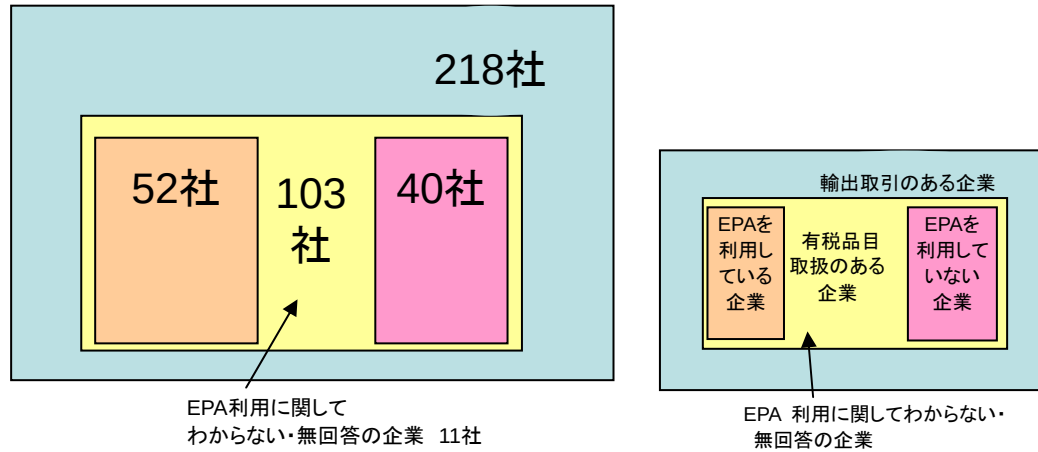
注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担当
者のうち、上位 2 項目である。

【インドネシア：輸入】EPA利用率：約50%

- インドネシアからの輸入者における、EPAの利用率は、約50%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・インドネシア EPA の利用状況（輸入）



- インドネシアからの輸入者の割合：回答企業におけるインドネシアからの輸入者の割合は、約1割である

回答企業 1912 社のうち、インドネシアからの輸入を行っているのは、約 11%に当たる 218 社である。

● インドネシアからの輸入者の取扱い品目：食品、繊維製品、化学関連商材が目立つ

図表：インドネシアからの
輸入者の取扱品目

		インドネシア
全 体		218
問 2 商材	農林水産品	27
	鉱業品	4
	建設関連商材	13
	食品	30
	繊維製品	41
	パルプ・紙	11
	化学関連商材	28
	医薬品	5
	石油・石炭製品	20
	ゴム・土木等素材	9
	鉄鋼・関連商材	10
	非鉄金属/関連製品	20
	金属製品	11
	機械製品（完成品）	16
	機械部品	20
	IT関連商材	8
	電気機器（完成品）	18
	電気機器（部品）	26
	輸送用機器（完成品）	6
	輸送用機器（部品）	27
	無回答	12

注：ハイライトしているのは、インドネシアからの輸入者の取扱い品目のうち、上位3品目である。

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

● 有税品目取扱者の割合：インドネシアからの輸入者のうち、有税は、約 5 割である

インドネシア向け輸入を行っている 218 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 103 社（約 47%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**インドネシアからの輸入者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約半数であり、取り扱い品目で見ると、食品、繊維製品、化学関連商材、石油・石炭製品が目立つ。

図表：取扱品目別に見るインドネシアからの輸入者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 8	輸	全 体		103	37	15	40	10	1
インドネシア	入	問 2	農林水産品	17	6	2	7	1	1
		商材	鉱業品	0	0	0	0	0	0
			建設関連商材	4	1	1	0	2	0
			食品	22	7	4	8	2	1
			繊維製品	26	11	5	7	3	0
			パルプ・紙	6	5	0	0	1	0
			化学関連商材	12	4	4	3	1	0
			医薬品	3	1	1	1	0	0
			石油・石炭製品	14	9	1	3	1	0
			ゴム・土木等素材	2	2	0	0	0	0
			鉄鋼・関連商材	3	0	2	1	0	0
			非鉄金属/関連製品	5	2	1	1	1	0
			金属製品	4	0	0	4	0	0
			機械製品（完成品）	7	0	2	5	0	0
			機械部品	5	1	0	3	1	0
			IT関連商材	2	0	0	2	0	0
			電気機器（完成品）	5	0	0	3	2	0
			電気機器（部品）	9	1	0	5	3	0
			輸送用機器（完成品）	2	1	0	1	0	0
			輸送用機器（部品）	11	3	0	7	1	0
			無回答	7	2	2	3	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、インドネシアからの輸入で EPA を利用している企業の取り扱い品目のうち、上位 3 品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**インドネシアからの輸入者で EPA を利用している企業は、主として、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 8	輸	全 体		103	37	15	40	10	1
インドネシア	入	問 4	20人未満	3	3	0	0	0	0
		従業員数	20～49人	4	2	0	2	0	0
			50～99人	13	4	1	6	2	0
			100～299人	16	7	1	5	3	0
			300～999人	25	8	4	12	1	0
			1,000人以上	40	12	8	15	4	1
			無回答	2	1	1	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、インドネシアからの輸入で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 12% 存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 37% 存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問8 インドネシア 輸入	EPA税率 を調べた ことがあるか？	問：EPAを利用していますか？				
		利用している	利用していない	分からない	無回答	合計
	EPA税率を調べたことがある	49	15	5	1	119
	EPA税率を調べたことはない	3	25	5		36
	無回答	0				0
	合計	52	40	10	1	155

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**インドネシアからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、というものであった。

その他、EPA の利用方法がよくわからないからというものも挙げられた。また、自由回答として「その他」が挙げられたが、いずれも選択項目に吸収され得る内容である。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	元ター 般税率 が低 く、EPA 利用の メリッ トを感じ ない から	EPA以外 の優遇 税率制 度の適 用を受け てい るから	利用にコ スト（人 件費、取 引先への 確認の手 間など） を要し、 それに見 合ったメ リットが ないから	原産地証 明の発給 申請にあ たり、原 産性の確 認作業 （典拠資 料の収集 など）な どが煩雑 だから	EPAの利 用方法 がよく 分から ないか ら	その他
件数(件)	問8-5	インドネシア	輸入	14	3	4	2	6	10	11	14
割合(%)	問8-5	インドネシア	輸入	N=55	25.5	5.5	7.3	3.6	10.9	18.2	25.5
割合(%) (除無回答)	問8-5	インドネシア	輸入	N=50	28.0	6.0	8.0	4.0	12.0	22.0	28.0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：インドネシアからの輸入者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 4 割、続いて「運輸・通関業者」が約 3 割であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身と、通関業者が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問8 インドネシア 輸入	輸入の手続きを担当しているのは？		問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
		自社	17	17	5	39
		商社・卸売業者	14	9	3	26
		運輸・通関業者	17	13	2	32
		その他	2			2
		無回答	2	1	1	4
		総計	52	40	11	103

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない企業の貿易手続き担当者のうち、上位 2 項目である。

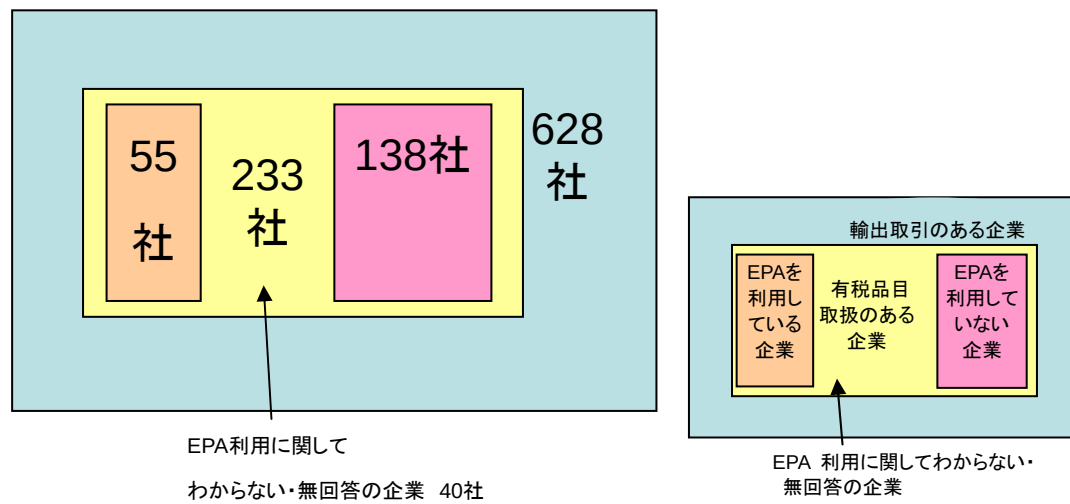
(3) マレーシア

【マレーシア：輸出】EPA利用率：約24%

● マレーシア向け輸出者における、EPAの利用率は、約24%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・マレーシア EPA の利用状況（輸出）



● マレーシア向け輸出者の割合：回答企業におけるマレーシア向けの輸出者の割合は、4割を下回る

回答企業 1912 社のうち、マレーシア向け輸出を行っているのは、約 33%に当たる 628 社である。

- マレーシア向け輸出者の取扱品目：機械製品（完成品）、同部品、電気機器（部品）が目立つ。

図表：マレーシア向け
輸出者の取扱品目

		マレーシア
全 体		628
問2	農林水産品	14
商材	鉱業品	1
	建設関連商材	29
	食品	27
	繊維製品	24
	パルプ・紙	19
	化学関連商材	84
	医薬品	18
	石油・石炭製品	18
	ゴム・土木等素材	25
	鉄鋼・関連商材	35
	非鉄金属/関連製品	38
	金属製品	58
	機械製品（完成品）	202
	機械部品	142
	IT関連商材	21
	電気機器（完成品）	85
	電気機器（部品）	96
	輸送用機器（完成品）	18
	輸送用機器（部品）	60
	無回答	30

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトしているのは、マレーシア向け輸出者の取扱い品目のうち、上位3品目である。

- 有税品目取扱者の割合： マレーシア向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約4割である

マレーシア向け輸出を行っている 628 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 233 社（約 37%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**マレーシア向け輸出者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約 1/4 であり、取扱品目で見ると、鉄鋼・関連商材、金属製品、機械部品、電気機器（完成品）、輸送用機器（部品）が目立つ。

図表：取扱品目別に見るマレーシアへの輸出者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 9	輸	全 体		233	22	33	138	37	3
マレーシア	出	問 2	農林水産品	5	0	0	5	0	0
		商材	鉱業品	1	0	0	1	0	0
			建設関連商材	11	1	1	7	1	1
			食品	13	0	1	11	1	0
			繊維製品	14	1	3	10	0	0
			パルプ・紙	7	0	1	5	1	0
			化学関連商材	40	2	4	25	9	0
			医薬品	2	0	0	2	0	0
			石油・石炭製品	6	1	1	1	3	0
			ゴム・土木等素材	9	3	1	4	1	0
			鉄鋼・関連商材	18	2	5	7	3	1
			非鉄金属/関連製品	16	3	3	7	3	0
			金属製品	19	5	4	8	2	0
			機械製品（完成品）	59	3	1	41	14	0
			機械部品	46	4	0	32	10	0
			IT関連商材	6	1	0	5	0	0
			電気機器（完成品）	27	2	5	15	4	1
			電気機器（部品）	27	2	3	19	3	0
			輸送用機器（完成品）	9	3	2	3	1	0
			輸送用機器（部品）	36	9	7	15	5	0
			無回答	8	1	3	3	1	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、マレーシア向け輸出で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3 品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**マレーシア向け輸出者で EPA を利用している企業は、全品目、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 9	輸	全 体		233	22	33	138	37	3
マレーシア	出	問 4	20人未満	2	0	0	2	0	0
		従業員数	20～49人	8	1	0	6	1	0
			50～99人	31	1	3	21	5	1
			100～299人	54	4	3	40	7	0
			300～999人	53	6	5	26	15	1
			1,000人以上	84	10	21	43	9	1
			無回答	1	0	1	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、マレーシア向け輸出で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 32% 存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 35% 存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問9 マレーシア 輸出	EPA税率 を調べた ことがあるか？	問：EPAを利用していますか？				
			利用している	利用していない	分からない	無回答
		EPA税率を調べたことがある	50	48	1	2
		EPA税率を調べたことはない	4	90	35	1
		無回答	1		1	
		合計	55	138	37	3
						288

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**マレーシア向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、というものであった。

その他、EPA の利用方法がよくわからないから、原産性の確認が煩雑、というものも挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）などが煩雑だから	EPAの利用方法がよく分らないから	その他
件数(件)	問9－5	マレーシア	輸出	49	19	6	14	33	37	48	31
割合(%)	問9－5	マレーシア	輸出 N=171	28.7	11.1	3.5	8.2	19.3	21.6	28.1	18.1
割合(%) (除無回答)	問9－5	マレーシア	輸出 N=160	30.6	11.9	3.8	8.8	20.6	23.1	30.0	19.4

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：マレーシア向け輸出者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約半数であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問9 マレーシア 輸出			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸出の手 続きを担 当してい るのは？	自社		23	72	13	108
	商社・卸売業者		15	23	10	48
	運輸・通関業者		8	32	14	54
	その他		3	1	0	4
	無回答		6	10	3	19
	総計		55	138	40	233

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

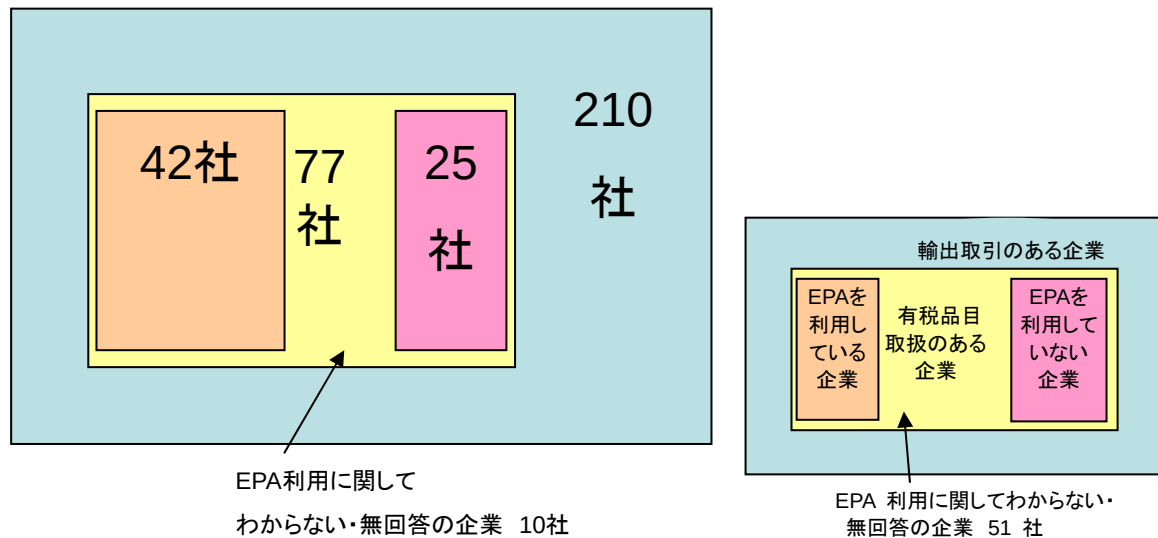
注：ハイライトしているのは、EPA
を利用していない企業の貿易手続き
担当者のうち、上位 1 項目である。

【マレーシア：輸入】EPA利用率：約55%

- マレーシアからの輸入者における、EPAの利用率は、約55%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・マレーシア EPA の利用状況（輸入）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

- マレーシアからの輸入者の割合：回答企業におけるマレーシアからの輸入者の割合は、約1割である

回答企業 1912 社のうち、マレーシアからの輸入を行っているのは、約 11%に当たる 210 社である。

● マレーシアからの輸入者の取扱品目：化学関連商材、機械製品（完成品）、電気機器（部品）

図表：マレーシアからの
輸入者の取扱品目

		マレーシア
全 体		210
問 2 商材	農林水産品	24
	鉱業品	0
	建設関連商材	14
	食品	27
	繊維製品	16
	パルプ・紙	12
	化学関連商材	33
	医薬品	7
	石油・石炭製品	17
	ゴム・土木等素材	11
	鉄鋼・関連商材	6
	非鉄金属/関連製品	16
	金属製品	15
	機械製品（完成品）	35
	機械部品	30
	IT関連商材	10
	電気機器（完成品）	24
	電気機器（部品）	50
	輸送用機器（完成品）	6
	輸送用機器（部品）	17
	無回答	10

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトして
いるのは、マレーシ
アからの輸入者の取
扱い品目のうち、上
位 3 品目である。

● 有税品目取扱者の割合：マレーシアからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っているのは、
約 4 割である

マレーシアからの輸入を行っている 210 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 77 社（約 37%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**マレーシアからの輸入者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約半数であり、取り扱い品目で見ると、農林水産品、繊維製品、化学関連商材、石油・石炭製品が目立つ。

図表：取扱品目別に見るマレーシアからの輸入者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 9	輸	全 体		77	26	16	25	10	0
マレーシア	入	問 2 商材	農林水産品	19	8	3	5	3	0
			鉱業品	0	0	0	0	0	0
			建設関連商材	6	2	2	1	1	0
			食品	14	3	2	8	1	0
			繊維製品	8	3	4	0	1	0
			パルプ・紙	3	2	0	0	1	0
			化学関連商材	16	8	5	3	0	0
			医薬品	2	0	2	0	0	0
			石油・石炭製品	11	8	1	2	0	0
			ゴム・土木等素材	3	1	0	2	0	0
			鉄鋼・関連商材	3	0	1	2	0	0
			非鉄金属/関連製品	8	1	2	3	2	0
			金属製品	5	1	0	3	1	0
			機械製品（完成品）	11	1	1	7	2	0
			機械部品	7	1	0	4	2	0
			IT関連商材	1	0	0	1	0	0
			電気機器（完成品）	4	0	2	1	1	0
			電気機器（部品）	10	2	3	3	2	0
			輸送用機器（完成品）	1	0	0	0	1	0
			輸送用機器（部品）	5	2	1	2	0	0
			無回答	4	1	1	2	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、マレーシアからの輸入で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3（2）品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**マレーシアからの輸入者で EPA を利用している企業は、全品目、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問 9	輸	全 体		77	26	16	25	10	0
マレーシア	入	問 4 従業員数	20人未満	0	0	0	0	0	0
			20～49人	1	0	1	0	0	0
			50～99人	14	6	1	5	2	0
			100～299人	13	6	2	3	2	0
			300～999人	21	6	3	9	3	0
			1,000人以上	28	8	9	8	3	0
			無回答	0	0	0	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、マレーシアからの輸入で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 1 割存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 4 割存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問9 マレーシア 輸入	EPA税率 を調べた ことがあるか？	問：EPAを利用していますか？				
			利用している	利用していない	分からない	無回答
		EPA税率を調べたことがある	41	10	2	94
		EPA税率を調べたことはない	0	15	8	23
		無回答	1			2
		合計	42	25	10	119

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**マレーシアからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、EPA の利用方法がよくわからないからというものであった。

その他、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、原産性の確認が煩雑、というものも挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）が煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他
件数(件)	問9-5	マレーシア	輸入	9	3	4	5	6	8	11	7
割合(%)	問9-5	マレーシア	輸入	N=41	22.0	7.3	9.8	12.2	14.6	19.5	17.1
割合(%) (除無回答)	問9-5	マレーシア	輸入	N=38	23.7	7.9	10.5	13.2	15.8	21.1	18.4

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：マレーシアからの輸入者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 4 割であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問9 マレーシア 輸入			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸入の手 続きを担 当してい るのは？	自社		17	10	2	29
	商社・卸売業者		7	7	3	17
	運輸・通関業者		15	8	4	27
	その他		1			1
	無回答		2		1	3
	総計		42	25	10	77

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担
当者のうち、上位 1 項目である。

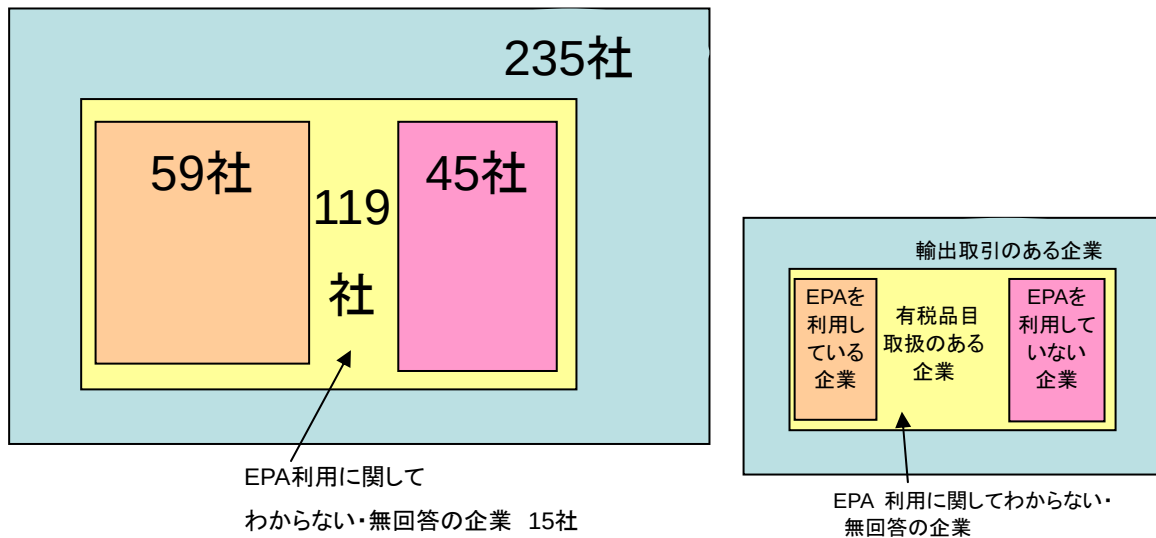
(4) メキシコ

【メキシコ：輸出】EPA利用率：約28%

- メキシコ向け輸出者における、EPAの利用率は、約28%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・メキシコ EPAの利用状況（輸出）



出所：EPA/FTAの利用に関するアンケート調査（2008年12月実施）

- メキシコ向け輸出者の割合：回答企業におけるメキシコ向けの輸出者の割合は、2割を下回る

回答企業1912社のうち、メキシコ向け輸出を行っているのは、約12%に当たる235社である。

● メキシコ向け輸出者の取扱品目：機械製品（完成品）、同部品、電気機器（完成品）

図表：メキシコ向け輸出者の取扱品目

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

		メキシコ
全 体		235
問 2	農林水産品	4
商材	鉱業品	1
	建設関連商材	10
	食品	10
	繊維製品	11
	パルプ・紙	4
	化学関連商材	28
	医薬品	12
	石油・石炭製品	6
	ゴム・土木等素材	10
	鉄鋼・関連商材	18
	非鉄金属/関連製品	9
	金属製品	9
	機械製品（完成品）	79
	機械部品	51
	IT関連商材	7
	電気機器（完成品）	40
	電気機器（部品）	32
	輸送用機器（完成品）	10
	輸送用機器（部品）	35
	無回答	8

注：ハイライトしているのは、メキシコ向け輸出者の取扱い品目のうち、上位 3 品目である。

● 有税品目取扱者の割合：メキシコ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 5 割である

メキシコ向け輸出を行っている 235 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 119 社（約 51%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

● 取扱品目別に見る有税品目取扱者の規模：メキシコ向け輸出者のうち、EPA 税率を調べたことがある企業の上位 3 商材を取り扱う会社は、大企業に偏っている。

商材	会社規模					
	20人未満	20～49人	50～99人	100～299人	300～999人	1,000人以上
機械製品(完成品)				4	5	8
機械部品				3	2	7
電気機器(完成品)			1	1	1	9
輸送用機器(部品)			1		3	14

- **EPA 利用率と、利用品目**：メキシコ向け輸出者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約半数であり、取扱品目で見ると、化学関連商材、石油・石炭製品、ゴム・土木等素材、機械製品（完成品、部品）、輸送用機器（部品）が目立つ。

図表：取扱品目別に見るメキシコへの輸出者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問11	輸出	全 体		119	20	39	45	13	2
メキシコ	問 2 商材	農林水産品		2	0	0	2	0	0
		鉱業品		1	0	1	0	0	0
		建設関連商材		7	1	3	1	2	0
		食品		6	0	2	4	0	0
		繊維製品		9	1	4	4	0	0
		パルプ・紙		3	1	0	2	0	0
		化学関連商材		13	4	3	5	1	0
		医薬品		5	1	1	2	1	0
		石油・石炭製品		6	5	1	0	0	0
		ゴム・土木等素材		7	4	2	1	0	0
		鉄鋼・関連商材		10	2	5	2	1	0
		非鉄金属/関連製品		5	0	1	3	1	0
		金属製品		4	1	1	1	1	0
		機械製品（完成品）		30	3	8	13	5	1
		機械部品		16	1	8	4	2	1
		IT関連商材		3	1	1	1	0	0
		電気機器（完成品）		20	1	7	10	2	0
		電気機器（部品）		11	0	3	7	1	0
		輸送用機器（完成品）		7	2	4	1	0	0
		輸送用機器（部品）		21	4	8	6	3	0
		無回答		5	1	1	1	1	1

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、メキシコ向け輸出で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3（4）品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模**：メキシコ向け輸出者で EPA を利用している企業は、全品目、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問11	輸出	全 体		119	20	39	45	13	2
メキシコ	問 4 従業員数	20人未満		0	0	0	0	0	0
		20～49人		1	0	0	1	0	0
		50～99人		13	1	3	5	4	0
		100～299人		24	3	7	11	3	0
		300～999人		20	5	5	8	1	1
		1,000人以上		60	11	24	20	4	1
		無回答		1	0	0	0	1	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、メキシコ向け輸出で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 2 割存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 6 割存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問11 メキシコ 輸出	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
		利用している	利用していない	分らない	無回答	合計
	EPA税率を調べたことがある	54	28		2	138
	EPA税率を調べたことはない	4	17	13		38
	無回答	1				2
合計		59	45	13	2	178

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**メキシコ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、原産性の確認が煩雑というものであった。

その他、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているからというものも挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請に当たり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）などが煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他
件数(件)	問11-5	メキシコ	輸出	22	5	4	17	24	31	11	10
割合(%)	問11-5	メキシコ	輸出 N=84	26.2	6.0	4.8	20.2	28.6	36.9	13.1	11.9
割合(%) (除無回答)	問11-5	メキシコ	輸出 N=77	28.6	6.5	5.2	22.1	31.2	40.3	14.3	13.0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：メキシコ向け輸出者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約半数であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身とが主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問11 メキシコ 輸出			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸出の手 続きを担 当してい るのは？	自社		24	25	6	55
	商社・卸売業者		19	3	4	26
	運輸・通関業者		11	8	2	21
	その他		2	2		4
	無回答		3	7	3	13
	総計		59	45	15	119

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

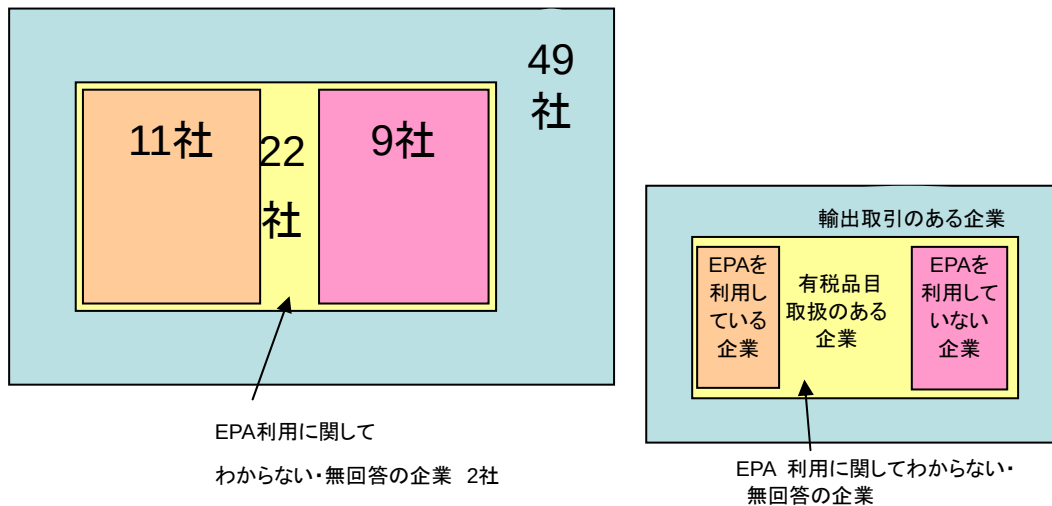
注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担
当者のうち、上位 1 項目である。

【メキシコ：輸入】EPA利用率：50%

- メキシコからの輸入者における、EPAの利用率は、約50%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・メキシコ EPAの利用状況（輸入）



出所：EPA/FTAの利用に関するアンケート調査（2008年12月実施）

- メキシコからの輸入者の割合：回答企業におけるメキシコからの輸入者の割合は、1割を下回る

回答企業1912社のうち、メキシコからの輸入を行っているのは、約3%に当たる49社である。

● メキシコからの輸入者の取扱品目：農林水産品、食品、輸送用機器（部品）

図表：メキシコからの
輸入者の取扱品目

		メキシコ
全 体		49
問 2 商材	農林水産品	12
	鉱業品	0
	建設関連商材	0
	食品	15
	繊維製品	1
	パルプ・紙	1
	化学関連商材	6
	医薬品	4
	石油・石炭製品	1
	ゴム・土木等素材	0
	鉄鋼・関連商材	3
	非鉄金属/関連製品	2
	金属製品	3
	機械製品（完成品）	4
	機械部品	3
	IT関連商材	2
	電気機器（完成品）	4
	電気機器（部品）	8
	輸送用機器（完成品）	5
	輸送用機器（部品）	9
	無回答	2

注：ハイライトしているのは、メキシコからの輸入者の取扱品目のうち、上位3品目である。

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

● 有税品目取扱者の割合：メキシコからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約5割である

メキシコからの輸入を行っている49社のうち、有税品目を取り扱っているのは22社（約45%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**メキシコからの輸入者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約半数であり、取り扱い品目で見ると、農林水産品、食品、化学関連商材が目立つ。

図表：有税品目の取り扱いがあるメキシコからの輸入者が扱っている商材

EPAを利用していますか？								
			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問11 メキシコ	輸入	全 体	22	10	1	9	1	1
		問 2						
		商材						
		農林水産品	10	4	0	5	1	0
		鉱業品	0	0	0	0	0	0
		建設関連商材	0	0	0	0	0	0
		食品	11	4	1	6	0	0
		繊維製品	0	0	0	0	0	0
		パルプ・紙	1	1	0	0	0	0
		化学関連商材	3	3	0	0	0	0
		医薬品	0	0	0	0	0	0
		石油・石炭製品	1	1	0	0	0	0
		ゴム・土木等素材	0	0	0	0	0	0
		鉄鋼・関連商材	1	0	0	1	0	0
		非鉄金属/関連製品	2	1	0	1	0	0
		金属製品	0	0	0	0	0	0
		機械製品（完成品）	1	0	0	1	0	0
		機械部品	0	0	0	0	0	0
		IT関連商材	0	0	0	0	0	0
		電気機器（完成品）	0	0	0	0	0	0
		電気機器（部品）	1	0	0	1	0	0
		輸送用機器（完成品）	0	0	0	0	0	0
		輸送用機器（部品）	2	0	0	2	0	0
		無回答	2	0	0	1	0	1

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、タイからの輸入で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3（1）品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**メキシコからの輸入者で EPA を利用している企業は、全品目で利用している企業は従業員 100～299 人規模の中堅企業、一部品目で利用している企業の最も多くは 1,000 人以上の大企業であるという特徴がある。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？								
			全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問11 メキシコ	輸入	全 体	22	10	1	9	1	1
		問 4						
		従業員数						
		20人未満	0	0	0	0	0	0
		20～49人	1	0	0	1	0	0
		50～99人	1	1	0	0	0	0
		100～299人	6	5	0	0	1	0
		300～999人	2	1	0	1	0	0
		1,000人以上	12	3	1	7	0	1
		無回答	0	0	0	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、メキシコからの輸入で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 2 割存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 8 割存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問11 メキシコ 輸入	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
			利用している	利用していない	分からない	無回答
	EPA税率を調べたことがある		11	7		1
	EPA税率を調べたことはない		0	2	1	
	無回答		0			
	合計		11	9	1	1
						33

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**メキシコからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、というものであった。

その他、EPA の関税率が十分に下がっていないから、というものも挙げられた。また、自由回答として「その他」が挙げられたが、いずれも選択項目に吸収され得る内容である。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	元々一 般税率 が低 く、EPA 利用の メリッ トを感じ ないから	EPA以外 の優遇 税率制 度の適 用を受け ているから	利用にコ スト（人 件費、取 引先への 確認の手 間など） を要し、 それに見 合ったメ リットが ないから	原産地証 明の発給 申請にあ たり、原 産性の確 認作業 （典拠資 料の収集 など）な どが煩雑 だから	EPAの利 用方法 がよく 分から ないから	その他
件数(件)	問11-5	メキシコ	輸入	3	2	0	1	1	1	0	4
割合(%)	問11-5	メキシコ	輸入 N=10	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0
割合(%) (除無回答)	問11-5	メキシコ	輸入 N=10	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：メキシコからの輸入者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 2/3 であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身が主な対象となる。

図表：貿易手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問11 メキシコ 輸入			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸入の手 続きを担 当してい るのは？	自社		4	6	1	11
	商社・卸売業者		3	3	1	7
	運輸・通関業者		3			3
	その他		0			0
	無回答		1			1
	総計		11	9	2	22

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担当
者のうち、上位 1 項目である。

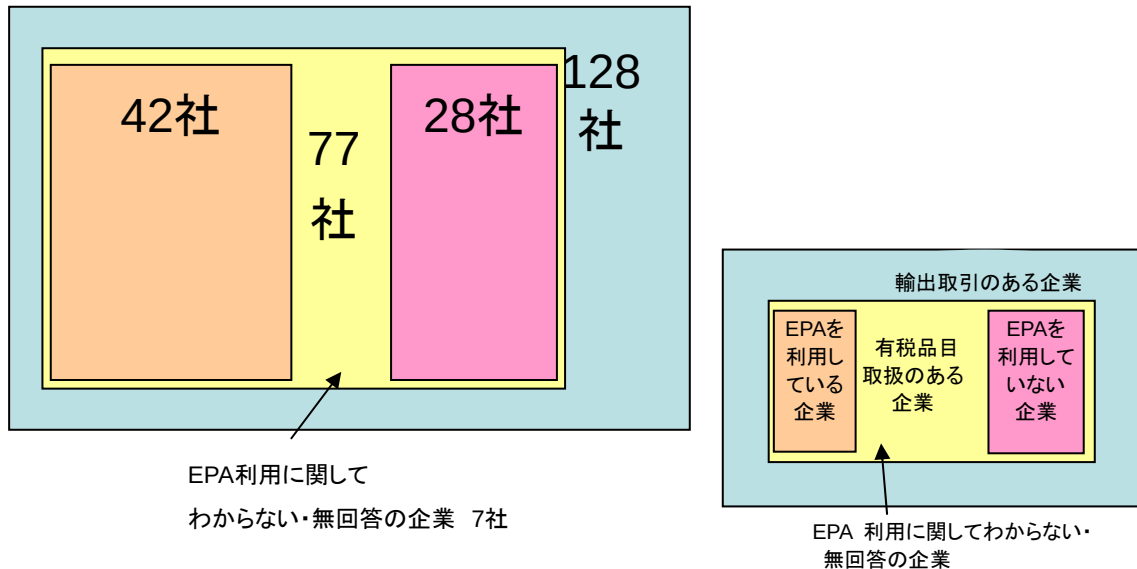
(5) チリ

【チリ：輸出】EPA利用率：約55%

- チリ向け輸出者における、EPAの利用率は、約55%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA利用者」の割合と定義している。

図表：日・チリ EPA の利用状況（輸出）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査（2008 年 12 月実施）

- チリ向け輸出者の割合：回答企業におけるチリ向けの輸出者の割合は、1割を下回る
回答企業 1912 社のうち、チリ向け輸出を行っているのは、約 7%に当たる 128 社である。

- チリ向け輸出者の取扱品目：機械製品（完成品）、同部品、電気機器（完成品）、輸送用機器（部品）

図表：チリ向け輸出者の取扱品目

		チリ
全 体		128
問 2	農林水産品	4
商材	鉱業品	1
	建設関連商材	6
	食品	3
	繊維製品	6
	パルプ・紙	1
	化学関連商材	11
	医薬品	6
	石油・石炭製品	4
	ゴム・土木等素材	9
	鉄鋼・関連商材	4
	非鉄金属/関連製品	5
	金属製品	8
	機械製品（完成品）	40
	機械部品	17
	IT関連商材	2
	電気機器（完成品）	32
	電気機器（部品）	7
	輸送用機器（完成品）	12
	輸送用機器（部品）	17
	無回答	7

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

注：ハイライトしているのは、チリ向け輸出者の取扱い品目のうち、上位 4 品目である。

- 有税品目取扱者の割合：チリ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 6 割である

チリ向け輸出を行っている 128 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 77 社（約 60%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- 取扱品目別に見る有税品目取扱者の規模：チリ向け輸出者のうち、EPA 税率を調べたことがある企業の上位 3 商材を取り扱う会社は、大企業に偏っている。

商材	会社規模					
	20人未満	20～49人	50～99人	100～299人	300～999人	1,000人以上
機械製品（完成品）			1	2	4	8
電気機器（完成品）		1		2	1	8
輸送用機器（部品）			2	1	2	8

- **EPA 利用率と、利用品目：**チリ向け輸出者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約半数であり、取扱品目で見ると、ゴム・土木等素材、機械製品（完成品、部品）、電気機器（完成品）輸送用機器（部品）が目立つ。

図表：取扱品目別に見るチリからの輸入者の EPA 利用状況

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問12	輸	全 体		77	25	17	28	7	0
チリ	出	問 2	農林水産品	2	0	0	1	1	0
		商材	鉱業品	1	0	0	0	1	0
			建設関連商材	4	0	1	2	1	0
			食品	0	0	0	0	0	0
			繊維製品	2	0	0	2	0	0
			パルプ・紙	1	1	0	0	0	0
			化学関連商材	4	2	1	0	1	0
			医薬品	4	1	0	1	2	0
			石油・石炭製品	3	3	0	0	0	0
			ゴム・土木等素材	6	5	0	1	0	0
			鉄鋼・関連商材	4	2	2	0	0	0
			非鉄金属/関連製品	2	1	0	1	0	0
			金属製品	5	3	0	1	1	0
			機械製品（完成品）	19	5	4	8	2	0
			機械部品	9	2	4	2	1	0
			IT関連商材	1	0	0	1	0	0
			電気機器（完成品）	19	3	4	10	2	0
			電気機器（部品）	6	1	1	3	1	0
			輸送用機器（完成品）	8	3	3	1	1	0
			輸送用機器（部品）	15	5	7	2	1	0
			無回答	3	0	1	2	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、チリ向け輸出で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 3（4）品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**チリ向け輸出者で EPA を利用している企業は、全品目、一部品目で利用している企業とも、最も多いのは 1,000 人以上の大企業である。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問12	輸	全 体		77	25	17	28	7	0
チリ	出	問 4	20人未満	0	0	0	0	0	0
		従業員数	20～49人	1	1	0	0	0	0
			50～99人	11	3	0	5	3	0
			100～299人	16	3	2	9	2	0
			300～999人	12	5	2	4	1	0
			1,000人以上	37	13	13	10	1	0
			無回答	0	0	0	0	0	0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、チリ向け輸出で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 15% 存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約半数存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問12 チリ 輸出	EPA税率 を調べた ことがあるか？	問：EPAを利用していますか？					合計
			利用している	利用していない	分からない	無回答	
		EPA税率を調べたことがある	39	14	1		93
		EPA税率を調べたことはない	3	14	6		26
		無回答	0				0
		合計	42	28	7	0	119

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**チリ向け輸出者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないからと、原産性の確認が煩雑、というものであった。
その他、コストに見合うメリットがないからというものも挙げられた。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請に当たり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）などが煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他
件数(件)	問12-5	チリ	輸出	17	5	2	0	14	17	9	6
割合(%)	問12-5	チリ	輸出 N=45	37.8	11.1	4.4	0.0	31.1	37.8	20.0	13.3
割合(%) (除無回答)	問12-5	チリ	輸出 N=43	39.5	11.6	4.7	0.0	32.6	39.5	20.9	14.0

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：チリ向けの輸出者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 6 割であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身が主な対象となる。

図表：輸出手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問12 チリ 輸出			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸出の手 続きを担 当してい るのは？	自社		19	17	3	39
	商社・卸売業者		12	6	1	19
	運輸・通関業者		7	2	2	11
	その他		2			2
	無回答		2	3	1	6
	総計		42	28	7	77

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

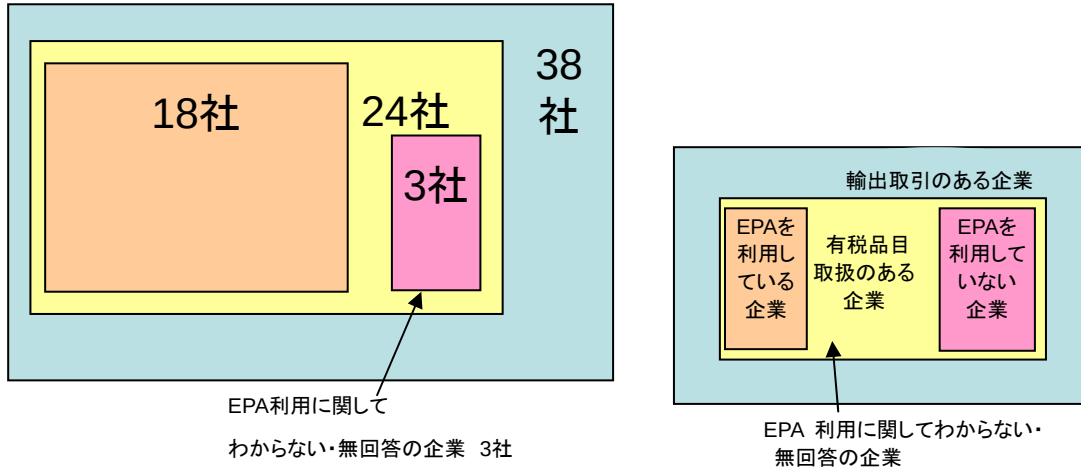
注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担
当者のうち、上位 1 項目である。

【チリ：輸入】EPA利用率：75%

- チリからの輸入者における、EPA の利用率は、約 75%であった。

ここで「利用率」とは、当該国との貿易（輸出/輸入）を行っている企業のうち、「有税品目を取り扱っている企業」における「EPA 利用者」の割合と定義している。

図表：日・チリ EPA の利用状況（輸入）



出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査 (2008 年 12 月実施)

- チリからの輸入者の割合：回答企業におけるチリからの輸入者の割合は、1 割を下回る
回答企業 1912 社のうち、チリからの輸入を行っているのは、約 2%に当たる 38 社である。

● チリからの輸入者の取扱品目：農林水産品、食品

図表：チリからの輸入者の取扱品目

出所：EPA/FTA の利用に関する
アンケート調査（2008 年 12 月実施）

		チリ
全 体		38
問 2	農林水産品	20
商材	鉱業品	0
	建設関連商材	0
	食品	21
	繊維製品	0
	パルプ・紙	2
	化学関連商材	3
	医薬品	1
	石油・石炭製品	1
	ゴム・土木等素材	0
	鉄鋼・関連商材	3
	非鉄金属/関連製品	1
	金属製品	0
	機械製品（完成品）	2
	機械部品	2
	IT関連商材	0
	電気機器（完成品）	1
	電気機器（部品）	3
	輸送用機器（完成品）	1
	輸送用機器（部品）	2
	無回答	2

注：ハイライトしているのは、チリからの輸入者の取扱い品目のうち、上位 2 品目である。

● 有税品目取扱者の割合：チリからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っているのは、約 6 割である

チリからの輸入を行っている 38 社のうち、有税品目を取り扱っているのは 24 社（約 63%）である。ここで「有税品目」には、EPA 対象品目、非対象品目の両方が含まれている。

- **EPA 利用率と、利用品目：**メキシコからの輸入者で有税品目を取り扱っている企業のうち、EPA を利用しているのは約 3 / 4 であり、取り扱い品目で見ると、農林水産品、食品が目立つ。

図表：有税品目の取り扱いがあるチリからの輸入者が扱っている商材

EPAを利用していますか？									
				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問12	輸 入	全 体		24	14	4	3	2	1
チリ		問 2	農林水産品	15	9	1	3	2	0
		商材	鉱業品	0	0	0	0	0	0
			建設関連商材	0	0	0	0	0	0
			食品	16	10	2	3	1	0
			繊維製品	0	0	0	0	0	0
			パルプ・紙	0	0	0	0	0	0
			化学関連商材	1	1	0	0	0	0
			医薬品	0	0	0	0	0	0
			石油・石炭製品	1	1	0	0	0	0
			ゴム・土木等素材	0	0	0	0	0	0
			鉄鋼・関連商材	1	0	1	0	0	0
			非鉄金属/関連製品	1	0	0	0	0	1
			金属製品	0	0	0	0	0	0
			機械製品（完成品）	1	1	0	0	0	0
			機械部品	1	0	0	0	1	0
			IT関連商材	0	0	0	0	0	0
			電気機器（完成品）	1	0	1	0	0	0
			電気機器（部品）	2	0	1	0	0	1
			輸送用機器（完成品）	0	0	0	0	0	0
	輸送用機器（部品）	1	0	0	0	0	1		
	無回答	2	1	1	0	0	0		

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、チリからの輸入で EPA を利用している企業の取扱い品目のうち、上位 2 (1) 品目に相当する部分である。

- **EPA 利用企業の規模：**チリからの輸入者で EPA を利用している企業は、全品目で利用している企業は従業員 100～299 人規模の中堅企業、一部品目で利用している企業の最も多くは 1,000 人以上の大企業であるという特徴がある。

図表：有税品目取り扱い企業の規模

EPAを利用していますか？									
				全体	全品目で利用	一部品目で利用	利用なし	分からない	無回答
問12	輸 入 チリ	全 体		24	14	4	3	2	1
問 4		20人未満	0	0	0	0	0	0	
		従業員 20～49人	0	0	0	0	0	0	
		員数 50～99人	3	2	0	0	1	0	
		100～299人	7	6	0	1	0	0	
		300～999人	6	5	0	0	1	0	
		1,000人以上	8	1	4	2	0	1	
		無回答	0	0	0	0	0	0	

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、チリからの輸入で EPA を利用している企業の従業員規模として最も頻繁にあったものである。

- **EPA 税率を調べたにもかかわらず、EPA を利用していない企業：**有税品目取扱い企業の中で、取扱い品目の EPA 税率を調べたことがあるが、EPA の利用には至っていない企業は、約 5% 存在した。また、EPA を利用していない企業の中で、EPA 税率を調べた経験がある企業は約 67% 存在した。

これらの企業は、EPA を使う余地がありながら、未だ実行には至っていない企業であるといえる。

図表：EPA 利用の有無と EPA 税率を調べた経験の有無

問12 チリ 輸入	EPA税率 を調べた ことがあ るか？	問：EPAを利用していますか？				
			利用している	利用していない	分からない	無回答
		EPA税率を調べたことがある	18	2	1	1
		EPA税率を調べたことはない	0	1	1	2
		無回答	0			0
		合計	18	3	2	1

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、「EPA 税率を調べたことがあるが、EPA を利用していない」企業に関連する部分である。

- **EPA 非利用の理由：**チリからの輸入者のうち、有税品目を取り扱っている企業が、EPA を利用していない理由として最も多く挙げられたのは、関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから、と元々一般税率が低いから、というものであった。

図表：EPA を利用していない理由

【「一部品目で利用」または「利用なし」と回答した方のみ】

EPAを利用していない品目がある理由

				関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	関税引き 下げの対 象となる 品目の関 税率が EPAで十 分に下 がってい ないた め、EPA 利用のメ リットを 感じない から	元々一 般税率 が低 く、EPA 利用の メリッ トを感じ ない から	EPA以外 の優遇 税率制 度の適 用を受 けている から	利用にコ スト（人 件費、取 引先への 確認の手 間など） を要し、 それに見 合ったメ リットが ないから	原産地証 明の発給 申請にあ たり、原 産性の確 認作業 （典拠資 料の収集 など）な どが煩雑 だから	EPAの利 用方法 がよく 分から ないか ら	その他
件数(件)	問12-5	チリ	輸入	2	1	2	0	1	1	1	2
割合(%)	問12-5	チリ	輸入	N=7	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	28.6
割合(%) (除無回答)	問12-5	チリ	輸入	N=7	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	28.6

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を利用していない理由の上位 3 項目である。

● 今後利用を訴えかけるべき対象：チリからの輸入者のうち、EPA を利用していない企業の、貿易取引担当者は、「自社」が約 2 / 3 であった。

現在 EPA を利用していない企業に、今後利用を促してゆく際には、貿易取引を行っている企業自身が主な対象となる。

図表：輸入手続き担当者別に見た EPA の利用状況

問12 チリ 輸入			問：EPAを利用していますか？			
			全品目/一部品 目で利用	利用なし	分からない/ 無回答	総計
輸入の手 続きを担 当してい るのは？	自社		6	2	2	10
	商社・卸売業者		7	1		8
	運輸・通関業者		4			4
	その他		0			0
	無回答		1		1	2
	総計		18	3	3	24

出所：EPA/FTA の利用に関するアンケート調査
(2008 年 12 月実施)

注：ハイライトしているのは、EPA を
利用していない企業の貿易手続き担
当者のうち、上位 2 項目である。

3. アンケートから見るFTA/EPAの今後の利用展望

1) 発効に向けて準備中の日本のFTA/EPAの利用展望

現在妥結に向けて準備が進められている日本の EPA の利用は、まだあまり積極的には考えられていない。輸出・輸入とも、具体的な EPA 利用希望を表明しなかった企業が最も多かった。

問14. EPAの利用希望 - 輸出（複数回答）

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=1,663
ASEAN	553	28.9	33.3
フィリピン	261	13.7	15.7
ベトナム	426	22.3	25.6
スイス	87	4.6	5.2
インド	430	22.5	25.9
オーストラリア	249	13.0	15.0
GCC（湾岸協力会議）	123	6.4	7.4
韓国	693	36.2	41.7
その他	180	9.4	10.8
無回答	754	39.4	—

問14. EPAの利用希望 - 輸入（複数回答）

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=1,838
ASEAN	376	19.7	20.5
フィリピン	108	5.6	5.9
ベトナム	281	14.7	15.3
スイス	60	3.1	3.3
インド	176	9.2	9.6
オーストラリア	74	3.9	4.0
GCC（湾岸協力会議）	21	1.1	1.1
韓国	413	21.6	22.5
その他	214	11.2	11.6
無回答	972	50.8	—

現在妥結に向けて準備が進められている日本の EPA の利用希望は、輸入より輸出のほうが、希望が強い

上で述べたとおり、未発効・未妥結の EPA の利用希望はいまだ積極化していないが、輸出と輸入について利用希望度合いを比べると、輸出のほうが利用希望度合いが高い。

すでに発効している EPA の利用率は、輸出より輸入のほうが高かったが、今後の希望は、輸出で EPA を利用してゆくことにあると見られる。

● 現在妥結に向けて準備が進められている日本の EPA の利用希望として、輸出・輸入ともに希望が強いのは、ASEAN、および韓国との EPA である

輸出・輸入とも、利用希望率が上位であったのは、ASEAN および韓国との EPA であった。日本との貿易額が多い国・地域に、EPA の利用希望があることが窺える。

2) 第三国間のFTAの利用展望

- 第三国間の FTA/EPA については、まだ利用が進んでおらず、今後の利用についても積極化するまでは時間がかかると見られる

問15. 第三国間のFTA/EPAの利用

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=1,054
使っている	91	4.8	8.6
検討中	329	17.2	31.2
第3国間のEPAには興味がない	634	33.2	60.2
無回答	858	44.9	—
全 体	1,912	100.0	100.0

第三国間の FTA/EPA をすでに利用している企業は、回答者の 5%に満たなかった。また今後の利用希望についても、「無回答」であった企業の割合が最も高く、無回答者を除くと、「第三国間の EPA には興味がない」と答えた企業が 6 割を超えた。

この傾向は、回答企業の業種、取り扱い製品の別に見ても変わりはない。

多くの日本企業にとって、第三国間の EPA を利用するということは、まだ浸透しておらず、今後の利用も、まだ現実的には考えられていないことが窺える。

- ただし、企業の規模が大きくなると、第三国間の FTA/EPA に関心を示す傾向がやや強まる

問15. 第三国間のFTA/EPAの利用

		全体	使っている	検討中	第3国間のEPAには興味がない	無回答
全 体		1,912	91	329	634	858
問3 連結 売上高	100億円未満	1,172	3.5	14.0	35.8	46.8
	100億円以上300億円未満	298	4.0	16.8	33.9	45.3
	300億円以上1,000億円未満	223	6.7	25.1	28.3	39.9
	1,000億円以上5,000億円未満	119	8.4	27.7	26.9	37.0
	5,000億円以上	69	17.4	29.0	17.4	36.2
	無回答	31	3.2	19.4	22.6	54.8

問15. 第三国間のFTA/EPAの利用

		全体	使っている	検討中	第3国間のEPAには興味がない	無回答
全 体		1,912	91	329	634	858
問4 従業員数	20人未満	102	1.0	12.7	41.2	45.1
	20～49人	157	1.9	16.6	29.9	51.6
	50～99人	453	3.8	12.1	36.0	48.1
	100～299人	581	4.5	14.5	36.1	44.9
	300～999人	319	4.4	23.5	31.7	40.4
	1,000人以上	285	10.2	26.0	23.9	40.0
	無回答	15	6.7	13.3	20.0	60.0

3) 今後のFTA/EPA利用に向けた情報提供に関する要望

- 今後、EPA の利用を活性化させてゆくために、企業から最も求められているのは、関税率情報の分かりやすい開示である

問16. 今後、EPAの利用に関してどのような情報を入手したいですか？（複数回答）

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=1,507
EPAの基本情報	870	45.5	57.7
関税率情報	1,216	63.6	80.7
原産地証明書の申請・取得の方法	619	32.4	41.1
その他	50	2.6	3.3
無回答	405	21.2	—

今後のEPAの利用に関して、求めている情報をたずねたところ、「関税率情報」という回答が6割を超えた。

EPAの基本情報を求める声も約半数あったが、企業が最も「分かりにくい」と感じているのは、関税率情報であった。これは、EPAとはどういうものか、利用に必要な原産地証明書の取得はどのように行うか、は知らされてきているが、実際に貿易しようとしている製品が、EPAの対象なのか、EPAを利用するとどのくらいコスト削減につながるのかを、分かりやすく開示してもらいたいという要望であると考えられる。

- 今後のEPA利用活性化のために、情報開示・提供を行う場として最も期待されているのは、JETROなど準公的機関、商工会議所、乙仲、および中央官庁である。

問16. 今後、EPAの利用に関して誰から情報を入手したいですか？（複数回答）

	件数	割合 N=1,912	割合 (除無回答) N=1,501
中央官庁	409	21.4	27.2
地方公共団体	121	6.3	8.1
準公的機関（JETROなど）	861	45.0	57.4
商工会議所	590	30.9	39.3
業界団体	147	7.7	9.8
商社	96	5.0	6.4
乙仲	536	28.0	35.7
企業アドバイザー（中小企業診断士など）	14	0.7	0.9
取引銀行	83	4.3	5.5
相手国官公庁	54	2.8	3.6
相手国取引先	137	7.2	9.1
自社の外国子会社・関連会社	66	3.5	4.4
その他	30	1.6	2.0
無回答	411	21.5	—

今後の EPA 利用に際し、どのようなところから情報を提供して欲しいかをたずねたところ、もっとも回答が集中したのは、中央官庁、JETRO など準公的機関、続いて、商工会議所と乙仲であった。この傾向は、回答企業の業種や取り扱い製品、規模によって異なることはなかった。

アンケート結果を受けて、実際に EPA を現在利用している企業にヒアリングを行った際にも、情報の提供元として、中央官庁、JETRO、商工会議所、乙仲（通関業者、ロジスティクス会社含む）を挙げた企業がほとんどであった。

具体的には、新しい EPA 発効の情報、EPA が輸入でも利用できるという情報、取り扱い製品のうち、具体的に何が EPA の対象になっているかという情報が含まれた。

第3章 統計から見るFTA/EPAの効果—日・マレーシアEPAを題材として—

1. 統計調査の基本的な考え方

1) 検証する仮説

日本が締結した FTA/EPA（シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、ブルネイ）は、各企業が利用することによって、貿易が促進される、といわれているが、それはどこまで妥当するのかを検証する。

既存の調査結果においては、以下のことが言われている。

- ① シンガポール：07 年現在、EPA 利用して対シンガポール輸出を行う企業は 6 社（cf；現地進出企業は 3,000 社）（出所：「悩ましい FTA の副産物 原産地証明が貿易の障壁に」日本経済新聞 2007 年 6 月 25 日付）
- ② メキシコ：07 年現在、京阪神地域において EPA 利用して対墨貿易を行う企業の割合は「12.6%」（JETRO 大阪実施経済連携協定(EPA)の活用に関するアンケート調査結果、2007 年）
- ③ タイ：2007 年 11 月の発効後、2008 年 3 月までの 5 ヶ月間に発給された原産地証明は 6,677 件で、シンガポールの発効初年度、マレーシアの発効初年度を大幅に上回る（三菱東京 UFJ 銀行「経済レビュー」（2008 年 7 月 9 日））

FTA/EPA の「効果」を語るときにこれまで取り上げられてきたこうしたデータは、いずれも効果を正確に語るのにふさわしくない要素がある。

たとえば、貿易の全体額は、為替の影響等もあるため、また、FTA/EPA 発効以前から無税で取引されていた物品も含まれるので、「FTA/EPA の効果」を純粋に測定することができない。また、FTA/EPA 利用社数は、各社で貿易量が異なるため、「利用社数が多い=FTA/EPA が積極的に利用されている」とは限らない。さらに原産地証明発給数は、FTA/EPA 発効直後に伸びるが、その後は余り変化が見られない傾向がある。

従来用いられてきたデータで FTA/EPA の「効果」を語ることの限界を指摘し、「FTA の利用率は、原産地証明書発行額÷輸出額（あるいは輸入額）である」と定義する説がある（助川成也「ASEAN 各国の FTA 戦略タイ〜タクシン政権下で FTA が加速」（浦田秀次郎、石川幸一、水野亮『FTA ガイドブック』ジェトロ、2007 年）93--95 頁および 162-164 頁）。

本調査では、日本の FTA/EPA において「原産地証明書発行額」を正確に把握することは現時点では難しいため、公開情報である貿易統計を用い、FTA/EPA の対象となった品目の貿易量の変化に着目して、FTA/EPA の効果を測定することとした。

2) 統計調査の内容と手法

2008 年 11 月時点で発効している日本の FTA/EPA のうち、発効から 1 年以上が経過し、一定程度の効果が出始めたと考えられるものは、シンガポール、メキシコ、マレーシアとの FTA/EPA である。これらのうち、マレーシアとの EPA は発効後 2 年が経過し、EPA 締結後に一般税率を引き下げた品目が比較的少なく、効果が見えやすいと考えられるため、本調査では、日マレーシア EPA に絞って、その効果を測定することとした。

①貿易統計のデータベースを用いて、日本⇄マレーシアの往復の貿易について、HS コード 6 桁で、FTA/EPA が発効する前後にあたる 05 年累計と 07 年累計の貿易額を品目ごとに整理する。

②上記に現れた品目（輸出：約 2,500、輸入：1,500）について、world tariff（輸出）と実 行関税率表（輸入）上で、MFN 対象なのか、FTA/EPA 対象なのかを確認する。
マレーシアと日本のそれぞれの税関のホームページから、6 桁の HS コードを指定して税率を検索、品目ごとに記録する。

● 日本の関税率の調べ方

2005年6月の関税率表(第一類のもの)

2007年4月の関税率表

①WTO協定上「無税」ならMFN無税で確定

②WTO協定上有税なら、右の「マレーシア」の項目を見て、白紙ならMFN有税で確定

③WTO協定上有税で、右の「マレーシア」の項目に数字があれば、EPA税率適用で確定

④EPA税率適用されている場合は、WTO協定上の税率とどちらが低いか確認

● マレーシアの関税率の調べ方

マレーシア税関ホームページ

世界の関税率

①ここでHS上2桁を選び、「Search」をクリック

②「Import」の項目で「Nil」と出るものはMFN無税。数字が出るものはMFN有税。

③MFN有税であればここを見て、日本とのEPA対象かを確認

④ここでHS上4桁を選び、「Submit」をクリック

⑤ここをみて、MFN無税/有税/EPA対象を判断

③FTA/EPA 対象になっている品目だけ取り出して、FTA/EPA 発効に伴って貿易額がどれだけ変化したかを分析する。

2. 統計から見る貿易額の進捗

1) 輸出取引におけるFTA/EPAの効果

(1) 貿易額全体と、EPA 対象品目の貿易額増加の差異

EPA 対象品目の輸出の増加率は、全品目の輸出額の増加率を上回った。

輸出全体額では、2005 年には 1 兆 3,132 億 5,286 万 1 千円であったところ、EPA 発効を挟んで 2007 年の輸出合計額は 1 兆 6,790 億 0,486 万 1 千円となった（再輸出品は除く）。27.97%の増加である。

この中で EPA の対象となった品目の輸出合計額は、2005 年には 2,161 億 0,936 万 9 千円であったところ、EPA 発効を挟んで 2007 年には 3,237 億 1,233 万 8 千円となった。39.8%の増加である。一方、EPA 対象外の品目も、25.0%増加している。

輸出額全体の中で EPA 対象品目が占める割合は、2005 年に 19.1%であったところ、2007 年に 20.7%となった。

EPA 対象品目が輸出額全体に占める割合が、大幅には増加していないこと、EPA 対象品目の輸出額増加率も、輸出額全体の増加率に比べて大きくは変わらないことからみて、輸出においては、EPA 利用は十分に進んでいるとはいえない状況であることが分かる。

(2) 貿易額が大きく増大した品目の特徴

2007 年になって FTA/EPA の対象とされた品目のうち、とくに貿易額が増えたのは、鉄鋼（関連製品）、重機、非鉄金属（関連製品）である。

単位:千円

'05→'07 増加額 順位	コード		2005年 貿易額	2007年 貿易額	'05→'07 貿易増加額	2007年 貿易額 順位
	コード	品目内容				
1	730512	鉄鋼製のその他の管(例えば、溶接、リベット接合その他これらに類する接合をしたもの。横断面が円形のもので、外径が406.4ミリメートルを超えるものに限る。)油又はガスの輸送に使用する種類のラインパイプ。 縦方向に溶接したもので、サブマーシアーク溶接以外のもの。	2,953,485	16,290,424	13,336,939	1
2	842952	ブルドーザー、アングルドーザー、地ならし機、スクレーパー、メカニカルショベル、エキスカベーター、ショベルローダー、安固め用機械及びロードローラー(自走式のものに限る。)メカニカルショベル、エキスカベーター及びショベルローダー。 上部構造が360度回転するもの。	6,301,877	15,504,389	9,202,512	2
3	760692	アルミニウムの板、シート及びストリップ(厚さが0.2ミリメートルを超えるものに限る。)長方形(正方形を含む。)以外のもの。 アルミニウム合金のもの。	6,591,390	14,767,885	8,176,495	4
4	740811	鋼の線 精製鋼のもので、横断面の最大寸法が6ミリメートルを超えるもの。	3,868,716	8,401,081	4,532,365	8
5	850423	トランスフォーマー、スタティックコンバーター(例えば、整流器)及びインダクター。 トランスフォーマー(絶縁性の液体を使用するものに限る。) 容量が10,000キロボルトアンペアを超えるもの。	620,421	4,482,152	3,861,731	16
6	711590	貴金属製又は貴金属を張った金属製の製品。 触媒(白金をワイヤクロス状又はワイヤグリル状にしたものに限る。)以外のもの。	937,841	4,587,399	3,649,558	14
7	842720	フォークリフトトラック及び持ち上げ用又は荷扱い用の機器を装備したその他の作業トラック。 電動機により作動する自走式トラック以外の自走式トラック。	5,368,595	9,009,952	3,641,357	6
8	853939	フィラメント電球及び放電管(シールドビームランプ、紫外線ランプ及び赤外線ランプを含む。)並びにアーク灯。 放電管(紫外線ランプを除く。) 【熱陰極蛍光放電管】【水銀ランプ、ナトリウムランプ及びメタルハライドランプ】以外のもの。	336,426	3,565,689	3,229,263	21
9	730429	鉄鋼製の管及び中空の形材(継目なしのものに限るものとし、鋳鉄製のものを除く。) 油又はガスの掘削に使用する種類のケーシング、チュービング及びドリルパイプ。 【ドリルパイプ】【その他ステンレス鋼製】以外のもの。	4,605,689	7,556,607	2,950,918	9
10	722100	ステンレス鋼の棒(熱間圧延をしたもので不規則に巻いたものに限る。)	2,515,013	5,332,420	2,817,407	11
11	820730	手工具(動力駆動式であるかないかを問わない。)用又は加工機械用の互換性工具(例えば、プレス、型打ち、押抜き、ねじ立て、ねじ切り、穴あけ、中ぐり、ブローチ削り、フライス削り、切削又はねじの締付けに使用するもの。金属の引抜き用又は押し出し用のダイス及び削岩用又は土壌せん孔用の工具を含む。) プレス用、型打ち用又は押抜き用の工具。	1,917,347	4,005,255	2,087,908	18
12	840290	蒸気発生ボイラー(低圧蒸気も発生することができるセントラルヒーティング用温水ボイラーを除く。)及び過熱水ボイラー。 部分品。	1,322,734	3,379,377	2,056,643	23

単位：千円						
'05→'07 増加額 順位	コード		2005年 貿易額	2007年 貿易額	'05→'07 貿易増加額	2007年 貿易額 順位
	コード	品目内容				
13	760719	アルミニウムのはく(厚さ(補強材の厚さを除く。))が0.2ミリメートル以下のものに限るものとし、印刷してあるかないか又は紙、板紙、プラスチックその他これらに類する補強材により裏張りしてあるかないかを問わない。)裏張りしていないもの。 【圧延したもの(更に加工したものを除く。)]以外のもの。	1,503,748	3,241,749	1,738,001	24
14	731815	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット、コーチスクリュー、スクリューフック、リベット、コッター、コッターピン、座金(ばね座金を含む。)その他これらに類する製品。 ねじを切った製品。 コーチスクリュー、その他の木ねじ、スクリューフック及びスクリューリング、セルフタッピングスクリュー以外の、ねじ及びボルト(ナット又は座金付きであるかないかを問わない。)	3,310,852	4,911,163	1,600,311	12
15	840734	ピストン式火花点火内燃機関(往復動機関及びロータリーエンジンに限る。) ピストン式往復動機関(第87類の車両の駆動に使用する種類のものに限る。) シリンダー容積が1,000立方センチメートルを超えるもの。	2,938,786	4,495,878	1,557,092	15
16	730110	鋼矢板(穴をあけてあるかないか又は組み合わせてあるかないかを問わない。)及び溶接形鋼。 鋼矢板。	54,950	1,545,403	1,490,453	36
17	720851	鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(熱間圧延をしたもので幅が600ミリメートル以上のものに限るものとし、クラッドし、めつきし又は被覆したものを除く。) 【熱間圧延及び酸洗いをしたもの(更に加工したものを除く。)]で巻いたもの【熱間圧延をしたもの(更に加工したものを除く。)]で巻いてないもの(浮出し模様のあるもの。)]以外のもの。 厚さが10ミリメートルを超えるもの。	1,181,791	2,652,357	1,470,566	26
18	760612	アルミニウムの板、シート及びストリップ(厚さが0.2ミリメートルを超えるものに限る。) 長方形(正方形を含む。)のもの。 アルミニウム合金のもの。	2,578,938	3,993,972	1,415,034	19
19	480100	新聞用紙(ロール状又はシート状のものに限る。) 幅が90センチメートルを超えるロール状のもの。	2,086,806	3,431,289	1,344,483	22
20	730459	鉄鋼製の管及び中空の形材(継目なしのものに限るものとし、鑄鉄製のものを除く。) 【油又はガスの輸送に使用する種類のラインパイプ】【油又はガスの掘削に使用する種類のケーシング、チューピング及びドリルパイプ】【鉄製又は非合金鋼製(横断面が円形のものに限る)のもの】【ステンレス鋼製(横断面が円形のものに限る)のもの】以外の合金鋼製のもの(横断面が円形のものに限る)で、冷間引抜き又は冷間圧延をしたもの以外のもの。	49,594	1,368,879	1,319,285	41
21	760511	アルミニウムの線。 アルミニウム(合金を除く。)のもの。 横断面の最大寸法が7ミリメートルを超えるもの。	472,755	1,584,206	1,111,451	35
22	870880	部分品及び附属品(第87.01項から第87.05項までの自動車のものに限る。) 懸架装置及びその部分品(ショックアブソーバーを含む。)	172,106	1,282,093	1,109,987	44
23	730531	鉄鋼製のその他の管(例えば、溶接、リベット接合その他これらに類する接合をしたもの、横断面が円形のもので、外径が408.4ミリメートルを超えるものに限る。) 【油又はガスの輸送に使用する種類のラインパイプ】【油又はガスの掘削に使用する種類のケーシング】以外の溶接管。 縦方向に溶接したもの。	97,358	1,171,955	1,074,597	49
24	721049	鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(クラッドし、めつきし又は被覆したもので、幅が600ミリメートル以上のものに限る。) 亜鉛をめつきしたもの(電気めつきによるものを除く。) 波形にしたもの以外のもの。	5,880,009	6,837,439	957,430	10
25	720839	鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(熱間圧延をしたもので幅が600ミリメートル以上のものに限るものとし、クラッドし、めつきし又は被覆したものを除く。) 熱間圧延をしたもの(更に加工したものを除く。)]で巻いたものに限る。 厚さが3ミリメートル未満のもの。	3,490,250	4,411,944	921,694	17
26	560394	不織布(染み込ませ、塗布し、被覆し又は積層したものであるかないかを問わない。) 人造繊維の長繊維絨製以外のもの。 重量が1平方メートルにつき150グラムを超えるもの。	346,171	1,215,299	869,128	47
27	870892	部分品及び附属品(第87.01項から第87.05項までの自動車のものに限る。) 消音装置(マフラー)及び排気管並びにこれらの部分品。	748,319	1,594,773	846,454	34
28	320890	ペイント及びワニス(エナメル及びラッカーを含むものとし、合成重合体又は化学的に変性させた天然重合体をもとしたもので、水以外の媒体に分散させ又は溶解させたものに限る。)]並びにこの類の注4の溶液。 【ポリエステルをもとしたもの】【アクリル重合体又はビニル重合体をもとしたもの】以外のもの。	1,390,294	2,199,891	809,597	29
29	690912	陶磁製の理化学用その他の技術的用途に供する物品、農業に使用する種類のおけ、かめその他これらに類する容器及び輸送又は包装に使用する種類のつば、ジャーその他これらに類する製品。 陶磁製の理化学用その他の技術的用途に供する物品。 モース硬さが9以上の物品。	229,260	923,072	693,812	61
30	760720	アルミニウムのはく(厚さ(補強材の厚さを除く。))が0.2ミリメートル以下のものに限るものとし、印刷してあるかないか又は紙、板紙、プラスチックその他これらに類する補強材により裏張りしてあるかないかを問わない。)裏張りしたもの。	27,743	702,984	675,241	77

出所) 日本関税協会

*「全品目比較(EPA対象品)」シートから抽出。

* 05年に貿易額が0のもの(貿易増加率が∞)は除く。

(3) より大きな品目分類で見た FTA/EPA の効果

貿易増加額で見ると、第 15 部（卑金属・製品）。第 16 部（機械・電機。部品含む）の増え方が特に大きい。

貿易増加率で見ると、第 14 部（真珠・貴石・貴金属）の増え方が大きい。

図表 部ごとの貿易額合計、EPAカバー率、増加額・率

単位: 千円

部		HSコード の範囲	合計額		07年EPA カバー率	07年-05年	05年-07年 増加率
			2005年	2007年			
第1部	動物(生きているものに限る。)及び動物性生産品	全体	369,537	654,564	-	285,027	77.1%
		EPA対象	-	-		-	-
		全体-EPA	369,537	654,564		285,027	77.1%
第2部	植物性生産品	全体	292,190	323,606	2.3%	31,416	10.8%
		EPA対象	-	7,296		7,296	∞
		全体-EPA	292,190	316,310		24,120	8.3%
第3部	動物性又は植物性の油脂及びその分解生産物、調製食用脂並びに動物性又は植物性のろう	全体	146,259	272,850	15.5%	126,591	86.6%
		EPA対象	50,038	42,307		-7,731	-15.5%
		全体-EPA	96,221	230,543		134,322	139.6%
第4部	調製食料品、飲料、アルコール、食酢、たばこ及び製造たばこ代用品	全体	1,797,707	2,309,466	9.0%	511,759	28.5%
		EPA対象	115,839	207,765		91,926	79.4%
		全体-EPA	1,681,868	2,101,701		419,833	25.0%
第5部	鉱物性生産品	全体	2,773,816	8,297,903	0.0%	5,524,087	199.2%
		EPA対象	1,171	2,010		839	71.6%
		全体-EPA	2,772,645	8,295,893		5,523,248	199.2%
第6部	化学工業(類似の工業を含む。)の生産品	全体	76,018,882	87,880,954	15.1%	11,862,072	15.6%
		EPA対象	11,422,534	13,233,896		1,811,362	15.9%
		全体-EPA	64,596,348	74,647,058		10,050,710	15.6%
第7部	プラスチック及びゴム並びにこれらの製品	全体	58,985,252	73,149,674	17.3%	14,164,422	24.0%
		EPA対象	11,526,578	12,626,753		1,100,175	9.5%
		全体-EPA	47,458,674	60,522,921		13,064,247	27.5%
第8部	皮革及び毛皮並びにこれらの製品、動物用装着具並びに旅行用具、ハンドバッグその他これらに類する容器並びに鞆の製品	全体	24,390	14,003	13.3%	-10,387	-42.6%
		EPA対象	1,898	1,864		-34	-1.8%
		全体-EPA	22,492	12,139		-10,353	-46.0%
第9部	木材及びその製品、木炭、コルク及びその製品並びにわら、エスパルトその他の植物材料の製品並びにかご細工物及び枝条細工物	全体	400,444	199,445	31.8%	-200,999	-50.2%
		EPA対象	69,814	63,515		-6,299	-9.0%
		全体-EPA	330,630	135,930		-194,700	-58.9%
第10部	木材パルプ、繊維素繊維を原料とするその他のパルプ、古紙並びに紙及び板紙並びにこれらの製品	全体	14,289,154	17,494,063	38.1%	3,204,909	22.4%
		EPA対象	5,320,284	6,657,658		1,337,374	25.1%
		全体-EPA	8,968,870	10,836,405		1,867,535	20.8%
第11部	紡織用繊維及びその製品	全体	10,607,519	13,241,494	56.8%	2,633,975	24.8%
		EPA対象	4,953,883	7,524,983		2,571,100	51.9%
		全体-EPA	5,653,636	5,716,511		62,875	1.1%
第12部	履物、帽子、傘、つえ、シートステッキ及びむち並びにこれらの部分品、調製羽毛、羽毛製品、造花並びに人髪製品	全体	15,239	26,475	76.0%	11,236	73.7%
		EPA対象	10,076	20,112		10,036	99.6%
		全体-EPA	5,163	6,363		1,200	23.2%
第13部	石、プラスター、セメント、石綿、雲母その他これらに類する材料の製品、陶磁製品並びにガラス及びその製品	全体	11,889,430	15,428,260	35.7%	3,538,830	29.8%
		EPA対象	3,992,758	5,508,649		1,515,891	38.0%
		全体-EPA	7,896,672	9,919,611		2,022,939	25.6%
第14部	天然又は養殖の真珠、貴石、半貴石、貴金属及び貴金属を張つた金属並びにこれらの製品、身辺用模造細貨類並びに貨幣	全体	38,852,210	90,244,674	5.1%	51,392,464	132.3%
		EPA対象	951,839	4,644,086		3,692,247	387.9%
		全体-EPA	37,900,371	85,600,588		47,700,217	125.9%
第15部	卑金属及びその製品	全体	180,976,478	263,949,265	73.8%	82,972,787	45.8%
		EPA対象	135,579,700	194,821,849		59,242,149	43.7%
		全体-EPA	45,396,778	69,127,416		23,730,638	52.3%
第16部	機械類及び電気機器並びにこれらの部分品並びに録音機、音声再生機並びにテレビジョンの映像及び音声の記録用又は再生用の機器並びにこれらの部分品及び附属品	全体	654,949,748	827,515,891	8.2%	172,566,143	26.3%
		EPA対象	42,030,567	68,015,236		25,984,669	61.8%
		全体-EPA	612,919,181	759,500,655		146,581,474	23.9%
第17部	第17部 車両、航空機、船舶及び輸送機器関連品	全体	197,980,711	223,017,588	15.3%	25,036,877	12.6%
		EPA対象	30,427,197	34,081,861		3,654,664	12.0%
		全体-EPA	167,553,514	188,935,727		21,382,213	12.8%
第18部	光学機器、写真用機器、映画用機器、測定機器、検査機器、精密機器、医療用機器、時計及び楽器並びにこれらの部分品及び附属品	全体	54,539,017	48,036,613	1.3%	-6,502,404	-11.9%
		EPA対象	382,306	623,201		240,895	63.0%
		全体-EPA	54,156,711	47,413,412		-6,743,299	-12.5%
第19部	武器及び銃砲弾並びにこれらの部分品及び附属品	全体	-	592	-	592	∞
		EPA対象	-	-		-	-
		全体-EPA	-	592		592	∞
第20部	雑品	全体	8,344,878	6,947,059	32.3%	-1,397,819	-16.8%
		EPA対象	3,797,405	2,247,144		-1,550,261	-40.8%
		全体-EPA	4,547,473	4,699,915		152,442	3.4%
第21部	美術品、収集品及びこつとう	全体	-	502	-	502	∞
		EPA対象	-	-		-	-
		全体-EPA	-	502		502	∞
合計		全体	1,313,252,861	1,679,004,941	20.9%	365,752,080	27.9%
		EPA対象	250,633,887	350,330,185		99,696,298	39.8%
		全体-EPA	1,062,618,974	1,328,674,756		266,055,782	25.0%

出所) 日本関税協会、実行関税率表

2) 輸入取引におけるFTA/EPAの効果

(1) 貿易額全体と、EPA 対象品目の貿易額増加の差異

EPA 対象品目の輸入の増加率は、全品目の輸入額の増加率を大きく上回った。

輸入全体額では、2005 年には 1 兆 5,704 億 6,056 万 7 千円であったところ、EPA 発効を挟んで 2007 年の輸出合計額は 1 兆 9,367 億 5,408 万 6 千円となった（再輸入品は除く）。23.32%の増加である。

一方、この中で EPA の対象となった品目の輸入合計額は、2005 年には 7,387 億 2,877 万 1 千円であったところ、EPA 発効を挟んで 2007 年には 1 兆 1,441 億 3,042 万 1 千円となった。54.9%の増加である。一方、EPA 対象外の品目は、8.5%増加している。EPA 対象品目の増加率は、輸入額全体、EPA 対象外の品目の増加率を大きく上回っており、EPA の効果は、輸入についても効果が上がっていると思われる。

(2) 貿易額が大きく増大した品目の特徴

石油（関連製品）、プラスチック（関連製品）が特に増え方が大きい。

単位:千円						
'05→'07 増加額 順位	コード		2005年 貿易額	2007年 貿易額	'05→'07 貿易増加額	2007年貿 易額順位
	コード	品目内容				
1	271111	石油ガスその他のガス状炭化水素。 液化したもの。 天然ガス。	439,868,339	626,468,244	186,599,905	1
2	270900	石油及び歴青油(原油に限る。)	37,003,268	67,429,671	30,426,403	2
3	151190	バーム油及びその分別物(化学的な変性加工をしてないものに限るもの とし、精製してあるかないかを問わない。) 粗油以外のもの。	23,011,871	43,313,273	20,301,402	3
4	271112	石油ガスその他のガス状炭化水素。 液化したもの。 プロパン。	6,933,970	10,755,279	3,821,309	6
5	392010	プラスチック製のその他の板、シート、フィルム、はく及びストリップ(多泡 性のもの並びに補強し、薄層で被覆し又は支持物を使用したもの及びこ れらに類する方法により他の材料と組み合わせたものを除く。) エチレンの重合体製のもの。	8,656,048	12,410,093	3,754,045	5
6	441299	合板、ベニヤ、パネルその他これらに類する積層木材。 【竹製のもの】【その他の合板(木材(竹製のものを除く。))の単板のみか ら成るもので各単板の厚さが6ミリメートル以下のものに限る。)】【フロ ックボード、ラミンボード及びバッテンボード】以外のもの。	877,665	4,298,011	3,420,346	18
7	151329	やし(コブラ)油、バーム核油及びバーム油並びにこれらの分別物(化学 的な変性加工をしてない油及び分別物に限るものとし、精製してあるか ないかを問わない。) バーム核油及びバーム油並びにこれらの分別物。 粗油以外のもの。	4,111,334	7,350,322	3,238,988	10
8	401519	衣類及び衣類附属品(手袋、ミトン及びミットを含み、加硫したゴム(硬 質ゴムを除く。))製のものに限るものとし、用途を問わない。) 手袋、ミトン及びミット。 外科用以外のもの。	6,430,305	9,240,284	2,809,979	7
9	392062	プラスチック製のその他の板、シート、フィルム、はく及びストリップ(多泡 性のもの並びに補強し、薄層で被覆し又は支持物を使用したもの及びこ れらに類する方法により他の材料と組み合わせたものを除く。) ポリカーボネート製、アルキド樹脂製、ポリアリルエステル製その他のポ リエステル製のもの。 ポリ(エチレンテレフタレート)製のもの。	4,783,791	7,442,802	2,659,011	9
10	180310	ココアペースト(脱脂してあるかないかを問わない。) 脱脂してないもの。	271,319	2,766,450	2,495,131	25
11	180400	カカオ脂。	3,996,968	6,381,695	2,384,727	11
12	390810	ポリアミド(一次製品に限る。) ポリアミド-6、-11、-12、-6,6、-6,9、-6,10又は-6,12。	3,472,366	5,588,512	2,116,146	12
13	390760	ポリアセタールその他のポリエーテル、エポキシ樹脂及びポリカーボ ネート、アルキド樹脂、ポリアリルエステルその他のポリエステル(一次 製品に限る。) ポリ(エチレンテレフタレート)。	2,261,000	3,813,890	1,552,890	22
14	392321	プラスチック製の運搬用又は包装用の製品及びプラスチック製の栓、ふ た、キャップその他これらに類する物品。 袋(円すい状のものを含む。) エチレンの重合体製のもの。	5,903,092	7,447,646	1,544,554	8

単位:千円						
'05→'07 増加額 順位	コード		2005年 貿易額	2007年 貿易額	'05→'07 貿易増加額	2007年貿 易額順位
	コード	品目内容				
15	381512	反応開始剤、反応促進剤及び調製触媒(他の項に該当するものを除く。) 担体付き触媒。 活性物質として貴金属又はその化合物を使用したもの。	4,065,436	5,559,830	1,494,394	13
16	310210	窒素肥料(鉱物性肥料及び化学肥料に限る。) 尿素(水溶液にしてあるかないかを問わない。)	3,074,227	4,347,777	1,273,550	17
17	151110	パーム油及びその分別物(化学的な変性加工をしてないものに限るものとし、精製してあるかないかを問わない。) 粗油。	1,177,688	2,309,846	1,132,158	34
18	382311	工業用の脂肪性モノカルボン酸、アシッドオイルで油脂の精製に生ずるもの及び工業用の脂肪性アルコール。 アシッドオイルで油脂の精製に生ずるもの及び工業用の脂肪性モノカルボン酸。 ステアリン酸。	1,179,863	2,221,388	1,041,525	36
19	741011	銅のはく(厚さ(補強材の厚さを除く。))が0.15ミリメートル以下のものに限るものとし、印刷してあるかないか又は紙、板紙、プラスチックその他これらに類する補強材により裏張りしてあるかないかを問わない。) 裏張りしてないもの。 精製銅のもの。	1,424,550	2,435,583	1,011,033	32
20	271220	ベトラタム並びにパラフィンろう、ミクロクリスタリン石油ワックス、スラックワックス、オゾケライト、モンタンろう、泥炭ろうその他の鉱物性ろう及びこれらに類する物品で合成その他の方法により得たもの(着色してあるかないかを問わない。) パラフィンろう(油の含有量が全重量の0.75%未満のものに限る。)	48,114	1,014,166	966,052	60
21	401699	その他の製品(加硫したゴム(硬質ゴムを除く。))製のものに限る。) 【セルララバー製のもの】【床用敷物及びマット】【消しゴム】【ガセット、ワッシャーその他のシール】【防蔽材】【膨らませることができるその他の製品】以外の製品。	1,666,898	2,504,533	837,635	31
22	090412	とうがらし属又はピメンタ属の果実(乾燥し、破碎し又は粉碎したものに限る。))及びこしょう属のペッパー。 ペッパー。 破碎し又は粉碎したもの。	609,826	1,424,473	814,647	47
23	090411	とうがらし属又はピメンタ属の果実(乾燥し、破碎し又は粉碎したものに限る。))及びこしょう属のペッパー。 ペッパー。 破碎及び粉碎のいずれもしてないもの。	994,554	1,703,031	708,477	43
24	382370	工業用の脂肪性モノカルボン酸、アシッドオイルで油脂の精製に生ずるもの及び工業用の脂肪性アルコール。 工業用の脂肪性アルコール。	1,352,626	2,029,918	677,292	37
25	440890	化粧ばり用単板(積層木材を平削りすることにより得られるものを含む。)、合板用単板、これらに類する積層木材用単板及びその他の縦にひき、平削りし又は丸はぎした木材(厚さが6ミリメートル以下のものに限るものとし、かんながけし、やすりがけし、はぎ合わせをし又は縦縦ぎしたものであるかないかを問わない。) 【針葉樹のもの】【熱帯産木材(この類の号注1のものに限る。))のもの】以外のもの。	51,445	678,244	626,799	74
26	382319	工業用の脂肪性モノカルボン酸、アシッドオイルで油脂の精製に生ずるもの及び工業用の脂肪性アルコール。 アシッドオイルで油脂の精製に生ずるもの及び工業用の脂肪性モノカルボン酸。 【ステアリン酸】【オレイン酸】【トール油脂脂肪酸】以外のもの。	1,403,653	2,016,847	613,194	38
27	291590	飽和環式モノカルボン酸並びにその酸無水物、酸ハロゲン化物、酸過酸化物及び過酸並びにこれらのハロゲン化誘導体、スルホン化誘導体、ニトロ化誘導体及びニトロソ化誘導体。 カプリン酸、ラウリン酸及びミリスチン酸並びにカプリン酸、ラウリン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸又はステアリン酸の誘導体。	3,372,181	3,976,288	604,107	21
28	940190	腰掛け(寝台として兼用することができるものであるかないかを問わないものとし、第94.02項のものを除く。))及びその部分品。 部分品。	447,500	1,049,145	601,645	59
29	854411	電気絶縁をした線、ケーブル(同軸ケーブルを含む。))その他の電気導体(エナメルを塗布し又は酸化被膜処理をしたものを含むものとし、接続子を取り付けてあるかないかを問わない。))及び光ファイバーケーブル(個々に被覆したファイバーから成るものに限るものとし、電気導体を組み込んだものであるかないか又は接続子を取り付けてあるかないかを問わない。)) 巻線。 銅のもの。	669,302	1,248,459	579,157	54
30	440726	木材(縦にひき若しくは割り、平削りし又は丸はぎしたもので、厚さが6ミリメートルを超えるものに限るものとし、かんながけし、やすりがけし又は縦縦ぎしたものであるかないかを問わない。)) 熱帯産木材(この類の号注1のものに限る。))のもの。 ホワイトラワン、ホワイトメランチ、ホワイトセイヤ、イエローメランチ及びアラン。	1,217,472	1,752,425	534,953	41

出所)日本関税協会

*「全品目比較(EPA対象品)」シートから抽出。

*05年に貿易額が0のもの(貿易増加率が∞)は除く。

(3) より大きな品目分類で見た FTA/EPA の効果

貿易増加額で見ると、第 5 部（鉱物性生産品）の増え方が特に大きい。

貿易増加率で見た場合、第 3 部（動植物製の油脂・関連製品）、第 4 部（調整食料品、飲料）の増え方が特に大きい。

図表 部ごとの貿易額合計、EPAカバー率、増加額・率

単位：千円

部			HSコード の範囲	合計額		07年EPA カバー率	07年-05年	05年-07年 増加率
				2005年	2007年			
第1部	動物（生きているものに限る。）及び動物性生産品	全体	01-04	7,793,638	7,330,694	59.9%	-462,944	-5.9%
		EPA対象		4,045,001	4,392,296		347,295	8.6%
		全体-EPA		3,748,637	2,938,398		-810,239	-21.6%
第2部	植物性生産品	全体	05-14	8,361,096	12,138,080	92.2%	3,776,984	45.2%
		EPA対象		7,805,924	11,191,539		3,385,615	43.4%
		全体-EPA		555,172	946,541		391,369	70.5%
第3部	動物性又は植物性の油脂及びその分解生産物、調製食用脂並びに動物性又は植物性のろう	全体	15	32,486,670	57,031,142	98.6%	24,544,472	75.6%
		EPA対象		30,907,078	56,221,593		25,314,515	81.9%
		全体-EPA		1,579,592	809,549		-770,043	-48.7%
第4部	調製食料品、飲料、アルコール、食酢、たばこ及び製造たばこ代用品	全体	16-24	9,573,742	17,079,360	62.1%	7,505,618	78.4%
		EPA対象		5,213,932	10,608,928		5,394,996	103.5%
		全体-EPA		4,359,810	6,470,432		2,110,622	48.4%
第5部	鉱物性生産品	全体	25-27	544,542,915	761,149,730	98.7%	216,606,815	39.8%
		EPA対象		540,821,114	751,033,649		210,212,535	38.9%
		全体-EPA		3,721,801	10,116,081		6,394,280	171.8%
第6部	化学工業（類似の工業を含む。）の生産品	全体	28-38	56,948,982	59,830,038	100.0%	2,881,056	5.1%
		EPA対象		56,663,938	59,830,038		3,166,100	5.6%
		全体-EPA		285,044	0		-285,044	-100.0%
第7部	プラスチック及びゴム並びにこれらの製品	全体	39-40	61,424,619	78,518,205	97.7%	17,093,586	27.8%
		EPA対象		59,233,239	76,677,915		17,444,676	29.5%
		全体-EPA		2,191,380	1,840,290		-351,090	-16.0%
第8部	皮革及び毛皮並びにこれらの製品、動物用装着具並びに旅行用具、ハンドバッグその他これらに類する容器並びに腸の製品	全体	41-43	427,423	494,948	93.7%	67,525	15.8%
		EPA対象		419,737	463,956		44,219	10.5%
		全体-EPA		7,686	30,992		23,306	303.2%
第9部	木材及びその製品、木炭、コルク及びその製品並びにわら、エスパルトその他の組物材料の製品並びにかご細工物及び枝条細工物	全体	44-46	145,254,876	179,977,523	78.5%	34,722,647	23.9%
		EPA対象		107,773,903	141,319,265		33,545,362	31.1%
		全体-EPA		37,480,973	38,658,258		1,177,285	3.1%
第10部	木材パルプ、繊維素繊維を原料とするその他のパルプ、古紙並びに紙及び板紙並びにこれらの製品	全体	47-49	4,146,706	3,980,579	-	-166,127	-4.0%
		EPA対象		-	-		-	-
		全体-EPA		4,146,706	3,980,579		-166,127	-4.0%
第11部	紡織用繊維及びその製品	全体	50-63	14,168,882	18,961,600	74.5%	4,792,718	33.8%
		EPA対象		12,456,122	14,118,394		1,662,272	13.3%
		全体-EPA		1,712,760	4,843,206		3,130,446	182.8%
第12部	履物、帽子、傘、つえ、シートステッキ及びむち並びにこれらの部分品、調製羽毛、羽毛製品、造花並びに人髪製品	全体	64-67	446,791	400,558	91.1%	-46,233	-10.3%
		EPA対象		393,504	364,776		-28,728	-7.3%
		全体-EPA		53,287	35,782		-17,505	-32.9%
第13部	石、プラスター、セメント、石綿、雲母その他これらに類する材料の製品、陶磁製品並びにガラス及びその製品	全体	68-70	7,045,588	8,549,542	20.4%	1,503,954	21.3%
		EPA対象		1,270,436	1,743,666		473,230	37.2%
		全体-EPA		5,775,152	6,805,876		1,030,724	17.8%
第14部	天然又は養殖の真珠、貴石、半貴石、貴金属及び貴金属を張った金属並びにこれらの製品、身辺用模造細貨類並びに貨幣	全体	71	7,064,469	20,511,136	0.1%	13,446,667	190.3%
		EPA対象		26,003	17,937		-8,066	-31.0%
		全体-EPA		7,038,466	20,493,199		13,454,733	191.2%
第15部	卑金属及びその製品	全体	72-83	23,806,680	38,510,937	32.1%	14,704,257	61.8%
		EPA対象		10,537,570	12,363,335		1,825,765	17.3%
		全体-EPA		13,269,110	26,147,602		12,878,492	97.1%
第16部	機械類及び電気機器並びにこれらの部分品並びに録音機、音声再生機並びにテレビジョンの映像及び音声の記録用又は再生用の機器並びにこれらの部分品及び附属品	全体	84-85	569,250,889	584,371,723	0.2%	15,120,834	2.7%
		EPA対象		921,024	1,437,653		516,629	56.1%
		全体-EPA		568,329,865	582,934,070		14,604,205	2.6%
第17部	第17部 車両、航空機、船舶及び輸送機器関連品	全体	86-89	4,531,801	6,877,546	-	2,345,745	51.8%
		EPA対象		-	-		-	-
		全体-EPA		4,531,801	6,877,546		2,345,745	51.8%
第18部	光学機器、写真用機器、映画用機器、測定機器、検査機器、精密機器、医療用機器、時計及び楽器並びにこれらの部分品及び附属品	全体	90-92	47,040,871	51,086,360	0.4%	4,045,489	8.6%
		EPA対象		181,295	219,945		38,650	21.3%
		全体-EPA		46,859,576	50,866,415		4,006,839	8.6%
第19部	武器及び銃砲弾並びにこれらの部分品及び附属品	全体	93	-	-	-	-	-
		EPA対象		-	-		-	-
		全体-EPA		-	-		-	-
第20部	雑品	全体	94-96	26,136,785	29,951,265	7.4%	3,814,480	14.6%
		EPA対象		1,456,649	2,214,131		757,482	52.0%
		全体-EPA		24,680,136	27,737,134		3,056,998	12.4%
第21部	美術品、収集品及びこつとう	全体	97	7,144	3,120	-	-4,024	-56.3%
		EPA対象		-	-		-	-
		全体-EPA		7,144	3,120		-4,024	-56.3%
合計		全体	全体	1,570,460,567	1,936,754,086	59.1%	366,293,519	23.3%
		EPA対象		840,126,469	1,144,219,016		304,092,547	36.2%
		全体-EPA		730,334,098	792,535,070		62,200,972	8.5%

出所) 日本関税協会、実行関税率表

第4章 FTA/EPAの今後のより一層の利用促進にむけて

1. 調査結果から見えた問題点

今回のアンケート調査により、取扱品目が有税品目であることを把握していながら、EPAの利用に至っていない企業が多くあるという結果が出た。また、既存 FTA の利用が進んでいない理由は、そもそも FTA・EPA 自体を知らないという問題よりも、いずれの国を貿易対象としているか、輸出か輸入かにかかわらず、以下のものが多くあることがわかった。

- 1) 即時撤廃品目の貿易量が限られている
- 2) 各企業の貿易量が少ない（ため、コストメリットが出にくい）
- 3) 利用コストに見合うメリットがない。
- 4) 原産地証明手続きが煩雑
- 5) 利用方法がわからない

というものである。

加えて、情報源としては、準公的機関（JETRO など）、商工会議所、乙仲、中央官庁が期待されているという結果が出た。

2. 現在FTA/EPAの利用が進んでいない理由に応じた利用促進策

これらから言えることは、取扱量が少ない企業（人的資源が少ない企業）にとっても EPA の利用が可能となるような手間がかからない制度と運用の実現を目指すとともに、EPA の利用方法がわからない企業に対しては、関係機関のウェブサイトやパンフレットなどによる簡易な情報提供が望まれるということである。

以下、現在 EPA の利用が進んでいない理由ごとに、今後の利用促進策を考えていきたい。

1) 即時撤廃品目が限られていること

EPA で十分に関税が下がっていないため、利用が進んでいないと考えられる。したがって、EPA 見直しの政府間交渉で、関税引き下げスケジュールを見直す、EPA 対象品目を増やすなどして、できるだけ早期に、関税を十分に下げること努めるべきである。

2) 対象品目の貿易量が少ない企業が多いこと

まだ貿易量が少ない企業は、事業拡大をし、貿易量を拡大してもらえれば、利用していただける。ただし、貿易量の拡大のみでなく、手続きの簡素化、手数料の低減などが進めば、少量の貿易量でもコストメリットが出て、利用者の裾野拡大につながる可能性がある。そこで、対象品目の貿易量が少なくても、EPA 利用のコストメリットが出るような、利用手続きを考えるべきである。たとえば、原産地証明手続きを簡略化し、手数料を下げるなどの手段が考えられるが、最終的には、自己認証制度の採用まで見据えた、簡素化された原産地証明手続きが求められる。

具体的には、日本から EPA 締結国への輸出については、日本側で原産地証明の第三者認定が必要である。その手続きとしての申請書類の作成や申請手続きの簡素化、手数料の低

減が考えられる。先進諸国間の FTA 締結国で一般的になっている自己認証方式が導入されれば、EPA 利用者は増大することが期待できる。逆に、EPA 締結国から日本への輸入のケースは、EPA 締結国において原産地証明を取得される手続きや手数料が削減されることが望まれる。手続きについては、日本よりは簡易のケースが多く、手数料も日本よりも安いケースが多いが、更なる簡素化および低価格化（最終的には自己認証方式の導入）が望まれる。

3) FTA/EPA利用のメリットが、コストに見合わないこと

上記同様、原産地証明手続きの簡略化、手数料低減を考えてゆく。まずは、原産地証明の申請書への入力項目を減らす、過去に一度申請したものについて、再度入力不要にする、などが考えられる。

4) 原産地証明取得の手続きが煩雑であること

上記同様、原産地証明手続きの簡略化が求められる。

5) FTA/EPA利用方法が不明確であること

これについては、EPA による関税の引き下げ状況というメリットを分かりやすく提供することと、利用方法を具体的に PR していく必要がある。企業が EPA 利用方法にアクセスしやすい仕組みを、企業が情報提供元として求めている、JETRO や商工会議所と共同して作ってゆくことが求められる。

現在、関税の引き下げ状況は、ホームページなどで公開しているが、関税率表を使い慣れている人であれば理解できるが、よく知らない方が、ホームページから引き下げ状況を把握するのはかなり難しい。実際、今回実施したアンケートでも、同封した利用の手引きのパンフレットで関税率表の確認方法が帰さされているにも関わらず、関税率表の見方の問い合わせを多く頂いていた。従って、もう少しわかりやすい関税率表を工夫したり、利用方法をよりわかりやすく記載したりしていくことが必要であろう。

利用方法としては、そもそもの EPA 利用のための手続きをわかりやすくかつ積極的に PR するとともに、実際に取り組んでいる事例をモデルケースとして紹介しながら、より具体的に手続きをイメージできるようにしていくことが有効であろう。また、日本への輸入に EPA を活用する場合は、EPA 対象国における手続きを、日本側の輸入業者が、EPA 対象国の輸出業者に説明できるような情報を提供することが必要である。その際も、手続きのスキームだけでなく、海外におけるモデルケースを紹介して、より具体的に、説明できるような情報提供が望ましい。

具体的には、企業から最も求められている関税率情報と EPA の利用方法を、企業がすぐに手に取れる形で提示してゆく。たとえば、本調査で行ったアンケートに同封したパンフレットの内容を、より分かりやすく、より多くの企業にとっての教本となるようなものとしたうえで、定期的に改訂し、企業に定期的に送付することが考えられる。

6) 経営層までも含めた利用ガイダンスが十分でない

日本では、経済産業省など中央官庁、JETRO や商工会議所などが、EPA に関する広報

および相談を担っている。しかし、これらの機関の相談窓口は、大都市を中心としていて、地方都市まで十分にカバーしているとはいえない。セミナーなどに関しても、大都市では頻繁に行われているが、地方都市では、まだ十分であるとは言い難い。

また、EPA を活用する際、日本が輸入側であれば、輸出元に原産地証明の発行手続きを依頼すれば、EPA 適応ができるが、輸出側の場合、原産地証明のための社内体制を構築していく必要があり、経営マネジメント層の関与が不可欠である。原産地証明の発給を受けるためには、営業や物流などを担当している部署だけでなく、生産部門や調達部門、場合によっては、会計部門までが今日労していく必要があり、そのためにも、社内の組織を横断的に見ているマネジメント層の方の認識なく、進めていくことは不可能である。そのため、経営マネジメント層へ、EPA を利用することによる効果の認知度および手続きなど EPA に関する知識を高めてもらう必要がある。そのためには、現在の機関に加え、中小製造業の経営者の方々の関与している工業会や地方レベルまで含めた商工会議所などに PR をして、普及活動の促進させていくことが必要であろう。

また、既存の相談窓口の職員自体が、細かな原産地規則の充足確認に関するルールについて把握していないケースが多い。この要因としては、そもそも日本として EPA・FTA に取り組んできてからの時期が EU や北米 (NAFTA など) などを比較すると短いということが大きく影響していると考えられる。中小企業も含めた EPA 利用により効果が出る多くの企業に対して周知を図っていくためにも、経済産業局や商工会議所・JETRO の職員が先んじて制度について理解を深め、中小企業等へ分かりやすくレクチャーをできる体制を構築していく必要がある。したがって原産地証明制度について「企業そのものが輸出をしていないケースでも、その企業が輸出製品の部品を製造しているサプライヤーの場合、部品の構成やコスト等の情報提供を通じて原産地証明に関与する」ことを理解し、今後は現場に近い職員への制度の周知を徹底する必要がある。

3. 利用促進策のまとめ

1) 国家間交渉における利用促進策

現在EPAの利用が進んでいない理由として、取扱い品目がEPAの対象となっていないこと、対象品目の貿易量が少ないことが挙げられた。このため、多くの企業にEPA利用を広げてゆくことを考え、今後のEPA見直し交渉の中で、EPA対象品目を増やしてゆく、また、関税引き下げスケジュールを早めてゆくことが望まれる。

2) 日本国内制度としての利用促進策

まず、EPA の利用が進んでいない理由として挙げられた、原産性証明のためのコストがかかる、プロセスが煩雑であるという意見に対応するために、原産性証明のコストを削減し、プロセスを簡素化することが望まれる。最終的には、自己認証制度の導入を睨んで、まずは、原産地証明申請の際の入力項目を減らす、過去に入力した項目は、二度目以降の申請の際は入力不要とすると同時に、証明書の発行手数料を低減してゆくことが考えられよう。

同時に求められる、EPA に関する情報提供を行う際には、実際の物の流れに沿った形で、しかるべき者にしかるべき情報を周知することが望まれる。今回の調査でも現れた製造業と

商社・卸売では海外取引の形態が異なるということなども考慮する必要があるだろう。FTA/EPA によって、実際に関税を支払うことになる輸入者が、関税削減のメリットを直接的に享受しやすいと考えれば、特に、日本からの輸出での EPA の利用については、相手国側での広報活動も必要なのではないか。その際、相手国側での情報提供も重要であると考えられる。

今後期待される EPA については、今回の調査対象とした 7 つ EPA 以外では、ASEAN、韓国との EPA への期待が大きいという結果が出た。日 ASEAN EPA は、日本+ASEAN というサプライチェーンの中での日本企業の活動をサポートするツールとして、日韓 EPA については、日本・中国・韓国三国間の貿易の一端を担うツールとして期待されていると思われる。

第三国間 FTA/EPA については、「使っている」、「検討中」と回答した企業よりも「第三国間の FTA/EPA には興味がない」とした企業、無回答であった企業の方が圧倒的に多いが、その数は企業の規模が大きくなるにつれて「使っている」、「検討中」と回答する傾向が強い。今後は第三国 FTA/EPA に関する情報提供体制の構築も日本企業の海外での活動にとって重要になってくると考えられる。

～ 参考資料 ～

1. アンケート調査関連

1) アンケート調査票

EPA/FTA(経済連携協定/自由貿易協定)の 利用に関するアンケート調査

アンケートの背景と目的

2008年11月現在、日本は、シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、ブルネイの各国との間で経済連携協定（EPA）が発効しています。

EPAを利用することにより、日本と上記の国との間の貿易を、
通常より低い関税率で行うことができます。

本調査は、日本のEPAの概要を紹介すると共に、その利用状況の把握の一助となることを目的としております。貿易ツールとしてのEPAへの理解を深めて頂くと共に、
利用実態把握にご協力頂けると大変幸いに存じます。

また、同封致しましたパンフレットもご覧頂けると幸いです。

- ご記入いただいた回答は統計的に処理します。個別情報を公表することはありません。

ご記入要領

- ・本アンケートは、**貿易手続きを担当されている責任者様**がご回答下さい。
- ・ご回答は、当てはまる選択肢の番号に○印を付けていただくか、文字をご記入いただく形式になっています。「その他（）」に該当する場合は、（）内に出来るだけ具体的にご記入下さい。
- ・問の番号順にお答え下さい。ただし問によっては一部の方へのみお尋ねする場合がありますので、その場合は当該箇所のご案内に従ってご記入下さい。
- ・ご記入頂いたアンケートは、**2008年12月5日**までにご投函下さい。
- ・ご不明な点やご質問等ございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

株式会社 野村総合研究所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル
社会産業コンサルティング部 アンケート事務局 担当：中島、原
電話：03-5533-2888 FAX：03-5533-2885

- このアンケートは次の3つのパートから構成されています。回答時間は、約5～15分です。
- 貴社・貴殿について、お差し支えない範囲でお教え下さい。

貴社名	
主たるご回答者名	(部署および役職名)
ご住所	〒 —
ご連絡先	電話番号： FAX番号：
	Eメールアドレス：

ご回答の方法について

ご回答の際、特に明記がない場合は、当てはまる選択肢の番号に1つだけ○を付けて下さい。

※「○は3つまで」「○はいくつでも」等と別途明記がある場合は、そちらに従ってご回答下さい。

パート 1. 貴社の概要について

問 1. 貴社が該当する業種は、以下の 1～4 の選択肢のいずれに当てはまりますか。（複数当てはまる場合は代表する業種に1つだけ○を付けて下さい。）

- | | | | |
|--------|----------|---------|---|
| 1. 製造業 | 2. 商社・卸売 | 3. その他（ | ） |
|--------|----------|---------|---|

問 2. 貴社で取り扱っている（開発、製造、販売している）商材は、以下の選択肢のいずれに当てはまりますか。主なものに○を付けて下さい。（○は3つまで）

- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 1. 農林水産品 | 2. 鉱業品 | 3. 建設関連商材 | 4. 食品 |
| 5. 繊維製品 | 6. パルプ・紙 | 7. 化学関連商材 | 8. 医薬品 |
| 9. 石油・石炭製品 | 10. ゴム・土木等素材 | 11. 鉄鋼・関連商材 | 12. 非鉄金属/関連製品 |
| 13. 金属製品 | 14. 機械製品（完成品） | 15. 機械部品 | 16. IT 関連商材 |
| 17. 電気機器（完成品） | 18. 電気機器（部品） | 19. 輸送用機器（完成品） | 20. 輸送用機器（部品） |

問 3. 貴社の連結売上高について、当てはまるものに○を付けて下さい。

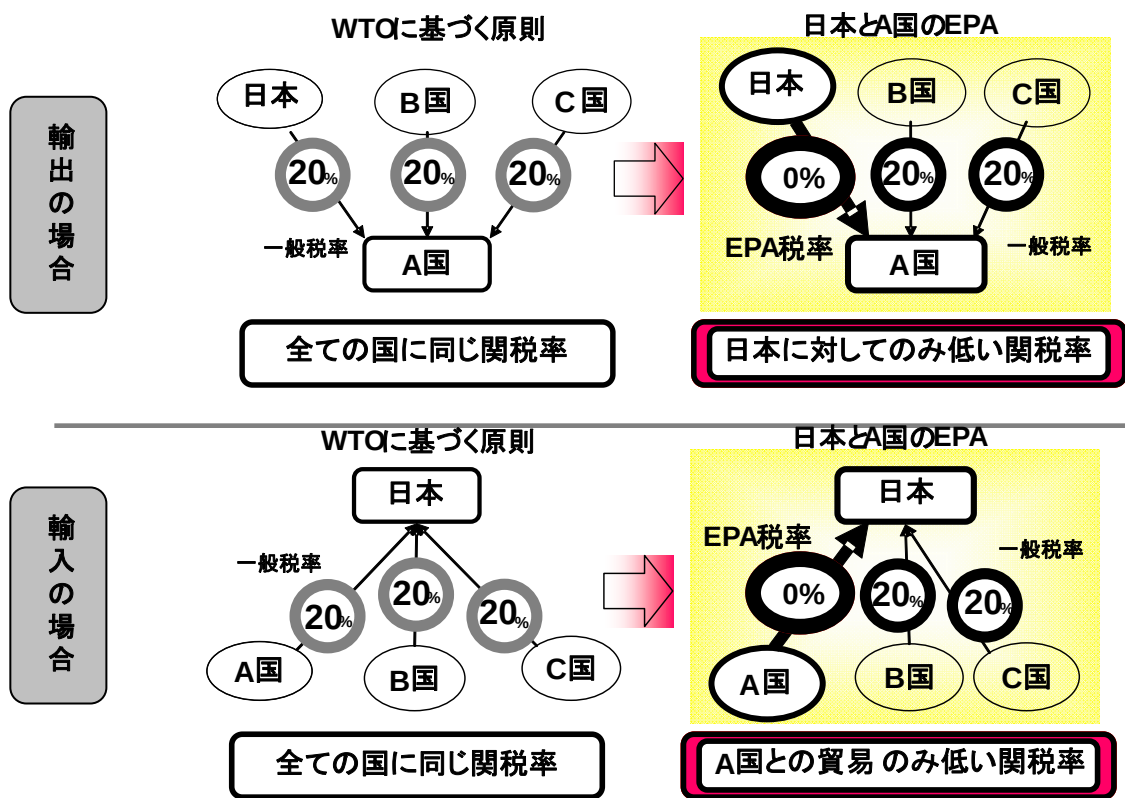
- | | | |
|------------------------|--------------------------|---------------|
| 1. 100 億円未満 | 2. 100 億円以上 300 億円未満 | |
| 3. 300 億円以上 1,000 億円未満 | 4. 1,000 億円以上 5,000 億円未満 | 5. 5,000 億円以上 |

問 4. 貴社の連結の従業員数について、当てはまるものに○を付けて下さい。

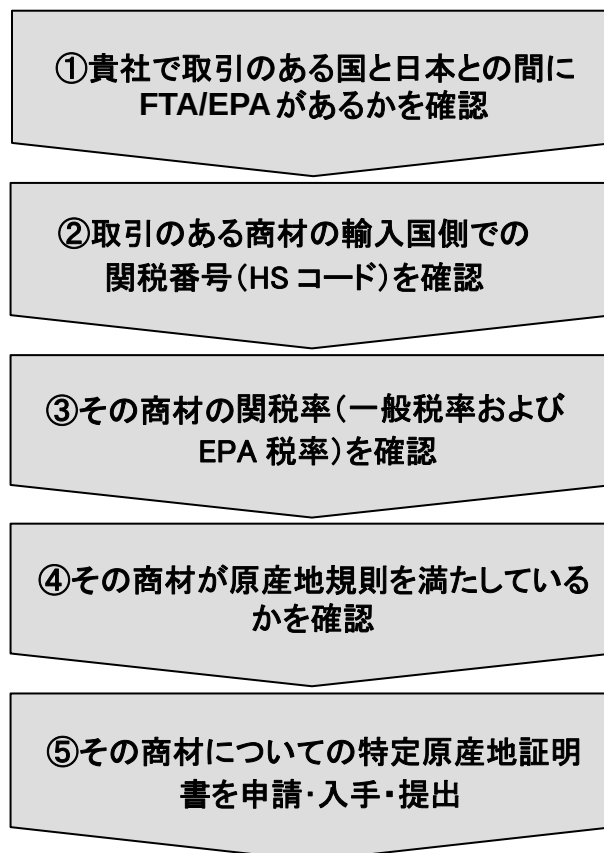
- | | | | |
|--------------|--------------|------------|--------------|
| 1. 20 人未満 | 2. 20～49 人 | 3. 50～99 人 | 4. 100～299 人 |
| 5. 300～999 人 | 6. 1,000 人以上 | | |

パート 2. EPA の概要とその利用について

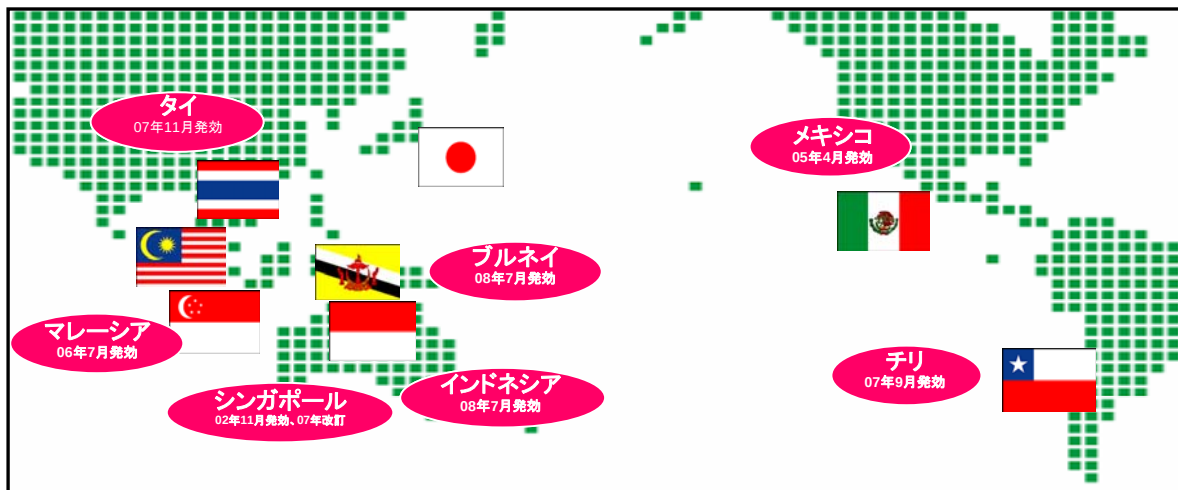
- EPA を利用することにより、各国がすべての国に対して共通に課している関税率（「一般税率」）より低い関税率（「EPA 税率」：EPA において定められている税率）で貿易を行うことができます。
- まずは次ページ冒頭の概略図をご覧ください。



- EPA を利用するには、下記のプロセスを踏む必要があります（具体的な手続き方法については、同封のパンフレットの7ページをご覧ください）。



- 日本の EPA は、2008年11月現在、次ページ7カ国との間のものが利用可能です。以下、これら7つの国との取引について、お尋ね致します。



問 5. 貴社の海外取引についてお答え下さい。

5-1. 貴社は、下記の 7 カ国への「輸出」の取引がありますか？ 取引のある国に○を付けて下さい。
(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. タイ | 2. インドネシア | 3. マレーシア |
| 4. シンガポール | 5. メキシコ | 6. チリ |
| | | 7. ブルネイ |

5-2. 貴社は、下記の 7 カ国からの「輸入」の取引がありますか？ 取引のある国に○を付けて下さい。
(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. タイ | 2. インドネシア | 3. マレーシア |
| 4. シンガポール | 5. メキシコ | 6. チリ |
| | | 7. ブルネイ |

(上記のいずれの国とも取引のない方は、12 ページのパート 3 にお進み下さい。)

問 6. 貴社の海外取引の手続き全般を主に担当しているのは、どなたですか？ (なお、商社・卸売の業種の方は、自ら手続きを行っている場合、「商社・卸売」に○を付けて下さい。)

6-1. 輸出の手続きを担当しているのは

- | | | | |
|-------|------------|------------|----------------|
| 1. 自社 | 2. 商社・卸売業者 | 3. 運輸・通関業者 | 4. その他:具体的に() |
|-------|------------|------------|----------------|

6-2. 輸入の手続きを担当しているのは

- | | | | |
|-------|------------|------------|----------------|
| 1. 自社 | 2. 商社・卸売業者 | 3. 運輸・通関業者 | 4. その他:具体的に() |
|-------|------------|------------|----------------|

● 以下、問 7～13 について、貴社のみで分からない場合は、お手数ですが、可能な範囲で取引相手先にお聞きいただくと大変幸いです。

問 7. タイとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(タイとの貿易取引がない方は、次ページの問 8 へお進みください。)

日タイ EPA によって関税が低減される品目は、タイ側においては鉄鋼、自動車、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(タイ側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
金属の引き抜き用または押し出し用のダイス	10%	6.67%	女子用の長靴下(綿製のもの)	7.4%	0%
ゴムまたはプラスチックの成型用の型	5%	3.33%	じゅうたんその他の床用敷物(その他の人造繊維材料製のもの)	3.78%	0%
アルミニウム製品	10%	6.67%	男子用のズボン(綿製のもの)	9.1%	0%
互換性工具	10%	6.67%	えび調整品	1%	0%
メカニカルシヨベル	5%	3.33%	アスパラガス	3%	0%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

7-1. タイとの間で取引している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、タイとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
 輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、7-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

7-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

7-3. 貴社でタイと貿易している製品は、日タイ EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
 輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

7-4. 貴社のタイとの貿易においては、日タイ EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
 輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

7-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (○はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから
4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト(人件費、取引先への確認の手間など)を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業(典拠資料の収集など)などが煩雑だから
7. EPA の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

7-5. 解答欄	
輸出	輸入
1.	1.
2.	2.
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

問 8. インドネシアとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(インドネシアとの貿易取引がない方は次ページの問 9 へお進みください。)

日インドネシア EPA によって関税が低減される品目は、インドネシア側においては鉄鋼、自動車、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(インドネシア側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
メカニカルショベル	10%	8.3%	ポリエステル短繊維の織物	5.68%	0%
塩化ビニル	5%	3.8%	男子用のシャツ(合成繊維製のもの)	7.4%	0%
アセタートの糸	5%	0%	かご細工物	4.74%	0%
液体ポンプ	5%	2.5%	トイレットリネン及びキッチンリネン	5.92%	0%
X線写真の自動現像機	5%	2.5%	シュリンプ及びブローン(冷凍したもの)	1%	0%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

8-1. インドネシアとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、インドネシアとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
 輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、8-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

8-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

8-3. 貴社がインドネシアと貿易している製品は、日インドネシア EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
 輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

8-4. 貴社のインドネシアとの貿易においては、日インドネシア EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
 輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

8-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (○はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから
4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト (人件費、取引先への確認の手間など) を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業 (典拠資料の収集など) などが煩雑だから
7. EPA の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

8-5. 解答欄	
輸出	輸入
1.	1.
2.	2.
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

問 9. マレーシアとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(マレーシアとの貿易取引がない方は、次ページの問 10 へお進みください。)

日マレーシア EPA によって関税が低減される品目は、マレーシア側においては鉄鋼、自動車、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(マレーシア側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
メカニカルシヨベル	5%	0%	合成繊維の糸	3.96%	0%
精製銅の線	25%	15.6%	ベニヤ板	3.6%	0%
金属の引き抜き用又は押し出し用のダイス	5%	0%	ハンカチ(綿製のもの)	1.34%	0%
インク	5%	0%	ポリスチレン	1.3%	0.9%
綿織物	10%	0%	マンゴー	3%	0%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

9-1. マレーシアとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、マレーシアとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
 輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、9-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

9-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

9-3. 貴社がマレーシアと貿易している製品は、日マレーシア EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
 輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

9-4. 貴社のマレーシアとの貿易においては、日マレーシア EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
 輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

9-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (〇はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから
4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト(人件費、取引先への確認の手間など)を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業(典拠資料の収集など)などが煩雑だから
7. EPA の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

9-5. 解答欄	
輸出	輸入
1.	1.
2.	2.
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

問 10. シンガポールとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(シンガポールと貿易取引がない方は、次ページの問 11 へお進みください。)

日シンガポール EPA によって関税が低減される品目には、シンガポール側においてはアルコール類のみ、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(シンガポール側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
黒ビール	\$1.70/ltr	0%	アスパラガス	3%	0%
ビール	\$0.80/ltr	0%	ドリアン	5%	0%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

10-1. シンガポールとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、シンガポールとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし

輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、7-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

10-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

10-3. 貴社がシンガポールと貿易している製品は、日シンガポール EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

10-4. 貴社のシンガポールとの貿易においては、日シンガポール EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

10-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (〇はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから

2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから

3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから

4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから

5. 利用にコスト (人件費、取引先への確認の手間など) を要し、それに見合ったメリットがないから

6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業 (典拠資料の収集など) などが煩雑だから

7. EPA の利用方法がよく分からないから

8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

1. 10-5. 解答欄	
2. 輸出	2. 輸入
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

問 1 1. メキシコとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(メキシコとの貿易取引がない方は、次ページの問 1 2 へお進みください。)

日メキシコ EPA によって関税が低減される品目は、メキシコ側においては鉄鋼、自動車、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(メキシコ側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
プラスチック製の箱、ケース	20%	13.8%	女子用のスカート及びキュロットスカート(綿製のもの)	9.1%	0%
ボールペン	20%	13.8%	卵白(乾燥したもの)	4.8%	0%
ワッシャー、バルブ	10%	3.6%	銀製の身辺用細貨類	2.08%	0%
腕時計	20%	6%	メロン	6%	2.0%
インスタントプリントフィルム	10%	7.8%	アスバラガス	3%	0%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

1 1-1. メキシコとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、メキシコとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
 輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、7-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

1 1-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

1 1-3. 貴社がメキシコと貿易している製品は、日メキシコ EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
 輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

1 1-4. 貴社のメキシコとの貿易においては、日メキシコ EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
 輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

1 1-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (〇はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから
4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト (人件費、取引先への確認の手間など) を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業 (典拠資料の収集など) などが煩雑だから
7. EPA の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

1 1-5. 解答欄	
輸出	輸入
1.	1.
2.	2.
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

日チリ EPA によって関税が低減される品目は、チリ側においては鉄鋼、自動車、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(チリ側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
コンベヤ用のベルト	6%	0%	垂鉛の塊	1.72 yen/kg	0%
医療用機器	6%	0%	精製鉛の塊	0.54 yen/kg	0%
コピー機用トナー	6%	0%	銀製の身辺用細貨類	2.08%	1.7%
マーカ―	6%	0%	ぎんざげ	3.5%	2.9%
感光式複写機	6%	0%	ぶどう	17%	14.9%

12-1. チリとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、チリとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

12-2. 有税品目のEPA税率を調べたことがありますか？

輸出: 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入: 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が **EPA** で十分に下がっていないため、**EPA** 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、**EPA** 利用のメリットを感じないから
4. **EPA** 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）などが煩雑だから
7. **EPA** の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

1. 1 2 - 5.	解答欄
2. 輸出	2. 輸入
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

問 1 3. ブルネイとの貿易取引があると答えた方のみ、お答え下さい。(ブルネイとの貿易取引がない方は、次ページのパート 3 へお進みください。)

日ブルネイ EPA によって関税が低減される品目は、ブルネイ側においては鉄鋼、電気電子、日本側においては繊維・食料品を含め多岐の分野にわたりますが、一例として以下のものが挙げられます。

輸出(ブルネイ側関税率 2008年現在)			輸入(日本側関税率 2008年現在)		
品目名	一般税率	EPA税率	品目名	一般税率	EPA税率
エアコン	5%	4.2%	ジャージ、カーディガンなど(綿製のもの)	10.9%	0%
x線写真の自動現像機	20%	16.7%	乳児用の衣類(綿製のもの)	10.8%	0%
カラー写真用のフィルム	5%	3.8%	卑金属製の小像その他の装飾品	3.1%	0%
家庭用冷蔵庫	5%	4.2%	マンゴー	3%	0%
電気式ウォッチムーブメント	5%	4.2%	カレー調整品	7.2%	6.3%

● このページの以下の問は、輸出・輸入のそれぞれについてお答え下さい。

1 3-1. ブルネイとの間で輸出入している製品の一般税率が有税である場合、その製品は EPA を利用してより安価に取引できる可能性があります。貴社では、ブルネイとの取引において、一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

輸出： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸出なし
 輸入： 1. 有税品目取扱いあり 2. 有税品目取扱いなし 3. 分からない 4. 輸入なし

(前問で輸出入のいずれかにおいて 1. と答えた方のみ、7-2. にお進み下さい。その他の方は次ページにお進み下さい。)

7-2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

輸出： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない
 輸入： 1. 調べたことがある 2. 調べたことはない

1 3-3. 貴社がブルネイと貿易している製品は、日ブルネイ EPA の原産地規則を満たしているかご存知ですか？

輸出製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない
 輸入製品： 1. 満たしている 2. 満たしていない 3. 分からない

1 3-4. 貴社のブルネイとの貿易においては、日ブルネイ EPA を利用していますか？

輸出： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない
 輸入： 1. 全品目で利用 2. 一部品目で利用 3. 利用なし 4. 分からない

1 3-5. 前問で「一部品目で利用」または「利用なし」と答えた方のみお答え下さい。EPA を利用していない品目がある理由は何ですか？右の回答欄にお答え下さい (〇はいくつでも)。

1. 関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから
2. 関税引き下げの対象となる品目の関税率が EPA で十分に下がっていないため、EPA 利用のメリットを感じないから
3. 元々一般税率が低く、EPA 利用のメリットを感じないから
4. EPA 以外の優遇税率制度の適用を受けているから
5. 利用にコスト (人件費、取引先への確認の手間など) を要し、それに見合ったメリットがないから
6. 原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業 (典拠資料の収集など) などが煩雑だから
7. EPA の利用方法がよく分からないから
8. その他→右回答欄に具体的にご記入下さい

1 3-5. 解答欄	
輸出	輸入
1.	1.
2.	2.
3.	3.
4.	4.
5.	5.
6.	6.
7.	7.
8. (具体的に)	8. (具体的に)

パート 3. 貴社における今後の EPA 利用の展望について

- 2008 月 11 月時点で発効している 7 つの EPA 以外に、日本と以下の国/地域との間で EPA の発効に向けての作業が進められています。

- | | | |
|-------------------------|----------------|------------------|
| 1. ASEAN (12 月 1 日発効予定) | 2. フィリピン (署名済) | 3. ベトナム (大筋合意) |
| 4. スイス (大筋合意) | 5. インド (交渉中) | 6. オーストラリア (交渉中) |
| 7. GCC (湾岸協力会議) (交渉中) | 8. 韓国 (交渉中) | |

問 1 4. 今後、貴社で上記 8 つの EPA を積極的に利用していこうと思いますか？また、将来日本が締結することを期待する EPA がありますか？輸出・輸入のそれぞれについて利用を希望するものの番号に○を付けて下さい。(○はいくつでも)

輸出で利用希望	1. ASEAN	2. フィリピン	3. ベトナム	4. スイス	5. インド	6. オーストラリア
	7. GCC (湾岸協力会議)	8. 韓国	9. その他(具体的に):			
輸入で利用希望	1. ASEAN	2. フィリピン	3. ベトナム	4. スイス	5. インド	6. オーストラリア
	7. GCC (湾岸協力会議)	8. 韓国	9. その他(具体的に):			

問 1 5. 現在、貴社で利用中、または、利用を検討中の第 3 国間の FTA/EPA (中国・ASEAN FTA、タイ・インド FTA、AFTA (ASEAN 自由貿易圏)、NAFTA (北米自由貿易協定) (以上発効済み)、米韓 FTA、インド・ASEAN FTA (以上発効前) など) があれば教えてください。_____部分に具体的国名/地域名を入れた上、当てはまるものの番号に○を付けて下さい。

_____FTA を 1. 使っている 2. 検討中 3. 第 3 国間の FTA には興味がない

問 1 6. 今後、EPA の利用に関してどのような情報を誰から入手したいですか？(○はいくつでも)

どのような情報を	1. EPA の基本情報：EPA とは何か、その利用の仕方、また利用するとどのようなメリットがあるか、 原産地証明書とは何かなど		
	2. 関税率情報：関税率低減の対象品目と、低減された関税率		
	3. 原産地証明書の申請・取得の方法		
	4. その他（具体的に）： _____		
誰から	1. 中央官庁	2. 地方公共団体	3. 準公的機関（JETRO など）
	4. 商工会議所	5. 業界団体	6. 商社
	7. 乙仲	8. 企業アドバイザー（中小企業診断士など）	9. 取引銀行
	10. 相手国官公庁	11. 相手国取引先	12. 自社の外国子会社・関連会社
	13. その他（具体的に）： _____		

問 1 7. 最後に、日本の EPA 関連政策・EPA の利用などについてご要望ございましたらご自由にご記入下さい。

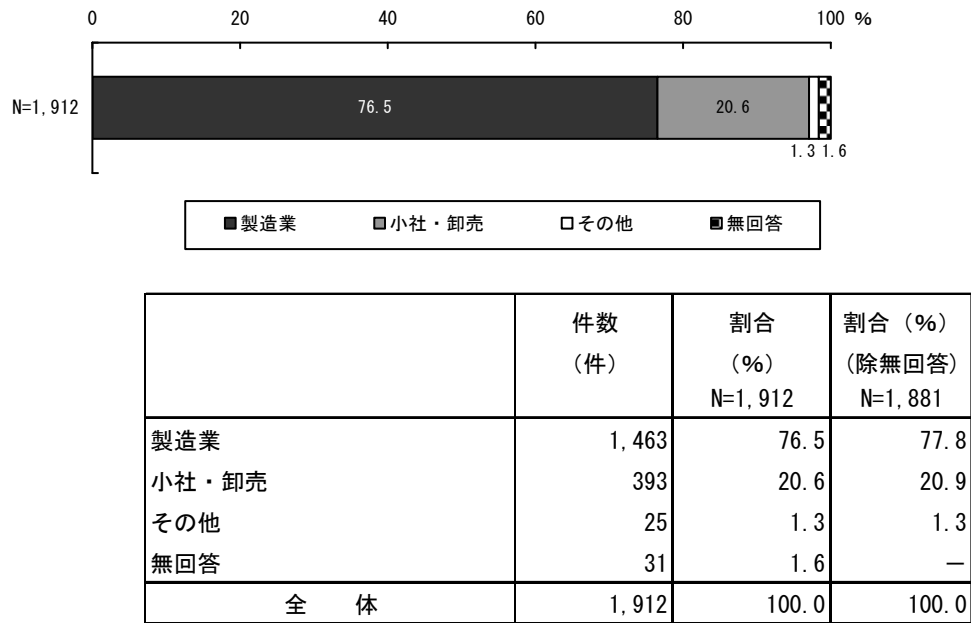
アンケートはこれで終了です。ご協力誠にありがとうございました。

2) アンケート集計結果

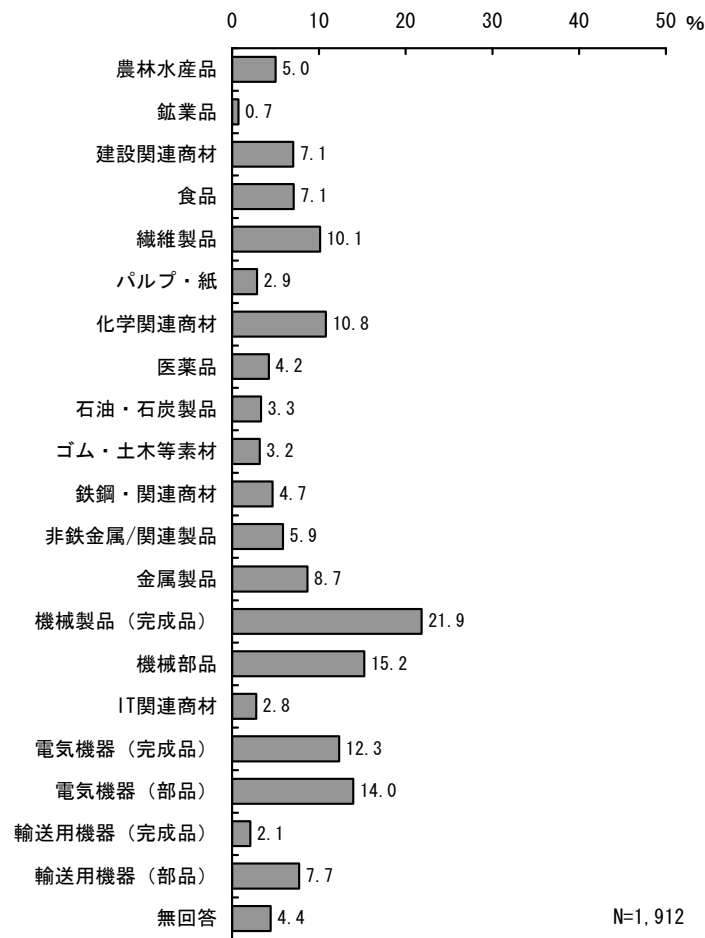
【単純集計結果】

パート 1. 貴社の概要について

問 1. 業種

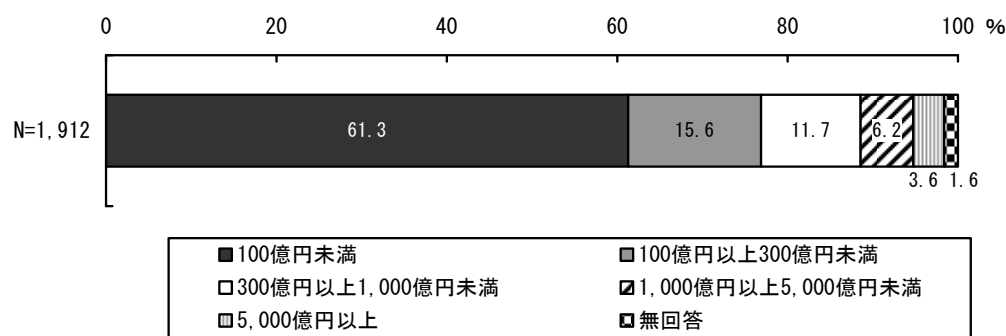


問 2. 商材（3つまで回答）



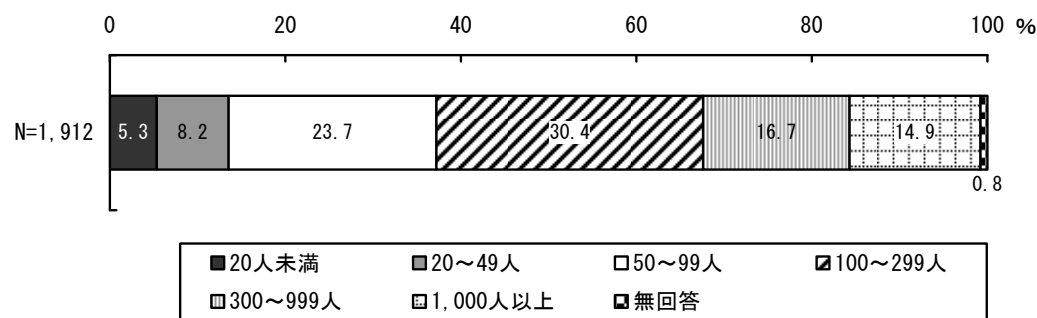
	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,827
農林水産品	96	5.0	5.3
鉱業品	14	0.7	0.8
建設関連商材	135	7.1	7.4
食品	136	7.1	7.4
繊維製品	194	10.1	10.6
パルプ・紙	55	2.9	3.0
化学関連商材	207	10.8	11.3
医薬品	81	4.2	4.4
石油・石炭製品	64	3.3	3.5
ゴム・土木等素材	61	3.2	3.3
鉄鋼・関連商材	89	4.7	4.9
非鉄金属/関連製品	112	5.9	6.1
金属製品	166	8.7	9.1
機械製品（完成品）	418	21.9	22.9
機械部品	291	15.2	15.9
IT関連商材	53	2.8	2.9
電気機器（完成品）	236	12.3	12.9
電気機器（部品）	267	14.0	14.6
輸送用機器（完成品）	40	2.1	2.2
輸送用機器（部品）	148	7.7	8.1
無回答	85	4.4	—
全 体	2,948	—	—

3. 連結売上高



	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,881
100億円未満	1,172	61.3	62.3
100億円以上300億円未満	298	15.6	15.8
300億円以上1,000億円未満	223	11.7	11.9
1,000億円以上5,000億円未満	119	6.2	6.3
5,000億円以上	69	3.6	3.7
無回答	31	1.6	—
全 体	1,912	100.0	100.0

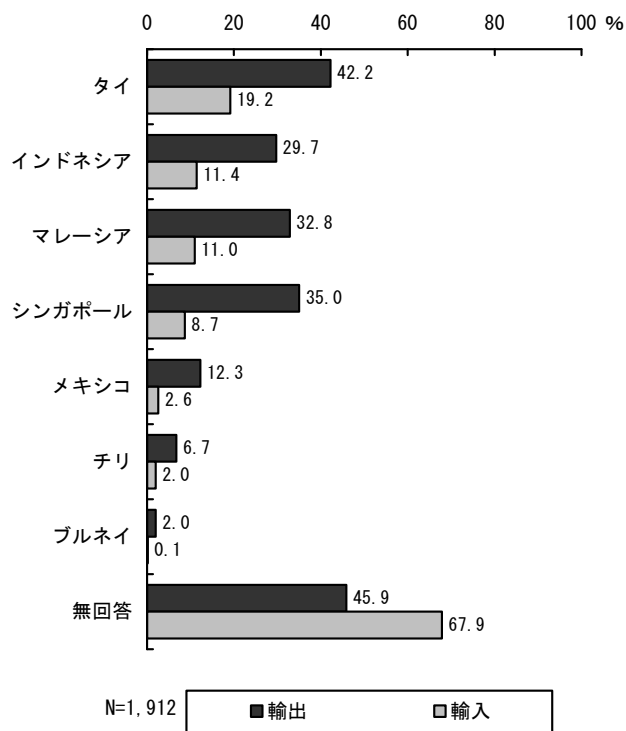
問4. 連結の従業員数



	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,897
20人未満	102	5.3	5.4
20～49人	157	8.2	8.3
50～99人	453	23.7	23.9
100～299人	581	30.4	30.6
300～999人	319	16.7	16.8
1,000人以上	285	14.9	15.0
無回答	15	0.8	—
全 体	1,912	100.0	100.0

パート 2. EPA の概要とその利用について

問 5－1、2. 「輸出」「輸入」の取引のある国（複数回答）



【輸出】

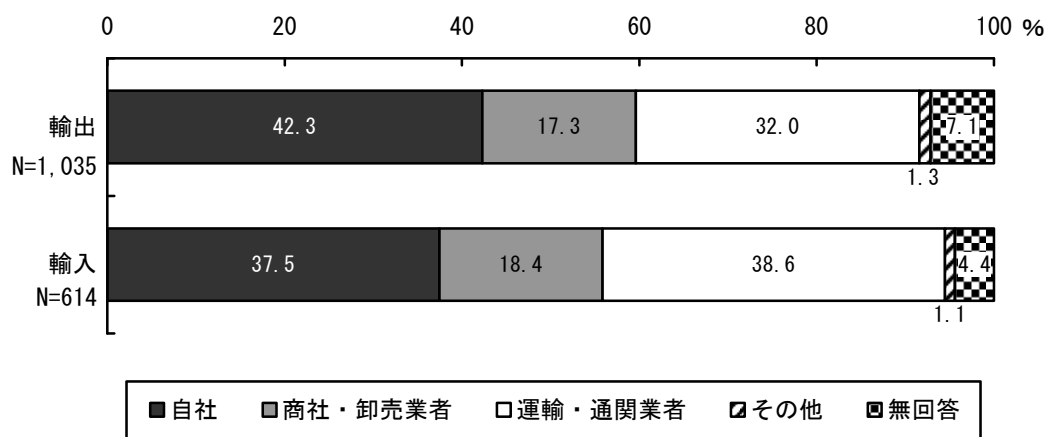
	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,035
タイ	807	42.2	78.0
インドネシア	568	29.7	54.9
マレーシア	628	32.8	60.7
シンガポール	669	35.0	64.6
メキシコ	235	12.3	22.7
チリ	128	6.7	12.4
ブルネイ	38	2.0	3.7
無回答	877	45.9	—
全 体	3,950	—	—

【輸入】

	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=614
タイ	367	19.2	59.8
インドネシア	218	11.4	35.5
マレーシア	210	11.0	34.2
シンガポール	166	8.7	27.0
メキシコ	49	2.6	8.0
チリ	38	2.0	6.2
ブルネイ	2	0.1	0.3
無回答	1,298	67.9	—
全 体	2,348	—	—

【問５－１、２で取引があると回答した方のみ】

問６－１、２．輸出/輸入手続きの担当者



問６－１．輸出手続きの担当者

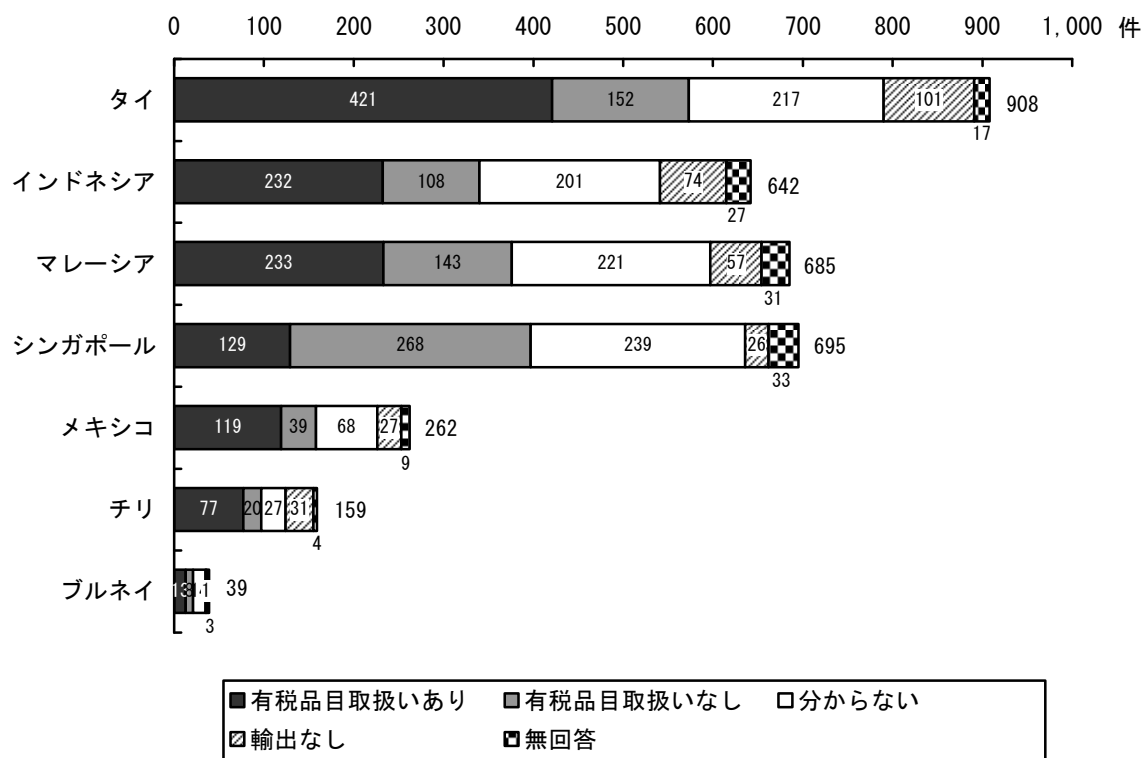
	件数 (件)	割合 (%) N=1,035	割合 (%) (除無回答) N=961
自社	438	42.3	45.6
商社・卸売業者	179	17.3	18.6
運輸・通関業者	331	32.0	34.4
その他	13	1.3	1.4
無回答	74	7.1	—
全 体	1,035	100.0	100.0

問６－２．輸入手続きの担当者

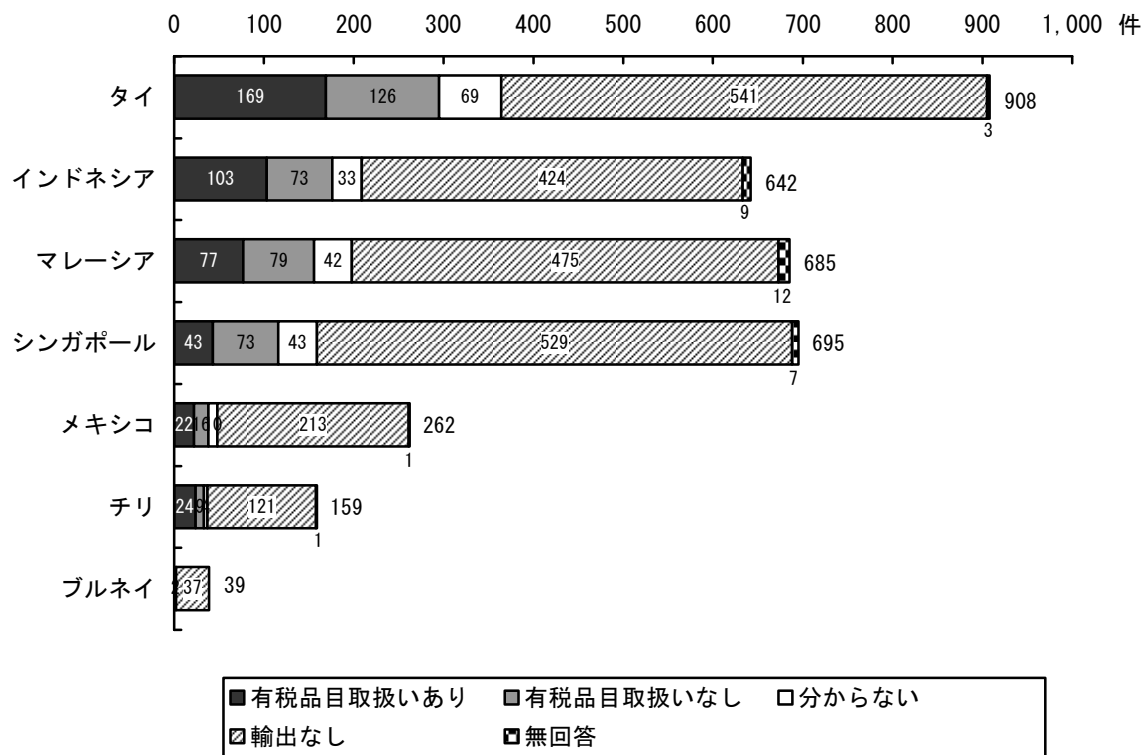
	件数 (件)	割合 (%) N=614	割合 (%) (除無回答) N=587
自社	230	37.5	39.2
商社・卸売業者	113	18.4	19.3
運輸・通関業者	237	38.6	40.4
その他	7	1.1	1.2
無回答	27	4.4	—
全 体	614	100.0	100.0

問 7～13－ 1. 一般税率が有税の品目を取り扱っていますか？

【輸出】



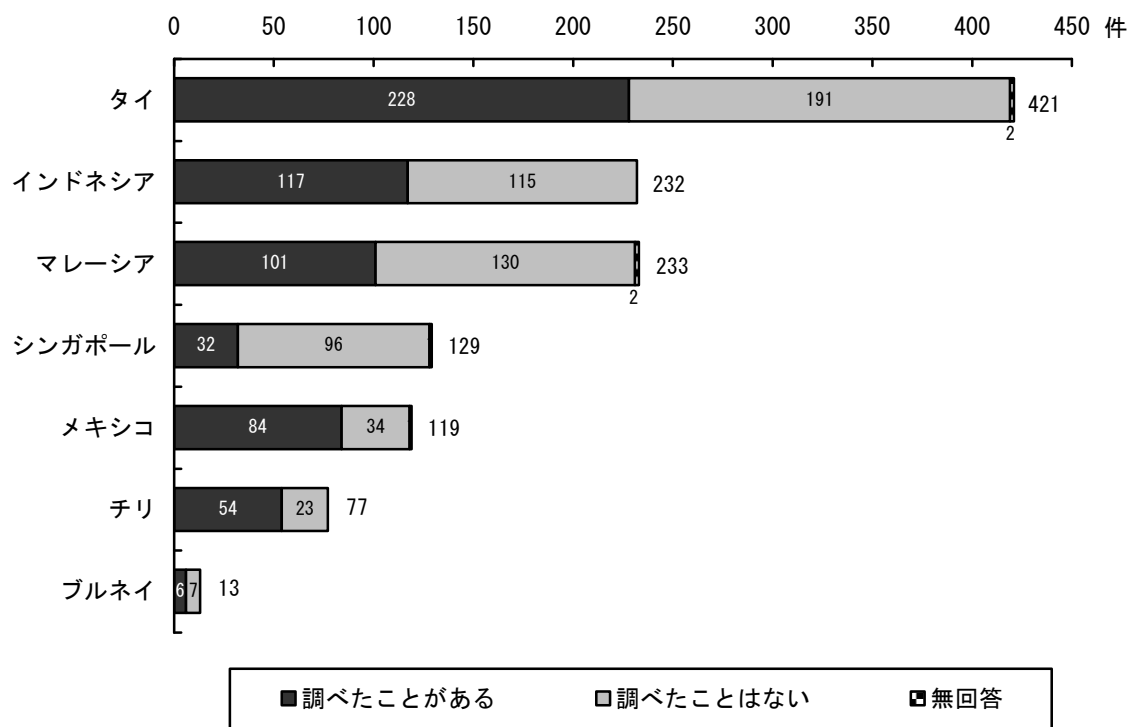
【輸入】



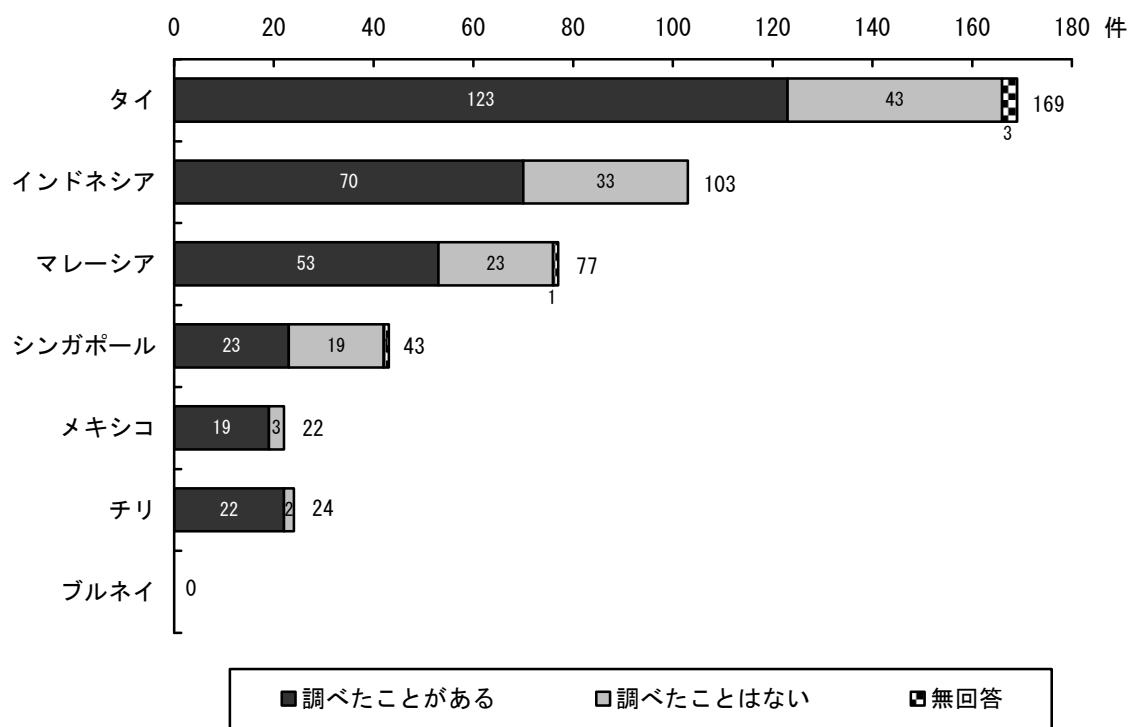
				有税品 目取扱いあり	有税品 目取扱いなし	分から ない	輸出/輸 入なし	無回答	全体
件数(件)	問 7－ 1	タイ	輸出	421	152	217	101	17	908
			輸入	169	126	69	541	3	908
	問 8－ 1	インドネシア	輸出	232	108	201	74	27	642
			輸入	103	73	33	424	9	642
	問 9－ 1	マレーシア	輸出	233	143	221	57	31	685
			輸入	77	79	42	475	12	685
	問10－ 1	シンガポール	輸出	129	268	239	26	33	695
			輸入	43	73	43	529	7	695
	問11－ 1	メキシコ	輸出	119	39	68	27	9	262
			輸入	22	16	10	213	1	262
	問12－ 1	チリ	輸出	77	20	27	31	4	159
			輸入	24	9	4	121	1	159
	問13－ 1	ブルネイ	輸出	13	8	14	1	3	39
			輸入	0	0	2	37	0	39
割合(%)	問 7－ 1	タイ	輸出 N=908	46. 4	16. 7	23. 9	11. 1	1. 9	100. 0
			輸入 N=908	18. 6	13. 9	7. 6	59. 6	0. 3	100. 0
	問 8－ 1	インドネシア	輸出 N=642	36. 1	16. 8	31. 3	11. 5	4. 2	100. 0
			輸入 N=642	16. 0	11. 4	5. 1	66. 0	1. 4	100. 0
	問 9－ 1	マレーシア	輸出 N=685	34. 0	20. 9	32. 3	8. 3	4. 5	100. 0
			輸入 N=685	11. 2	11. 5	6. 1	69. 3	1. 8	100. 0
	問10－ 1	シンガポール	輸出 N=695	18. 6	38. 6	34. 4	3. 7	4. 7	100. 0
			輸入 N=695	6. 2	10. 5	6. 2	76. 1	1. 0	100. 0
	問11－ 1	メキシコ	輸出 N=262	45. 4	14. 9	26. 0	10. 3	3. 4	100. 0
			輸入 N=262	8. 4	6. 1	3. 8	81. 3	0. 4	100. 0
	問12－ 1	チリ	輸出 N=159	48. 4	12. 6	17. 0	19. 5	2. 5	100. 0
			輸入 N=159	15. 1	5. 7	2. 5	76. 1	0. 6	100. 0
	問13－ 1	ブルネイ	輸出 N=39	33. 3	20. 5	35. 9	2. 6	7. 7	100. 0
			輸入 N=39			5. 1	94. 9		100. 0
割合(%) (除無回答)	問 7－ 1	タイ	輸出 N=891	47. 3	17. 1	24. 4	11. 3	－	100. 0
			輸入 N=905	18. 7	13. 9	7. 6	59. 8	－	100. 0
	問 8－ 1	インドネシア	輸出 N=615	37. 7	17. 6	32. 7	12. 0	－	100. 0
			輸入 N=633	16. 3	11. 5	5. 2	67. 0	－	100. 0
	問 9－ 1	マレーシア	輸出 N=654	35. 6	21. 9	33. 8	8. 7	－	100. 0
			輸入 N=673	11. 4	11. 7	6. 2	70. 6	－	100. 0
	問10－ 1	シンガポール	輸出 N=662	19. 5	40. 5	36. 1	3. 9	－	100. 0
			輸入 N=688	6. 3	10. 6	6. 3	76. 9	－	100. 0
	問11－ 1	メキシコ	輸出 N=253	47. 0	15. 4	26. 9	10. 7	－	100. 0
			輸入 N=261	8. 4	6. 1	3. 8	81. 6	－	100. 0
	問12－ 1	チリ	輸出 N=155	49. 7	12. 9	17. 4	20. 0	－	100. 0
			輸入 N=158	15. 2	5. 7	2. 5	76. 6	－	100. 0
	問13－ 1	ブルネイ	輸出 N=36	36. 1	22. 2	38. 9	2. 8	－	100. 0
			輸入 N=39	0. 0	0. 0	5. 1	94. 9	－	100. 0

問 7～13－ 2. 有税品目の EPA 税率を調べたことがありますか？

【輸出】



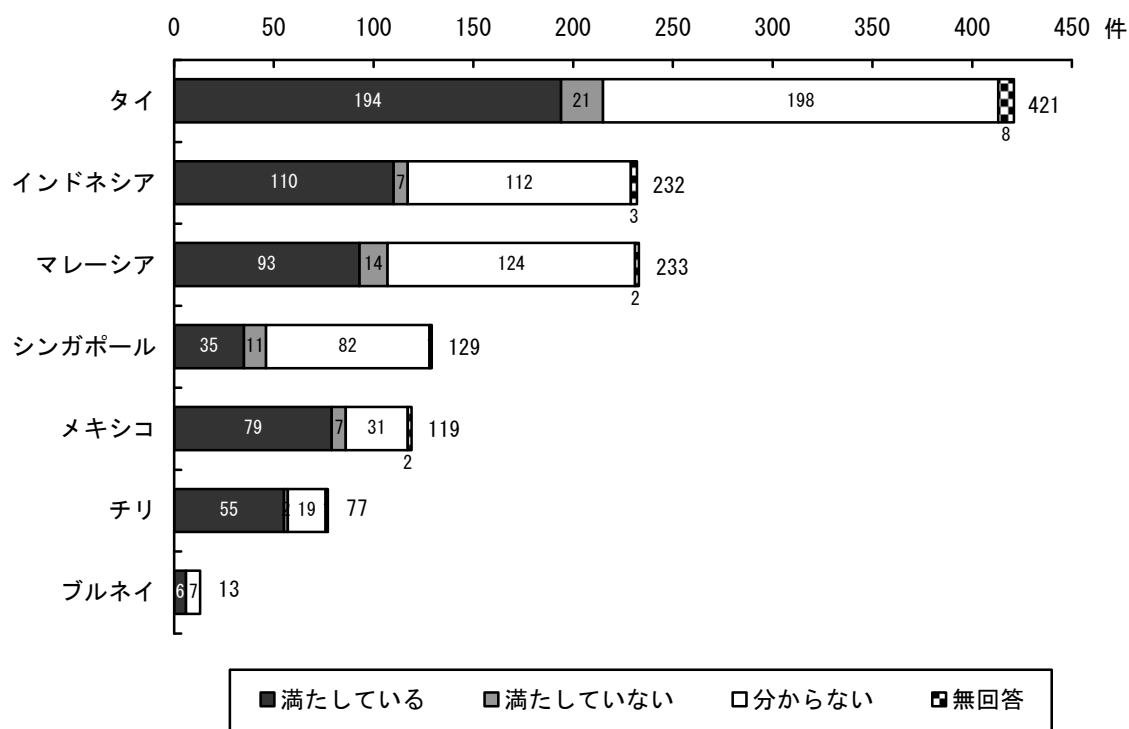
【輸入】



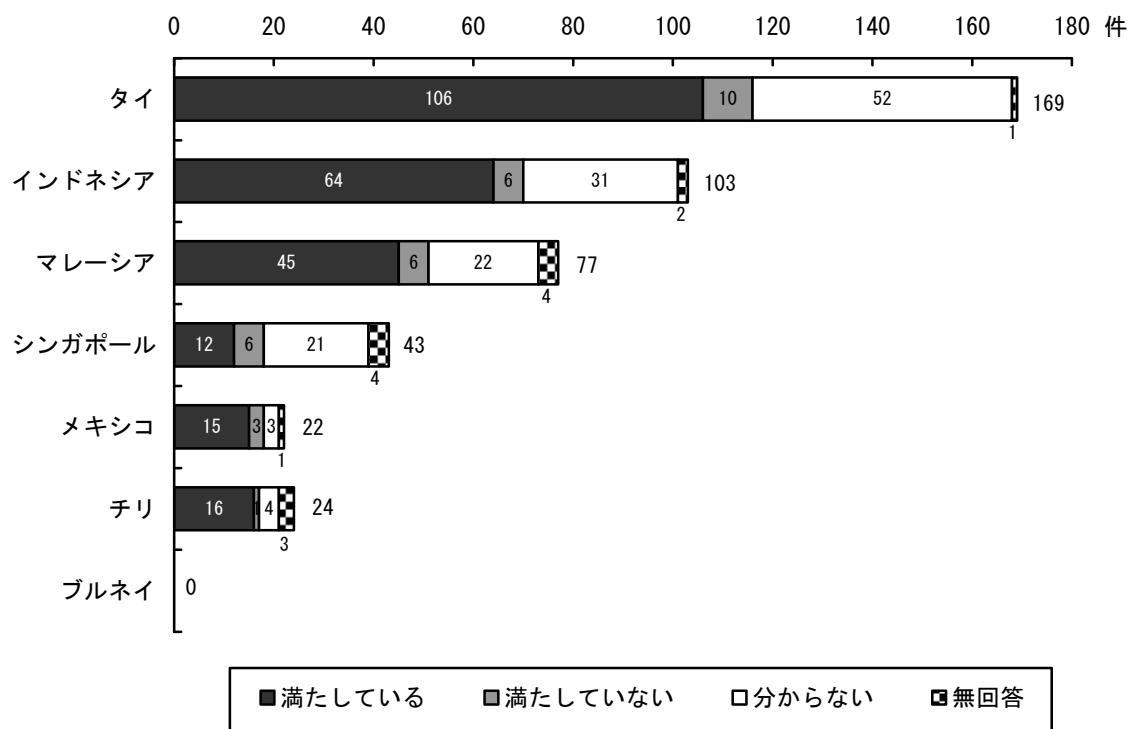
				調べた ことがある	調べた ことはない	無回答	全体
件数(件)	問7-2	タイ	輸出	228	191	2	421
			輸入	123	43	3	169
	問8-2	インドネシア	輸出	117	115	0	232
			輸入	70	33	0	103
	問9-2	マレーシア	輸出	101	130	2	233
			輸入	53	23	1	77
	問10-2	シンガポール	輸出	32	96	1	129
			輸入	23	19	1	43
	問11-2	メキシコ	輸出	84	34	1	119
			輸入	19	3	0	22
	問12-2	チリ	輸出	54	23	0	77
			輸入	22	2	0	24
	問13-2	ブルネイ	輸出	6	7	0	13
			輸入	0	0	0	0
割合(%)	問7-2	タイ	輸出 N=421	54.2	45.4	0.5	100.0
			輸入 N=169	72.8	25.4	1.8	100.0
	問8-2	インドネシア	輸出 N=232	50.4	49.6		100.0
			輸入 N=103	68.0	32.0		100.0
	問9-2	マレーシア	輸出 N=233	43.3	55.8	0.9	100.0
			輸入 N=77	68.8	29.9	1.3	100.0
	問10-2	シンガポール	輸出 N=129	24.8	74.4	0.8	100.0
			輸入 N=43	53.5	44.2	2.3	100.0
	問11-2	メキシコ	輸出 N=119	70.6	28.6	0.8	100.0
			輸入 N=22	86.4	13.6		100.0
	問12-2	チリ	輸出 N=77	70.1	29.9		100.0
			輸入 N=24	91.7	8.3		100.0
	問13-2	ブルネイ	輸出 N=13	46.2	53.8		100.0
			輸入 N=0				0.0
割合(%) (除無回答)	問7-2	タイ	輸出 N=419	54.4	45.6	-	100.0
			輸入 N=166	74.1	25.9	-	100.0
	問8-2	インドネシア	輸出 N=232	50.4	49.6	-	100.0
			輸入 N=103	68.0	32.0	-	100.0
	問9-2	マレーシア	輸出 N=231	43.7	56.3	-	100.0
			輸入 N=76	69.7	30.3	-	100.0
	問10-2	シンガポール	輸出 N=128	25.0	75.0	-	100.0
			輸入 N=42	54.8	45.2	-	100.0
	問11-2	メキシコ	輸出 N=118	71.2	28.8	-	100.0
			輸入 N=22	86.4	13.6	-	100.0
	問12-2	チリ	輸出 N=77	70.1	29.9	-	100.0
			輸入 N=24	91.7	8.3	-	100.0
	問13-2	ブルネイ	輸出 N=13	46.2	53.8	-	100.0
			輸入 N=0	-	-	-	0.0

問 7～13－ 3. 原産地規則を満たしているかご存知ですか？

【輸出】



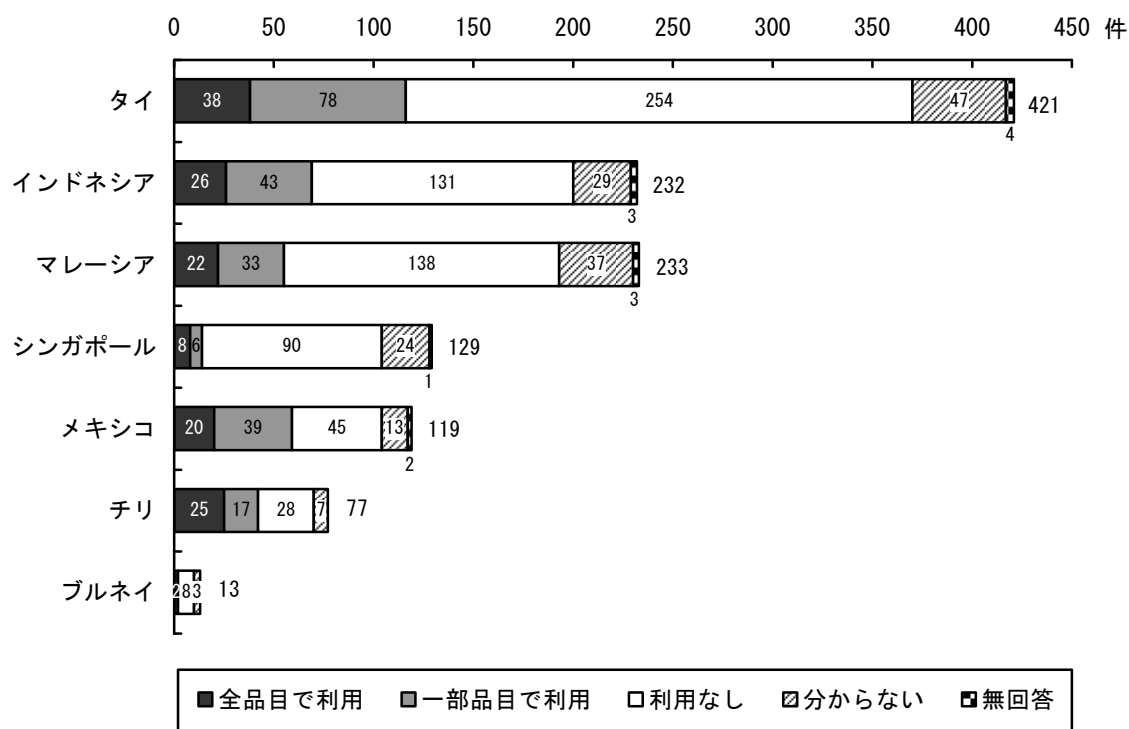
【輸入】



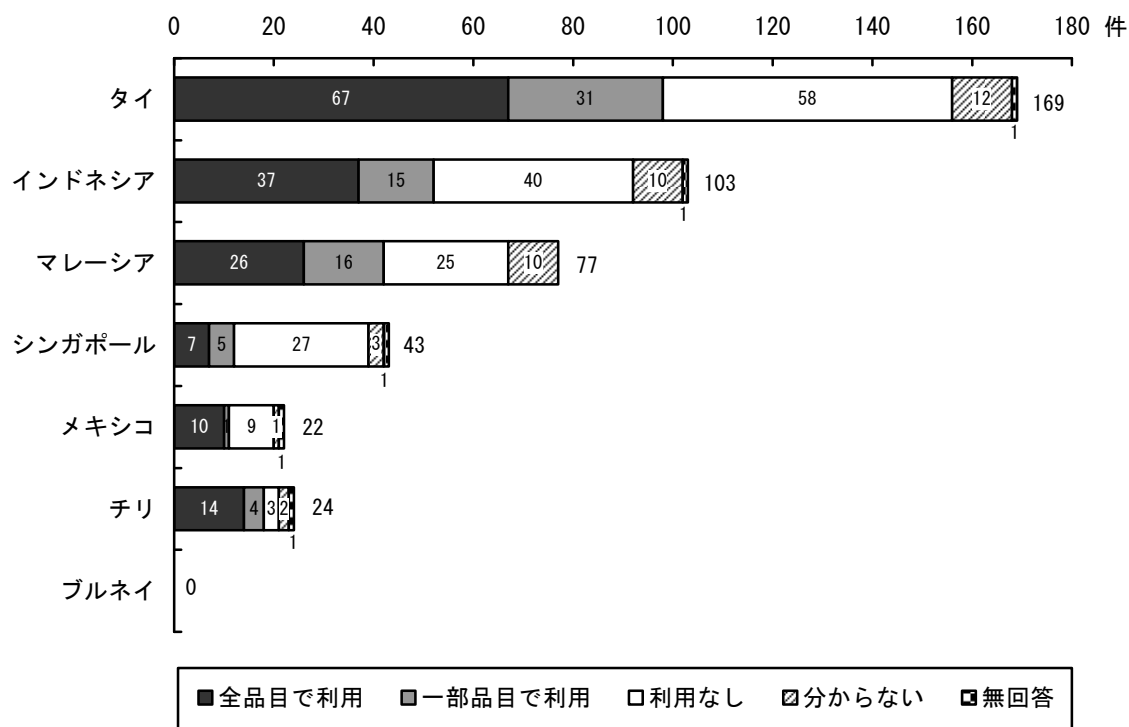
				満たしている	満たしていない	分からない	無回答	全体
件数(件)	問7-3	タイ	輸出	194	21	198	8	421
			輸入	106	10	52	1	169
	問8-3	インドネシア	輸出	110	7	112	3	232
			輸入	64	6	31	2	103
	問9-3	マレーシア	輸出	93	14	124	2	233
			輸入	45	6	22	4	77
	問10-3	シンガポール	輸出	35	11	82	1	129
			輸入	12	6	21	4	43
	問11-3	メキシコ	輸出	79	7	31	2	119
			輸入	15	3	3	1	22
	問12-3	チリ	輸出	55	2	19	1	77
			輸入	16	1	4	3	24
	問13-3	ブルネイ	輸出	6	0	7	0	13
			輸入	0	0	0	0	0
割合(%)	問7-3	タイ	輸出 N=421	46.1	5.0	47.0	1.9	100.0
			輸入 N=169	62.7	5.9	30.8	0.6	100.0
	問8-3	インドネシア	輸出 N=232	47.4	3.0	48.3	1.3	100.0
			輸入 N=103	62.1	5.8	30.1	1.9	100.0
	問9-3	マレーシア	輸出 N=233	39.9	6.0	53.2	0.9	100.0
			輸入 N=77	58.4	7.8	28.6	5.2	100.0
	問10-3	シンガポール	輸出 N=129	27.1	8.5	63.6	0.8	100.0
			輸入 N=43	27.9	14.0	48.8	9.3	100.0
	問11-3	メキシコ	輸出 N=119	66.4	5.9	26.1	1.7	100.0
			輸入 N=22	68.2	13.6	13.6	4.5	100.0
	問12-3	チリ	輸出 N=77	71.4	2.6	24.7	1.3	100.0
			輸入 N=24	66.7	4.2	16.7	12.5	100.0
	問13-3	ブルネイ	輸出 N=13	46.2		53.8		100.0
			輸入 N=0					0.0
割合(%) (除無回答)	問7-3	タイ	輸出 N=413	47.0	5.1	47.9	-	100.0
			輸入 N=168	63.1	6.0	31.0	-	100.0
	問8-3	インドネシア	輸出 N=229	48.0	3.1	48.9	-	100.0
			輸入 N=101	63.4	5.9	30.7	-	100.0
	問9-3	マレーシア	輸出 N=231	40.3	6.1	53.7	-	100.0
			輸入 N=73	61.6	8.2	30.1	-	100.0
	問10-3	シンガポール	輸出 N=128	27.3	8.6	64.1	-	100.0
			輸入 N=39	30.8	15.4	53.8	-	100.0
	問11-3	メキシコ	輸出 N=117	67.5	6.0	26.5	-	100.0
			輸入 N=21	71.4	14.3	14.3	-	100.0
	問12-3	チリ	輸出 N=76	72.4	2.6	25.0	-	100.0
			輸入 N=21	76.2	4.8	19.0	-	100.0
	問13-3	ブルネイ	輸出 N=13	46.2	0.0	53.8	-	100.0
			輸入 N=0	-	-	-	-	0.0

問 7～13－ 4. EPA を利用していますか？

【輸出】



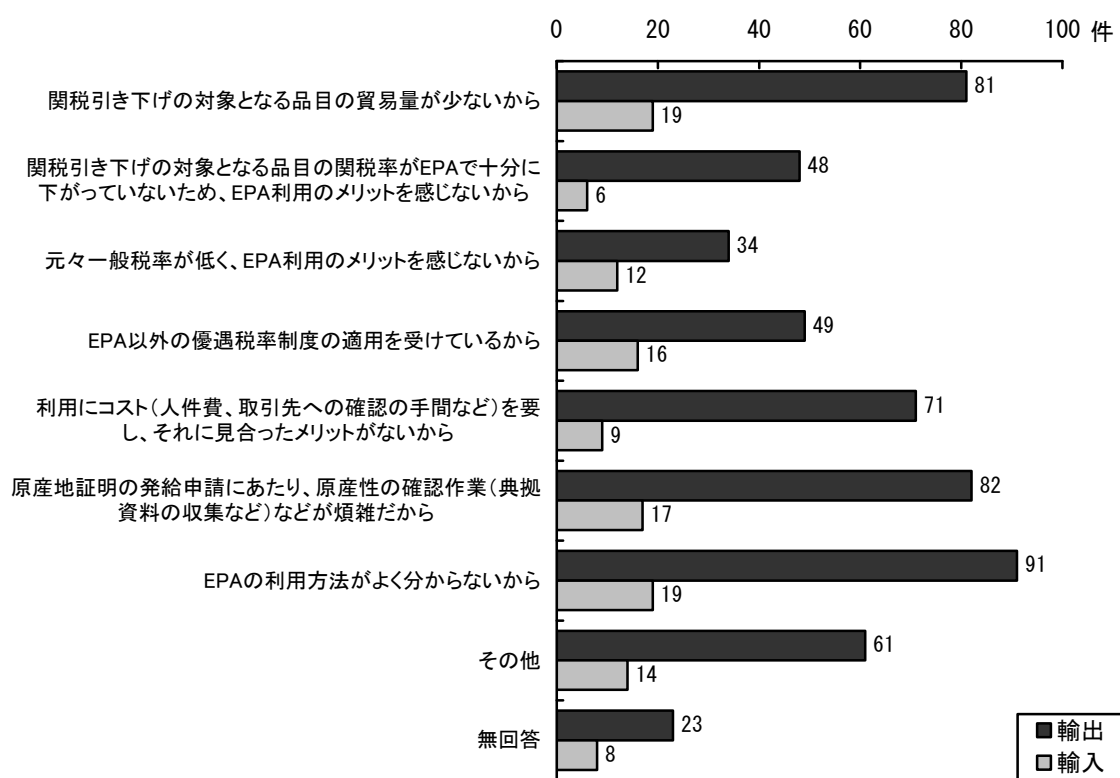
【輸入】



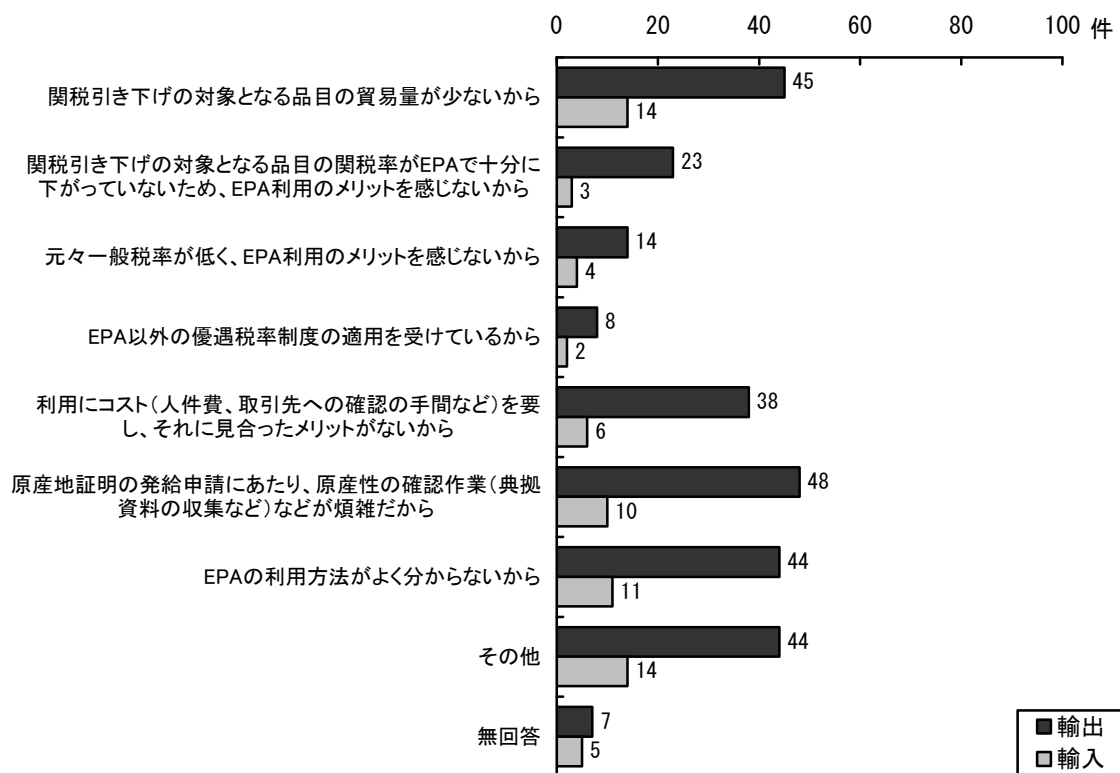
				全品目 で利用	一部品 目で利 用	利用な し	分から ない	無回答	全体	
件数(件)	問7－4	タイ	輸出	38	78	254	47	4	421	
			輸入	67	31	58	12	1	169	
	問8－4	インドネシア	輸出	26	43	131	29	3	232	
			輸入	37	15	40	10	1	103	
	問9－4	マレーシア	輸出	22	33	138	37	3	233	
			輸入	26	16	25	10	0	77	
	問10－4	シンガポール	輸出	8	6	90	24	1	129	
			輸入	7	5	27	3	1	43	
	問11－4	メキシコ	輸出	20	39	45	13	2	119	
			輸入	10	1	9	1	1	22	
	問12－4	チリ	輸出	25	17	28	7	0	77	
			輸入	14	4	3	2	1	24	
	問13－4	ブルネイ	輸出	2	0	8	3	0	13	
			輸入	0	0	0	0	0	0	
割合(%)	問7－4	タイ	輸出	N=421	9.0	18.5	60.3	11.2	1.0	100.0
			輸入	N=169	39.6	18.3	34.3	7.1	0.6	100.0
	問8－4	インドネシア	輸出	N=232	11.2	18.5	56.5	12.5	1.3	100.0
			輸入	N=103	35.9	14.6	38.8	9.7	1.0	100.0
	問9－4	マレーシア	輸出	N=233	9.4	14.2	59.2	15.9	1.3	100.0
			輸入	N=77	33.8	20.8	32.5	13.0		100.0
	問10－4	シンガポール	輸出	N=129	6.2	4.7	69.8	18.6	0.8	100.0
			輸入	N=43	16.3	11.6	62.8	7.0	2.3	100.0
	問11－4	メキシコ	輸出	N=119	16.8	32.8	37.8	10.9	1.7	100.0
			輸入	N=22	45.5	4.5	40.9	4.5	4.5	100.0
	問12－4	チリ	輸出	N=77	32.5	22.1	36.4	9.1		100.0
			輸入	N=24	58.3	16.7	12.5	8.3	4.2	100.0
	問13－4	ブルネイ	輸出	N=13	15.4		61.5	23.1		100.0
			輸入	N=0						0.0
割合(%) (除無回答)	問7－4	タイ	輸出	N=417	9.1	18.7	60.9	11.3	－	100.0
			輸入	N=168	39.9	18.5	34.5	7.1	－	100.0
	問8－4	インドネシア	輸出	N=229	11.4	18.8	57.2	12.7	－	100.0
			輸入	N=102	36.3	14.7	39.2	9.8	－	100.0
	問9－4	マレーシア	輸出	N=230	9.6	14.3	60.0	16.1	－	100.0
			輸入	N=77	33.8	20.8	32.5	13.0	－	100.0
	問10－4	シンガポール	輸出	N=128	6.3	4.7	70.3	18.8	－	100.0
			輸入	N=42	16.7	11.9	64.3	7.1	－	100.0
	問11－4	メキシコ	輸出	N=117	17.1	33.3	38.5	11.1	－	100.0
			輸入	N=21	47.6	4.8	42.9	4.8	－	100.0
	問12－4	チリ	輸出	N=77	32.5	22.1	36.4	9.1	－	100.0
			輸入	N=23	60.9	17.4	13.0	8.7	－	100.0
	問13－4	ブルネイ	輸出	N=13	15.4	0.0	61.5	23.1	－	100.0
			輸入	N=0	－	－	－	－	－	0.0

問 7～13－ 5. EPA を利用していない品目がある理由

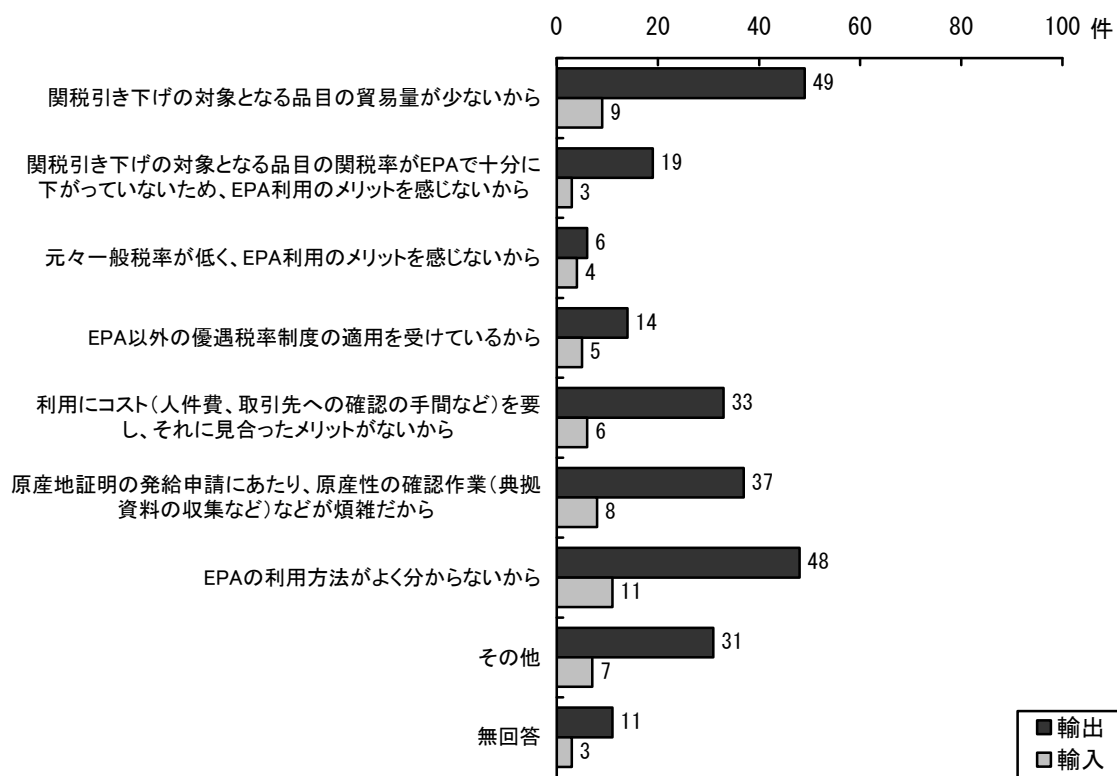
タイ



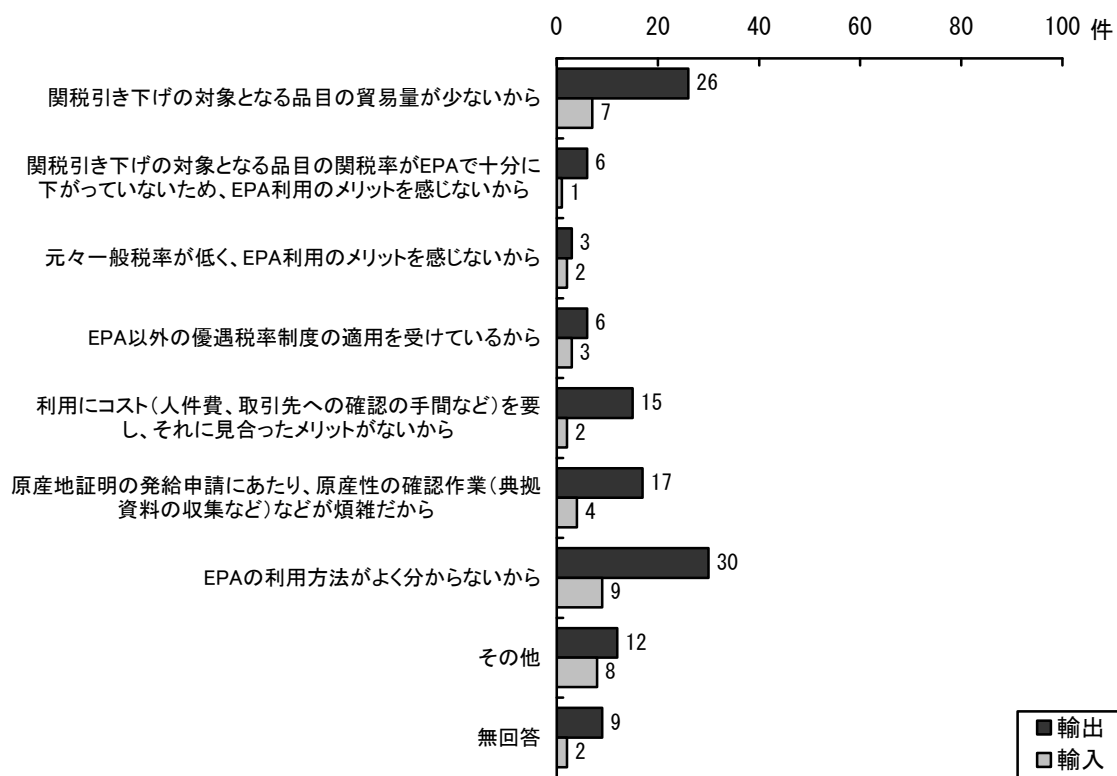
インドネシア



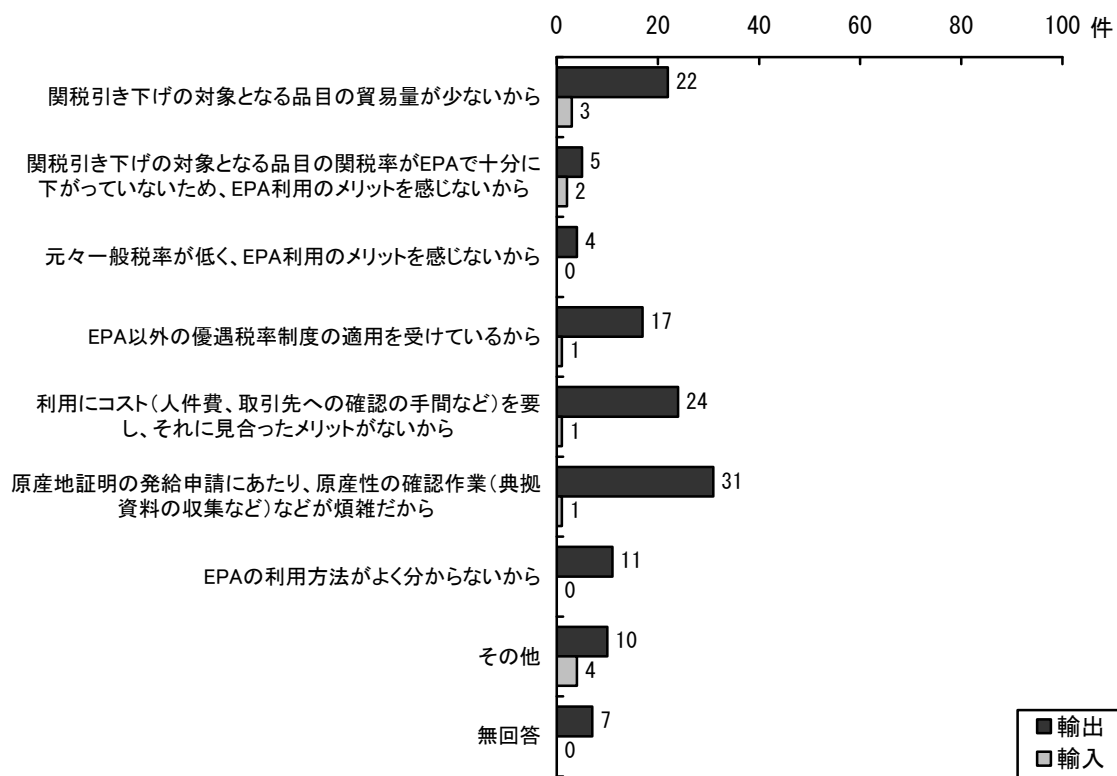
マレーシア



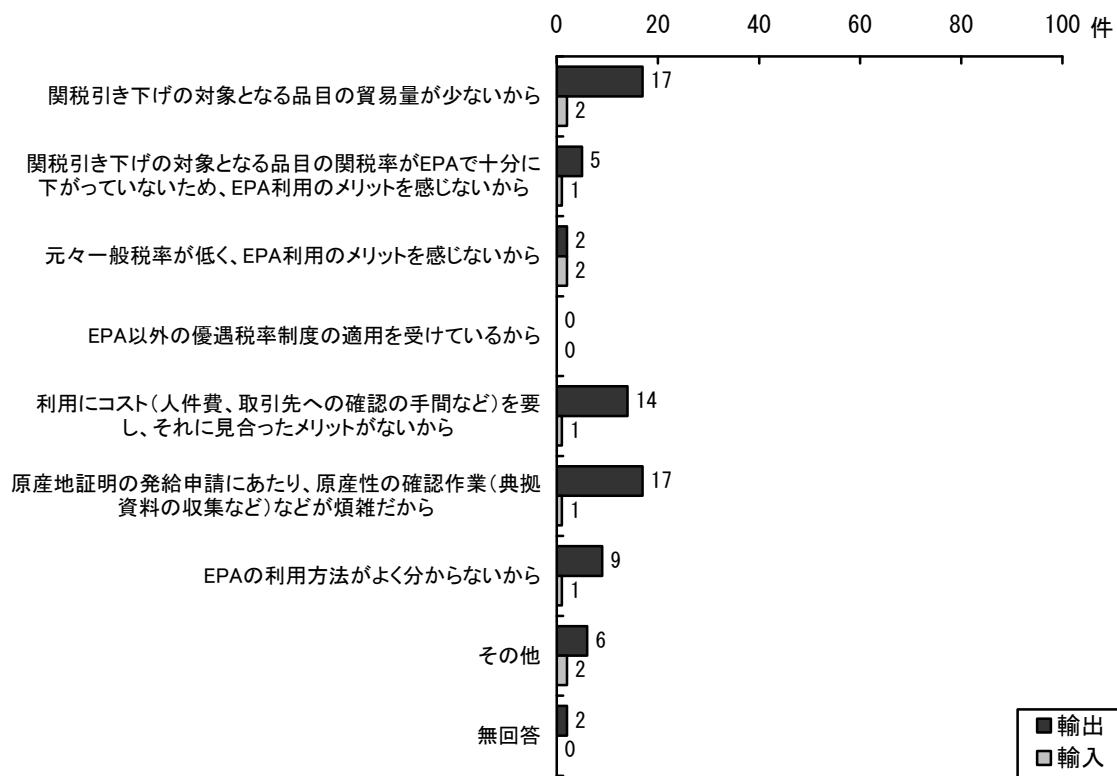
シンガポール

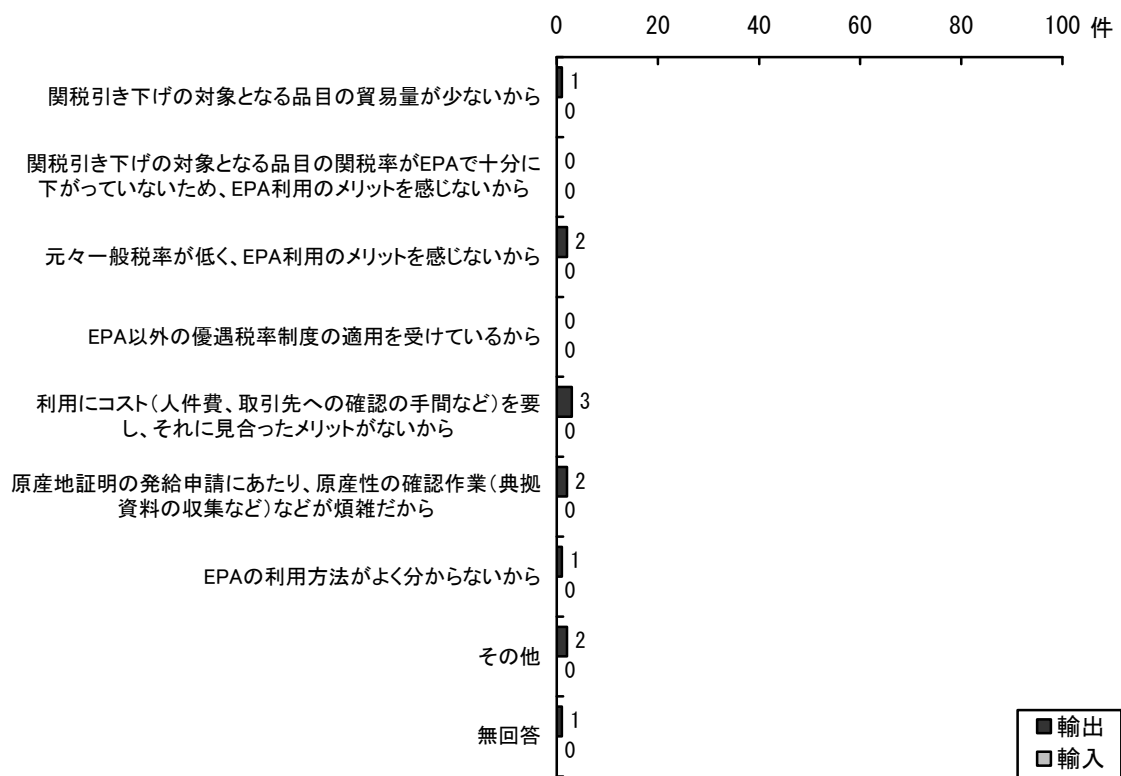


メキシコ



チリ

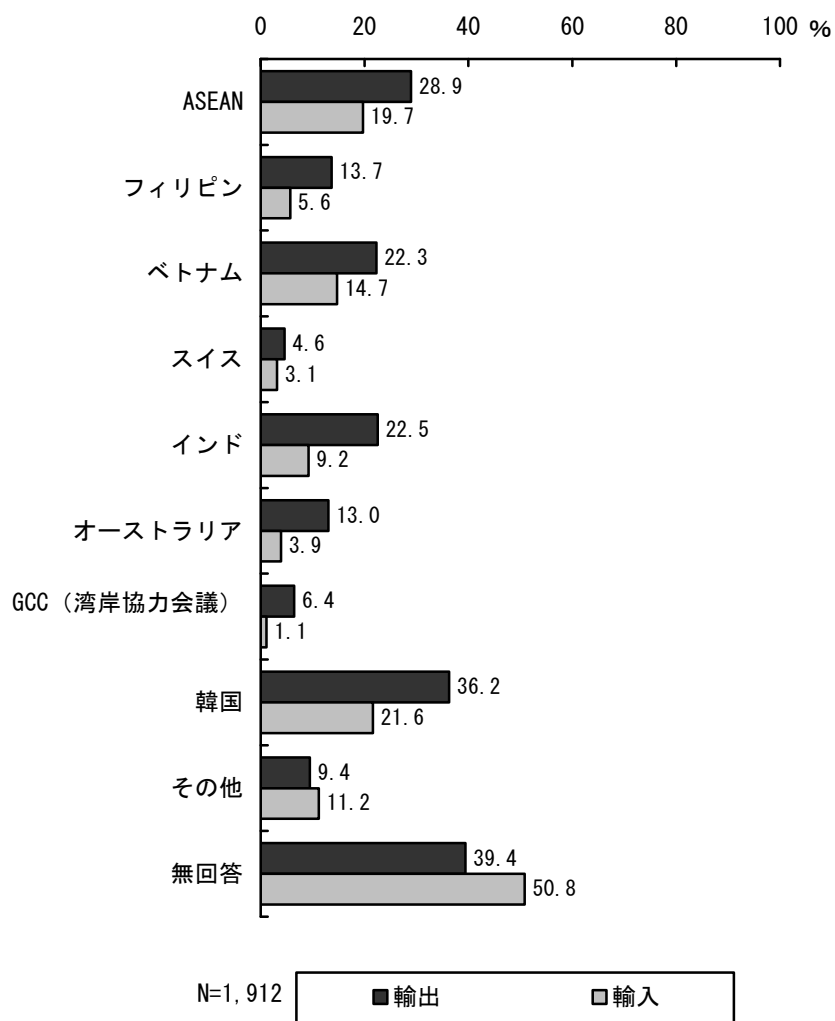




				関税引き下げの対象となる品目の貿易量が少ないから	関税引き下げの対象となる品目の関税率がEPAで十分に下がっていないため、EPA利用のメリットを感じないから	元々一般税率が低く、EPA利用のメリットを感じないから	EPA以外の優遇税率制度の適用を受けているから	利用にコスト（人件費、取引先への確認の手間など）を要し、それに見合ったメリットがないから	原産地証明の発給申請にあたり、原産性の確認作業（典拠資料の収集など）が煩雑だから	EPAの利用方法がよく分からないから	その他	無回答	全体
件数(件)	問7-5	タイ	輸出	81	48	34	49	71	82	91	61	23	540
			輸入	19	6	12	16	9	17	19	14	8	120
	問8-5	インドネシア	輸出	45	23	14	8	38	48	44	44	7	271
			輸入	14	3	4	2	6	10	11	14	5	69
	問9-5	マレーシア	輸出	49	19	6	14	33	37	48	31	11	248
			輸入	9	3	4	5	6	8	11	7	3	56
	問10-5	シンガポール	輸出	26	6	3	6	15	17	30	12	9	124
			輸入	7	1	2	3	2	4	9	8	2	38
	問11-5	メキシコ	輸出	22	5	4	17	24	31	11	10	7	131
			輸入	3	2	0	1	1	1	0	4	0	12
	問12-5	チリ	輸出	17	5	2	0	14	17	9	6	2	72
			輸入	2	1	2	0	1	1	1	2	0	10
	問13-5	ブルネイ	輸出	1	0	2	0	3	2	1	2	1	12
			輸入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合(%)	問7-5	タイ	輸出 N=332	24.4	14.5	10.2	14.8	21.4	24.7	27.4	18.4	6.9	-
			輸入 N=89	21.3	6.7	13.5	18.0	10.1	19.1	21.3	15.7	9.0	-
	問8-5	インドネシア	輸出 N=174	25.9	13.2	8.0	4.6	21.8	27.6	25.3	25.3	4.0	-
			輸入 N=55	25.5	5.5	7.3	3.6	10.9	18.2	20.0	25.5	9.1	-
	問9-5	マレーシア	輸出 N=171	28.7	11.1	3.5	8.2	19.3	21.6	28.1	18.1	6.4	-
			輸入 N=41	22.0	7.3	9.8	12.2	14.6	19.5	26.8	17.1	7.3	-
	問10-5	シンガポール	輸出 N=96	27.1	6.3	3.1	6.3	15.6	17.7	31.3	12.5	9.4	-
			輸入 N=32	21.9	3.1	6.3	9.4	6.3	12.5	28.1	25.0	6.3	-
	問11-5	メキシコ	輸出 N=84	26.2	6.0	4.8	20.2	28.6	36.9	13.1	11.9	8.3	-
			輸入 N=10	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0	0.0	-
	問12-5	チリ	輸出 N=45	37.8	11.1	4.4	0.0	31.1	37.8	20.0	13.3	4.4	-
			輸入 N=7	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	-
	問13-5	ブルネイ	輸出 N=8	12.5	0.0	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	-
			輸入 N=0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
割合(%) (除無回答)	問7-5	タイ	輸出 N=309	26.2	15.5	11.0	15.9	23.0	26.5	29.4	19.7	-	-
			輸入 N=81	23.5	7.4	14.8	19.8	11.1	21.0	23.5	17.3	-	-
	問8-5	インドネシア	輸出 N=167	26.9	13.8	8.4	4.8	22.8	28.7	26.3	26.3	-	-
			輸入 N=50	28.0	6.0	8.0	4.0	12.0	20.0	22.0	28.0	-	-
	問9-5	マレーシア	輸出 N=160	30.6	11.9	3.8	8.8	20.6	23.1	30.0	19.4	-	-
			輸入 N=38	23.7	7.9	10.5	13.2	15.8	21.1	28.9	18.4	-	-
	問10-5	シンガポール	輸出 N=87	29.9	6.9	3.4	6.9	17.2	19.5	34.5	13.8	-	-
			輸入 N=30	23.3	3.3	6.7	10.0	6.7	13.3	30.0	26.7	-	-
	問11-5	メキシコ	輸出 N=77	28.6	6.5	5.2	22.1	31.2	40.3	14.3	13.0	-	-
			輸入 N=10	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	40.0	-	-
	問12-5	チリ	輸出 N=43	39.5	11.6	4.7	0.0	32.6	39.5	20.9	14.0	-	-
			輸入 N=7	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	-	-
	問13-5	ブルネイ	輸出 N=7	14.3	0.0	28.6	0.0	42.9	28.6	14.3	28.6	-	-
			輸入 N=0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0

パート 3. 貴社における今後の EPA 利用の展望について

問 14. EPA の利用希望 (複数回答)



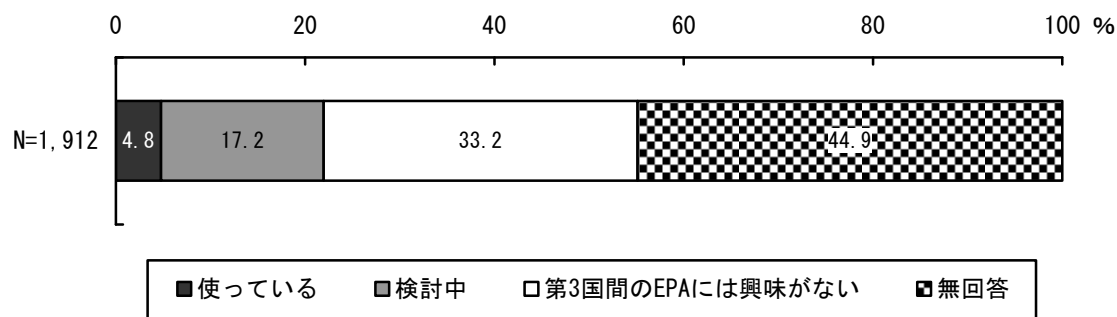
【輸出】

	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,663
ASEAN	553	28.9	33.3
フィリピン	261	13.7	15.7
ベトナム	426	22.3	25.6
スイス	87	4.6	5.2
インド	430	22.5	25.9
オーストラリア	249	13.0	15.0
GCC (湾岸協力会議)	123	6.4	7.4
韓国	693	36.2	41.7
その他	180	9.4	10.8
無回答	754	39.4	—
全 体	3,756	—	—

【輸入】

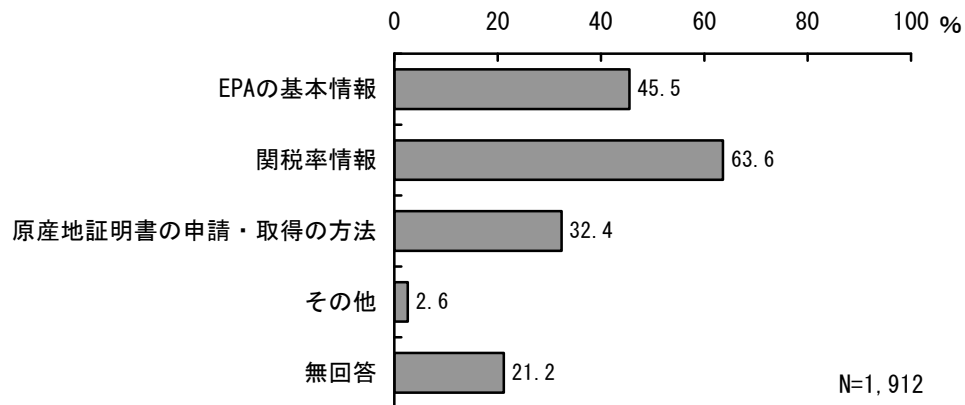
	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,838
ASEAN	376	19.7	20.5
フィリピン	108	5.6	5.9
ベトナム	281	14.7	15.3
スイス	60	3.1	3.3
インド	176	9.2	9.6
オーストラリア	74	3.9	4.0
GCC (湾岸協力会議)	21	1.1	1.1
韓国	413	21.6	22.5
その他	214	11.2	11.6
無回答	972	50.8	—
全 体	2,695	—	93.7

問 15. 第 3 国間の FTA/EPA の利用



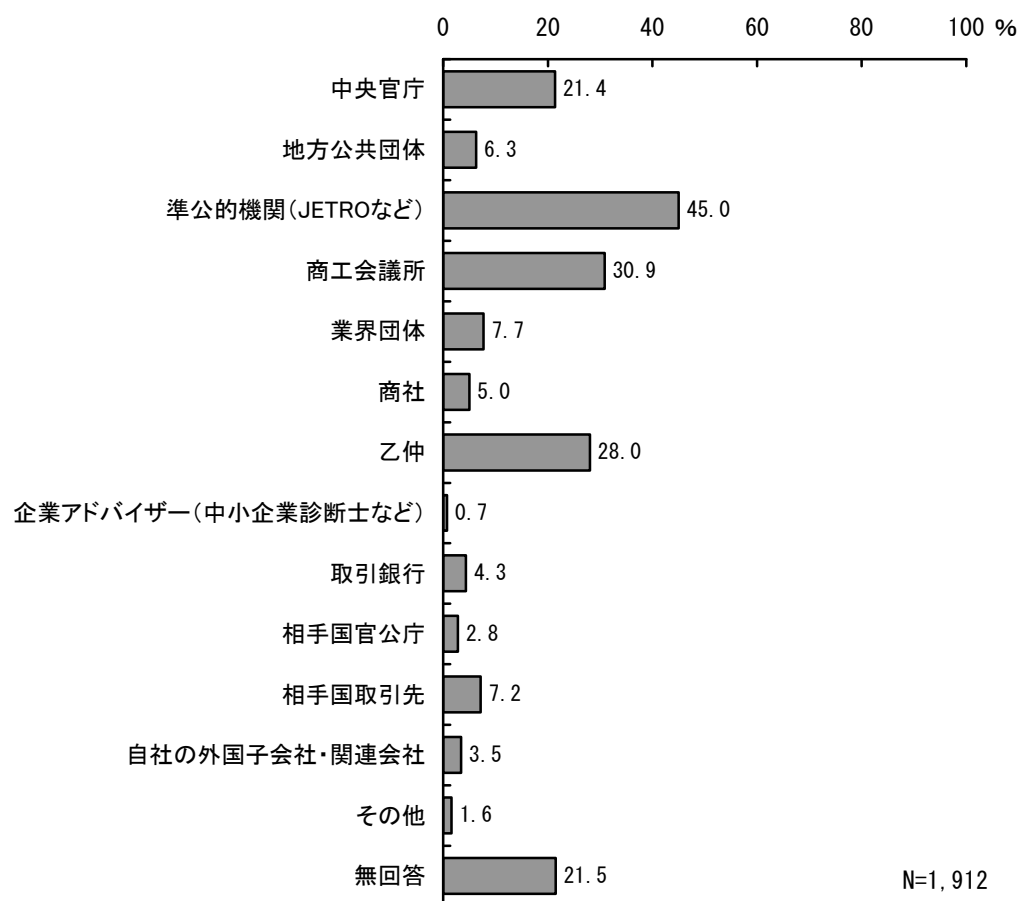
	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,054
使っている	91	4.8	8.6
検討中	329	17.2	31.2
第3国間のEPAには興味がない	634	33.2	60.2
無回答	858	44.9	—
全 体	1,912	100.0	100.0

問 16-A. 今後、EPA の利用に関してどのような情報を入手したいですか？（複数回答）



	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,507
EPAの基本情報	870	45.5	57.7
関税率情報	1,216	63.6	80.7
原産地証明書の申請・取得の方法	619	32.4	41.1
その他	50	2.6	3.3
無回答	405	21.2	—
全 体	3,160	—	—

問 16-B. 今後、EPA の利用に関して誰から情報入手したいですか？（複数回答）



	件数 (件)	割合 (%) N=1,912	割合 (%) (除無回答) N=1,501
中央官庁	409	21.4	27.2
地方公共団体	121	6.3	8.1
準公的機関 (JETROなど)	861	45.0	57.4
商工会議所	590	30.9	39.3
業界団体	147	7.7	9.8
商社	96	5.0	6.4
乙仲	536	28.0	35.7
企業アドバイザー (中小企業 診断士など)	14	0.7	0.9
取引銀行	83	4.3	5.5
相手国官公庁	54	2.8	3.6
相手国取引先	137	7.2	9.1
自社の外国子会社・関連会社	66	3.5	4.4
その他	30	1.6	2.0
無回答	411	21.5	—
全 体	3,555	—	—

利用していない品目がある理由について、「その他」として挙げられた回答（国別、輸出入別）



タイ（輸出）

客先から言われて初めて調査しました
タイBoi利用
B0I認可企業だから
他社商品はEPAを使用していない
適用外品目もあるため
米系会社で免税措置があり、不要
ユーザーあるいは商社から要請なし
リクエストがない
タイ側から指示があるものだけ利用している
菓子製品は除外されると思っている
販売先（シンガポール）からの要請がないから
2008年12月より利用予定
相手国税関でEPA適用について認知度が低く、税関で貨物が止まる
対象品目なし
確認作業中
相手国関税で通用するか不明
タイの自動車部品はCKDセット単位での利用ができず、一部品毎の申請はコストがかかるから
輸入地からの要求なし
輸出のたびに原産地証明を発給してもらおう手続きにLTが長すぎる
輸出先の客先より依頼がない
原産地証明取得が煩雑なので順次トライする予定
原産地規則を満たしていないから
客先からの要請がないため
検討中
第三国を経由しているため
AD対象外
特注品で毎回仕様が異なるため、煩雑
輸入側がB0I企業で免税特典があるため
原産資格割合が4%を下回るため
これから利用予定
これから税率調査予定だから。日アEPAとの比較も必要なので。
EPA非該当品もあるため
日本生産品がないため
客からの要求がない
・用途別免税制度がある。
・合金鋼を都度判別し、適否を確認
輸出先より要望がない
対象外あり
近い将来検討
利用予定はあるが準備中のため
輸入者（代理店）から要望なし
未だ引き下げとなっていない
EPA品目対象外
輸出先と特に話していないから
輸入者からの要請がないから
原産地規則を満たしていない
現地側でB0Iの手続きを行っているため
適用予定がまだ将来のため
元は中国製
該当品のみ利用
対象品目でない
先方から要求なし
輸入者より要求がないため
現地代理店が負担
制度が整っていない（特にタイ側）
EPA使用の基準を満たしていないものがあるから
客先要求なし
保税で輸入するため
今後の利用を検討中
顧客より要求なし
申請手続き中のため

● タイ（輸入）

他社、工場製品
適用外品目もあるため
税関で有税と言われたため
農産品だから
輸出者の用意した原産地証明書がEPAで適用できないものだった（運送業者の確認不十分だった）
重要品目で税率減なし
対象とならない品目があるから
対象外
無条件目税適用（減免税コード11437）
対象外あり
取得条件を満たせない(素材)
一般税率が0%
他国原産原料のため
タイ原産国を満たしていない製品もあるため

● インドネシア（輸出）

適用外品目もあるため
申請手配準備中
ユーザーあるいは商社から要請なし
取引先に確認を依頼したが、IPA自体を知らず、現地HSコードが分からなかったものでそれ以上は放置している
一品目のみの利用
菓子製品は除外されると思っている
販売先（シンガポール）からの要請がないから
相手国税関でEPA適用について認知度が低く、税関で貨物が止まる
準備中
現在検討中
自動車プレス部品現地HSコード不明
まずタイEPAを完了することを目指しており、その後行う予定
相手国関税で通用するか不明
CKDセットでのEPA利用は設定があるが、CKDセットの定義が日本側と異なるため、利用できずにいる
現地保税工場のため
現在作業中
客側の認可がまだ
客先からの要望がないため
品目がEPA対象外
今後検討予定
客先からの要請がないため
これから利用予定
物流(通関)業者との連携不足
日本生産品がないため
・ 例外品目であり、EPA特惠税率なしの製品である ・ USDFS対象品目ではあるが、HSCODE 6桁で一部USDF対象と例外品目が混在する（インドネシアナショナルコード2002年下4桁）案件は、ミス回避のため除外している。
輸入者（代理店）から要望なし
未だ引き下げとなっていない
検討中
輸出先からの要請がないため
商社の要望あり。まもなく発給以来予定。
現在対象品目を調査中
輸入者からの要請がないから
当社にメリットがない
スキームについて一部現地での受入体制が整っていないから
適用予定がまだ将来のため
シンガポール経由取引（バイヤー倉庫）
インドネシアの工場が保税になっている
利用の意見があり、商工会議所の説明にも参加したが、説明会では当社の商品（軸受）にEPAが適用されるか否か、明確な回答を得られず、 ①インドネシア国内に同業のメーカーがある場合の適用可否の確認 ②某薬品メーカーがEPA手続きを取った際、インドネシア側が対応せず これらの問題を商工会議所より回答もらうことになっているが、その後音沙汰なし。
対象製品不明確
EPA使用の基準を満たしていないものがあるから
利用検討中
現地での手抜き、制度が不明確のため

● インドネシア（輸入）

12月からなのでこれから
メーカーの立地が未適合のため、FORM-A利用
適用外品目もあるため
菓子製品は除外されている
原産地規則を満たしていないため
除外商品
EPA対象外
EPA対象外であるため
対象外あり
現在対象品目を調査中
合板のため
対象品目でない
今後検討のため
今後輸入予定

● マレーシア（輸出）

他社製品（OEM）はEPA使用していない
適用外品目もあるため
ユーザーあるいは商社から要請なし
EPA規則を満たしていないため
菓子製品は除外されている
販売先（シンガポール）からの要請がないから
相手国税関でEPA適用について認知度が低く、税関で貨物が止まる
客先要求なし
まずタイEPAを完了することを目指しており、その後行う予定
相手国関税で通用するか不明
業者に一括委託しているため
客先からの要望なし。少量多品目。
品目がEPA対象外
マレーシア側からの依頼がない
原産地規則を満たしていないから
客先からの要請がないため
輸入者からの要請がないから
日本生産品がないため
用途別免税制度対象外案件
近い将来検討
輸入者（代理店）から要望なし
検討中
輸出先からの要請がないため
該当品目なし
当社にメリットがない
先方から要求なし
輸入免税についてマレーシア政府と交渉中
EPA使用の基準を満たしていないものがあるから
もともと一般税率がかからない
これから申請

● マレーシア（輸入）

満たしていない品目もある
菓子製品は除外されている
EPA対象外
対象とならない品目があるから
合板のうち、車板はEPA、薬剤はすべてEPA利用。合板一般は優遇税率一切認められていない。
取得条件を満たせない(素材)
客先から依頼がない

● シンガポール（輸出）

他社製品（OEM）はEPA使用していない
ユーザーあるいは商社から要請なし
該当品目であいから
菓子製品は除外されると思っている
EX. WORKSのTEAMによるため
客先からの要望なし。少量多品目。
日本製ではない
今後検討予定
アルコール類は品目にないから
未調査のため
輸出先からの要請がないため
先方から要求なし

● シンガポール（輸入）

原産地が別の国だから
シンガポール原産でないため
菓子製品は除外されると思っている
原産国はアメリカのため
EPA対象外であるため
売り手がこの制度を知らない。現在調べさせている。
輸入者からの要請がないから
少額での輸入が多く無税となっており、大額での申告がまれ

● メキシコ（輸出）

原産地規則を満たしていない
相手国関税で通用するか不明
特定原産地証明を取得提出しているが、メキシコ側で適用されていない
非原産材料の割合が高く、原産地証明が入手できない
客先からの要請がないため
特注品で毎回仕様が異なるため、煩雑
・一部MFN税率がEPA税率を下回っている
・関税引き下げ対象外
直送条件を満たすことが難しいから
輸入者からの要請がないから
原産地規則を満たしていない

● メキシコ（輸入）

原産地規則を満たしていない
相手国関税で通用するか不明
特定原産地証明を取得提出しているが、メキシコ側で適用されていない
非原産材料の割合が高く、原産地証明が入手できない
客先からの要請がないため
特注品で毎回仕様が異なるため、煩雑
・一部MFN税率がEPA税率を下回っている
・関税引き下げ対象外
直送条件を満たすことが難しいから
輸入者からの要請がないから
原産地規則を満たしていない

● チリ（輸出）

今後検討予定
客先からの要請がないため
バイヤーから要求がないため
単発の輸出で利用したのみ
直送条件を満たすことが難しいから
中国の生産委託先にて製造し、中国から直接輸出しているため

● チリ（輸入）

対象品目でない
三国間貿易

● ブルネイ（輸出）

菓子製品は除外されている
直送条件未達、相手が代理店

● ブルネイ（輸入）

対象者なし。

今後の利用展望

今後提供してもらいたい情報の内容「その他」としては以下が挙げられた。

適用される時期と国
日本以外のFTA/EPA関連情報
中国のEPAに関する情報
EPA利用に際しての相手国実務者（税関、認証機関など）の要求する申請書式の事前確認
もし利用できるなら、いつからスタートするか
スイス国の発効年月日を知りたい。または見込みでもかまわない。
講習会の案内（関東、関西地区での）
締結情報
証明書発行手数料が下がるかどうか
現地通関制度、輸送業者の現況、ならびに外貨送金の規則等
協定内容の確認
相手国の対応窓口。現地の輸入通関で問題が生じた際に相談する担当者が分からず、混乱するケースが見られるため。
新しくEPAが発効された国名（アップデート情報）
原産地の典拠資料に対する基準
AFTAの運用実態（Back to Back証明書、個別のFormD）
具体的実務がこれからなので、実務（輸入手続き）に関しての事例集（Q&A）があればいいと思う
利用活用している企業数などの公開
EPA締結国との実務上での不明点
WTO協定に基づく原産地規則
日本、韓国間の発効に関して
フルーツ、食品の缶詰（税率13.6%）が下がるのか？
EPA発効についての情報
輸出法人にとって有利な情報（制度、システム等）
今後の締結予定
研修、実習生の利用、活用？海外労働者
今後のEPA予定、状況リスト
特定の品目（繊維部門）に関する個別情報
中国、インド、ベトナムの造船関連機器の現状税率、EPA発効の税率情報がほしい
輸入（原料）品の加工を輸出しているが、手続きが煩雑
品目の詳細
特に輸入の歳の現地原産地証明書発行の状況
理解しやすい解説書など
発効前においても進捗状況を詳細（具体的に）に
・協定のOPを署名前までに中央官庁と相手国官公庁から公開してほしい。 ・各EPAにおけるトラブルを業界団体、相手国取引先、相手国官公庁から入手。 ・現地輸入通関手続き書類、タイミングなどを現地輸入通関業者から入手。
EPAの進捗（交渉中）、変更等
各国、地域との交渉進捗状況
原産地判定の具体例、特に繊維関連の特別規定
全く理解していないのでいろいろな情報がほしい
EPA発効国情報
内容の更新、変更があれば
EPAについてとにかく簡単に判りやすい情報
現地側の原産地証明取得情報
中国、韓国における原産判定→発給までのプロセス（実情）
具体的な判りやすい情報
工作機械の場合の具体例を示してほしい
第三国間のFTA/EPAとは？
現行の手続きに変更が発生した際の変更内容
具体的な経緯および今後の予定
対国の状況、対国での利用方法（日本側から発給依頼するため説明が必要）
EPA交渉状況、発効の見通し、今後の戦略、原産地判断基準の詳細（ロールアップ、ロールダウンなど）

入手先「その他」としては以下が挙げられた。

HP（すぐにリンクできるように）
運輸業者
通関業者
誰でもよいので分かりやすく説明してくださる方
ホームページをまず参照してみます
輸入業務を行っている、直接世話になっている会社企業
日本国税関（相手国税関より）
メールマガジン等
通関業者（HSコードが分かっているので、具体的に税率を教えてもらえると助かります）
商工会
インターネット
できれば窓口は一つにしてほしい。そこに問い合わせれば全て対応できるように。
HPに分かりやすい解説があればいいと思う
インターネット等
税理士、会計士
サイトに出してもらえば参考にします
実際の利用方法が判りやすければ誰からでも良い
講習会、セミナー
制度をよく理解している人なら誰でもよい
インターネット上での情報
現地輸入通関業者（自社の子会社、関連会社以外の客先ダイレクトの取引に係わる通関業者）
インターネットで取得
確かな情報を直接入手できる方法で
日本貿易会
一番身近に接している運輸、通関業者
インターネット
通関業者
親会社
インターネット
税関

2. 統計調査関連

1) 輸出における日・マレーシアEPA効果

(1) 部ごとの比較 (EPA対象品目)

第1部: 該当コードなし

単位: 千円

第2部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
071040		262	262	∞
080610		462	462	∞
080719		1,336	1,336	∞
080810		4,436	4,436	∞
080930		800	800	∞
EPA品目合計	0	7,296	7,296	∞
全品目合計	292,190	323,606	31,416	10.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	316,310	24,120	8.3%
EPAカバー率	0	2.3%		

第3部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
150420	20,191	246	-19,945	-98.8%
151710	29,847	42,061	12,214	40.9%
EPA品目合計	50,038	42,307	-7,731	-15.5%
全品目合計	146,259	272,850	126,591	86.6%
(全品目)-(EPA)	96,221	230,543	134,322	139.6%
EPAカバー率	34.2%	15.5%		

第4部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
160430	19,444	44,688	25,244	129.8%
170410	603	775	172	28.5%
170490	12,224	8,827	-3,397	-27.8%
180632		373	373	∞
180690	1,526	3,216	1,690	110.7%
190219	26,092	43,215	17,123	65.6%
190230	15,786	17,558	1,772	11.2%
190410	271	1,763	1,492	550.6%
190490	10,923	16,767	5,844	53.5%
190531	4,056	6,427	2,371	58.5%
210111		2,938	2,938	∞
210500	2,312	11,879	9,567	413.8%
210610	4,802	6,513	1,711	35.6%
220110	502	245	-257	-51.2%
220210	5,329	4,128	-1,201	-22.5%
220290	6,379	13,659	7,280	114.1%
220900	5,590	24,794	19,204	343.5%
EPA品目合計	115,839	207,765	91,926	79.4%
全品目合計	1,797,707	2,309,466	511,759	28.5%
(全品目)-(EPA)	1,681,868	2,101,701	419,833	25.0%
EPAカバー率	6.4%	9.0%		

第5部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
251810		899	899	∞
252390	1,171	1,111	-60	-5.1%
EPA品目合計	1,171	2,010	839	71.6%
全品目合計	2,773,816	8,297,903	5,524,087	199.2%
(全品目)-(EPA)	2,772,645	8,295,893	5,523,248	199.2%
EPAカバー率	0.0%	0.0%		

第6部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
280430		1,000	1,000	∞
280440		673	673	∞
280610	11,177	21,173	9,996	89.4%
280700	33,264	34,209	945	2.8%
280800	17,042	16,973	-69	-0.4%
281511	6,912	13,057	6,145	88.9%
281512	83,340	147,908	64,568	77.5%
282300	56,976	133,941	76,965	135.1%
282810	134,022	152,904	18,882	14.1%
283322		620	620	∞
283911	2,648	1,443	-1,205	-45.5%
283919	981	201	-780	-79.5%
290545	1,051	2,599	1,548	147.3%
291732		1,068	1,068	∞
320611	213,001	314,137	101,136	47.5%
320619	92,991	105,722	12,731	13.7%
320810	193,282	139,370	-53,912	-27.9%
320820	720,854	903,869	183,015	25.4%
320890	1,390,294	2,199,891	809,597	58.2%
320910	155,749	135,451	-20,298	-13.0%
320990	221,361	366,181	144,820	65.4%
321000	52,530	153,692	101,162	192.6%
321310		1,642	1,642	∞
321410	1,138,643	1,178,295	39,652	3.5%
321490	38,163	44,331	6,168	16.2%
321511	525,171	541,270	16,099	3.1%
321519	397,747	460,527	62,780	15.8%
330491	46,576	50,179	3,603	7.7%
330510	2,287	11,565	9,278	405.7%
330520	70,712	87,454	16,742	23.7%
330530	12,517	32,027	19,510	155.9%
330590	243,886	245,615	1,729	0.7%
340311	873	2,830	1,957	224.2%
340319	172,394	157,876	-14,518	-8.4%
340391	346,456	254,581	-91,875	-26.5%
340399	765,377	888,918	123,541	16.1%
340520	0	10,972	10,972	∞
340530	43,816	34,849	-8,967	-20.5%
340540	1,491,320	1,070,986	-420,334	-28.2%
340590	332,839	451,629	118,790	35.7%
340600	1,596	1,594	-2	-0.1%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
350211	5,752	7,575	1,823	31.7%
350610	310,137	259,635	-50,502	-16.3%
350691	345,665	366,756	21,091	6.1%
350699	50,947	82,032	31,085	61.0%
360410		4,836	4,836	∞
370310	2,999	6,571	3,572	119.1%
370390	2,620	43,301	40,681	1552.7%
370710	103,000	120,355	17,355	16.8%
370790	1,405,940	1,766,109	360,169	25.6%
380210	39,992	40,963	971	2.4%
380290	989	231	-758	-76.6%
381400	78,364	86,092	7,728	9.9%
382312	11,451	30,254	18,803	164.2%
382313	7,225	4,913	-2,312	-32.0%
382319	39,605	41,051	1,446	3.7%
EPA品目合計	11,422,534	13,233,896	1,811,362	15.9%
全品目合計	76,018,882	87,880,954	11,862,072	15.6%
(全品目)-(EPA)	64,596,348	74,647,058	10,050,710	15.6%
EPAカバー率	15.0%	15.1%		

第7部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
390110	1,354,834	1,852,010	497,176	36.7%
390120	264,987	337,244	72,257	27.3%
390230	413,112	388,682	-24,430	-5.9%
390521		256	256	∞
390750	51,806	59,502	7,696	14.9%
390760	475,285	598,261	122,976	25.9%
390799	1,751,724	1,498,186	-253,538	-14.5%
391510	61,758	43,170	-18,588	-30.1%
391520	35,572	150,891	115,319	324.2%
391530	12,809	14,698	1,889	14.7%
391620	402	750	348	86.6%
391721	11,148	8,301	-2,847	-25.5%
391722	20,386	35,989	15,603	76.5%
391723	4,063	9,027	4,964	122.2%
391733	42,156	33,513	-8,643	-20.5%
391740	93,652	154,485	60,833	65.0%
392010	707,927	933,276	225,349	31.8%
392030	785,571	1,097,652	312,081	39.7%
392051	92,852	166,197	73,345	79.0%
392073	6,557	4,281	-2,276	-34.7%
392079	0	10,718	10,718	∞
392220	1,663	3,412	1,749	105.2%
392410	12,879	17,376	4,497	34.9%
392520	2,582	9,435	6,853	265.4%
392530	1,226	1,725	499	40.7%
392610	16,705	10,029	-6,676	-40.0%
392620	4,029	9,763	5,734	142.3%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
400510	113,729	122,497	8,768	7.7%
400591	50,541	31,798	-18,743	-37.1%
400700	2,361	1,401	-960	-40.7%
400829	4,410	4,821	411	9.3%
400911	283,430	456,493	173,063	61.1%
400912	19,601	28,638	9,037	46.1%
400921	31,454	10,724	-20,730	-65.9%
400922	6,090	2,701	-3,389	-55.6%
400931	344,777	205,234	-139,543	-40.5%
400932	132,968	18,071	-114,897	-86.4%
400941	10,628	15,010	4,382	41.2%
400942	242,570	753,380	510,810	210.6%
401011	0	13,470	13,470	∞
401012	136,279	77,341	-58,938	-43.2%
401019	15,670	57,225	41,555	265.2%
401031	44,496	15,270	-29,226	-65.7%
401032	2,160	3,924	1,764	81.7%
401033	4,536	2,886	-1,650	-36.4%
401034	270	2,129	1,859	688.5%
401035	235,593	98,067	-137,526	-58.4%
401036		439	439	∞
401039	176,824	159,487	-17,337	-9.8%
401110	1,512,671	1,316,686	-195,985	-13.0%
401120	718,478	661,336	-57,142	-8.0%
401140	70,272	62,070	-8,202	-11.7%
401150	312	1,584	1,272	407.7%
401161	6,176	11,371	5,195	84.1%
401192		237	237	∞
401211	9,954	19,996	10,042	100.9%
401212	3,648	28,211	24,563	673.3%
401410	170,931	147,558	-23,373	-13.7%
401490	3,301	2,489	-812	-24.6%
401610		1,242	1,242	∞
401691	716	292	-424	-59.2%
401693	901,236	737,374	-163,862	-18.2%
401694	17,353	43,509	26,156	150.7%
401695	27,458	62,699	35,241	128.3%
401700		264	264	∞
EPA品目合計	11,526,578	12,626,753	1,100,175	9.5%
全品目合計	58,985,252	73,149,674	14,164,422	24.0%
(全品目)-(EPA)	47,458,674	60,522,921	13,064,247	27.5%
EPAカバー率	19.5%	17.3%		

第8部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
420232	1,450	1,346	-104	-7.2%
420330	448	518	70	15.6%
EPA品目合計	1,898	1,864	-34	-1.8%
全品目合計	24,390	14,003	-10,387	-42.6%
(全品目)-(EPA)	22,492	12,139	-10,353	-46.0%
EPAカバー率	7.8%	13.3%		

第9部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
440290		1,368	1,368	∞
440500	4,398	5,586	1,188	27.0%
441090		570	570	∞
441113		2,649	2,649	∞
441114		969	969	∞
441400	256	5,983	5,727	2237.1%
441510	3,517	7,278	3,761	106.9%
441520	25,372	24,413	-959	-3.8%
441600	686	600	-86	-12.5%
441820		552	552	∞
441890	8,818	551	-8,267	-93.8%
441900	16,812	664	-16,148	-96.1%
450410	9,955	9,223	-732	-7.4%
460121		2,831	2,831	∞
460129		278	278	∞
EPA品目合計	69,814	63,515	-6,299	-9.0%
全品目合計	400,444	199,445	-200,999	-50.2%
(全品目)-(EPA)	330,630	135,930	-194,700	-58.9%
EPAカバー率	17.4%	31.8%		

第10部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
480100	2,086,806	3,431,289	1,344,483	64.4%
480411	216,351	422,352	206,001	95.2%
480419		2,554	2,554	∞
480429	0	142,616	142,616	∞
480431	449,107	757,891	308,784	68.8%
480441	25,022	22,498	-2,524	-10.1%
480451	27,297	19,672	-7,625	-27.9%
480519	987,140	413,250	-573,890	-58.1%
480525	14,626	45,017	30,391	207.8%
480810	241,625	288,138	46,513	19.3%
480830	10,164	11,112	948	9.3%
480890		4,827	4,827	∞
480920	8,090	14,340	6,250	77.3%
480990	4,887	20,799	15,912	325.6%
481141	601,733	451,655	-150,078	-24.9%
481149	19,033	29,695	10,662	56.0%
481200		1,475	1,475	∞
481320		9,669	9,669	∞
481390	46,837	40,506	-6,331	-13.5%
481420	3,294	5,868	2,574	78.1%
481620	6,557	10,304	3,747	57.1%
481720	749	1,939	1,190	158.9%
481730		211	211	∞
481820	59,615	62,743	3,128	5.2%
481830	416	249	-167	-40.1%
481850		1,577	1,577	∞
481890	23,204	39,693	16,489	71.1%

第10部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
481910	44,462	54,379	9,917	22.3%
481920	145,772	88,741	-57,031	-39.1%
481930		5,608	5,608	∞
481940	7,823	13,120	5,297	67.7%
481950	15,186	16,879	1,693	11.1%
482010	9,835	5,597	-4,238	-43.1%
482030	3,935	1,421	-2,514	-63.9%
482040	876	1,173	297	33.9%
482050		859	859	∞
482110	160,145	106,160	-53,985	-33.7%
482190	28,733	32,421	3,688	12.8%
482210		623	623	∞
482340	70,964	69,803	-1,161	-1.6%
482369		8,935	8,935	∞
EPA品目合計	5,320,284	6,657,658	1,337,374	25.1%
全品目合計	14,289,154	17,494,063	3,204,909	22.4%
(全品目)-(EPA)	8,968,870	10,836,405	1,867,535	20.8%
EPAカバー率	37.2%	38.1%		

第11部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
520411	4,766	7,526	2,760	57.9%
520524	1,727	840	-887	-51.4%
520532		424	424	∞
520542	365	927	562	154.0%
520544	18,596	19,384	788	4.2%
520622		1,380	1,380	∞
520812	20,447	5,980	-14,467	-70.8%
520821	1,080	379	-701	-64.9%
520822	60,418	103,099	42,681	70.6%
520823	6,849	17,375	10,526	153.7%
520829	275,384	337,769	62,385	22.7%
520831	360	296	-64	-17.8%
520832	2,295	3,120	825	35.9%
520833	23,639	606	-23,033	-97.4%
520839	28,048	11,793	-16,255	-58.0%
520841	11,339	3,020	-8,319	-73.4%
520842	393,620	761,516	367,896	93.5%
520843	185,515	218,377	32,862	17.7%
520849	889,407	883,585	-5,822	-0.7%
520851	42,263	9,494	-32,769	-77.5%
520852	15,956	19,030	3,074	19.3%
520859	2,817	27,734	24,917	884.5%
520912	391	409	18	4.6%
520922	9,629	3,345	-6,284	-65.3%
520929	9,839	100,741	90,902	923.9%
520931	1,673	1,839	166	9.9%
520932	12,896	18,761	5,865	45.5%
520939	3,103	1,500	-1,603	-51.7%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
520941	773	552	-221	-28.6%
520942	232,225	242,607	10,382	4.5%
520943	6,309	7,299	990	15.7%
520949	215	306	91	42.3%
521031	805	897	92	11.4%
521032		238	238	∞
521051	5,219	338	-4,881	-93.5%
521059		1,262	1,262	∞
521112		252	252	∞
521131		2,241	2,241	∞
521132	1,361	2,790	1,429	105.0%
521142	836	1,506	670	80.1%
521214	646	240	-406	-62.8%
521215		264	264	∞
521224	859	596	-263	-30.6%
540231	4,847	3,996	-851	-17.6%
540239	32,447	39,483	7,036	21.7%
540411	34,216	62,931	66,516	194.4%
540419		37,801		
540600		3,907	3,907	∞
540710	8,524	1,843	-6,681	-78.4%
540742	13,234	10,042	-3,192	-24.1%
540743		202	202	∞
540752		8,008	8,008	∞
540761	105,869	134,711	28,842	27.2%
540792	2,573	1,361	-1,212	-47.1%
540822	3,101	3,985	884	28.5%
540832	1,961	503	-1,458	-74.3%
540833		273	273	∞
550810	1,220	4,377	3,157	258.8%
550820		1,920	1,920	∞
550911		355	355	∞
550921	14,085	1,983	-12,102	-85.9%
550922	623	2,274	1,651	265.0%
550959		1,060	1,060	∞
551011	1,682	1,845	163	9.7%
551211	76,621	96,276	19,655	25.7%
551219	472,217	510,900	38,683	8.2%
551229	6,074	5,647	-427	-7.0%
551299		4,897	4,897	∞
551311		1,767	1,767	∞
551321		6,605	6,605	∞
551329	3,433	10,183	6,750	196.6%
551331	430	415	-15	-3.5%
551421		603	603	∞
551422		334	334	∞
551511	675	644	-31	-4.6%
551513		510	510	∞
551599		259	259	∞
551611	1,784	7,525	5,741	321.8%
551613	309	208	-101	-32.7%
551622		433	433	∞
551642		317	317	∞
551693		291	291	∞

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
560110	268	912	644	240.3%
560121		1,744	1,744	∞
560122	56,313	232,761	176,448	313.3%
560130	21,340	22,528	1,188	5.6%
560210	29,558	51,886	22,328	75.5%
560229	5,043	6,600	1,557	30.9%
560290	12,795	18,330	5,535	43.3%
560311	68,784	57,842	-10,942	-15.9%
560312	419,859	567,192	147,333	35.1%
560313	22,791	36,789	13,998	61.4%
560314	78,345	336,316	257,971	329.3%
560391	33,204	32,504	-700	-2.1%
560392	22,317	48,119	25,802	115.6%
560393	3,532	14,649	11,117	314.8%
560394	346,171	1,215,299	869,128	251.1%
560410	480	1,208	728	151.7%
560749	4,889	7,204	2,315	47.4%
560750	71,554	38,065	-33,489	-46.8%
560811	7,816	26,608	18,792	240.4%
560819	26,324	8,920	-17,404	-66.1%
560890	386	467	81	21.0%
560900	1,010	659	-351	-34.8%
570232		857	857	∞
580122	4,309	11,794	7,485	173.7%
580132		218	218	∞
580133	5,141	208	-4,933	-96.0%
580134		370	370	∞
580135	3,929	1,605	-2,324	-59.1%
580219	1,118	540	-578	-51.7%
580220		728	728	∞
580620	842	3,064	2,222	263.9%
580632	128,325	56,868	-71,457	-55.7%
580639	207	1,056	849	410.1%
580710		567	567	∞
580810	5,898	2,425	-3,473	-58.9%
580900	23,210	7,106	-16,104	-69.4%
581091	1,782	1,179	-603	-33.8%
581092	804	21,781	20,977	2609.1%
590310	3,508	5,263	1,755	50.0%
590320	12,313	13,844	1,531	12.4%
590390	18,907	14,873	-4,034	-21.3%
600192	14,452	29,243	14,791	102.3%
600240	9,911	11,078	1,167	11.8%
600330	403	334	-69	-17.1%
600410	131,611	100,504	-31,107	-23.6%
600531	2,577	20,011	17,434	676.5%
600532	101,679	43,815	-57,864	-56.9%
600534	592	5,459	4,867	822.1%
600631		5,719	5,719	∞
600632	4,060	5,886	1,826	45.0%
600634		2,350	2,350	∞
600642		215	215	∞

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
610433		864	864	∞
610453		2,068	2,068	∞
610462		214	214	∞
610463		2,667	2,667	∞
610510	403	3,261	2,858	709.2%
610712	0	20,178	20,178	∞
610811		490	490	∞
610821		7,137	7,137	∞
610910	816	636	-180	-22.1%
610990	0	51,818	51,818	∞
611020		271	271	∞
611241	1,068	212	-856	-80.1%
611430		353	353	∞
611490		480	480	∞
611522	216	11,486	12,295	5692.1%
611529		1,025		
611595		302	302	∞
611596	0	22,412	22,412	∞
611693		2,684	2,684	∞
611699		270	270	∞
620342		1,274	1,274	∞
620442		405	405	∞
620443		219	219	∞
620453		3,022	3,022	∞
620462		3,408	3,408	∞
620463		750	750	∞
620520		2,995	2,995	∞
620640		2,868	2,868	∞
620891		237	237	∞
620892	12,725	2,865	-9,860	-77.5%
621050	4,949	6,056	1,107	22.4%
621112		275	275	∞
621132	1,439	957	-482	-33.5%
621133	973	3,099	2,126	218.5%
621210	46,201	42,297	-3,904	-8.5%
621220	43,513	23,105	-20,408	-46.9%
621230	9,810	8,727	-1,083	-11.0%
621710		5,250	5,250	∞
621790		235	235	∞
630130		387	387	∞
630140	342	14,730	14,388	4207.0%
630232	0	25,608	25,608	∞
630253		827	827	∞
630260		282	282	∞
630293	493	364	-129	-26.2%
630399		808	808	∞
630520		267	267	∞
630532	6,494	5,818	-676	-10.4%
630533		210	210	∞
630539		1,491	1,491	∞
630630		396	396	∞
630691	318	442	124	39.0%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
630710	19,647	20,580	933	4.7%
630720	554	323	-231	-41.7%
630790	30,785	144,476	113,691	369.3%
630800	315	566	251	79.7%
631010	2,203	452	-1,751	-79.5%
631090	4,667	182,211	177,544	3804.2%
EPA品目合計	4,953,883	7,524,983	2,571,100	51.9%
全品目合計	10,607,519	13,241,494	2,633,975	24.8%
(全品目)-(EPA)	5,653,636	5,716,511	62,875	1.1%
EPAカバー率	46.7%	56.8%		

第12部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
640110		275	275	∞
640192	219	1,666	1,447	660.7%
640291		699	699	∞
640299	400	2,373	1,973	493.3%
640340	1,477	974	-503	-34.1%
640419	5,465	11,678	6,213	113.7%
650610	2,515	1,240	-1,275	-50.7%
650691		1,207	1,207	∞
EPA品目合計	10,076	20,112	10,036	99.6%
全品目合計	15,239	26,475	11,236	73.7%
(全品目)-(EPA)	5,163	6,363	1,200	23.2%
EPAカバー率	66.1%	76.0%		

第13部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
680229		1,441	1,441	∞
680299		1,681	1,681	∞
680430	24,017	4,908	-19,109	-79.6%
680510	104,321	111,410	7,089	6.8%
680520	182,389	155,603	-26,786	-14.7%
680530	565,391	970,009	404,618	71.6%
680610	11,401	41,231	29,830	261.6%
680690	58,036	53,342	-4,694	-8.1%
680919		809	809	∞
680990	711	228	-483	-67.9%
681099		381	381	∞
681189		3,000	3,000	∞
681320	28,587	379	15,772	55.2%
681381		40,149		
681389		3,831		
690100	2,390	4,064	1,674	70.0%
690220	521,178	808,739	287,561	55.2%
690290	7,849	382,528	374,679	4773.6%
690510		1,296	1,296	∞
690600	3,664	2,351	-1,313	-35.8%
690890		2,071	2,071	∞
690911	610,770	638,000	27,230	4.5%
690912	229,260	923,072	693,812	302.6%
690919	457,040	302,004	-155,036	-33.9%
690990	5,328	5,168	-160	-3.0%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
691010	945	589	-356	-37.7%
691090	260	7,983	7,723	2970.4%
691200	3,019	7,430	4,411	146.1%
691410	3,155	27,398	24,243	768.4%
691490	64,800	42,087	-22,713	-35.1%
700530		7,187	7,187	∞
700711	160,955	31,029	-129,926	-80.7%
700721	2,092	5,921	3,829	183.0%
700910	36,736	20,071	-16,665	-45.4%
700991	16,485	11,494	-4,991	-30.3%
700992	687	5,208	4,521	658.1%
701342	24,940	31,718	6,778	27.2%
701349	4,351	8,918	4,567	105.0%
701399	1,863	398	-1,465	-78.6%
701820	496	19,049	18,553	3740.5%
701890	0	11,019	11,019	∞
701911	417,717	476,096	58,379	14.0%
701912	81,161	98,437	17,276	21.3%
701931	43,839	33,968	-9,871	-22.5%
701939	6,219	10,247	4,028	64.8%
701951	6,089	8,079	1,990	32.7%
701952	609	1,445	836	137.3%
701959	123,309	21,363	-101,946	-82.7%
701990	180,699	163,820	-16,879	-9.3%
EPA品目合計	3,992,758	5,508,649	1,515,891	38.0%
全品目合計	11,889,430	15,428,260	3,538,830	29.8%
(全品目)-(EPA)	7,896,672	9,919,611	2,022,939	25.6%
EPAカバー率	33.6%	35.7%		

第14部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
711311	1,079	245	-834	-77.3%
711319	11,279	38,410	27,131	240.5%
711590	937,841	4,587,399	3,649,558	389.1%
711610	0	14,431	14,431	∞
711620	1,640	2,926	1,286	78.4%
711719		675	675	∞
EPA品目合計	951,839	4,644,086	3,692,247	387.9%
全品目合計	38,852,210	90,244,674	51,392,464	132.3%
(全品目)-(EPA)	37,900,371	85,600,588	47,700,217	125.9%
EPAカバー率	2.4%	5.1%		

第15部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
720825	165,209	158,366	-6,843	-4.1%
720826	2,147,865	2,033,692	-114,173	-5.3%
720827	2,484,421	1,774,513	-709,908	-28.6%
720837		6,319	6,319	∞
720838	1,099,462	1,240,016	140,554	12.8%
720839	3,490,250	4,411,944	921,694	26.4%
720840		419	419	∞

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
720851	1,181,791	2,652,357	1,470,566	124.4%
720852	88,036	53,722	-34,314	-39.0%
720853	1,127	488	-639	-56.7%
720854	364	8,335	7,971	2189.8%
720915	24,656	15,275	-9,381	-38.0%
720916	779,752	509,234	-270,518	-34.7%
720917	5,485,969	4,831,129	-654,840	-11.9%
720918	12,716,265	11,418,333	-1,297,932	-10.2%
720990	2,833	300	-2,533	-89.4%
721020	3,989	6,459	2,470	61.9%
721030	8,703,238	8,671,577	-31,661	-0.4%
721049	5,880,009	6,837,439	957,430	16.3%
721050	342,148	284,569	-57,579	-16.8%
721061	154,812	517,281	362,469	234.1%
721069	143,115	152,858	9,743	6.8%
721070	1,979,737	1,293,041	-686,696	-34.7%
721090	272,170	276,912	4,742	1.7%
721114	20,495	5,711	-14,784	-72.1%
721119	1,339	5,738	4,399	328.5%
721123	316,538	449,871	133,333	42.1%
721129	266,721	83,306	-183,415	-68.8%
721190	9,766	13,608	3,842	39.3%
721210	21,319	15,358	-5,961	-28.0%
721220	220,788	254,935	34,147	15.5%
721230	4,337	9,612	5,275	121.6%
721240	68,946	21,649	-47,297	-68.6%
721250	266,673	53,828	-212,845	-79.8%
721320	551,032	196,511	-354,521	-64.3%
721391	4,072,865	2,748,804	-1,324,061	-32.5%
721399	20,519	15,741	-4,778	-23.3%
721430	3,748	65,578	61,830	1649.7%
721510	55,373	24,094	-31,279	-56.5%
721590	15,192	22,153	6,961	45.8%
721610	27,221	11,319	-15,902	-58.4%
721621	155,307	859	-154,448	-99.4%
721631	461,344	588,251	126,907	27.5%
721632	14,832	23,896	9,064	61.1%
721633	172,963	576,620	403,657	233.4%
721640	399,348	581,794	182,446	45.7%
721661	5,485	1,154	-4,331	-79.0%
721710	151,342	479,279	327,937	216.7%
721720	251,361	231,257	-20,104	-8.0%
721730	94,529	79,329	-15,200	-16.1%
721790	25,414	25,130	-284	-1.1%
722100	2,515,013	5,332,420	2,817,407	112.0%
722211	42,524	105,956	63,432	149.2%
722240	120,682	320,423	199,741	165.5%
722300	483,711	664,277	180,566	37.3%
722410	999	231	-768	-76.9%
722490		7,220	7,220	∞
722790	82,237	72,625	-9,612	-11.7%
722870	0	13,159	13,159	∞
722920	2,941	843	-2,098	-71.3%
722990	187,159	269,221	82,062	43.8%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
730110	54,950	1,545,403	1,490,453	2712.4%
730120	554	649	95	17.1%
730210	18,397	7,542	-10,855	-59.0%
730411	3,692,035	676	6,174,704	167.2%
730419		9,866,063		
730424	0	9,298,270	9,298,270	∞
730429	4,605,689	7,556,607	2,950,918	64.1%
730431	182,565	365,925	183,360	100.4%
730439	1,217,180	1,082,293	-134,887	-11.1%
730441	75,372	178,279	102,907	136.5%
730449	252,736	192,686	-60,050	-23.8%
730451	7,139	22,378	15,239	213.5%
730459	49,594	1,368,879	1,319,285	2660.2%
730490	2,441	2,493	52	2.1%
730511	19,467,233	14,902,974	-4,564,259	-23.4%
730512	2,953,485	16,290,424	13,336,939	451.6%
730519	0	20,983	20,983	∞
730520	149,617	58,737	-90,880	-60.7%
730531	97,358	1,171,955	1,074,597	1103.8%
730590	743	236	-507	-68.2%
730619	3,583,242	9,329,963	5,746,721	160.4%
730621	106,534	272	214,533	201.4%
730629		320,795		
730630	568,022	546,401	-21,621	-3.8%
730640	17,844	10,270	-7,574	-42.4%
730650		4,593	4,593	∞
730661		8,629	8,629	∞
730690	20,351	16,031	-4,320	-21.2%
730711		3,431	3,431	∞
730719	12,321	1,586	-10,735	-87.1%
730721	16,673	59,973	43,300	259.7%
730723	4,458	60,763	56,305	1263.0%
730799	414,745	321,397	-93,348	-22.5%
730830	3,757	9,887	6,130	163.2%
730840	492,453	409,617	-82,836	-16.8%
730890	670,929	73,718	-597,211	-89.0%
731210	382,709	93,541	-289,168	-75.6%
731290	4,075	5,126	1,051	25.8%
731412	1,335	3,727	2,392	179.2%
731414	62,730	80,345	17,615	28.1%
731419	16,139	24,973	8,834	54.7%
731439	747	1,162	415	55.6%
731449	28,609	24,416	-4,193	-14.7%
731512	44,454	34,703	-9,751	-21.9%
731590		8,377	8,377	∞
731700	7,726	9,769	2,043	26.4%
731811	918	1,775	857	93.4%
731814	205,925	198,575	-7,350	-3.6%
731815	3,310,852	4,911,163	1,600,311	48.3%
731816	1,172,666	1,245,162	72,496	6.2%
731819	55,401	35,295	-20,106	-36.3%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
731821	75,831	34,356	-41,475	-54.7%
731822	301,944	273,758	-28,186	-9.3%
731823	164,662	243,385	78,723	47.8%
731824	27,640	11,824	-15,816	-57.2%
731829	486,881	451,559	-35,322	-7.3%
731920		1,465	1,465	∞
731930	55,034	79,171	24,137	43.9%
731990	7,142	5,572	-1,570	-22.0%
732010	61,479	80,853	19,374	31.5%
732020	719,285	625,916	-93,369	-13.0%
732090	197,074	193,262	-3,812	-1.9%
732111	5,845	12,173	6,328	108.3%
732181		1,205	1,205	∞
732310	2,860	1,067	-1,793	-62.7%
732393	44,265	16,941	-27,324	-61.7%
732394		519	519	∞
732399	465	232	-233	-50.1%
732599	11,683	40,639	28,956	247.8%
732619	309,625	259,133	-50,492	-16.3%
740811	3,868,716	8,401,081	4,532,365	117.2%
740819	106,198	140,695	34,497	32.5%
741300	11,241	9,945	-1,296	-11.5%
760410	221,276	150,994	-70,282	-31.8%
760421	2,458	1,466	-992	-40.4%
760429	203,713	760,062	556,349	273.1%
760511	472,755	1,584,206	1,111,451	235.1%
760519	449,753	588,894	139,141	30.9%
760521	95,431	267,342	171,911	180.1%
760529	5,665	18,629	12,964	228.8%
760611	801,053	887,168	86,115	10.8%
760612	2,578,938	3,993,972	1,415,034	54.9%
760691	1,373,542	838,020	-535,522	-39.0%
760692	6,591,390	14,767,885	8,176,495	124.0%
760711	2,212,939	1,109,121	-1,103,818	-49.9%
760719	1,503,748	3,241,749	1,738,001	115.6%
760720	27,743	702,984	675,241	2433.9%
760810	141,992	76,431	-65,561	-46.2%
760820	701,243	884,930	183,687	26.2%
760900	7,195	4,003	-3,192	-44.4%
761010	1,008	5,213	4,205	417.2%
761090	240,408	26,891	-213,517	-88.8%
761290	61,985	46,568	-15,417	-24.9%
761519	16,788	12,718	-4,070	-24.2%
761610	63,028	33,099	-29,929	-47.5%
761691	285	2,559	2,274	797.9%
780191	38,525	18,249	-20,276	-52.6%
800700	665,249	243,391	-421,858	-63.4%
820210	1,944	436	-1,508	-77.6%
820220	45,550	40,261	-5,289	-11.6%
820231	11,155	20,904	9,749	87.4%
820239	41,942	53,309	11,367	27.1%
820310	2,671	3,842	1,171	43.8%
820320	7,333	97,902	90,569	1235.1%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
820330	279	2,905	2,626	941.2%
820340	5,724	10,379	4,655	81.3%
820411	15,068	16,009	941	6.2%
820412	17,709	26,774	9,065	51.2%
820420	13,810	11,210	-2,600	-18.8%
820510	2,651	11,856	9,205	347.2%
820520		806	806	∞
820530	541	412	-129	-23.8%
820540	5,271	9,360	4,089	77.6%
820551	10,494	13,465	2,971	28.3%
820559	152,594	96,562	-56,032	-36.7%
820570	6,367	9,566	3,199	50.2%
820580	3,740	3,215	-525	-14.0%
820590	6,207	6,159	-48	-0.8%
820600	9,062	13,837	4,775	52.7%
820713		1,945	1,945	∞
820719	8,286	6,135	-2,151	-26.0%
820720	256,776	269,194	12,418	4.8%
820730	1,917,347	4,005,255	2,087,908	108.9%
820740	108,019	92,758	-15,261	-14.1%
820750	360,660	663,946	303,286	84.1%
820760	38,178	69,855	31,677	83.0%
820770	36,020	44,719	8,699	24.2%
820780	178,325	295,404	117,079	65.7%
820790	170,324	183,763	13,439	7.9%
820810	168,486	240,757	72,271	42.9%
820820	825,990	1,030,508	204,518	24.8%
820830	7,536	11,896	4,360	57.9%
820840	1,932	6,067	4,135	214.0%
820890	473,469	582,821	109,352	23.1%
820900	240,679	287,035	46,356	19.3%
821000	645	295	-350	-54.3%
821191	6,056	4,919	-1,137	-18.8%
821192	5,265	3,641	-1,624	-30.8%
821194	21,438	22,479	1,041	4.9%
821300	2,911	10,259	7,348	252.4%
821410		244	244	∞
821490	317	938	621	195.9%
821520		1,738	1,738	∞
821599	30,733	36,818	6,085	19.8%
830110		232	232	∞
830120	888,422	593,980	-294,442	-33.1%
830140	42,684	64,766	22,082	51.7%
830150		1,211	1,211	∞
830160	47,193	18,170	-29,023	-61.5%
830170	5,599	1,132	-4,467	-79.8%
830210	310,967	449,861	138,894	44.7%
830220	100,763	125,754	24,991	24.8%
830230	580,473	644,159	63,686	11.0%
830241	2,029	5,219	3,190	157.2%
830250	3,558	8,322	4,764	133.9%
830260	800	2,691	1,891	236.4%
830590	862	2,109	1,247	144.7%
830610		211	211	∞

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
830710	59,069	74,835	15,766	26.7%
830790	152,215	189,400	37,185	24.4%
830820	2,061	5,221	3,160	153.3%
830910		2,068	2,068	∞
831000	47,144	42,718	-4,426	-9.4%
831110	76,268	30,790	-45,478	-59.6%
831120	74,067	149,094	75,027	101.3%
831130	700,154	71,335	-628,819	-89.8%
831190	39,904	549,493	509,589	1277.0%
EPA品目合計	135,579,700	194,821,849	59,242,149	43.7%
全品目合計	180,976,478	263,949,265	82,972,787	45.8%
(全品目)-(EPA)	45,396,778	69,127,416	23,730,638	52.3%
EPAカバー率	74.9%	73.8%		

第16部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
840212	25,179	13,467	-11,712	-46.5%
840219	277,113	196,509	-80,604	-29.1%
840290	1,322,734	3,379,377	2,056,643	155.5%
840420	7,883	1,493	-6,390	-81.1%
840732	132,585	235,439	102,854	77.6%
840733	22,014	86,823	64,809	294.4%
840734	2,938,786	4,495,878	1,557,092	53.0%
840790	127,833	80,628	-47,205	-36.9%
841320	4,074	4,400	326	8.0%
841391	1,763,662	1,019,441	-744,221	-42.2%
841392		1,405	1,405	∞
841451	2,200	3,671	1,471	66.9%
841459	581,669	400,639	-181,030	-31.1%
841510	867	3,350	2,483	286.4%
841520	6,984	1,498	-5,486	-78.6%
841810	661	302	-359	-54.3%
841821		9,964	9,964	∞
841830	994	2,964	1,970	198.2%
841850	1,855	1,842	-13	-0.7%
841861	219,639	269,121	49,482	22.5%
841869	33,753	221,323	187,570	555.7%
841899	519,888	351,702	-168,186	-32.4%
842131	37,206	70,855	33,649	90.4%
842410		6,877	6,877	∞
842511	138,459	232,391	93,932	67.8%
842519	28,923	77,813	48,890	169.0%
842531	40,778	56,056	15,278	37.5%
842539	33,515	21,103	-12,412	-37.0%
842541	5,760	4,537	-1,223	-21.2%
842542	101,085	136,039	34,954	34.6%
842549	19,610	3,776	-15,834	-80.7%
842612	552,028	715,695	163,667	29.6%
842641	251,943	514,779	262,836	104.3%
842649	307,639	649,815	342,176	111.2%
842691	19,559	15,365	-4,194	-21.4%
842699		350	350	∞

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
842710	674,353	923,225	248,872	36.9%
842720	5,368,595	9,009,952	3,641,357	67.8%
842790	940	5,833	4,893	520.5%
842810	258,869	610,296	351,427	135.8%
842820	2,887	37,706	34,819	1206.1%
842832	6,105	1,962	-4,143	-67.9%
842833	237,142	167,909	-69,233	-29.2%
842839	905,409	1,435,911	530,502	58.6%
842911	289,834	563,575	273,741	94.4%
842920	62,341	104,325	41,984	67.3%
842930		833	833	∞
842940	179,370	145,938	-33,432	-18.6%
842951	1,873,105	2,509,119	636,014	34.0%
842952	6,301,877	15,504,389	9,202,512	146.0%
842959	23,767	11,342	-12,425	-52.3%
843031	67,070	164,519	97,449	145.3%
843039	31,374	70,777	39,403	125.6%
843041	17,083	22,125	5,042	29.5%
843050	10,525	51,877	41,352	392.9%
843061	8,633	2,080	-6,553	-75.9%
843069	9,422	34,646	25,224	267.7%
843110	12,847	13,922	1,075	8.4%
843120	101,297	120,696	19,399	19.2%
843131	92,266	142,541	50,275	54.5%
843141	5,124	5,504	380	7.4%
843142	306	1,828	1,522	497.4%
843143	7,603	17,495	9,892	130.1%
843149	462,206	1,076,563	614,357	132.9%
843311	36,158	2,214	-33,944	-93.9%
843319		456	456	∞
845210	9,056	5,537	-3,519	-38.9%
847431	6,049	1,370	-4,679	-77.4%
848310	3,801,880	3,689,527	-112,353	-3.0%
848320	39,201	28,779	-10,422	-26.6%
848330	648,697	709,743	61,046	9.4%
848340	1,927,585	2,361,404	433,819	22.5%
848350	1,074,552	663,398	-411,154	-38.3%
848360	253,482	256,199	2,717	1.1%
848390	516,005	402,945	-113,060	-21.9%
848410	317,171	457,084	139,913	44.1%
848420	175,477	148,962	-26,515	-15.1%
848490	94,688	196,845	102,157	107.9%
850152	269,766	338,064	68,298	25.3%
850410	9,603	129,200	119,597	1245.4%
850421	3,052	2,454	-598	-19.6%
850422	1,157,963	72,297	-1,085,666	-93.8%
850423	620,421	4,482,152	3,861,731	622.4%
850433	39,164	331,289	292,125	745.9%
850434	5,877	41,100	35,223	599.3%
850811	207	1,994	36,450	17608.7%
850819		34,663		
850940	35,310	32,536	-2,774	-7.9%
850980	1,018	880	-138	-13.6%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
851120	994	4,138	3,144	316.3%
851629	7,094	3,499	-3,595	-50.7%
851679	2,030	648	-1,382	-68.1%
851821	617	527	-90	-14.6%
851822	5,045	3,401	-1,644	-32.6%
851840	14,155	16,186	2,031	14.3%
851850	4,822	1,349	-3,473	-72.0%
852721	161,975	146,979	-14,996	-9.3%
852729	15,856	5,438	-10,418	-65.7%
8528(EPA対象品目： 852849、852859)	1,616,182	1,641,544	25,362	-98.5%
853510	2,804	3,018	214	7.6%
853521	38,387	121,166	82,779	215.6%
853529	0	70,111	70,111	∞
853530	64,779	158,586	93,807	144.8%
853590	50,422	47,261	-3,161	-6.3%
853720	1,055,894	1,061,769	5,875	0.6%
853910	10,309	349	-9,960	-96.6%
853921	32,929	32,429	-500	-1.5%
853929	761,848	402,715	-359,133	-47.1%
853932	71,823	83,163	11,340	15.8%
853939	336,426	3,565,689	3,229,263	959.9%
853949	119,849	120,501	652	0.5%
854419	76,717	90,103	13,386	17.4%
EPA品目合計	42,030,567	68,015,236	25,984,669	61.8%
全品目合計	654,949,748	827,515,891	172,566,143	26.3%
(全品目)-(EPA)	612,919,181	759,500,655	146,581,474	23.9%
EPAカバー率	6.4%	8.2%		

第17部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
860699		496	496	∞
870130	1,014,437	1,477,060	462,623	45.6%
870310	4,334	4,700	366	8.4%
870510	455,989	218,359	-237,630	-52.1%
870530	1,933	2,106	173	8.9%
870540	246,471	589,579	343,108	139.2%
870821	10,618	162,529	151,911	1430.7%
870870	291,207	572,998	281,791	96.8%
870880	172,106	1,282,093	1,109,987	644.9%
870891	48,719	294,438	245,719	504.4%
870892	748,319	1,594,773	846,454	113.1%
870893	740,940	790,328	49,388	6.7%
870895	25,428,404	26,303,595	875,191	3.4%
870911	75,603	47,251	-28,352	-37.5%
870919	88,638	69,088	-19,550	-22.1%
871419	954,547	472,406	-482,141	-50.5%
871639	46,168	39,694	-6,474	-14.0%
871640	1,960	5,156	3,196	163.1%
871680	96,804	155,212	58,408	60.3%
EPA品目合計	30,427,197	34,081,861	3,654,664	12.0%
全品目合計	197,980,711	223,017,588	25,036,877	12.6%
(全品目)-(EPA)	167,553,514	188,935,727	21,382,213	12.8%
EPAカバー率	15.4%	15.3%		

第18部

コード	2005年 貿易額	2007年 貿易額	増加額	増加率
900890	1,643	1,222	-421	-25.6%
901410	7,201	22,394	15,193	211.0%
901420	2,185	27,013	24,828	1136.3%
901490	1,315	8,151	6,836	519.8%
901520	33,696	37,576	3,880	11.5%
901530	2,204	2,114	-90	-4.1%
901540		1,850	1,850	∞
901580	20,109	11,662	-8,447	-42.0%
901780	11,149	23,239	12,090	108.4%
910610	1,450	10,190	8,740	602.8%
910690	9,948	26,282	16,334	164.2%
920110	291,406	451,508	160,102	54.9%
EPA品目合計	382,306	623,201	240,895	63.0%
全品目合計	54,539,017	48,036,613	-6,502,404	-11.9%
(全品目)-(EPA)	54,156,711	47,413,412	-6,743,299	-12.5%
EPAカバー率	0.7%	1.3%		

第19部:該当コードなし

第20部

コード	2005年 貿易額	2007年 貿易額	増加額	増加率
940120	2,276	7,204	4,928	216.5%
940421		3,237	3,237	∞
940490	10,195	39,250	29,055	285.0%
940510	580	1,678	1,098	189.3%
940520	3,362	2,668	-694	-20.6%
940560	560	12,820	12,260	2189.3%
940592	13,439	4,188	-9,251	-68.8%
950410	13,781	76,361	62,580	454.1%
950440	95,661	173,489	77,828	81.4%
950632	122,369	152,419	30,050	24.6%
960321	766	2,144	1,378	179.9%
960329	1,174	723	-451	-38.4%
960330	258	593	335	129.8%
960340	4,796	2,489	-2,307	-48.1%
960350	51,462	77,127	25,665	49.9%
960400		375	375	∞
960610	55,075	33,633	-21,442	-38.9%
960621	2,085	3,067	982	47.1%
960622	2,398	2,947	549	22.9%
960820	47,440	85,266	37,826	79.7%
960840	79,043	85,124	6,081	7.7%
960850		246	246	∞
961210	3,251,046	1,470,755	-1,780,291	-54.8%
961220	35,051	552	-34,499	-98.4%
961400		7,063	7,063	∞
961620	1,717	660	-1,057	-61.6%
961700	2,871	1,066	-1,805	-62.9%
EPA品目合計	3,797,405	2,247,144	-1,550,261	-40.8%
全品目合計	8,344,878	6,947,059	-1,397,819	-16.8%
(全品目)-(EPA)	4,547,473	4,699,915	152,442	3.4%
EPAカバー率	45.5%	32.3%		

第20部:該当コードなし

第21部:該当コードなし

出所)日本関税協会

(2) 部ごとの比較の補正一覧

補正条件 1. 2005年貿易額が空欄で、増加額が10,000(千円)以上のもの
 2. 増加率が+1000%以上のもの
 3. 増加率が-100%以上のもの
 4. その他

単位：千円

コード		2005年	2007年	増加額	増加率	備考
コード	主な品目内容	貿易額	貿易額			
480990	カーボン紙、複写紙、転写紙など	4,887	20,799	15,912	325.6%	コード変更。 05年では、480910(カーボン紙・その他)となっている。 05年コード：480910
520859	綿繊維。なせんしたもの	2,817	27,734	24,917	884.5%	コード削除。 07年では、520853が削除されている。5208の他のコードはまったく変更がないので、520853を「その他の織物」である520859に足して増加額・増加率を計算。 05年コード：520853、59
540411	合成繊維の単繊維	34,216	62,931	66,516	194.4%	コード変更。 05年では、540410(単繊維)が、07年の540411、12、19となっている。 05年コード：540410
540419			37,801			
611522	パンティストッキング及びタイツ	216	11,486	12,295	5692.1%	品目の分け方が変更。 07年で、611510～611530は、05年では、611511～611520。 05年コード：611519
611529			1,025			
681320	ブレーキ用やクラッチ用などに供する摩擦材料及びその製品	28,587	379	15,772	55.2%	品目の分け方が変更。 07年で、681320～681389は、05年では、681310～681390。 05年コード：681310、90
681381			40,149			
681389			3,831			
701342	食卓・台所用ガラス製品	24,940	31,718	6,778	27.2%	コード変更。 05年コード：701332
701349		4,351	8,918	4,567	105.0%	コード変更。 05年コード：701339
730411	鉄鋼製の管など(継ぎ目なし、鋳鉄製以外のもの)	3,692,035	676	6,174,704	167.2%	品目の分け方が変更。 07年で、730411、19は、05年では、730410となっている。 05年コード：730410
730419			9,866,063			
730619	鉄鋼製の管(オープンシームや溶接・リベット接合したもの)	3,583,242	9,329,963	5,746,721	160.4%	品目の分け方が変更。 07年で、730611、19は、05年では、730610となっている。 05年コード：730610
730621		106,534	272	214,533	201.4%	品目の分け方が変更。 07年で、730621、29は、05年では、730620となっている。 05年コード：730620
730629			320,795			
850811	真空式掃除機	207	1,994	36,450	17608.7%	コード変更。 07年で、850811、19は、05年では、850910となっている。 05年コード：850910
850819			34,663			
8528(EPA対象品目：852849、852859)	モニター、プロジェクター、テレビジョン受像機器など	1,616,182	1,641,544	25,362	-98.5%	品目の分け方が変更。 05年、07年とも8528での比較。その内EPA対象品目は、852849、59のみ。 2007年貿易額1,641,544の内、EPA対商品額は62,333。(単位千円)
870895	安全エアバッグ	25,428,404	26,303,595	875,191	3.4%	新規コード：870895(エアバッグ) 05年には、870895(エアバッグ)のコードはなし。 05年コード：870899 07年コード：870895+870899

(3) 類ごとの比較

類ごと(抜粋)の貿易額合計と増加額、増加率

単位：千円

【07年EPA非対象品も含む】

部	HSコード	合計額		増加額	増加率
		2005年	2007年		
第2部	06	681	-	-681	-100.0%
	07	16,323	4,232	-12,091	-74.1%
	08	-	7,034	7,034	∞
	09	61,465	94,348	32,883	53.5%
	10	5,513	3,305	-2,208	-40.1%
	11	90,915	91,915	1,000	1.1%
	12	30,947	35,959	5,012	16.2%
	13	84,309	83,674	-635	-0.8%
第4部	14	2,037	3,139	1,102	54.1%
	16	151,938	271,858	119,920	78.9%
	17	97,024	40,861	-56,163	-57.9%
	18	1,526	3,589	2,063	135.2%
	19	139,221	199,316	60,095	43.2%
	20	24,445	28,770	4,325	17.7%
	21	947,963	1,254,560	306,597	32.3%
	22	289,037	353,694	64,657	22.4%
第11部	23	146,553	156,585	10,032	6.8%
	24	-	233	233	∞
	50	6,837	10,863	4,026	58.9%
	51	150,734	267,355	116,621	77.4%
	52	2,289,999	2,823,531	533,532	23.3%
	53	2,548	8,552	6,004	235.6%
	54	877,016	762,008	-115,008	-13.1%
	55	2,280,403	2,391,341	110,938	4.9%
	56	1,644,328	3,157,294	1,512,966	92.0%
	57	119,727	134,897	15,170	12.7%
	58	188,192	112,445	-75,747	-40.2%
	59	964,776	928,208	-36,568	-3.8%
第12部	60	265,285	224,614	-40,671	-15.3%
	61	10,624	210,524	199,900	1881.6%
	62	162,710	129,516	-33,194	-20.4%
	63	1,644,340	2,080,346	436,006	26.5%
	64	11,221	19,906	8,685	77.4%
第14部	65	3,768	6,160	2,392	63.5%
	66	250	-	-250	-100.0%
	67	-	409	409	∞
第15部	71	38,852,210	90,244,674	51,392,464	132.3%
	72	77,334,887	80,354,170	3,019,283	3.9%
	73	50,186,558	87,629,440	37,442,882	74.6%
	74	21,217,810	46,975,856	25,758,046	121.4%
	75	1,108,639	1,134,295	25,656	2.3%
	76	19,741,050	31,424,404	11,683,354	59.2%
	77	-	-	-	-
	78	152,832	87,428	-65,404	-42.8%
	79	565,653	2,486,559	1,920,906	339.6%
	80	1,487,565	676,301	-811,264	-54.5%
	81	660,878	1,667,300	1,006,422	152.3%
第16部	82	5,287,321	8,397,127	3,109,806	58.8%
	83	3,233,285	3,116,385	-116,900	-3.6%
	84	216,939,259	275,314,144	58,374,885	26.9%
第17部	85	438,010,489	552,201,747	114,191,258	26.1%
	86	14,945	20,282	5,337	35.7%
	87	168,685,824	164,406,418	-4,279,406	-2.5%
	88	149,285	233,776	84,491	56.6%
第18部	89	29,130,657	58,357,112	29,226,455	100.3%
	90	53,633,854	46,913,336	-6,720,518	-12.5%
	91	432,420	461,011	28,591	6.6%
	92	472,743	662,266	189,523	40.1%

出所) 日本関税協会

【07年EPA対象品のみ】

単位：千円

部	HSコード	合計額		増加額	増加率
		2005年	2007年		
第2部	06	-	-	-	-
	07	-	262	262	∞
	08	-	7,034	7,034	∞
	09	-	-	-	-
	10	-	-	-	-
	11	-	-	-	-
	12	-	-	-	-
	13	-	-	-	-
	14	-	-	-	-
第4部	16	19,444	44,688	25,244	129.8%
	17	12,827	9,602	-3,225	-25.1%
	18	1,526	3,589	2,063	135.2%
	19	57,128	85,730	28,602	50.1%
	20	-	-	-	-
	21	7,114	21,330	14,216	199.8%
	22	17,800	42,826	25,026	140.6%
	23	-	-	-	-
	24	-	-	-	-
第11部	50	-	-	-	-
	51	-	-	-	-
	52	2,270,953	2,821,637	550,684	24.2%
	53	-	-	-	-
	54	172,556	309,046	136,490	79.1%
	55	579,153	661,628	82,475	14.2%
	56	1,232,779	2,726,602	1,493,823	121.2%
	57	-	857	857	∞
	58	175,565	109,509	-66,056	-37.6%
	59	34,728	33,980	-748	-2.2%
	60	265,285	224,614	-40,671	-15.3%
	61	2,287	128,828	126,541	5533.1%
	62	119,610	108,044	-11,566	-9.7%
	63	65,818	400,238	334,420	508.1%
第12部	64	7,561	17,665	10,104	133.6%
	65	2,515	2,447	-68	-2.7%
	66	-	-	-	-
	67	-	-	-	-
第14部	71	951,839	4,644,086	3,692,247	387.9%
第15部	72	58,257,281	60,526,338	2,269,057	3.9%
	73	39,122,607	84,121,917	44,999,310	115.0%
	74	3,986,155	8,551,721	4,565,566	114.5%
	75	-	-	-	-
	76	17,774,336	30,004,904	12,230,568	68.8%
	77	-	-	-	-
	78	38,525	18,249	-20,276	-52.6%
	79	-	-	-	-
	80	665,249	243,391	-421,858	-63.4%
	81	-	-	-	-
	82	5,219,504	8,322,558	3,103,054	59.5%
	83	3,134,232	3,032,771	-101,461	-3.2%
第16部	84	35,437,229	54,968,038	19,530,809	55.1%
	85	4,976,949	11,467,987	6,491,038	130.4%
第17部	86	-	496	496	∞
	87	4,998,793	9,042,729	4,043,936	80.9%
	88	-	-	-	-
	89	-	-	-	-
第18部	90	79,502	135,221	55,719	70.1%
	91	11,398	36,472	25,074	220.0%
	92	291,406	451,508	160,102	54.9%

出所) 日本関税協会

2) 輸入における日・マレーシアEPA効果

(1) 部ごとの比較 (EPA対象品目)

単位：千円

第1部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
010620	492	3,371	2,879	585.2%
010639		1,030	1,030	∞
010690	507	2,146	1,639	323.3%
030110	299,752	187,318	-112,434	-37.5%
030613	3,730,088	4,164,747	434,659	11.7%
050510	10,782	21,123	10,341	95.9%
050800	3,139	7,689	4,550	145.0%
051191	241	4,872	4,631	1921.6%
EPA品目合計	4,045,001	4,392,296	347,295	8.6%
全品目合計	7,793,638	7,330,694	-462,944	-5.9%
(全品目)-(EPA)	292,190	2,938,398	2,646,208	905.6%
EPAカバー率	51.9%	59.9%		

第2部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
060210	2,197	204	-1,993	-90.7%
060220		306	306	∞
060290	75,222	37,535	-37,687	-50.1%
060311		3,678	3,678	∞
060312		4,731	4,731	∞
060313	222,382	504,529	282,147	126.9%
060314	4,217,413	5,666,380	1,448,967	34.4%
060319	100,821	82,554	-18,267	-18.1%
060390		645	645	∞
060491	991,454	1,158,810	167,356	16.9%
070951		3,906	3,906	∞
070990	40,426	69,886	29,460	72.9%
080300		209	209	∞
090230	5,662	12,979	7,317	129.2%
090411	994,554	1,703,031	708,477	71.2%
090412	609,826	1,424,473	814,647	133.6%
090420	7,711	1,543	-6,168	-80.0%
090619		832	832	∞
090620	30,153	47,351	17,198	57.0%
090700	7,898	3,504	-4,394	-55.6%
090810	61,835	83,949	22,114	35.8%
090920	6,046	5,982	-64	-1.1%
090930	13,364	17,007	3,643	27.3%
091030	7,302	12,104	4,802	65.8%
121190	349,272	297,402	-51,870	-14.9%
130190		1,605	1,605	∞
140120	22,815	9,315	-13,500	-59.2%
140490	39,571	37,089	-2,482	-6.3%
EPA品目合計	7,805,924	11,191,539	3,385,615	43.4%
全品目合計	8,361,096	12,138,080	3,776,984	45.2%
(全品目)-(EPA)	292,190	946,541	654,351	223.9%
EPAカバー率	93.4%	92.2%		

第3部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
150600	1,982	1,150	-832	-42.0%
151110	1,177,688	2,309,846	1,132,158	96.1%
151190	23,011,871	43,313,273	20,301,402	88.2%
151319	83,003	173,117	90,114	108.6%
151329	4,111,334	7,350,322	3,238,988	78.8%
151590	81,932	114,018	32,086	39.2%
151620	1,296,291	1,688,777	392,486	30.3%
151800	1,129,397	1,263,985	134,588	11.9%
152000	13,580	7,105	-6,475	-47.7%
EPA品目合計	30,907,078	56,221,593	25,314,515	81.9%
全品目合計	32,486,670	57,031,142	24,544,472	75.6%
(全品目)-(EPA)	292,190	809,549	517,359	177.1%
EPAカバー率	95.1%	98.6%		

第4部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
180200		510	510	∞
180310	271,319	2,766,450	2,495,131	919.6%
180400	3,996,968	6,381,695	2,384,727	59.7%
180500	143,637	599,404	455,767	317.3%
190300	39,360	36,039	-3,321	-8.4%
200310		703	703	∞
200520	5,612	10,653	5,041	89.8%
200819	102,278	73,071	-29,207	-28.6%
200912		6,008	6,008	∞
200971		368	368	∞
200980		286	286	∞
210410	6,939	4,403	-2,536	-36.5%
220110		3,195	3,195	∞
220190	4,921	21,006	16,085	326.9%
220870	9,694	3,299	-6,395	-66.0%
220890	530,919	595,138	64,219	12.1%
230120	18,219	7,694	-10,525	-57.8%
230330	8,759	10,184	1,425	16.3%
230400	4,257	5,434	1,177	27.6%
230660	26,331	22,283	-4,048	-15.4%
230800	26,175	355	-25,820	-98.6%
230990	15,631	57,859	42,228	270.2%
240120	2,427	2,519	92	3.8%
240130	486	372	-114	-23.5%
EPA品目合計	5,213,932	10,608,928	5,394,996	103.5%
全品目合計	9,573,742	17,079,360	7,505,618	78.4%
(全品目)-(EPA)	292,190	6,470,432	6,178,242	2114.5%
EPAカバー率	54.5%	62.1%		

第5部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
250510	96,051	327,819	231,768	241.3%
250620		1,215	1,215	∞
250700	27,553	39,509	11,956	43.4%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
250840		239	239	∞
251710		299	299	∞
252100	417,907	778,935	361,028	86.4%
252520	48,465	54,185	5,720	11.8%
252910	16,377	126,771	110,394	674.1%
253090	0	16,507	16,507	∞
261400	259,320	282,093	22,773	8.8%
262011	0	205,339	205,339	∞
262019	0	168,292	168,292	∞
262030	80,468	153,575	73,107	90.9%
262190	36,394	38,665	2,271	6.2%
270112	592,964	378,881	-214,083	-36.1%
270750	6,599,703	2,714,459	-3,885,244	-58.9%
270900	37,003,268	67,429,671	30,426,403	82.2%
271011	46,174,332	37,226,265	-8,948,067	-19.4%
271111	439,868,339	626,468,244	186,599,905	42.4%
271112	6,933,970	10,755,279	3,821,309	55.1%
271113	2,073,461	2,422,844	349,383	16.9%
271220	48,114	1,014,166	966,052	2007.8%
271290	544,428	28,914	-515,514	-94.7%
271311	0	401,483	401,483	∞
EPA品目合計	540,821,114	751,033,649	210,212,535	38.9%
全品目合計	544,542,915	761,149,730	216,606,815	39.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	10,116,081	9,823,891	3362.2%
EPAカバー率	99.3%	98.7%		

第6部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
280300	271,342	325,404	54,062	19.9%
280461	1,046	11,856	10,810	1033.5%
280920	53,568	40,129	-13,439	-25.1%
281122	247,584	152,053	-95,531	-38.6%
281700	2,571	39,890	37,319	1451.5%
282110	504	3,845	3,341	662.9%
282200	40,431	39,585	-846	-2.1%
282300	1,136	1,484	348	30.6%
282550	50,712	110,668	59,956	118.2%
283329	13,780	21,096	7,316	53.1%
283539	46,465	58,379	11,914	25.6%
283650	175,664	83,705	-91,959	-52.3%
283919	892,181	370,235	-521,946	-58.5%
284430		3,812	3,812	∞
284700	4,341	1,478	-2,863	-66.0%
284910	4,413	4,326	-87	-2.0%
284920	5,384	414	-4,970	-92.3%
284990	1,108	740	-368	-33.2%
285300		7,262	7,262	∞
290242	0	130,532	130,532	∞
290511	1,027,379	1,338,818	311,439	30.3%
290516	117,218	178,619	61,401	52.4%
290517	6,879,595	4,631,987	-2,247,608	-32.7%
290519	1,318,340	520,613	-797,727	-60.5%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
290539	2,484,988	283,553	-2,201,435	-88.6%
290545	3,089,774	2,737,286	-352,488	-11.4%
290941		2,566	2,566	∞
290943	181,634	498,710	317,076	174.6%
290949	21,812	64,255	42,443	194.6%
291419		4,275	4,275	∞
291521	172,602	660,774	488,172	282.8%
291570	776,146	842,434	66,288	8.5%
291590	3,372,181	3,976,288	604,107	17.9%
291612	1,237,101	157,032	-1,080,069	-87.3%
291615		8,752	8,752	∞
291732	1,722,691	673,244	-1,049,447	-60.9%
291739	9,467	23,430	13,963	147.5%
291819		332	332	∞
292211	152,000	222,478	70,478	46.4%
292212	72,239	34,385	-37,854	-52.4%
292213	294,258	292,611	-1,647	-0.6%
292219	79,275	128,496	49,221	62.1%
292320		380	380	∞
292419	67,434	47,396	-20,038	-29.7%
293090	246	284	38	15.4%
293100	26,686	3,372	-23,314	-87.4%
293211	0	439,101	439,101	∞
293229	0	262,965	262,965	∞
293420		1,068	1,068	∞
293628	153,409	81,275	-72,134	-47.0%
300290		6,428	6,428	∞
300490	95,222	115,102	19,880	20.9%
300590	41,262	1,028	-40,234	-97.5%
300610		281	281	∞
300691		5,868	5,868	∞
310210	3,074,227	4,347,777	1,273,550	41.4%
310290		814	814	∞
320611	1,036,299	970,988	-65,311	-6.3%
320619	677,204	711,152	33,948	5.0%
320649	444,017	468,058	24,041	5.4%
320650		3,275	3,275	∞
320730	5,234	29,360	24,126	460.9%
320740	1,980	7,070	5,090	257.1%
320810	2,211	11,896	9,685	438.0%
320820	4,090	17,096	13,006	318.0%
320890	55,161	112,139	56,978	103.3%
320910		4,972	4,972	∞
321210	18,585	16,259	-2,326	-12.5%
321290		403	403	∞
321410	44,817	19,985	-24,832	-55.4%
321490	12,306	31,830	19,524	158.7%
321511	43,715	112,794	69,079	158.0%
321519	33,273	226,356	193,083	580.3%
321590	3,502	4,114	612	17.5%
330210	0	10,856	10,856	∞
330410	1,957	345	-1,612	-82.4%
330420	1,803	223	-1,580	-87.6%
330491		800	800	∞
330499	296,708	374,641	77,933	26.3%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
330510	56,037	100,153	44,116	78.7%
330590	75,835	30,460	-45,375	-59.8%
330741	275,859	520,411	244,552	88.7%
330749	3,624	9,193	5,569	153.7%
330790	1,147	355	-792	-69.0%
340111	2,396,463	2,745,431	348,968	14.6%
340119	192,707	372,901	180,194	93.5%
340120	962,750	1,182,875	220,125	22.9%
340130	19,196	69,977	50,781	264.5%
340211	0	17,139	17,139	∞
340212	1,213	8,457	7,244	597.2%
340213	119,056	127,504	8,448	7.1%
340219	170,050	9,719	-160,331	-94.3%
340220	27,830	6,705	-21,125	-75.9%
340290	14,026	11,310	-2,716	-19.4%
340319	101,971	195,637	93,666	91.9%
340399	394,106	90,276	-303,830	-77.1%
340490	478,193	728,927	250,734	52.4%
340510	41,427	32,576	-8,851	-21.4%
340540		2,289	2,289	∞
340590	31,519	91,018	59,499	188.8%
340600	526,146	684,143	157,997	30.0%
350510	63,646	88,595	24,949	39.2%
350610	4,351	3,306	-1,045	-24.0%
350691	83,731	112,934	29,203	34.9%
360690	17,738	27,492	9,754	55.0%
370130	0	2,323,564	2,323,564	∞
370199	12,940	397,143	384,203	2969.1%
370243	25,082	16,409	-8,673	-34.6%
370400		211	211	∞
370590	500	22,278	21,778	4355.6%
370610		205	205	∞
370790	90,562	90,397	-165	-0.2%
380210	441,805	481,855	40,050	9.1%
380290	29,148	9,453	-19,695	-67.6%
380700	43,350	36,267	-7,083	-16.3%
380891	0	273,731	273,731	∞
380892	0	15,804	15,804	∞
380893	735,232	766,677	31,445	4.3%
380991	3,865	14,305	10,440	270.1%
381010	676	16,335	15,659	2316.4%
381090		524	524	∞
381129	64,752	55,279	-9,473	-14.6%
381190		285	285	∞
381210		212	212	∞
381220	1,039,311	1,322,100	282,789	27.2%
381230	239,108	5,322	-233,786	-97.8%
381512	4,065,436	5,559,830	1,494,394	36.8%
381590		466	466	∞
381600		4,989	4,989	∞
381800	6,766,190	5,433,523	-1,332,667	-19.7%
381900	2,248	16,652	14,404	640.7%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
382200		1,226	1,226	∞
382311	1,179,863	2,221,388	1,041,525	88.3%
382312	464,738	522,622	57,884	12.5%
382319	1,403,653	2,016,847	613,194	43.7%
382370	1,352,626	2,029,918	677,292	50.1%
382490	1,681,954	1,768,856	86,902	5.2%
EPA品目合計	56,663,938	59,830,038	3,166,100	5.6%
全品目合計	56,948,982	59,830,038	2,881,056	5.1%
(全品目)-(EPA)	292,190	0	-292,190	-100.0%
EPAカバー率	99.5%	100.0%		

第7部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
390110	393,455	588,871	195,416	49.7%
390290	96,310	107,569	11,259	11.7%
390319	89,889	70,835	-19,054	-21.2%
390430	22,448	63,589	41,141	183.3%
390440	79,047	133,500	54,453	68.9%
390461	6,217	348	-5,869	-94.4%
390521	79,743	74,291	-5,452	-6.8%
390690	1,318	921	-397	-30.1%
390710	2,515	146,616	144,101	5729.7%
390720	330,982	64,833	-266,149	-80.4%
390730	3,427,588	3,749,094	321,506	9.4%
390740	363,651	350,304	-13,347	-3.7%
390760	2,261,000	3,813,890	1,552,890	68.7%
390791	10,225	361,562	351,337	3436.1%
390799	2,293,960	2,596,065	302,105	13.2%
390810	3,472,366	5,588,512	2,116,146	60.9%
390890	147,120	34,887	-112,233	-76.3%
390920	5,953	794	-5,159	-86.7%
390940	11,584	23,270	11,686	100.9%
390950		747	747	∞
391000	122,772	49,275	-73,497	-59.9%
391110	3,101	1,453	-1,648	-53.1%
391190	9,974	1,994	-7,980	-80.0%
391390		759	759	∞
391510		4,284	4,284	∞
391590	7,091	9,002	1,911	26.9%
391620		1,515	1,515	∞
391690	15,661	6,928	-8,733	-55.8%
391722	4,236	1,642	-2,594	-61.2%
391723		5,520	5,520	∞
391731		612	612	∞
391732	50,133	90,840	40,707	81.2%
391739	0	71,608	71,608	∞
391740	10,015	34,355	24,340	243.0%
391810	13,534	4,553	-8,981	-66.4%
391890	8,051	1,719	-6,332	-78.6%
391910	51,141	53,472	2,331	4.6%
391990	65,548	100,517	34,969	53.3%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
392010	8,656,048	12,410,093	3,754,045	43.4%
392020	795,690	1,185,856	390,166	49.0%
392030	5,706	1,565	-4,141	-72.6%
392043	576	2,297	1,721	298.8%
392049	1,596	44,150	42,554	2666.3%
392051	528,451	185,875	-342,576	-64.8%
392059		226	226	∞
392061		216	216	∞
392062	4,783,791	7,442,802	2,659,011	55.6%
392063	1,693	765	-928	-54.8%
392069	151,116	103,293	-47,823	-31.6%
392099	611,532	201,275	-410,257	-67.1%
392113	5,258	4,764	-494	-9.4%
392119	87,715	108,666	20,951	23.9%
392190	1,359,145	1,123,013	-236,132	-17.4%
392220	3,078	11,877	8,799	285.9%
392290	3,360	31,761	28,401	845.3%
392310	1,482,214	1,620,739	138,525	9.3%
392321	5,903,092	7,447,646	1,544,554	26.2%
392329	320,444	210,759	-109,685	-34.2%
392330	6,442	15,442	9,000	139.7%
392340	46,384	42,359	-4,025	-8.7%
392350	131,545	95,297	-36,248	-27.6%
392390	1,216,617	1,368,060	151,443	12.4%
392410	153,901	328,364	174,463	113.4%
392490	406,512	550,065	143,553	35.3%
392510		303	303	∞
392520	2,149	282	-1,867	-86.9%
392590	94,296	118,457	24,161	25.6%
392610	51,617	89,215	37,598	72.8%
392620	626,509	590,435	-36,074	-5.8%
392640	2,238	965	-1,273	-56.9%
392690	1,321,953	1,721,291	399,338	30.2%
400110	990,674	1,361,552	370,878	37.4%
400121	1,181,432	884,756	-296,676	-25.1%
400122	511,742	706,640	194,898	38.1%
400129	257,862	257,289	-573	-0.2%
400219	2,911	2,036	-875	-30.1%
400220		1,842	1,842	∞
400231	580	979	399	68.8%
400249		780	780	∞
400259	69,868	83,806	13,938	19.9%
400270	262	3,094	2,832	1080.9%
400280		801	801	∞
400299	88,494	84,124	-4,370	-4.9%
400300	155,887	161,542	5,655	3.6%
400400	11,446	3,048	-8,398	-73.4%
400510	28,292	7,794	-20,498	-72.5%
400591		912	912	∞
400610	60,734	5,115	-55,619	-91.6%
400700	218,643	161,457	-57,186	-26.2%
400811	38,880	69,757	30,877	79.4%
400819	18,656	2,998	-15,658	-83.9%
400821	146,555	299,783	153,228	104.6%
400829	44,220	5,081	-39,139	-88.5%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
400911	89,854	82,038	-7,816	-8.7%
400912	1,711	3,883	2,172	126.9%
400931	97,616	85,565	-12,051	-12.3%
400942	277	919	642	231.8%
401012	1,346	550	-796	-59.1%
401031	12,177	5,237	-6,940	-57.0%
401039	15,136	13,882	-1,254	-8.3%
401110	19,501	10,645	-8,856	-45.4%
401120	8,054	4,199	-3,855	-47.9%
401162	139,828	178,986	39,158	28.0%
401163	115,139	248,661	133,522	116.0%
401220		1,676	1,676	∞
401290	99,880	119,365	19,485	19.5%
401410	140,328	144,069	3,741	2.7%
401490	925,689	870,008	-55,681	-6.0%
401511	2,274,098	2,253,801	-20,297	-0.9%
401519	6,430,305	9,240,284	2,809,979	43.7%
401590	9,981	425	-9,556	-95.7%
401610	15,981	5,455	-10,526	-65.9%
401691	379,835	340,270	-39,565	-10.4%
401692		218	218	∞
401693	486,699	617,784	131,085	26.9%
401695	9,737	8,242	-1,495	-15.4%
401699	1,666,898	2,504,533	837,635	50.3%
401700	248,735	563,315	314,580	126.5%
EPA品目合計	59,233,239	76,677,915	17,444,676	29.5%
全品目合計	61,424,619	78,518,205	17,093,586	27.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	1,840,290	1,548,100	529.8%
EPAカバー率	96.4%	97.7%		

第8部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
410320	280,373	314,621	34,248	12.2%
410640	55,928	18,142	-37,786	-67.6%
411390		586	586	∞
420212	396	419	23	5.8%
420221	308	515	207	67.2%
420222	3,757	13,937	10,180	271.0%
420231	932	3,388	2,456	263.5%
420232	3,287	10,961	7,674	233.5%
420291	4,099	11,088	6,989	170.5%
420292	66,976	86,173	19,197	28.7%
420299	3,402	878	-2,524	-74.2%
420500	279	3,248	2,969	1064.2%
EPA品目合計	419,737	463,956	44,219	10.5%
全品目合計	427,423	494,948	67,525	15.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	30,992	-261,198	-89.4%
EPAカバー率	98.2%	93.7%		

第9部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
440725	185,319	719,073	533,754	288.0%
440726	1,217,472	1,752,425	534,953	43.9%
440729	4,885,348	5,253,127	367,779	7.5%
440799	3,292,729	3,748,379	455,650	13.8%
440831	723,579	375,435	-348,144	-48.1%
440839	608,071	926,604	318,533	52.4%
440890	51,445	678,244	626,799	1218.4%
441011	152,442	202,150	62,601	41.1%
441019		12,893		
441112	5,328,082	3,260,526	2,351,598	44.1%
441113		1,404,369		
441114		1,513,634		
441192		1,193,247		
441193		307,904		
441210	90,782,149	11,635	28,588,505	31.5%
441231		91,270,570		
441232		20,108,435		
441239		29,344		
441294		3,652,659		
441299		4,298,011		
441400	88,956	64,306	-24,650	-27.7%
441510	4,259	1,791	-2,468	-57.9%
441520	298,199	181,828	-116,371	-39.0%
441840	5,667	157,115	151,448	2672.5%
441871	8,677	7,743	56,038	645.8%
441872		56,385		
441879		587		
442090	141,509	130,846	-10,663	-7.5%
EPA品目合計	107,773,903	141,319,265	33,545,362	31.1%
全品目合計	145,254,876	179,977,523	34,722,647	23.9%
(全品目)-(EPA)	292,190	38,658,258	38,366,068	13130.5%
EPAカバー率	74.2%	78.5%		

第 10 部:該当コードなし

第11部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
510610	1,414	4,691	3,277	231.8%
510710	2,517,071	2,547,139	30,068	1.2%
510720	314	318,998	318,684	101491.7%
510820	397	4,435	4,038	1017.1%
510910		1,967	1,967	∞
511230		8,162	8,162	∞
511290		1,581	1,581	∞
520527		3,626	3,626	∞
520548		5,451	5,451	∞
520811	287,323	362,148	74,825	26.0%
520812	165,215	173,624	8,409	5.1%
520813	6,951	4,293	-2,658	-38.2%
520819	175,279	222,222	46,943	26.8%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
520821	4,603	2,615	-1,988	-43.2%
520822	2,451	9,297	6,846	279.3%
520829	13,269	4,188	-9,081	-68.4%
520832		1,751	1,751	∞
520839	1,166	1,202	36	3.1%
520852		375	375	∞
520919		1,541	1,541	∞
520929	8,586	8,354	-232	-2.7%
520939	3,623	2,115	-1,508	-41.6%
521011	0	39,044	39,044	∞
521021	516	2,683	2,167	420.0%
521031	9,680	6,294	-3,386	-35.0%
521032	727	391	-336	-46.2%
521039		2,217	2,217	∞
521111		278	278	∞
521112	0	24,587	24,587	∞
540233	137,189	4,707	-132,482	-96.6%
540246	254,910	442,394	187,484	73.5%
540262		222	222	∞
540720	2,565	1,349	-1,216	-47.4%
540761	5,642	264	-5,378	-95.3%
540782	1,883	6,735	4,852	257.7%
540784	6,958	2,232	-4,726	-67.9%
550320		3,257	3,257	∞
550620	5,779	12,944	7,165	124.0%
550921	179,481	215,335	35,854	20.0%
550922	114,825	97,789	-17,036	-14.8%
550952	0	115,681	115,681	∞
551211	65,764	44,379	-21,385	-32.5%
551219		367	367	∞
551311	1,470	932	-538	-36.6%
551331		991	991	∞
551341	7,954	13,990	6,036	75.9%
551412	9,249	6,156	-3,093	-33.4%
551513		4,563	4,563	∞
551611	0	18,234	18,234	∞
560410	19,471	10,279	-9,192	-47.2%
560749	64,925	103,405	38,480	59.3%
560819	12,475	17,920	5,445	43.6%
560900	117,669	153,238	35,569	30.2%
570110	13,183	1,394	-11,789	-89.4%
570190	359	6,938	6,579	1832.6%
570210	529	1,302	773	146.1%
570320	6,813	233	-6,580	-96.6%
570330	427,714	658,795	231,081	54.0%
570490		424	424	∞
580430		579	579	∞
580632	700	649	-51	-7.3%
590310	32,848	100,209	67,361	205.1%
590800		745	745	∞
591132	130,520	118,637	-11,883	-9.1%
591140	327	2,202	1,875	573.4%
591190	5,870	32,862	26,992	459.8%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
600290	7,891	25,444	17,553	222.4%
600320	1,080	1,080	0	0.0%
600532	1,724	340	-1,384	-80.3%
600633		234	234	∞
610120	9,931	783	-9,148	-92.1%
610220	3,207	961	-2,246	-70.0%
610230	22,452	3,034	-19,418	-86.5%
610332		505	505	∞
610342	8,828	4,913	-3,915	-44.3%
610343	3,083	3,253	170	5.5%
610423		1,964	1,964	∞
610432	483	347	-136	-28.2%
610441		427	427	∞
610444	1,345	1,936	591	43.9%
610451		241	241	∞
610462	11,705	6,767	-4,938	-42.2%
610463	4,027	2,819	-1,208	-30.0%
610469		2,760	2,760	∞
610510	63,659	15,812	-47,847	-75.2%
610520	260	3,062	2,802	1077.7%
610610	39,861	9,366	-30,495	-76.5%
610620	5,773	2,110	-3,663	-63.5%
610690		3,233	3,233	∞
610711	742	491	-251	-33.8%
610821	17,332	7,103	-10,229	-59.0%
610822	2,506	1,349	-1,157	-46.2%
610831	1,914	13,476	11,562	604.1%
610892		517	517	∞
610910	715,924	538,016	-177,908	-24.9%
610990	6,820	1,558	-5,262	-77.2%
611011	13,475	17,849	4,374	32.5%
611012	0	79,769	79,769	∞
611020	358,759	126,573	-232,186	-64.7%
611030	111,010	169,659	58,649	52.8%
611090		4,642	4,642	∞
611120	29,815	30,803	988	3.3%
611130	3,218	490	-2,728	-84.8%
611190	438	3,243	2,805	640.4%
611420	617	1,021	404	65.5%
611430	999	5,366	4,367	437.1%
611596		552	552	∞
611610	3,819,858	4,061,993	242,135	6.3%
611692	8,715	8,184	-531	-6.1%
611693	494,444	409,959	-84,485	-17.1%
611699	1,985	558	-1,427	-71.9%
611710		295	295	∞
611780	43,641	13,151	-30,490	-69.9%
620113	2,492	2,849	357	14.3%
620191	1,736	860	-876	-50.5%
620192	393	514	121	30.8%
620193	17,631	2,336	-15,295	-86.8%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
620212	31,471	6,009	-25,462	-80.9%
620213	3,625	7,780	4,155	114.6%
620219		3,159	3,159	∞
620293	9,208	356	-8,852	-96.1%
620332	2,536	1,416	-1,120	-44.2%
620333	1,185	654	-531	-44.8%
620342	60,150	104,167	44,017	73.2%
620343	9,408	8,354	-1,054	-11.2%
620432	3,871	11,362	7,491	193.5%
620442	295	1,977	1,682	570.2%
620443		939	939	∞
620453		1,122	1,122	∞
620462	39,379	235,960	196,581	499.2%
620463	838	873	35	4.2%
620520	408,874	837,323	428,449	104.8%
620530		6,442	6,442	∞
620610		1,804	1,804	∞
620630	72,867	124,547	51,680	70.9%
620640	336	340	4	1.2%
620690	1,356	1,234	-122	-9.0%
620891		364	364	∞
621010	302,652	298,323	-4,329	-1.4%
621112	406	308	-98	-24.1%
621133	5,450	214	-5,236	-96.1%
621142	3,613	5,400	1,787	49.5%
621143	5,924	522	-5,402	-91.2%
621210	1,338	4,139	2,801	209.3%
621290		476	476	∞
621320	358,876	395,115	36,239	10.1%
621410		328	328	∞
621490	454	3,417	2,963	652.6%
630221	306	15,965	15,659	5117.3%
630229	204	953	749	367.2%
630231	1,426	24,269	22,843	1601.9%
630251	35,615	36,332	717	2.0%
630253	1,033	1,367	334	32.3%
630259	21,681	40,175	18,494	85.3%
630260	1,767	932	-835	-47.3%
630291		3,684	3,684	∞
630491	10,931	10,753	-178	-1.6%
630492	3,352	2,148	-1,204	-35.9%
630493	22,484	10,034	-12,450	-55.4%
630532	50,867	661	-50,206	-98.7%
630533		6,458	6,458	∞
630622	39,616	49,807	10,191	25.7%
630630		1,395	1,395	∞
630790	250,958	269,209	18,251	7.3%
630900	26,340	17,660	-8,680	-33.0%
EPA品目合計	12,456,122	14,118,394	1,662,272	13.3%
全品目合計	14,168,882	18,961,600	4,792,718	33.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	4,843,206	4,551,016	1557.6%
EPAカバー率	87.9%	74.5%		

第12部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
640299	127,589	83,889	-43,700	-34.3%
650590	211,959	265,685	53,726	25.3%
650610	1,303	2,154	851	65.3%
650691	316	286	-30	-9.5%
650699	52,337	12,524	-39,813	-76.1%
660199		238	238	∞
EPA品目合計	393,504	364,776	-28,728	-7.3%
全品目合計	446,791	400,558	-46,233	-10.3%
(全品目)-(EPA)	292,190	35,782	-256,408	-87.8%
EPAカバー率	88.1%	91.1%		

第13部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
680421	2,429	16,193	13,764	566.7%
680422	998	2,334	1,336	133.9%
680510		821	821	∞
680520	197,651	134,593	-63,058	-31.9%
680530	252	1,717	1,465	581.3%
690220	359,861	595,761	235,900	65.6%
690290		1,517	1,517	∞
690320	39,748	15,528	-24,220	-60.9%
690710		347	347	∞
690790	81,015	79,225	-1,790	-2.2%
690890	28,853	59,350	30,497	105.7%
691110	57,975	78,299	20,324	35.1%
691190		3,228	3,228	∞
691200	188,218	254,645	66,427	35.3%
691310	11,593	18,461	6,868	59.2%
691390	3,796	1,246	-2,550	-67.2%
700521	45,409	124,125	78,716	173.3%
700719	252,638	353,855	101,217	40.1%
700729		560	560	∞
701310		842	842	∞
701349		802	802	∞
701391		217	217	∞
EPA品目合計	1,270,436	1,743,666	473,230	37.2%
全品目合計	7,045,588	8,549,542	1,503,954	21.3%
(全品目)-(EPA)	292,190	6,805,876	6,513,686	2229.3%
EPAカバー率	18.0%	20.4%		

第14部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
711311	6,953	368	-6,585	-94.7%
711319	16,342	8,861	-7,481	-45.8%
711620		309	309	∞
711711		214	214	∞
711719	2,328	7,830	5,502	236.3%
711790	380	355	-25	-6.6%
EPA品目合計	26,003	17,937	-8,066	-31.0%
全品目合計	7,064,469	20,511,136	13,446,667	190.3%
(全品目)-(EPA)	292,190	20,493,199	20,201,009	6913.7%
EPAカバー率	0.4%	0.1%		

第15部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
730900	21,971	47,742	25,771	117.3%
731029	308,126	32,524	-275,602	-89.4%
731100	314	5,917	5,603	1784.4%
731811	24,636	10,242	-14,394	-58.4%
731812	4,311	5,206	895	20.8%
731813	3,399	11,205	7,806	229.7%
731814	7,068	36,089	29,021	410.6%
731815	1,369,572	1,381,856	12,284	0.9%
731816	536,425	512,404	-24,021	-4.5%
731819	805	1,512	707	87.8%
731822	10,037	12,132	2,095	20.9%
731823		1,656	1,656	∞
731824		301	301	∞
731829	8,032	7,389	-643	-8.0%
740710	674,595	744,649	70,054	10.4%
740811	2,133,640	1,663,000	-470,640	-22.1%
740819	26,996	7,440	-19,556	-72.4%
740821	38,154	59,625	21,471	56.3%
740829	329	1,530	1,201	365.0%
740911	37,161	73,009	35,848	96.5%
740919	0	12,811	12,811	∞
740921	32,491	94,268	61,777	190.1%
740940	512	320	-192	-37.5%
740990	492	8,881	8,389	1705.1%
741011	1,424,550	2,435,583	1,011,033	71.0%
741012		5,023	5,023	∞
741021	1,721,309	1,893,570	172,261	10.0%
741022		559	559	∞
741110	53,822	219,127	165,305	307.1%
741129	1,418	845	-573	-40.4%
741300	26,258	11,971	-14,287	-54.4%
750620	382	949	567	148.4%
750890	0	42,581	42,581	∞
760429	4,133	4,263	130	3.1%
760611	20,383	69,570	49,187	241.3%
760691	122,181	68,420	-53,761	-44.0%
760711		1,566	1,566	∞
760719	84,644	58,777	-25,867	-30.6%
760720	691	15,286	14,595	2112.2%
760810	708	5,449	4,741	669.6%
760900		787	787	∞
761090	77,423	163,901	86,478	111.7%
761290	423	2,116	1,693	400.2%
761610	2,527	5,260	2,733	108.2%
761699	104,736	337,753	233,017	222.5%
780600	12,102	7,874	-4,228	-34.9%
790310	51,604	416,611	365,007	707.3%
790700	173,708	178,334	4,626	2.7%
800120	0	65,331	65,331	∞
800300	36,764	39,344	2,580	7.0%
800700	53,760	44,633	-9,127	-17.0%

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
810790		1,173	1,173	∞
810890	360	3,426	3,066	851.7%
811222	1,037	946	-91	-8.8%
811229	430	4,194	3,764	875.3%
821490	962	1,036	74	7.7%
830160	58,521	3,175	-55,346	-94.6%
830170	6,410	316	-6,094	-95.1%
830210	26,148	40,967	14,819	56.7%
830220	427,192	402,518	-24,674	-5.8%
830241	277,534	286,935	9,401	3.4%
830242	117,601	65,931	-51,670	-43.9%
830249	53,779	82,572	28,793	53.5%
830250	72,694	87,505	14,811	20.4%
830260	6,894	46,013	39,119	567.4%
830400	283	234	-49	-17.3%
830621		325	325	∞
830629	3,198	1,233	-1,965	-61.4%
830630	45,391	71,096	25,705	56.6%
830890		1,009	1,009	∞
830990	187,768	276,499	88,731	47.3%
831110		1,379	1,379	∞
831120	25,100	51,582	26,482	105.5%
831130	13,676	28,221	14,545	106.4%
831190	0	77,859	77,859	∞
EPA品目合計	10,537,570	12,363,335	1,825,765	17.3%
全品目合計	23,806,680	38,510,937	14,704,257	61.8%
(全品目)-(EPA)	292,190	26,147,602	25,855,412	8848.8%
EPAカバー率	44.3%	32.1%		

第16部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
854411	669,302	1,248,459	579,157	86.5%
854419	5,140	2,234	-2,906	-56.5%
854420	243,087	184,586	-58,501	-24.1%
854519	2,307	1,549	-758	-32.9%
854620	1,188	825	-363	-30.6%
EPA品目合計	921,024	1,437,653	516,629	56.1%
全品目合計	569,250,889	584,371,723	15,120,834	2.7%
(全品目)-(EPA)	292,190	582,934,070	582,641,880	199405.1%
EPAカバー率	0.2%	0.2%		

第 17 部: 該当コードなし

第18部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
900319	158,407	142,457	-15,950	-10.1%
900390	11,964	40,901	28,937	241.9%
900490	10,924	36,587	25,663	234.9%
EPA品目合計	181,295	219,945	38,650	21.3%
全品目合計	47,040,871	51,086,360	4,045,489	8.6%
(全品目)-(EPA)	292,190	50,866,415	50,574,225	17308.7%
EPAカバー率	0.4%	0.4%		

第 19 部:該当コードなし

第20部

コード	2005年	2007年	増加額	増加率
	貿易額	貿易額		
940190	447,500	1,049,145	601,645	134.4%
940410		1,189	1,189	∞
940421	132,155	202,951	70,796	53.6%
940429	401,608	594,612	193,004	48.1%
940490	61,804	33,193	-28,611	-46.3%
940592	25,654	1,034	-24,620	-96.0%
950300	387,928	330,253	-57,675	-14.9%
960200		1,754	1,754	∞
EPA品目合計	1,456,649	2,214,131	757,482	52.0%
全品目合計	26,136,785	29,951,265	3,814,480	14.6%
(全品目)-(EPA)	292,190	27,737,134	27,444,944	9392.8%
EPAカバー率	5.6%	7.4%		

第 20 部:該当コードなし

第 21 部:該当コードなし

出所) 日本関税協会

(2) 部ごとの比較の補正一覧

補正条件

1. 2005年貿易額が空欄で、増加額が10,000(千円)以上のもの
2. 増加率が+1000%以上のもの
3. 増加率が-100%以上のもの
4. その他

単位：千円

コード		2005年	2007年	増加額	増加率	備考
コード	主な品目内容	貿易額	貿易額			
060313	切花・らん	222,382	504,529	282,147	126.9%	品目の分け方が変更。 07年で、060311～060319は、05年では、060310となっている。 05年コード：060310010
060314	切花・菊	4,217,413	5,666,380	1,448,967	34.4%	品目の分け方が変更。 07年で、060311～060319は、05年では、060310となっている。 05年コード：060310020
060319	切花・その他	100,821	82,554	-18,267	-18.1%	品目の分け方が変更。 07年で、060311～060319は、05年では、060310となっている。 05年コード：060310090
380893	除草剤など	735,232	766,677	31,445	4.3%	コード変更。 07年で、380891～99は、05年では、380810～90となっている。 05年コード：380830
441011	パーテイクルボード、 それに類するボード	152,442	202,150	62,601	41.1%	品目の分け方が変更。 05年、07年とも4410での比較。441011、19ともEPA対象品。
441019			12,893			
441112	繊維板	5,328,082	3,260,526	2,351,598	44.1%	品目の分け方が変更。 05年、07年とも4411での比較。441112、13、14、92、93はEPA対象品。
441113			1,404,369			
441114			1,513,634			
441192			1,193,247			
441193			307,904			
441210	合板、ベニヤドパネル、 その他の積層木材	90,782,149	11,635	28,588,505	31.5%	品目の分け方が変更。 05年、07年とも4412での比較。4412全て、EPA対象品。
441231			91,270,570			
441232			20,108,435			
441239			29,344			
441294			3,652,659			
441299			4,298,011			
441871	木製建具、建築 用木工品(組み 合わせた床用パ ネル)	8,677	7,743	56,038	645.8%	コード・品目名変更。 07年で、441872～79(組み合わせた床用パネル)は、05年では、 441830(寄せ木パネル)となっている。 05年コード：441830
441872			56,385			
441879			587			
540246	合成繊維の長繊維 の糸	254,910	442,394	187,484	73.5%	コード変更。 07年で、540244～49は、05年では、540241～49となっている。 05年コード：540242
630259	テーブルリネン	21,681	40,175	18,494	85.3%	コード削除。 07年の630259(その他の紡織用繊維製)は、05年の630252(亜 麻製)も含む。 05年コード：630252、59
950300	車輪つきがん具、 人形用乳母車、 人形など	387,928	330,253	-57,675	-14.9%	品目の分け方が変更。 07年の950300は、05年では、950100、950210～99、950310～90 となっている。 05年コード：9503 (9501、9502は輸入なし)

(3) 類ごとの比較

類ごと(抜粋)の貿易額合計と増加額、増加率
【07年EPA非対象品も含む】

単位：千円

部	HSコード	合計額		増加額	増加率
		2005年	2007年		
第2部	06	5,615,135	7,459,372	1,844,237	32.8%
	07	40,426	73,792	33,366	82.5%
	08	-	209	209	∞
	09	1,750,575	3,323,066	1,572,491	89.8%
	10	-	-	-	-
	11	475,981	828,895	352,914	74.1%
	12	386,145	342,648	-43,497	-11.3%
	13	30,448	63,694	33,246	109.2%
第3部	14	62,386	46,404	-15,982	-25.6%
	15	32,486,670	57,031,142	24,544,472	75.6%
第4部	16	263,012	281,511	18,499	7.0%
	17	65,991	171,568	105,577	160.0%
	18	5,034,121	11,080,858	6,046,737	120.1%
	19	1,638,632	2,020,000	381,368	23.3%
	20	403,711	418,965	15,254	3.8%
	21	1,240,042	2,161,120	921,078	74.3%
	22	706,598	639,761	-66,837	-9.5%
	23	102,508	103,809	1,301	1.3%
第9部	24	119,127	201,768	82,641	69.4%
	44	145,254,876	179,977,523	34,722,647	23.9%
	45	-	-	-	-
第16部	46	-	-	-	-
	84	127519741	106,135,366	-21,384,375	-16.8%
	85	441,731,148	478,236,357	36,505,209	8.3%
第20部	94	20,298,781	21,777,364	1,478,583	7.3%
	95	2,985,391	3,548,231	562,840	18.9%
	96	2,852,613	4,625,670	1,773,057	62.2%

出所) 日本関税協会

類ごと(抜粋)の貿易額合計と増加額、増加率
【07年EPA対象品のみ】

部	HSコード	合計額		増加額	増加率
		2005年	2007年		
第2部	06	1,068,873	7,459,372	6,390,499	597.9%
	07	40,426	73,792	33,366	82.5%
	08	-	209	209	∞
	09	1,744,351	3,312,755	1,568,404	89.9%
	10	-	-	-	-
	11	-	-	-	-
	12	349,272	297,402	-51,870	-14.9%
	13	-	1,605	1,605	∞
第3部	14	62,386	46,404	-15,982	-25.6%
	15	30,907,078	56,221,593	25,314,515	81.9%
第4部	16	-	-	-	-
	17	-	-	-	-
	18	4,411,924	9,748,059	5,336,135	120.9%
	19	39,360	36,039	-3,321	-8.4%
	20	107,890	91,089	-16,801	-15.6%
	21	6,939	4,403	-2,536	-36.5%
	22	545,534	622,638	77,104	14.1%
	23	99,372	103,809	4,437	4.5%
第9部	24	2,913	2,891	-22	-0.8%
	44	12,380,218	141,319,265	128,939,047	1041.5%
	45	-	-	-	-
第16部	46	-	-	-	-
	84	-	-	-	-
第20部	85	921,024	1,437,653	516,629	56.1%
	94	1,068,721	1,882,124	813,403	76.1%
	95	-	330,253	330,253	∞
	96	-	1,754	1,754	∞